平成２７年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査
（平成２８年度調査）

（６）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業
報　告　書

目　次

I 背景と目的 1

II 研究事業の実施体制 2

１．　検討委員会の設置・運営 2
２．　検討委員会における検討内容 3

III 調査方法 4

１．　認知症高齢者に対するケアマネジメント調査 4
（１）　調査の概要 4
（２）　調査対象 4
（３）　調査期間 4
（４）　調査の方法 4
（５）　調査項目 5
２．　認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査 7
（１）　調査の概要 7
（２）　調査対象事業所 7
（３）　調査期間 7
（４）　調査の方法 8
（５）　調査項目 8

IV 調査結果 9

１．　認知症高齢者に対するケアマネジメント調査 9
（１）　回収状況 9
（２）　集計表の表示について 9
（３）　結果概要 10
２．　認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査 29
（１）　回収状況 29
（２）　サービスの分類方法 29
（３）　集計表の表示について 29
（４）　結果概要 30

V まとめと考察 47

参考資料１　単純集計結果 50

１．　認知症高齢者に対するケアマネジメント調査 50
（１）　居宅介護支援事業所票 50
（２）　介護支援専門員票 64

２．　認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査..... 80
参考資料２　調査票 199
１．　認知症高齢者に対するケアマネジメント調査..... 199
A-1 居宅介護支援事業所票..... 199
A-2 介護支援専門員票..... 203
２．　認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査..... 208
B-1 訪問介護票 208
B-2 訪問リハビリテーション票..... 215
B-3 訪問看護票 223
B-4 通所介護票 229
B-5 通所リハビリテーション票..... 236
B-6 特定施設入居者生活介護票..... 243
B-7 介護老人福祉施設票..... 250
B-8 介護老人保健施設票..... 257
B-9 介護療養型医療施設票..... 264
B-10 定期巡回・随時対応型訪問介護看護票..... 271
B-11 認知症対応型通所介護票..... 278
B-12 小規模多機能型居宅介護票..... 285
B-13 認知症対応型共同生活介護票..... 292
B-14 看護小規模多機能型居宅介護票..... 299
B-15 地域密着型通所介護票..... 306
参考資料３　結果概要..... 313

図　表　目　次

図表 1　調査項目（居宅介護支援事業所票）..... 5
図表 2　調査項目（介護支援専門員票）..... 6
図表 3　調査対象事業所..... 7
図表 4　調査項目（サービス事業所票）..... 8
図表 5　回収状況..... 9
図表 6　【介護支援専門員】介護支援専門員の担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）を把握している割合..... 10
図表 7　【居宅介護支援事業所】初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所としての方針の有無..... 11
図表 8　【居宅介護支援事業所】初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所としての方針（複数回答）..... 11
図表 9　【介護支援専門員】担当する利用者が認知症の状態にあることの把握（複数回答）..... 12
図表 10　【介護支援専門員】担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）の把握方法　（複数回答）..... 12
図表 11　【介護支援専門員】担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）を把握していない理由（複数回答）..... 13
図表 12　【介護支援専門員】担当する利用者について認知症が疑われ、診断を受けていない場合の対応（複数回答）..... 13
図表 13　【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアで重視している点（複数回答）..... 14
図表 14　【介護支援専門員】認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこと（複数回答）..... 14
図表 15　【介護支援専門員】認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うが、 実践できていないこと（複数回答）..... 15
図表 16　【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況..... 16
図表 17　【介護支援専門員】多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有しているか・作成・共有している利用者の対象範囲..... 17
図表 18　【介護支援専門員】多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有している代表的な連携先（複数回答）..... 18
図表 19　【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のアセスメントについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（上位 5 つ）..... 20

図表 20 【介護支援専門員】認知症の人のアセスメントにおいて重視していること（上位 5 つ）..... 21
図表 21 【介護支援専門員】認知症の人のアセスメントにおいて重視しているが、把握しづらいこと（複数回答）..... 22
図表 22 【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のケアプラン作成についてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）..... 23
図表 23 【介護支援専門員】認知症の人のケアプラン作成について重視している点..... 23
図表 24 【介護支援専門員】認知症の人のケアプラン作成における課題（複数回答）..... 24
図表 25 【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のモニタリングについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）..... 25
図表 26 【介護支援専門員】認知症の人のモニタリングについて重視している点. 25
図表 27 【介護支援専門員】認知症の人のモニタリングにおける課題（複数回答）..... 25
図表 28 【介護支援専門員】通常業務の一環として、行動・心理症状によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがあるか..... 26
図表 29 【介護支援専門員】認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較 26
図表 30 【介護支援専門員】認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（行動・心理症状（BPSD）によって入院）: 困難と感じる理由（複数回答）..... 26
図表 31 【居宅介護支援事業所】認知症の人の家族に対する支援（複数回答）... 27
図表 32 【居宅介護支援事業所】特定事業所加算の算定状況別に見た認知症の人の家族に対する支援（複数回答）..... 27
図表 33 【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（複数回答）..... 28
図表 34 【居宅介護支援事業所】法人内の研修・勉強会で重視している内容（上位３つまで）..... 28
図表 35 回収状況..... 29
図表 36 サービスの分類方法..... 29
図表 37 認知症の人のケアで重視している点（居宅系）（複数回答）..... 30
図表 38 認知症の人のケアで重視している点（施設・居住系）（複数回答）..... 30
図表 39 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況（居宅系）..... 32

図表 40　認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況（施設・居住系）. 33
図表 41　認知症の人のアセスメントについて事業所として重視していること（居宅系）
..... 35
図表 42　認知症の人のアセスメントについて事業所として重視していること（施設・
居住系）..... 36
図表 43　認知症の人の個別援助計画作成について特に力を入れていること（居宅系）
..... 37
図表 44　認知症の人の個別援助計画作成について特に力を入れていること（施設・居
住系）..... 37
図表 45　認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていること
（居宅系）..... 39
図表 46　認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていること
（施設・居住系）..... 40
図表 47　認知症の人に対するモニタリング（居宅系）（複数回答）..... 41
図表 48　認知症の人に対するモニタリング（施設・居住系）（複数回答）..... 41
図表 49　認知症の人の家族に対する支援（居宅系）..... 42
図表 50　認知症の人の家族に対する支援の内容（居宅系）（複数回答）..... 43
図表 51　認知症の人の家族に対する支援（施設・居住系）..... 43
図表 52　認知症の人の家族に対する支援の内容（施設・居住系）（複数回答）.... 44
図表 53　地域に貢献する活動の取り組み（居宅系）（複数回答）..... 45
図表 54　地域に貢献する活動の取り組み（施設・居住系）（複数回答）..... 46
図表 55　常勤職員数..... 50
図表 56　非常勤職員数..... 50
図表 57　要介護度別利用者実人数..... 51
図表 58　認知症高齢者日常生活自立度別実人数..... 52
図表 59　若年性認知症実人数..... 52
図表 60　認知症の人へのケアで重視している点（複数回答）..... 53
図表 61　初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所として
の方針の有無..... 53
図表 62　初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所として
の方針（複数回答）..... 53
図表 63　認知症の人のケアマネジメントに関する支援体制の有無..... 54
図表 64　認知症の人のケアマネジメントに関する支援体制（複数回答）..... 54
図表 65　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のアセスメントについてどの点
を重視するよう指導・助言しているか（上位 5 つ）..... 54
図表 66　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のケアプラン作成についてどの

点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）..... 55
図表 67　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のモニタリングについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）..... 55
図表 68　認知症の人の家族に対する支援内容（複数回答）..... 55
図表 69　他機関・他事業所等と連携した地域に貢献する活動..... 56
図表 70　地域に貢献する活動としての取り組み（複数回答）..... 56
図表 71　地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動（複数回答）..... 56
図表 72　認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（複数回答）..... 57
図表 73　受講対象者について（複数回答）..... 57
図表 74　法人内の研修・勉強会を定期的に実施している回数..... 57
図表 75　法人内の研修・勉強会で重視している内容（上位 3 つ）..... 57
図表 76　外部研修で学んだ内容の共有（複数回答）..... 58
図表 77　認知症の人のケアマネジメントを学ぶための外部研修への参加..... 58
図表 78　認知症の人のケアマネジメントを学ぶための外部研修への参加__受講者数..... 58
図表 79　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況..... 59
図表 80　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携をしていない理由（複数回答）..... 60
図表 81　多職種によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成・共有..... 60
図表 82　複数の職員によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成・共有の対象範囲 61
図表 83　複数の職員によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成・共有の代表的な連絡先（複数回答）..... 61
図表 84　認知症の人に対するケアマネジメントを行う上での課題（自由回答）... 62
図表 85　基礎資格..... 64
図表 86　介護支援専門員の経験年数..... 64
図表 87　介護支援専門員の経験年数__資格取得以降の経験年数..... 64
図表 88　勤務形態..... 64
図表 89　これまでの研修の受講状況..... 65
図表 90　１０月分の給付管理を行った担当利用者数..... 65
図表 91　担当する利用者の認知症高齢者の日常生活自立度別実人数..... 66
図表 92　認知症で精神病棟等に１２か月以上入院していた利用者数..... 66
図表 93　担当する利用者が認知症の状態にあることの把握（複数回答）..... 67
図表 94　医療機関に関する情報の収集方法（複数回答）..... 67
図表 95　担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）の把握..... 67

図表 96　担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）の把握方法（複数回答）. 68
図表 97　担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）を把握していない理由（複数回答）. 68
図表 98　担当する利用者について認知症が疑われ、鑑別診断を受けていない場合の対応（複数回答）. 68
図表 99　通常業務の一環として、行動・心理症状（ＢＰＳＤ）によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがあるか. 69
図表 100　病院で行われる退院支援のための会議に参加することがあるか. 69
図表 101　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較. 69
図表 102　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（行動・心理症状（ＢＰＳＤ）によって入院）：困難と感じる理由（複数回答）. 70
図表 103　通常業務の一環として、身体合併症によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがあるか. 70
図表 104　病院で行われる退院支援のための会議に参加することがあるか. 70
図表 105　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較. 71
図表 106　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（身体合併症によって入院）：困難と感じる理由（複数回答）. 71
図表 107　通常業務の一環として、認知症で精神病棟等に１２か月以上入院していた人の退院支援を行うことがあるか. 71
図表 108　１２ヶ月以上入院していた人と入院期間が１２ヶ月未満である人の退院支援の比較. 72
図表 109　１２ヶ月以上入院していた人と入院期間が１２ヶ月未満である人の退院支援の比較：困難と感じる理由（複数回答）. 72
図表 110　認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこと（複数回答）. . . . 73
図表 111　認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うが、実践できていないこと（複数回答）. 73
図表 112　認知症の人のアセスメントにおいて重視していること（上位 5 つ）. . . . 74
図表 113　認知症の人のアセスメントにおいて重視しているが、把握しづらいこと（複数回答）. 74
図表 114　認知症の人のケアプラン作成について重視している点. 74
図表 115　認知症の人のモニタリングについて重視している点. 75
図表 116　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有しているか. 75
図表 117　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有している利用者の対象範囲. 75
図表 118　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを

作成・共有している代表的な連携先（複数回答）..... 76
図表 119　認知症の人のケアマネジメントを行う上での連絡先の担当者..... 76
図表 120　認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携（複数回答）..... 76
図表 121　認知症の人のケアマネジメントを行う上での地域包括支援センターとの連携（複数回答）..... 77
図表 122　認知症の人の終末期ケアについての取り組み（複数回答）..... 77
図表 123　認知症の人のアセスメントにおける課題（複数回答）..... 78
図表 124　認知症の人のケアプラン作成における課題（複数回答）..... 78
図表 125　認知症の人へのモニタリングにおける課題（複数回答）..... 78
図表 126　認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携上の課題（複数回答）..... 79
図表 127　認知症高齢者日常生活自立度別実人数..... 84
図表 128　若年性認知症実人数..... 88
図表 129　認知症で精神病棟等に長期入院者数..... 88
図表 130　認知症の人へのケアに関して特に力を入れていること（複数回答）.... 89
図表 131　認知症ケアに必要な体制整備で特に力を入れて取り組んでいること（複数回答）..... 90
図表 132　特に力を入れていることを推進するにあたっての課題（複数回答）.... 91
図表 133　認知症の人へのケアに関しての評価や見直し（複数回答）..... 92
図表 134　認知症の人へのケアで重視している点（複数回答）..... 93
図表 135　職員にケアの方針を共有するための取り組み（複数回答）..... 94
図表 136　ケアの方針について職員での共有..... 95
図表 137　ケアの方針について本人・家族に対する説明（複数回答）..... 96
図表 138　認知症の人へのケアに関する環境整備（複数回答）..... 97
図表 139　認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等..... 98
図表 140　マニュアル・手順書等の運用開始時期..... 99
図表 141　マニュアル・手順書等の整備（複数回答）..... 100
図表 142　マニュアル・手順書等の内容（複数回答）..... 101
図表 143　マニュアル・手順書等の周知・共有（複数回答）..... 102
図表 144　マニュアル・手順書等の活用..... 103
図表 145　マニュアル・手順書等を整備していない理由（複数回答）..... 104
図表 146　認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（複数回答）... 105
図表 147　受講対象者について（複数回答）..... 106
図表 148　外部研修で学んだ内容の共有（複数回答）..... 107
図表 149　教育・人材育成を行っていない理由（複数回答）..... 108

図表 150　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況..... 109
図表 151　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携をしていない理由（複数回答）..... 125
図表 152　複数の職員によるアセスメントを踏まえての個別援助計画の作成・共有..... 141
図表 153　多職種による専門的なアセスメントの実施..... 142
図表 154　多職種による専門的なアセスメントの対象範囲..... 143
図表 155　多職種による専門的なアセスメントの代表的な連携先（複数回答）... 144
図表 156　多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由（複数回答）..... 145
図表 157　複数の職員によるアセスメントを踏まえての個別援助計画の作成・共有をしていない理由（複数回答）..... 146
図表 158　認知症の人の家族に対する支援..... 147
図表 159　認知症の人の家族に対する支援内容（複数回答）..... 148
図表 160　認知症の人の家族に対する支援を実施していない理由（複数回答）... 149
図表 161　地域に貢献する活動としての取り組み（複数回答）..... 150
図表 162　地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動（複数回答）..... 151
図表 163　若年性認知症の人に対する支援（複数回答）..... 152
図表 164　認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援（複数回答）. 153
図表 165　認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援で困難と感じる点（複数回答）..... 154
図表 166　認知症の人のアセスメントについて重視している点..... 155
図表 167　認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組み... 170
図表 168　認知症の人の症状や生活の変化について、職員間での共有方法（複数回答）..... 171
図表 169　情報共有ツールを活用して共有している【具体的内容】（複数回答）.. 172
図表 170　認知症の人の個別援助計画の作成について特に力を入れていること... 173
図表 171　認知症の人へのケアの提供について特に力を入れていること..... 177
図表 172　認知症の人に対するモニタリング（複数回答）..... 189
図表 173　認知症の人に対するモニタリング__定期的に実施している回数..... 190
図表 174　認知症の人に対するモニタリング__個別援助計画作成から一定期間後に実施..... 191
図表 175　モニタリング結果の活用（複数回答）..... 192
図表 176　アセスメントを行う際の課題（複数回答）..... 193
図表 177　個別援助計画を作成する際の課題（複数回答）..... 194

図表 178　個別援助計画を実行する上での課題（複数回答）..... 195
図表 179　モニタリングを実施する際の課題（複数回答）..... 196
図表 180　認知症の人に対するケアを行う上での課題（自由回答）..... 197

認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する実態調査研究事業の調査検討組織

設置要綱

１．設置目的

（株）三菱総合研究所は認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する実態調査研究事業の調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する実態調査研究事業の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

２．実施体制

（１）本調査検討組織は、粟田主一（東京都健康長寿医療センター　研究部長）を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。

（２）委員長が必要があると認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

３．調査検討組織の運営

（１）調査検討組織の運営は、（株）三菱総合研究所が行う。

（２）前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する実態調査研究事業の調査検討組織　委員等

委員長	粟田　主一（東京都健康長寿医療センター　研究部長）
委　員	今井　幸充（日本認知症ケア学会　理事長）
委　員	助川　未枝保（日本介護支援専門員協会　常任理事）
委　員	瀬戸　雅嗣（全国老人福祉施設協議会　副会長）
委　員	沼田　美幸（日本看護協会　医療政策部 部長）
委　員	藤井　賢一郎（上智大学総合人間科学部　准教授）
委　員	三根　浩一郎（公益社団法人全国老人保健施設協会　副会長）
委　員	宮島　渡（一般社団法人全国認知症介護指導者ネットワーク　副会長）
委　員	蓬田　隆子（全国グループホーム団体連合会　副代表）

（敬称略、５０音順）

【オブザーバー】

○　厚生労働省　老健局　総務課　認知症施策推進室　室長補佐　山田 義人
○　厚生労働省　老健局　総務課　認知症施策推進室　係長　石川 直人
○　厚生労働省　老健局　総務課　認知症施策推進室　山崎 修
○　厚生労働省　老健局　振興課　課長補佐　佐藤 美雄
○　厚生労働省　老健局　振興課　介護支援専門官　石山 麗子
○　厚生労働省　老健局　振興課　人材研修係長　田代 善行

（６）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する実態調査研究事業

１．調査の目的

平成 27 年度では、認知症高齢者に対するサービス提供の状況や事業所の体制について、各介護サービス横断的な調査を実施したところである。昨年度調査を踏まえ、平成 28 年度では、認知症の容態を踏まえた適切な介護サービスの提供の観点から、認知症高齢者に対するケアマネジメントのプロセスに着眼した以下の調査を実施する。

１）居宅介護支援事業所および介護支援専門員を対象に、認知症高齢者に対する一連のケアマネジメントプロセスの実態を把握

２）主要な居宅サービス・施設サービス・地域密着型サービス事業所を対象に、認知症高齢者に対するサービス提供の状況等の実態をサービス類型別（居宅サービス・施設サービス・地域密着型サービス）に把握

２．調査客体

A　認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

居宅介護支援事業所　※4,000 事業所程度（無作為抽出）及び居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員

B　認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

居宅サービス・施設サービス・地域密着型サービス事業所　※10,000 事業所程度（無作為抽出）

サービス類型	調査対象
居宅サービス	訪問介護、訪問リハビリテーション、訪問看護、通所介護、通所リハビリテーション、特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅）
施設サービス	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設
地域密着型サービス	定期巡回・随時訪問対応型訪問介護看護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護

３．主な調査項目

A　認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

〇居宅介護支援事業所票

認知症の疑いのある利用者の医学的診断・原因疾患の把握状況

認知症の人に対するケアマネジメントの方針、研修等の状況

認知症の人に対するケアマネジメントをする上での他機関との連携状況、課題　等

〇介護支援専門員票

認知症の疑いのある利用者の医学的診断・原因疾患の把握状況

認知症の人に対するケアマネジメントプロセスの状況（アセスメント、ケアプラン作成、関係者との連携、モニタリング実施状況　等）、認知症の人に対するケアマネジメントを行う上での課題　等

B　認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

認知症高齢者に対するケアについての事業所全体の取り組み状況

認知症高齢者に対する支援の内容（アセスメント、個別援助計画作成、ケアの提供状況等）

認知症高齢者に対する支援を行う上での課題　等

Ⅰ　背景と目的

本調査では、認知症の人に対する一連のケアマネジメントプロセスの実態を把握することを目的とし、全国の居宅介護支援事業所および介護支援専門員を対象としたアンケート調査を実施した。さらに、全国のサービス事業所を対象に、認知症の人に対する「アセスメント～個別援助計画～モニタリング」といった一連の支援体制・内容・課題や、他機関との連携、家族支援、地域に貢献する活動の実施状況など、事業所全体の取り組みの実態を把握するためのアンケート調査を実施した。

本調査における調査内容は以下のとおり。

認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する実態調査

（アンケート調査）

（１）認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

（２）認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

II　研究事業の実施体制

１．検討委員会の設置・運営

本研究の実施に際し、調査研究の企画、調査方法・様式の検討、調査結果の分析・まとめを行う場として、以下のとおり認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する実態調査研究事業に係る調査検討組織（以下、「検討委員会」と言う。）を設置した。

認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する
実態調査研究事業　検討委員会　委員

委　員　長	栗田　主一（東京都健康長寿医療センター　研究部長）
委　　員	今井　幸充（日本認知症ケア学会　理事長）
委　　員	助川　未枝保（日本介護支援専門員協会　常任理事）
委　　員	瀬戸　雅嗣（全国老人福祉施設協議会　副会長）
委　　員	沼田　美幸（日本看護協会　医療政策部 部長）
委　　員	藤井　賢一郎（上智大学総合人間科学部　准教授）
委　　員	三根　浩一郎（公益社団法人全国老人保健施設協会　副会長）
委　　員	宮島　渡（一般社団法人全国認知症介護指導者ネットワーク　副会長）
委　　員	蓬田　隆子（全国グループホーム団体連合会　副代表）

（敬称略、５０音順）

＜オブザーバー＞

厚生労働省　老健局　総務課　認知症施策推進室　室長補佐　山田　義人
厚生労働省　老健局　総務課　認知症施策推進室　係長　石川　直人
厚生労働省　老健局　総務課　認知症施策推進室　山崎　修
厚生労働省　老健局　振興課　課長補佐　佐藤　美雄
厚生労働省　老健局　振興課　介護支援専門官　石山　麗子
厚生労働省　老健局　振興課　人材研修係長　田代　善行

＜事務局＞

株式会社　三菱総合研究所　ヘルスケア・ウェルネス事業本部

２．検討委員会における検討内容

検討委員会の開催時期と議題

回	時期	議　題
第１回	平成 28 年 9 月 8 日（木） 10：00～12：00	・　調査研究計画書について ・　調査票について
第２回	平成 28 年 12 月 22 日（木） 17:00～19：00	・　認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する実態調査（アンケート調査）の中間報告 ・　介護保険総合 DB を用いた基礎分析の中間報告
第３回	平成 29 年 2 月 8 日（水） 17:00～19：00	・　結果概要（案）について ・　報告書（案）について
第４回	平成 29 年 2 月 22 日（水） 17:00～19：00	・　結果概要（案）について ・　報告書（案）について

III　調査方法

１．認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

（１）調査の概要

認知症高齢者に対する一連のケアマネジメントプロセスの実態を把握するため、居宅介護支援事業所および介護支援専門員を対象としたアンケート調査を実施した。

（２）調査対象

全国の事業所から無作為抽出した居宅介護支援事業所および当該事業所に勤務する介護支援専門員全員　※居宅介護支援事業所への発出数は以下のとおり

	母集団の大きさ	標本・悉皆	標本の大きさ
居宅介護支援	39,368	標本	3,998

（３）調査期間

平成 28 年 10 月 31 日～平成 28 年 11 月 30 日　※平成 28 年 10 月 5 日（水）現在の状況について回答。

（４）調査の方法

本調査は、郵送配布・郵送回収により実施した。調査票の構成と記入者の対応は次のとおり。

調査票の構成と記入者

調査票名	部数	記入者
居宅介護支援事業所票	１部	事業所の管理者または責任者等、事業所において当該調査の項目に一番適切に回答ができる者
介護支援専門員票	５部	事業所における全ての介護支援専門員

（５）調査項目

調査項目は以下のとおり。

図表 １　調査項目（居宅介護支援事業所票）

No	調査項目	
問 1	基本情報	・ 事業所に併設されている医療・介護サービス
問 2	職員体制	・ 職員の総数（常勤・非常勤） ・ 介護支援専門員数（常勤・非常勤） ・ 主任介護支援専門員数 ・ その他職員数
問 3	利用者の状況	・ 要介護度別利用者実人数 ・ 認知症高齢者日常生活自立度別実人数 ・ 若年性認知症の利用者実人数
問 4	認知症の状態にある人に対するケアマネジメントの実際	・ 認知症の人に対するケアマネジメントの方針 ・ 認知症の人に対するケアマネジメントに関する研修
問 5	認知症の人に対するケアマネジメントをする上での他機関との連携	・ 認知症の人に対するケアマネジメントに関する他機関・多職種との連携状況 ・ 認知症の人に対しての多職種による専門的なアセスメントを踏まえたケアプランを作成・共有
問 6	認知症の人に対するケアマネジメントを行う上での課題	・ 認知症の人に対するケアマネジメントを行う上での課題（自由回答）

図表 2　調査項目（介護支援専門員票）

No	調査項目	
問 1	基本情報	・ 職務、基礎資格 ・ 介護支援専門員の経験年数 ・ 主任介護支援専門員の場合、資格取得以降の経験年数 ・ 勤務形態 ・ これまでの研修の受講状況
問 2	担当利用者の状況	・ 10 月分の給付管理を行った担当利用者数 ・ 認知症高齢者の日常生活自立度別実人数 ・ 認知症で精神病棟等に 12 か月以上入院していた利用者数 ・ 利用者が認知症の状態にあることの把握 ・ 利用者の認知症の診断名（原因疾患）の把握 ・ 利用者について認知症（認知機能の低下）が疑われ、鑑別診断を受けていない場合の対応 ・ 行動・心理症状（BPSD）によって入院中の認知症の人の退院支援について ・ 身体合併症（糖尿病や心臓疾患など）によって入院中の認知症の人の退院支援について ・ 認知症で精神病棟等に 12 か月以上入院していた人の退院支援について
問 3	認知症の状態にある人のケアマネジメントプロセス	・ 認知症の人の尊厳を守る上で重視している点 ・ 認知症の人のアセスメントにおいて、重視している点 ・ 認知症の人のケアプラン作成について、重視している点 ・ 認知症の人のモニタリングについて、重視している点 ・ 多職種による専門的なアセスメントを踏まえた、認知症の人のケアプランの作成・共有 ・ 認知症の人のケアマネジメントを行う上での担当者の連絡先の把握 ・ 認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携 ・ 認知症の人のケアマネジメントを行う上での地域包括支援センターとの連携 ・ 認知症の人の終末期ケアについての取り組み
問 4	認知症の状態にある人のケアマネジメントにおける課題	・ 認知症の人のアセスメントにおける課題 ・ 認知症の人のケアプラン作成における課題 ・ 認知症の人へのモニタリングにおける課題 ・ 認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携上の課題

２．認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

（１）調査の概要

サービス事業所票においては、調査対象とした 15 サービスについて、認知症の人に対する「アセスメント～個別援助計画～モニタリング」といった一連の支援体制・内容・課題や、他機関との連携、家族支援、地域に貢献する活動の実施状況など、事業所全体の取り組みについて実態を把握した。

（２）調査対象事業所

全国の事業所から無作為抽出したサービス事業所　※調査対象としたサービスおよび発出数については以下のとおり。

図表 3　調査対象事業所

No	調査対象事業所	母集団※	標本・悉皆	発出数
1	訪問介護	33,057	標本	1,300
2	訪問リハビリテーション	3,871	標本	899
3	訪問看護	10,224	標本	1,199
4	通所介護	22,340	標本	700
5	通所リハビリテーション	7,536	標本	700
6	特定施設入居者生活介護	4,795	標本	500
7	介護老人福祉施設	7,629	標本	700
8	介護老人保健施設	4,216	標本	499
9	介護療養型医療施設	1,292	標本	600
10	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	667	悉皆	654
11	認知症対応型通所介護	3,670	標本	500
12	小規模多機能型居宅介護	5,004	標本	500
13	認知症対応型共同生活介護	12,940	標本	700
14	看護小規模多機能型居宅介護	286	悉皆	282
15	地域密着型通所介護	20,547	標本	700

※平成 28 年 6 月審査分の介護報酬請求において平成 28 年 5 月にサービス提供があった介護サービス施設・事業所を母集団名簿とした。

※平成 28 年鳥取県中部地震に係る災害救助法の適用に伴い、調査対象外となった地域があるため、悉皆調査のサービスにおいても母集団と発出数が一致しない。

（３）調査期間

平成 28 年 10 月 31 日～平成 28 年 11 月 30 日　※平成 28 年 10 月 5 日（水）現在の状況について回答。

（４）調査の方法

本調査は、郵送配布・郵送回収により実施した。調査票の構成と記入者の対応は次のとおり。

調査票の構成と記入者

調査票名	部数	記入者
事業所票	１部	事業所・施設の管理者または責任者等、事業所・施設において当該調査の項目に一番適切に回答ができる者

（５）調査項目

調査項目は以下のとおり。

図表 4　調査項目（サービス事業所票）

No	調査項目	
問 1	基本情報	・ 事業所に併設されている医療・介護サービス
問 2	職員体制	・ 職員の総数（常勤・非常勤）等
問 3	利用者の状況	・ 要介護度別利用者実人数 ・ 認知症高齢者日常生活自立度別実人数 ・ 若年性認知症の利用者実人数 ・ 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12 ヶ月以上）していた利用者数
問 4	認知症の状態にある人に対する事業所の取り組み	・ 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組み ・ 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況 ・ 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等 ・ 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況 ・ 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況 ・ 認知症の人の家族への支援 ・ 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動 ・ 若年性認知症の人に対する支援 ・ 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援
問 5	認知症の人に対する支援の内容	・ アセスメントの実施状況 ・ 個別援助計画の作成状況 ・ 認知症の人へのケアの提供状況 ・ モニタリングの実施状況
問 6	認知症の人に対する支援を行う上での課題	・ 事業所においてアセスメントを行う際の課題 ・ 個別援助計画を作成する際の課題 ・ 個別援助計画を実行する上での課題 ・ モニタリングを実施する際の課題 ・ 認知症の人に対するケアを行う上での課題（自由回答）

Ⅳ　調査結果

１．認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

（１）回収状況

本調査の回収状況は次のとおり。

図表 5　回収状況

	発出数	回収数	有効回収数	回収率	有効回収率
01　居宅介護支援事業所	3,998 票	2,428 票	2,419 票	60.7%	60.5%
02　介護支援専門員	19,990 票	6,765 票	6,765 票	－	－

※介護支援専門員票は、回答対象数が事業所ごとに異なり母数が把握できないため、回収率は算出しない。

（２）集計表の表示について

本調査の集計表では、割合が最上位の項目を濃い赤色、上位の項目を薄い赤色で塗りつぶしをしている。

（３）結果概要

１） 認知症の診断名（原因疾患）の把握

A） 認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者の割合

- 本調査の対象となった介護支援専門員が担当する利用者数の合計は、191,431 人であった。そのうち、認知症の状態にあると判断した利用者数の合計は 81,721 人であり、さらに、認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者数の合計は 57,873 人であった。
- 担当利用者に占める認知症の状態にあると判断した利用者の割合は 42.7%、認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者の割合は 30.2%であった。
- 介護支援専門員が認知症の状態にあると判断した利用者のうち、認知症の診断名（原因疾患）まで把握している利用者の割合は 70.8%であった。

図表 6 【介護支援専門員】介護支援専門員の担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）を把握している割合

		合計（人）
平成28年10月分の給付管理を行った担当利用者数の合計	(A)	191,431
うち、介護支援専門員が認知症の状態にあると判断した利用者数の合計 ※1	(B)	81,721
うち、認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者数の合計 ※2	(C)	57,873

※1「認知症の状態にある」とは、必ずしも医学的診断の有無に限らない。
※2 本調査において、「認知症の診断名（原因疾患）」の把握方法については「C) 認知症の診断名（原因疾患）の把握方法」を参照。

	割合（%）
担当利用者数に占める認知症の状態にあると判断した利用者※3の割合 (B)÷(A)	42.7
担当利用者数に占める認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者の割合 (C)÷(A)	30.2
認知症の状態にあると判断した利用者※3に占める認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者の割合 (C)÷(B)	**70.8**

※3「認知症の状態にあると判断した利用者」とは、介護支援専門員が認知症の状態にあると判断した利用者であり、上記(B)に該当。

B） 事業所としての方針

- 居宅介護支援事業所では、初回訪問で利用者の認知症が疑われる場合の対応について、事業所としての方針がある割合は 63.1%であった。（**図表 7**）
- そのうち、具体的な方針の内容としては「認知症の診断を受けているかどうかを把握する」が 80.7%、次いで「認知症の診断を受けていない場合には医療機関への受診を勧める」が 67.6%であった。（**図表 8**）

図表 7 【居宅介護支援事業所】初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所としての方針の有無

	件数	ある	ない	無回答
合計	2419	1526 63.1%	881 36.4%	12 0.5%

図表 8 【居宅介護支援事業所】初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所としての方針（複数回答）

	件数	主治医に相談する	認知症の診断を受けているかどうかを把握する	認知症の診断を受けていない場合には医療機関への受診を勧める	認知機能障害についてアセスメントを行う	生活障害についてアセスメントを行う	事業所でケースの検討会議を行う	その他	無回答
合計	1526	713 46.7%	1231 80.7%	1032 67.6%	734 48.1%	793 52.0%	394 25.8%	41 2.7%	2 0.1%

C） 認知症の診断名（原因疾患）の把握方法

- 介護支援専門員が行っている、担当する利用者が「認知症の状態にあること」の把握方法は、「家族・親族等からの情報」が最も多く 94.1%であり、次いで「要介護認定調査の結果」が 81.3%、「医師・医療機関からの情報」が 76.1%であった。（**図表 9**）
- 担当する利用者の「認知症の診断名（原因疾患）」の把握方法については、「家族・親族等から情報を得る」が最も多く 83.3%、次いで「医師・医療機関からの情報」が 76.3%であった。（**図表 10**）
- 「認知症の診断名（原因疾患）」の把握方法として「主治医意見書の記載から情報を得る」は 74.6%であり、「認知症の診断名（原因疾患）」を把握していない理由についても「主治医意見書の記載に情報がない」が 35.1%と最も高かった。介護支援専門員は「認知症の診断名」の把握方法として、特に、主治医意見書を重視していると考えられる。（**図表 11**）
- 担当する利用者について認知症が疑われ、診断を受けていない場合の対応については、「主治医と相談する」が最も多く 74.1%であった。次いで「家族に医療機関で診断を受けることを勧める」が 58.4%、「本人に医療機関で診断を受けることを勧める」は 40.4%であった。介護支援専門員が、診断について、まず主治医へ相談した上で、家族・本人に医療機関で診断を受けることを勧めるというプロセスを経る傾向があると考えられる。（**図表 12**）

図表 9　【介護支援専門員】担当する利用者が認知症の状態にあることの把握（複数回答）

	件数	本人からの情報	家族・親族等からの情報	要介護認定調査の結果	医師・医療機関からの情報	主治医意見書	認知症の専門医の診断	認知症疾患医療センターからの情報	認知症の状態であるか否かは把握していない	その他	無回答
合　計	6,765	4,858	6,367	5,503	5,151	5,051	1,796	189	1	309	68
	100.0%	71.8%	94.1%	81.3%	76.1%	74.7%	26.5%	2.8%	0.0%	4.6%	1.0%

図表 10　【介護支援専門員】担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）の把握方法（複数回答）

	件数	本人から情報を得る	家族・親族等から情報を得る	医師・医療機関からの情報	主治医意見書の記載から情報を得る	主治医と連携して情報を得る	主治医以外の医師と連携して情報を得る	認知症疾患医療センターから情報を得る	その他	無回答
合　計	5,776	3,204	4,814	4,405	4,307	1,765	328	107	83	64
	100.0%	55.5%	83.3%	76.3%	74.6%	30.6%	5.7%	1.9%	1.4%	1.1%

図表 11　【介護支援専門員】担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）を把握していない理由（複数回答）

	件数	本人から情報を得ていない	家族・親族等から情報を得ていない	医師・医療機関からの情報がない	主治医意見書に記載がない	主治医と連携することがない	主治医以外の医師と連携することがない	地域には認知症の原因疾患を診断できる医療機関がない	地域に認知症の原因疾患を診断できる医療機関があるか否かが分からない	原因疾患の把握までは必要ではない	その他	無回答
合　計	6,765	2,159	1,839	2,478	2,372	324	278	80	27	321	646	2,465
	100.0%	31.9%	27.2%	36.6%	35.1%	4.8%	4.1%	1.2%	0.4%	4.7%	9.5%	36.4%

図表 12　【介護支援専門員】担当する利用者について認知症が疑われ、診断を受けていない場合の対応（複数回答）

	件数	主治医と相談する	本人に医療機関で診断を受けることを勧める	家族に医療機関で診断を受けることを勧める	主治医以外の医師と相談する	特に何もしない	その他	無回答
合　計	6765	5012	2736	3950	184	55	236	172
		74.1%	40.4%	58.4%	2.7%	0.8%	3.5%	2.5%

２）　認知症の人へのケアの方針

- 認知症の人へのケアで重視している点として、「家族支援」を選択した居宅介護支援事業所は 87.0%であったが、一方、「認知症の人の視点の重視」、「認知症の人の人権と権利擁護」、「認知症の人の意思決定支援に関すること」を選択した事業所は 6 割程度であった。（**図表 13**）
- 介護支援専門員が、認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこととして、「本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く」が 95.9%と最も多かった。 また、「本人と話し合いながらケアプランを作成する」、「ケアプランの実施にあたっては本人の同意を得る」は 6 割程度であった。（**図表 14**）
- 一方、重視すべきであるが実践できていないことについても、「本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く」は 44.6%と最も多かった。介護支援専門員が本人の意向・希望の把握を重視しつつも、必ずしも十分対応できていないことが考えられる。（**図表 15**）
- なお、「病状が進行したときに受けたいケアについて本人と話し合う」、「病状が進行し、自分で意思決定ができなくなったときの意思決定のあり方について、本人と話し合う」については、重視すべきという割合が 3 割程度であった一方、重視すべきだが実践できていない割合も 3 割程度と比較的高く、介護支援専門員が必ずしも十分に対応できていないことが考えられる。（**図表 14**、**図表 15**）

図表 13　【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアで重視している点（複数回答）

	件数	認知症の人の視点の重視	認知症の人の人権と権利擁護	認知症の人の意思決定支援に関すること	認知症の人の家族への支援に関すること	その他	特になし	無回答
合　　計	2419	1582 65.4%	1614 66.7%	1498 61.9%	2104 87.0%	77 3.2%	8 0.3%	30 1.2%

図表 14　【介護支援専門員】認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこと（複数回答）

	件数	本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く	アセスメントの結果について、本人にわかりやすく説明する	認知症について、本人にわかりやすく説明する	利用できるサービスについて、本人にわかりやすく説明する	本人と話し合いながらケアプランを作成する	作成されたケアプランについて本人にわかりやすく説明する	ケアプランの実施にあたっては本人の同意を得る	病状が進行したときに受けたいケアについて本人と話し合う	病状が進行し、自分で意思決定ができなくなったときの意思決定のあり方について、本人と話し合う	その他	無回答
合　　計	6765	6485 95.9%	4085 60.4%	3402 50.3%	5053 74.7%	4201 62.1%	3934 58.2%	3793 56.1%	2339 34.6%	2389 35.3%	261 3.9%	62 0.9%

図表 15　【介護支援専門員】認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うが、実践できていないこと（複数回答）

	件数	本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く	アセスメントの結果について、本人にわかりやすく説明する	認知症について、本人にわかりやすく説明する	利用できるサービスについて、本人にわかりやすく説明する	本人と話し合いながらケアプランを作成する	作成されたケアプランについて本人にわかりやすく説明する	ケアプランの実施にあたっては本人の同意を得る	病状が進行したときに受けたいケアについて本人と話し合う	病状が進行し、自分で意思決定ができなくなったときの意思決定のあり方について、本人と話し合う	その他	無回答
合　計	6703	2988 44.6%	2901 43.3%	2613 39.0%	830 12.4%	1043 15.6%	482 7.2%	390 5.8%	1935 28.9%	2332 34.8%	153 2.3%	670 10.0%

３） 認知症の人へのケアマネジメントに関する他機関との連携状況

- 居宅介護支援事業所では、認知症の人へのケアに関する職員への連携状況として、「介護サービス事業所の職員」が 93.1%、次いで「主治医」が 91.9%、「地域包括支援センターの職員」が 90.0%の順に連携している割合が高かった。一方、「認知症初期集中支援チーム」が 73.7%、次いで「認知症疾患医療センターの職員」が 66.7%、「認知症サポート医」が 62.0%の順に連携していない割合が高かった。（**図表 16**）
- 「本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く」 ことを重視すべきであるが実践できていないこととして挙げる介護支援専門員が多いこと（**図表 15**）を鑑みると、特にインテークやアセスメント等のケアマネジメント初期段階において、認知症初期集中支援チームや認知症サポート医等との連携をさらに進めていくことも考えられる。

図表 16 【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況

	件数	連携している	連携していない	無回答
主治医	2419	2224 91.9%	119 4.9%	76 3.1%
認知症の専門医	2419	1340 55.4%	831 34.4%	248 10.3%
認知症サポート医	2419	553 22.9%	1500 62.0%	366 15.1%
1～3以外の医師	2419	576 23.8%	1312 54.2%	531 22.0%
歯科医師	2419	875 36.2%	1205 49.8%	339 14.0%
薬剤師	2419	1213 50.1%	875 36.2%	331 13.7%
民生委員	2419	1642 67.9%	561 23.2%	216 8.9%
近隣住民	2419	1432 59.2%	704 29.1%	283 11.7%
町内会・自治会	2419	901 37.2%	1170 48.4%	348 14.4%
市町村の職員	2419	1407 58.2%	689 28.5%	323 13.4%
保健所の職員	2419	640 26.5%	1375 56.8%	404 16.7%
地域包括支援センターの職員	2419	2177 90.0%	143 5.9%	99 4.1%
認知症疾患医療センターの職員	2419	437 18.1%	1614 66.7%	368 15.2%
認知症初期集中支援チーム	2419	261 10.8%	1783 73.7%	375 15.5%
介護サービス事業所の職員	2419	2253 93.1%	60 2.5%	106 4.4%
その他1	2419	26 1.1%	30 1.2%	2363 97.7%
その他2	2419	6 0.2%	29 1.2%	2384 98.6%
その他3	2419	3 0.1%	28 1.2%	2388 98.7%

４） 認知症の人へのケアマネジメントに関する多職種の連携状況

- 多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成･共有している介護支援専門員の割合は 78.8%であった。そのうち、全ての認知症の利用者に対して実施している割合は 29.5%であった。（**図表 17**）
- また、代表的な連携先としては、「介護サービス事業所の職員」が最も多く 77.4%であり、次いで「主治医」が 74.5%であった。（**図表 18**）

図表 17 【介護支援専門員】多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有しているか・作成・共有している利用者の対象範囲

	件数	している	全ての認知症の利用者に対して実施している	一部の認知症の利用者に対して実施している	無回答	していない	無回答
合計	6765	5334 78.8%	1995 29.5%	3065 45.3%	274 4.1%	1322 19.5%	109 1.6%

図表 18　【介護支援専門員】多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有している代表的な連携先（複数回答）

	件数	主治医	認知症の専門医	認知症サポート医	1～3以外の医師	歯科医師	薬剤師	民生委員	近隣住民	町内会・自治会	市町村の職員	保健所の職員	地域包括支援センターの職員	認知症疾患医療センターの職員	認知症初期集中支援チーム	介護サービス事業所の職員	その他	無回答
合　計	5334	3976 74.5%	1688 31.6%	757 14.2%	326 6.1%	230 4.3%	323 6.1%	656 12.3%	425 8.0%	122 2.3%	252 4.7%	52 1.0%	1379 25.9%	98 1.8%	98 1.8%	4127 77.4%	124 2.3%	161 3.0%

５） 認知症の人に対するケアマネジメントプロセス

A） アセスメント

- 居宅介護支援事業所が、認知症の人のアセスメントについて重視するよう指導・助言していることとしては、「家族の意向・希望」が最も高く 70.8%であり、次いで「本人の意向・希望」が 67.1%、「家族の状況・介護力」が 59.9%であった。「本人の意向・希望」や「家族の意向・希望」を重視するよう指導・助言している割合が高かった。（**図表 19**）
- 介護支援専門員が、認知症の人のアセスメントにおいて重視していることについて、最も多かったのは「家族が困っていること、心配していること」で 82.4%であった。次いで、「本人が困っていること、心配していること」が 81.5%、「本人の意向・希望」が 75.9%であった。（**図表 20**）
- 一方、認知症の人のアセスメントにおいて重視しているが、把握しづらいことについて、最も多かったのは「本人が困っていること、心配していること」で 65.6%であった。次いで「本人の意向・希望」が 49.4%、「家族が困っていること、心配していること」が 33.7%であった。（**図表 21**）
- アセスメントにおいて、家族と本人の意向等はどちらも重視されているが、特に本人の意向等が把握しづらいと認識している介護支援専門員が多かった。（**図表 21**）

図表 19　【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のアセスメントについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（上位５つ）

	件数	本人が困っていること、心配していること	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名（原因疾患）	認知症の重症度	認知機能障害の特徴	行動・心理症状（ＢＰＳＤ）とそれが生じる要因	身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等	手段的日常生活動作（ＩＡＤＬ）	身体的日常生活動作（ＡＤＬ）	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族の状況・介護力	その他	無回答
		1422	1622	1713	1316	514	267	233	997	1197	180	221	550	223	298	1448	24	23
合　　計	2419	58.8%	67.1%	70.8%	54.4%	21.2%	11.0%	9.6%	41.2%	49.5%	7.4%	9.1%	22.7%	9.2%	12.3%	59.9%	1.0%	1.0%

図表 20　【介護支援専門員】認知症の人のアセスメントにおいて重視していること（上位 5 つ）

	件数	本人が困っていること、心配していること	家族が困っていること、心配していること	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名（原因疾患）	認知症の重症度	認知機能障害の特徴	行動・心理症状（BPSD）とそれが生じる要因	身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）	手段的日常生活動作（IADL）	身体的日常生活動作（ADL）	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族の状況・介護力	その他	無回答
合　　計	6765	5516 81.5%	5574 82.4%	5132 75.9%	4890 72.3%	4463 66.0%	605 8.9%	427 6.3%	397 5.9%	1275 18.8%	1821 26.9%	347 5.1%	394 5.8%	789 11.7%	349 5.2%	588 8.7%	2271 33.6%	43 0.6%	51 0.8%

図表 21　【介護支援専門員】認知症の人のアセスメントにおいて重視しているが、把握しづらいこと（複数回答）

	件数	本人が困っていること、心配していること	家族が困っていること、心配していること	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名（原因疾患）	認知症の重症度	認知機能障害の特徴	行動・心理症状（BPSD）とそれが生じる要因	身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）	手段的日常生活動作（IADL）	身体的日常生活動作（ADL）	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族の状況・介護力	その他	無回答
合　　計	6714	4403 65.6%	2261 33.7%	3314 49.4%	768 11.4%	766 11.4%	480 7.1%	442 6.6%	294 4.4%	1112 16.6%	610 9.1%	184 2.7%	55 0.8%	781 11.6%	45 0.7%	1502 22.4%	485 7.2%	70 1.0%	228 3.4%

B） ケアプラン作成

- 居宅介護支援事業所が、認知症の人のケアプラン作成について重視するよう指導・助言することとして、「本人の意向・希望を重視してケアプランを作成する」が 82.4%、「家族の意向・希望を重視してケアプランを作成する」が 74.9%であった。（**図表 22**）
- 介護支援専門員が、認知症の人のケアプラン作成について重視している点として、最も多かったのは「本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する」で 29.8%であった。（**図表 23**）
- 認知症の人のケアプラン作成における課題について、「本人の拒否がある」が最も多く 62.4% 、次いで「認知症の人に合うサービスが地域にないこと」が 51.9%であった。（**図表 24**）

図表 22 【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のケアプラン作成についてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）

	件数	本人の意向・希望を重視してケアプランを作成する	家族の意向・希望を重視してケアプランを作成する	認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する	今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する	その他	無回答
合　　計	2419	1994 82.4%	1812 74.9%	1301 53.8%	1561 64.5%	55 2.3%	37 1.5%

図表 23 【介護支援専門員】認知症の人のケアプラン作成について重視している点

	件数	本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する	家族の意向や希望を重視してケアプランを作成する	認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する	今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する	その他	無回答
合　　計	6765	2019 29.8%	1253 18.5%	1419 21.0%	1675 24.8%	98 1.4%	301 4.4%

図表 24　【介護支援専門員】認知症の人のケアプラン作成における課題（複数回答）

	件数	認知症の人に合うサービスが地域にない	本人の拒否がある	家族の拒否がある	アセスメント結果のケアプラン作成への十分な活かし方が分からない	認知症の人に対するケアプランの作成方法が分からない	認知機能の維持・向上を目指したケアプランを作成する方法が分からない	認知症の行動・心理症状（BPSD）の緩和のためのケアプランを作成する方法が分からない	その他	特に課題はない	無回答
合　　計	6765	3510 51.9%	4220 62.4%	1319 19.5%	653 9.7%	186 2.7%	494 7.3%	811 12.0%	328 4.8%	231 3.4%	193 2.9%

C） モニタリング

- 居宅介護支援事業所が、認知症の人のモニタリングについて重視するよう指導・助言していることとしては、「本人の意向・希望を把握すること」が 77.3%、「家族の意向・希望を把握すること」が 75.2%であった。（**図表 25**）
- 介護支援専門員が、認知症の人のモニタリングについて重視している点としては、「本人の生活状況を確認する」が最も多く 50.3%であった。モニタリングについても、ケアプラン作成と同様に、本人の意向を重視する傾向が見られた。（**図表 26**）
- 認知症の人のモニタリングにおける課題についても、「本人から必要な情報が聞き出せない」が 88.2%と最も高かった。（**図表 27**）

図表 25　【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のモニタリングについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）

	件数	本人の意向・希望を把握すること	家族の意向・希望を把握すること	認知症の重症化の状況を把握すること	今後起こり得る変化やリスクを想定すること	その他	無回答
		1869	1820	1457	1746	78	40
合　　計	2419	77.3%	75.2%	60.2%	72.2%	3.2%	1.7%

図表 26　【介護支援専門員】認知症の人のモニタリングについて重視している点

	件数	本人の意向・希望を把握する	家族の意向・希望を把握する	認知症の重症化の状況を把握する	本人の生活状況を確認する	今後起こり得る変化やリスクを想定する	その他	無回答
		884	520	678	3400	949	48	286
合　　計	6765	13.1%	7.7%	10.0%	50.3%	14.0%	0.7%	4.2%

図表 27　【介護支援専門員】認知症の人のモニタリングにおける課題（複数回答）

	件数	本人から必要な情報が聞き出せない	家族から必要な情報が聞き出せない	入所先の介護サービス事業所から協力（情報）を得ることができない	モニタリングにあたり、何を確認すれば良いかわからない	その他	特に課題はない	無回答
		5968	1042	116	142	141	433	207
合　　計	6765	88.2%	15.4%	1.7%	2.1%	2.1%	6.4%	3.1%

６） 認知症の人の退院支援

- 行動・心理症状（BPSD）によって入院中の認知症の人の退院支援について、実施することが「ある」介護支援専門員は 55.8%であった。（**図表 28**）
- そのうち、認知症でない人の退院支援と比較して、「困難を感じることが多い」介護支援専門員は 61.5%であった。（**図表 29**）
- 介護支援専門員が、認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較において困難と感じる理由については、「認知機能の低下によって本人の退院後の意向・希望が把握できない」が最も多く 84.6%であった。次いで、「認知機能やＡＤＬの低下により、家族や事業所の受け入れ態勢が整わない」が 53.1%、「服薬の影響で本人のＡＤＬを正しく評価できない」が 48.9%であった。（**図表 30**）

図表 28　【介護支援専門員】通常業務の一環として、行動・心理症状によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがあるか

	件数	ある	ない	無回答
合　　計	6765	3778 55.8%	2907 43.0%	80 1.2%

図表 29　【介護支援専門員】認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較

	件数	困難を感じることが多い	さほど困難を感じない	どちらとも言えない	無回答
合　　計	3778	2325 61.5%	546 14.5%	839 22.2%	68 1.8%

図表 30　【介護支援専門員】認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較
（行動・心理症状（BPSD）によって入院）：困難と感じる理由（複数回答）

	件数	認知機能の低下によって本人の退院後の意向・希望が把握できない	服薬の影響で本人のＡＤＬを正しく評価できない	認知機能やＡＤＬの低下により、家族や事業所の受け入れ態勢が整わない	入院前の状態を思い出し、家族や事業所が受け入れに抵抗感を持つ	適切な事業所があっても、満員（一床）のために受け入れに時間がかかる	その他	無回答
合　　計	2325	1967 84.6%	1138 48.9%	1234 53.1%	561 24.1%	404 17.4%	169 7.3%	12 0.5%

７） 認知症の人の家族に対する支援

- 認知症の人の家族に対する支援は、99.2%の居宅介護支援事業所が実施していた。支援内容としては、「家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる」が 93.4%、「家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する」が 91.4%であった。（**図表 31**）
- 特定事業所加算の算定有無別に比較すると、算定している居宅介護支援事業所では、算定していない事業所と比べ、「家族の人同士が集える場に関する情報を提供する」が 20.6 ポイント、「利用者の状態や介護の方法について情報を提供する」が 6.8 ポイント、「家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する」が 5 ポイントそれぞれ高かった。（**図表 32**）

図表 31 【居宅介護支援事業所】認知症の人の家族に対する支援（複数回答）

	件数	家族に対する支援を行っている	家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する	家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる	利用者の状態や介護の方法について情報を提供する	家族の人同士が集える場に関する情報を提供する	家族に代わって他機関との調整を行う	その他	家族に対する支援は行っていない	無回答
合　　計	2,419	2,400 99.2%	2,211 91.4%	2,259 93.4%	1,986 82.1%	1,219 50.4%	1,132 46.8%	28 1.2%	1 0.0%	18 0.7%

図表 32 【居宅介護支援事業所】特定事業所加算の算定状況別に見た認知症の人の家族に対する支援（複数回答）

	件数	家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する	家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる	利用者の状態や介護の方法について情報を提供する	家族の人同士が集える場に関する情報を提供する	家族に代わって他機関との調整を行う	その他	家族に対する支援は行っていない	無回答
合　　計	2,419 100.0%	2,211 91.4%	2,259 93.4%	1,986 82.1%	1,219 50.4%	1,132 46.8%	28 1.2%	1 0.0%	18 0.7%
特定事業所加算算定あり	764 100.0%	724 94.8%	726 95.0%	663 86.8%	493 64.5%	340 44.5%	11 1.4%	0 0.0%	7 0.9%
特定事業所加算算定なし	1,653 100.0%	1,485 89.8%	1,531 92.6%	1,322 80.0%	725 43.9%	791 47.9%	17 1.0%	1 0.1%	11 0.7%

【参考】

- 認知症の人へのケアで重視している点について特定事業所加算の算定有無別に比較すると、算定している居宅介護支援事業所では、算定していない事業所と比べ、「認知症の人の人権と権利擁護」が 10.7 ポイント、「認知症の人の意思決定支援に関すること」が 6.7 ポイントそれぞれ高かった。

【居宅介護支援事業所】特定事業所加算の算定状況別に見た認知症の人のケアで重視している点（複数回答）

	件数	認知症の人の視点の重視	認知症の人の人権と権利擁護	認知症の人の意思決定支援に関すること	認知症の人の家族への支援に関すること	その他	特になし	無回答
合　　計	2,419	1,582 65.4%	1,614 66.7%	1,498 61.9%	2,104 87.0%	77 3.2%	8 0.3%	30 1.2%
特定事業所加算算定あり	764	522 68.3%	565 74.0%	508 66.5%	683 89.4%	24 3.1%	1 0.1%	11 1.4%
特定事業所加算算定なし	1,653	1,060 64.1%	1,047 63.3%	989 59.8%	1,420 85.9%	53 3.2%	7 0.4%	19 1.1%

８） 認知症の人へのケアに関する研修

- 居宅介護支援事業所が、認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成として、職員に対して、研修等を受講させている割合は、87.1%であった。そのうち、「法人外の外部研修を受講させる」が 73.5% 、「法人内の研修・勉強会を定期的に実施している」が 50.1%であった。（**図表 33**）
- 居宅介護支援事業所が法人内の研修・勉強会で重視している内容は、「認知症の人の中核症状と行動・心理症状について」が 62.3%と最も多く、次いで「本人の視点の重視」が 41.9%、「家族への支援について」が 35.8%であった。（**図表 34**）

図表 33　【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（複数回答）

	件数	研修等を受講させている	法人内の研修・勉強会を定期的に実施している	法人外の外部研修を受講させる	マニュアル・手順書等で教示する	介護支援専門員の能力・経験を勘案して、担当する利用者を決めている	主任介護支援専門員の役割を明確にし、スーパーバイズを行っている	特に教育・人材育成は行っていない	その他	無回答
合　　計	2,419	2,106 87.1%	1,211 50.1%	1,778 73.5%	510 21.1%	618 25.5%	402 16.6%	130 5.4%	75 3.1%	27 1.1%

図表 34　【居宅介護支援事業所】法人内の研修・勉強会で重視している内容（上位３つまで）

	件数	本人の視点の重視について	コミュニケーションについて	家族への支援について	認知症の定義について	認知症の原因疾患について	認知症の中核症状と行動・心理症状について	早期の診断・治療について	認知症の薬物治療・非薬物療法について	医療機関・サービス事業所等との連携について	認知症の人の人権と権利擁護について	その他	無回答
合　　計	1211	507 41.9%	449 37.1%	434 35.8%	204 16.8%	340 28.1%	755 62.3%	158 13.0%	144 11.9%	318 26.3%	321 26.5%	31 2.6%	20 1.7%

２．認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

（１）回収状況

本調査の回収状況は次のとおり。

図表 35　回収状況

	発出数	回収数	有効回収数	回収率	有効回収率
01　訪問介護	1,300 票	679 票	673 票	52.2%	51.8%
02　訪問リハビリテーション	899 票	418 票	413 票	46.5%	45.9%
03　訪問看護	1,199 票	627 票	619 票	52.3%	51.6%
04　通所介護	700 票	374 票	373 票	53.4%	53.3%
05　通所リハビリテーション	700 票	344 票	341 票	49.1%	48.7%
06　特定施設入居者生活介護	500 票	245 票	245 票	49.0%	49.0%
07　介護老人福祉施設	700 票	333 票	332 票	47.6%	47.4%
08　介護老人保健施設	499 票	203 票	203 票	40.7%	40.7%
09　介護療養型医療施設	600 票	263 票	257 票	43.8%	42.8%
10　定期巡回・随時対応型訪問介護看護	654 票	335 票	331 票	51.2%	50.6%
11　認知症対応型通所介護	500 票	277 票	276 票	55.4%	55.2%
12　小規模多機能型居宅介護	500 票	287 票	287 票	57.4%	57.4%
13　認知症対応型共同生活介護	700 票	404 票	404 票	57.7%	57.7%
14　看護小規模多機能型居宅介護	280 票	160 票	159 票	57.1%	56.8%
15　地域密着型通所介護	700 票	395 票	391 票	56.4%	55.9%
合計	10,431 票	5,344 票	5,304 票	51.2%	50.8%

（２）サービスの分類方法

本分析を行うに当たり、各サービスを以下のように分類した。

図表 36　サービスの分類方法

系列	該当サービス
居宅系	訪問介護、訪問リハビリテーション、訪問看護 通所介護、通所リハビリテーション 認知症対応型通所介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護 小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 地域密着型通所介護
施設・居住系	特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設

（３）集計表の表示について

本調査の集計表では、割合が最上位の項目を濃い赤色、上位の項目を薄い赤色で塗りつぶしをしている。

（４）結果概要

１） 認知症の人へのケアの方針

- いずれのサービスも「認知症の人の視点」を重視する傾向が見られた。(**図表 37、図表 38**)
- 居宅系サービスでは、訪問リハビリテーション、訪問看護等の医療系サービスや認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護等の地域密着型サービスにおいては、「認知症の人の家族への支援」も重視する傾向が見られた。(**図表 37**)
- また、施設・居住系サービスでは、特定施設入居者生活介護、介護老人福祉施設において「認知症の人の権利擁護」、認知症対応型共同生活介護において「認知症の人の意思決定支援に関すること」も重視する割合も高かった。(**図表 38**)

図表 37　認知症の人のケアで重視している点（居宅系）（複数回答）

	件数	認知症の人の視点の重視	認知症の人の権利擁護	認知症の人の意思決定支援に関すること	認知症の人の家族への支援に関すること	その他	特になし	無回答
居宅系（合計）	3863	2823 73.1%	1699 44.0%	1932 50.0%	2321 60.1%	76 2.0%	136 3.5%	50 1.3%
医療系 訪問介護	673	452 67.2%	302 44.9%	337 50.1%	342 50.8%	16 2.4%	27 4.0%	16 2.4%
医療系 訪問リハビリテーション	413	267 64.6%	120 29.1%	159 38.5%	282 68.3%	8 1.9%	30 7.3%	10 2.4%
医療系 訪問看護	619	424 68.5%	308 49.8%	328 53.0%	482 77.9%	11 1.8%	25 4.0%	4 0.6%
通所介護	373	291 78.0%	162 43.4%	176 47.2%	177 47.5%	10 2.7%	12 3.2%	3 0.8%
通所リハビリテーション	341	257 75.4%	148 43.4%	140 41.1%	184 54.0%	0 0.0%	17 5.0%	4 1.2%
地域密着型 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	243 73.4%	170 51.4%	188 56.8%	171 51.7%	3 0.9%	7 2.1%	5 1.5%
地域密着型 認知症対応型通所介護	276	241 87.3%	122 44.2%	155 56.2%	192 69.6%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%
地域密着型 小規模多機能型居宅介護	287	239 83.3%	143 49.8%	181 63.1%	182 63.4%	12 4.2%	2 0.7%	0 0.0%
地域密着型 看護小規模多機能型居宅介護	159	137 86.2%	85 53.5%	89 56.0%	105 66.0%	6 3.8%	1 0.6%	0 0.0%
地域密着型通所介護	391	272 69.6%	139 35.5%	179 45.8%	204 52.2%	8 2.0%	15 3.8%	8 2.0%

図表 38　認知症の人のケアで重視している点（施設・居住系）（複数回答）

	件数	認知症の人の視点の重視	認知症の人の権利擁護	認知症の人の意思決定支援に関すること	認知症の人の家族への支援に関すること	その他	特になし	無回答
施設・居住系（合計）	1441	1160 80.5%	835 57.9%	754 52.3%	535 37.1%	30 2.1%	22 1.5%	18 1.2%
特定施設入居者生活介護	245	196 80.0%	150 61.2%	140 57.1%	93 38.0%	5 2.0%	4 1.6%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	257 77.4%	209 63.0%	158 47.6%	84 25.3%	5 1.5%	5 1.5%	4 1.2%
介護老人保健施設	203	173 85.2%	108 53.2%	84 41.4%	91 44.8%	2 1.0%	5 2.5%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	188 73.2%	150 58.4%	94 36.6%	102 39.7%	4 1.6%	8 3.1%	3 1.2%
認知症対応型共同生活介護	404	346 85.6%	218 54.0%	278 68.8%	165 40.8%	14 3.5%	0 0.0%	8 2.0%

２） 認知症の人のケアに関する連携状況

- 居宅系サービスでは、「主治医」や「地域包括支援センターの職員」、「居宅介護支援の介護支援専門員」、「その他の介護サービス事業所の職員」等と連携している割合が高かった。（**図表 39**）
- 認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護等の地域密着型サービスでは、さらに「民生委員」や「近隣住民」、「町内会・自治会」、「市町村の職員」等の地域資源と連携している割合も高かった。（**図表 39**、**図表 40**）
- 施設・居住系サービスでは、「主治医」や「歯科医師」等と連携している割合も高かった。（**図表 40**）

図表 39　認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況（居宅系）

	件数	主治医	認知症の専門医	認知症サポート医	それ以外の医師	歯科医師	薬剤師	民生委員	近隣住民	町内会・自治会	市町村の職員	保健所の職員	地域包括支援センターの職員	認知症疾患医療センターの職員	認知症初期集中支援チーム	居宅介護支援の介護支援専門員	その他の介護サービス事業所の職員
居宅系（合計）	3863	3042 78.7%	1120 29.0%	581 15.0%	805 20.8%	1145 29.6%	1507 39.0%	1754 45.4%	1703 44.1%	1373 35.5%	1751 45.3%	755 19.5%	3019 78.2%	295 7.6%	217 5.6%	3142 81.3%	2765 71.6%
訪問介護	673	457 67.9%	147 21.8%	68 10.1%	89 13.2%	173 25.7%	244 36.3%	293 43.5%	297 44.1%	186 27.6%	262 38.9%	128 19.0%	491 73.0%	33 4.9%	29 4.3%	611 90.8%	443 65.8%
訪問リハビリテーション	413	368 89.1%	88 21.3%	65 15.7%	97 23.5%	62 15.0%	103 24.9%	71 17.2%	60 14.5%	37 9.0%	105 25.4%	60 14.5%	266 64.4%	25 6.1%	16 3.9%	363 87.9%	312 75.5%
訪問看護	619	597 96.4%	235 38.0%	142 22.9%	179 28.9%	193 31.2%	384 62.0%	225 36.3%	222 35.9%	123 19.9%	263 42.5%	162 26.2%	478 77.2%	58 9.4%	30 4.8%	575 92.9%	515 83.2%
通所介護	373	230 61.7%	76 20.4%	38 10.2%	41 11.0%	81 21.7%	75 20.1%	154 41.3%	150 40.2%	116 31.1%	152 40.8%	67 18.0%	308 82.6%	20 5.4%	23 6.2%	348 93.3%	244 65.4%
通所リハビリテーション	341	264 77.4%	96 28.2%	52 15.2%	83 24.3%	66 19.4%	99 29.0%	80 23.5%	77 22.6%	56 16.4%	101 29.6%	44 12.9%	273 80.1%	23 6.7%	21 6.2%	319 93.5%	251 73.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	294 88.8%	85 25.7%	45 13.6%	64 19.3%	120 36.3%	169 51.1%	185 55.9%	186 56.2%	159 48.0%	164 49.5%	61 18.4%	253 76.4%	21 6.3%	17 5.1%	313 94.6%	252 76.1%
地域密着型 認知症対応型通所介護	276	194 70.3%	104 37.7%	48 17.4%	69 25.0%	84 30.4%	86 31.2%	191 69.2%	191 69.2%	178 64.5%	194 70.3%	56 20.3%	241 87.3%	30 10.9%	22 8.0%	265 96.0%	210 76.1%
地域密着型 小規模多機能型居宅介護	287	276 96.2%	159 55.4%	68 23.7%	85 29.6%	197 68.6%	170 59.2%	242 84.3%	237 82.6%	233 81.2%	226 78.7%	74 25.8%	264 92.0%	49 17.1%	36 12.5%	－ －	200 69.7%
地域密着型 看護小規模多機能型居宅介護	159	156 98.1%	72 45.3%	29 18.2%	46 28.9%	110 69.2%	114 71.7%	125 78.6%	102 64.2%	111 69.8%	104 65.4%	45 28.3%	142 89.3%	18 11.3%	12 7.5%	－ －	101 63.5%
地域密着型通所介護	391	206 52.7%	58 14.8%	26 6.6%	52 13.3%	59 15.1%	63 16.1%	188 48.1%	181 46.3%	174 44.5%	180 46.0%	58 14.8%	303 77.5%	18 4.6%	11 2.8%	348 89.0%	237 60.6%

図表 40　認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況（施設・居住系）

	件数	主治医	認知症の専門医	認知症サポート医	それ以外の医師	歯科医師	薬剤師	民生委員	近隣住民	町内会・自治会	市町村の職員	保健所の職員	地域包括支援センターの職員	認知症疾患医療センターの職員	認知症初期集中支援チーム	居宅介護支援の介護支援専門員	その他の介護サービス事業所の職員
施設・居住系（合計）	1441	1374 95.4%	718 49.8%	311 21.6%	489 33.9%	1110 77.0%	968 67.2%	691 48.0%	704 48.9%	723 50.2%	854 59.3%	426 29.6%	1018 70.6%	178 12.4%	95 6.6%	－ －	770 53.4%
特定施設入居者生活介護	245	238 97.1%	124 50.6%	49 20.0%	69 28.2%	194 79.2%	189 77.1%	60 24.5%	83 33.9%	89 36.3%	77 31.4%	43 17.6%	111 45.3%	13 5.3%	6 2.4%	－ －	77 31.4%
介護老人福祉施設	332	315 94.9%	179 53.9%	55 16.6%	86 25.9%	248 74.7%	145 43.7%	142 42.8%	153 46.1%	157 47.3%	204 61.4%	103 31.0%	233 70.2%	38 11.4%	17 5.1%	－ －	171 51.5%
介護老人保健施設	203	192 94.6%	106 52.2%	46 22.7%	78 38.4%	147 72.4%	124 61.1%	71 35.0%	65 32.0%	66 32.5%	107 52.7%	63 31.0%	151 74.4%	41 20.2%	25 12.3%	－ －	127 62.6%
介護療養型医療施設	257	232 90.3%	96 37.4%	64 24.9%	95 37.0%	160 62.3%	179 69.6%	77 30.0%	67 26.1%	58 22.6%	106 41.2%	76 29.6%	149 58.0%	34 13.2%	21 8.2%	－ －	130 50.6%
認知症対応型共同生活介護	404	397 98.3%	213 52.7%	97 24.0%	161 39.9%	361 89.4%	331 81.9%	341 84.4%	336 83.2%	353 87.4%	360 89.1%	141 34.9%	374 92.6%	52 12.9%	26 6.4%	－ －	265 65.6%

地域密着型

３） 認知症の人に対する支援の内容

A） アセスメントの実施状況

- いずれのサービスも、認知症の人のアセスメントについて「家族の意向・希望」、「本人の生活状況」、「本人が困っていること」、「身体的日常生活動作（ADL）」等を重視する割合が高かった。（**図表 41**）
- 認知症の人のアセスメントでは、本人、家族のどちらも重視する傾向が明らかになった。
- 訪問看護、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護では「認知症の診断名」や「認知症の重症度」を重視する割合が、他サービスと比べて高かった。（**図表 42**）

図表 41　認知症の人のアセスメントについて事業所として重視していること（居宅系）

	件数	本人が困っていること	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名	認知症の重症度	認知機能障害の特徴	行動・心理症状の特徴と要因	身体の健康状態	手段的日常生活動作（IADL）	身体的日常生活動作（ADL）	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族の状況・介護力
居宅系（合計）	3863	2474 64.0%	2336 60.5%	2642 68.4%	2614 67.7%	2265 58.6%	2007 52.0%	1646 42.6%	1319 34.1%	2362 61.1%	2123 55.0%	2479 64.2%	1392 36.0%	2181 56.5%	954 24.7%	2006 51.9%
訪問介護	673	422 62.7%	392 58.2%	411 61.1%	465 69.1%	340 50.5%	310 46.1%	253 37.6%	182 27.0%	387 57.5%	371 55.1%	403 59.9%	252 37.4%	413 61.4%	200 29.7%	353 52.5%
訪問リハビリテーション	413	268 64.9%	264 63.9%	286 69.2%	296 71.7%	244 59.1%	213 51.6%	193 46.7%	130 31.5%	248 60.0%	256 62.0%	294 71.2%	159 38.5%	290 70.2%	73 17.7%	228 55.2%
訪問看護	619	427 69.0%	390 63.0%	443 71.6%	472 76.3%	447 72.2%	374 60.4%	304 49.1%	254 41.0%	447 72.2%	377 60.9%	437 70.6%	268 43.3%	422 68.2%	211 34.1%	397 64.1%
通所介護	373	228 61.1%	216 57.9%	258 69.2%	233 62.5%	199 53.4%	172 46.1%	140 37.5%	114 30.6%	212 56.8%	172 46.1%	225 60.3%	120 32.2%	161 43.2%	65 17.4%	157 42.1%
通所リハビリテーション	341	185 54.3%	200 58.7%	216 63.3%	204 59.8%	191 56.0%	161 47.2%	123 36.1%	92 27.0%	184 54.0%	173 50.7%	210 61.6%	102 29.9%	191 56.0%	53 15.5%	156 45.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	233 70.4%	215 65.0%	232 70.1%	235 71.0%	184 55.6%	149 45.0%	125 37.8%	115 34.7%	199 60.1%	195 58.9%	214 64.7%	119 36.0%	205 61.9%	91 27.5%	169 51.1%
認知症対応型通所介護	276	179 64.9%	168 60.9%	215 77.9%	177 64.1%	174 63.0%	159 57.6%	133 48.2%	116 42.0%	179 64.9%	138 50.0%	175 63.4%	87 31.5%	102 37.0%	48 17.4%	129 46.7%
小規模多機能型居宅介護	287	196 68.3%	175 61.0%	206 71.8%	185 64.5%	180 62.7%	182 63.4%	132 46.0%	112 39.0%	175 61.0%	164 57.1%	190 66.2%	89 31.0%	144 50.2%	83 28.9%	158 55.1%
看護小規模多機能型居宅介護	159	108 67.9%	98 61.6%	116 73.0%	109 68.6%	102 64.2%	99 62.3%	78 49.1%	72 45.3%	103 64.8%	86 54.1%	107 67.3%	57 35.8%	86 54.1%	51 32.1%	93 58.5%
地域密着型通所介護	391	228 58.3%	218 55.8%	259 66.2%	238 60.9%	204 52.2%	188 48.1%	165 42.2%	132 33.8%	228 58.3%	191 48.8%	224 57.3%	139 35.5%	167 42.7%	79 20.2%	166 42.5%

上記は、各事項の実施状況について 4 段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

図表 42　認知症の人のアセスメントについて事業所として重視していること（施設・居住系）

	件数	本人が困っていること	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名	認知症の重症度	認知機能障害の特徴	行動・心理症状の特徴と要因	身体の健康状態	手段的日常生活動作（IADL）	身体的日常生活動作（ADL）	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族の状況・介護力
施設・居住系（合計）	1441	888 61.6%	830 57.6%	1005 69.7%	962 66.8%	916 63.6%	881 61.1%	720 50.0%	640 44.4%	1079 74.9%	816 56.6%	1072 74.4%	480 33.3%	621 43.1%	457 31.7%	649 45.0%
特定施設入居者生活介護	245	166 67.8%	156 63.7%	175 71.4%	181 73.9%	142 58.0%	135 55.1%	113 46.1%	102 41.6%	181 73.9%	136 55.5%	171 69.8%	87 35.5%	134 54.7%	82 33.5%	102 41.6%
介護老人福祉施設	332	192 57.8%	182 54.8%	224 67.5%	168 50.6%	199 59.9%	192 57.8%	150 45.2%	129 38.9%	241 72.6%	168 50.6%	241 72.6%	94 28.3%	133 40.1%	106 31.9%	138 41.6%
介護老人保健施設	203	126 62.1%	118 58.1%	160 78.8%	154 75.9%	139 68.5%	135 66.5%	117 57.6%	100 49.3%	162 79.8%	112 55.2%	166 81.8%	66 32.5%	78 38.4%	66 32.5%	110 54.2%
介護療養型医療施設	257	119 46.3%	112 43.6%	151 58.8%	146 56.8%	151 58.8%	140 54.5%	117 45.5%	91 35.4%	175 68.1%	135 52.5%	177 68.9%	69 26.8%	72 28.0%	70 27.2%	114 44.4%
認知症対応型共同生活介護	404	285 70.5%	262 64.9%	295 73.0%	313 77.5%	285 70.5%	279 69.1%	223 55.2%	218 54.0%	320 79.2%	265 65.6%	317 78.5%	164 40.6%	204 50.5%	133 32.9%	185 45.8%

上記は、各事項の実施状況について 4 段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

B） 個別援助計画の作成状況

- 認知症の人の個別援助計画の作成について、いずれのサービスも「本人の意向・希望」や「家族の意向・希望」を重視する割合が高かった。（**図表 43、図表 44**）
- アセスメントと同様に、個別援助計画の作成でも、「本人の意向・希望」と「家族の意向・希望」のどちらも重視する傾向が明らかになった。

図表 43　認知症の人の個別援助計画作成について特に力を入れていること（居宅系）

	件数	本人の意向や希望	家族の意向や希望	認知症の重症化予防	今後起こりうる変化やリスク
居宅系（合計）	3863	1774 45.9%	1955 50.6%	1123 29.1%	1086 28.1%
訪問介護	673	343 51.0%	326 48.4%	186 27.6%	158 23.5%
訪問リハビリテーション	413	189 45.8%	217 52.5%	113 27.4%	130 31.5%
訪問看護	619	275 44.4%	298 48.1%	186 30.0%	245 39.6%
通所介護	373	148 39.7%	181 48.5%	109 29.2%	80 21.4%
通所リハビリテーション	341	145 42.5%	165 48.4%	99 29.0%	94 27.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	166 50.2%	159 48.0%	73 22.1%	81 24.5%
認知症対応型通所介護	276	142 51.4%	176 63.8%	109 39.5%	81 29.3%
小規模多機能型居宅介護	287	144 50.2%	157 54.7%	93 32.4%	82 28.6%
看護小規模多機能型居宅介護	159	77 48.4%	89 56.0%	45 28.3%	46 28.9%
地域密着型通所介護	391	145 37.1%	187 47.8%	110 28.1%	89 22.8%

上記は、各事項の実施状況について 4 段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

図表 44　認知症の人の個別援助計画作成について特に力を入れていること（施設・居住系）

	件数	本人の意向や希望	家族の意向や希望	認知症の重症化予防	今後起こりうる変化やリスク
施設・居住系（合計）	1441	710 49.3%	787 54.6%	509 35.3%	562 39.0%
特定施設入居者生活介護	245	135 55.1%	144 58.8%	82 33.5%	93 38.0%
介護老人福祉施設	332	140 42.2%	168 50.6%	100 30.1%	136 41.0%
介護老人保健施設	203	83 40.9%	112 55.2%	73 36.0%	85 41.9%
介護療養型医療施設	257	85 33.1%	110 42.8%	59 23.0%	72 28.0%
認知症対応型共同生活介護	404	267 66.1%	253 62.6%	195 48.3%	176 43.6%

上記は、各事項の実施状況について 4 段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

C） ケアの提供状況

- 居宅系サービスでは、認知症の人へのケアの提供について「本人のできること、できないことに応じて自立を促すケア」や「日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケア」等を重視する傾向が見られた。（**図表 45**）
- さらに、訪問看護や認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護等の地域密着型サービスでは「家族の介護負担を軽減するケア」を重視する割合も高かった。（**図表 45**）
- 施設・居住系サービスでは、認知症の人へのケアの提供について「本人のできること、できないことに応じて自立を促すケア」や「日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケア」、「原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケア」等を重視する傾向が見られた。（**図表 46**）
- さらに、特定施設入居者生活介護、介護老人福祉施設、介護療養型医療施設では、他のサービスと比較して、「最期まで看取ることを見据えたケア」を重視する割合も高かった。（**図表 46**）

図表 45　認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていること（居宅系）

	件数	原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケア	中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケア	本人のできること、できないことに応じて自立を促すケア	日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケア	利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケア	本人が行きたい場所に行けるように配慮したケア	本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケア	本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケア	訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケア	本人の意思を汲み取ることに配慮したケア	最期まで看取ることを見据えたケア	家族の介護負担を軽減するケア
居宅系（合計）	3863	1725 44.7%	1399 36.2%	1968 50.9%	1910 49.4%	1435 37.1%	668 17.3%	941 24.4%	364 9.4%	926 24.0%	1401 36.3%	856 22.2%	1696 43.9%
訪問介護	673	308 45.8%	255 37.9%	352 52.3%	312 46.4%	284 42.2%	96 14.3%	212 31.5%	56 8.3%	150 22.3%	243 36.1%	158 23.5%	286 42.5%
訪問リハビリテーション	413	179 43.3%	139 33.7%	191 46.2%	171 41.4%	129 31.2%	71 17.2%	58 14.0%	38 9.2%	93 22.5%	129 31.2%	55 13.3%	182 44.1%
訪問看護	619	323 52.2%	260 42.0%	303 48.9%	311 50.2%	261 42.2%	112 18.1%	97 15.7%	73 11.8%	184 29.7%	253 40.9%	226 36.5%	311 50.2%
通所介護	373	149 39.9%	95 25.5%	193 51.7%	177 47.5%	115 30.8%	52 13.9%	93 24.9%	28 7.5%	69 18.5%	125 33.5%	46 12.3%	144 38.6%
通所リハビリテーション	341	132 38.7%	94 27.6%	158 46.3%	145 42.5%	71 20.8%	39 11.4%	61 17.9%	22 6.5%	70 20.5%	102 29.9%	20 5.9%	112 32.8%
地域密着型 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	141 42.6%	130 39.3%	174 52.6%	168 50.8%	140 42.3%	48 14.5%	67 20.2%	32 9.7%	75 22.7%	114 34.4%	112 33.8%	132 39.9%
地域密着型 認知症対応型通所介護	276	130 47.1%	124 44.9%	166 60.1%	166 60.1%	119 43.1%	60 21.7%	99 35.9%	19 6.9%	84 30.4%	132 47.8%	35 12.7%	141 51.1%
地域密着型 小規模多機能型居宅介護	287	136 47.4%	115 40.1%	143 49.8%	168 58.5%	99 34.5%	74 25.8%	98 34.1%	46 16.0%	67 23.3%	99 34.5%	83 28.9%	148 51.6%
地域密着型 看護小規模多機能型居宅介護	159	78 49.1%	67 42.1%	87 54.7%	90 56.6%	67 42.1%	40 25.2%	48 30.2%	20 12.6%	46 28.9%	64 40.3%	77 48.4%	93 58.5%
地域密着型通所介護	391	149 38.1%	120 30.7%	201 51.4%	202 51.7%	150 38.4%	76 19.4%	108 27.6%	30 7.7%	88 22.5%	140 35.8%	44 11.3%	147 37.6%

上記は、各事項の実施状況について 4 段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

図表 46　認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていること（施設・居住系）

	件数	原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケア	中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケア	本人のできること、できないことに応じて自立を促すケア	日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケア	入居（入所・入院）前の生活習慣やこだわりを大切にしたケア	本人が行きたい場所に行けるように配慮したケア	本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケア	本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケア	訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケア	本人の意思を汲み取ることに配慮したケア	最期まで看取ることを見据えたケア	家族の介護負担を軽減するケア
施設・居住系（合計）	1441	665 46.1%	550 38.2%	713 49.5%	663 46.0%	437 30.3%	219 15.2%	386 26.8%	161 11.2%	310 21.5%	457 31.7%	580 40.2%	549 38.1%
特定施設入居者生活介護	245	117 47.8%	96 39.2%	125 51.0%	107 43.7%	86 35.1%	35 14.3%	54 22.0%	20 8.2%	53 21.6%	82 33.5%	111 45.3%	93 38.0%
介護老人福祉施設	332	123 37.0%	91 27.4%	135 40.7%	110 33.1%	88 26.5%	48 14.5%	86 25.9%	32 9.6%	56 16.9%	84 25.3%	147 44.3%	120 36.1%
介護老人保健施設	203	99 48.8%	75 36.9%	100 49.3%	93 45.8%	59 29.1%	25 12.3%	52 25.6%	19 9.4%	39 19.2%	60 29.6%	54 26.6%	77 37.9%
介護療養型医療施設	257	101 39.3%	69 26.8%	103 40.1%	102 39.7%	52 20.2%	18 7.0%	45 17.5%	16 6.2%	31 12.1%	51 19.8%	121 47.1%	99 38.5%
認知症対応型共同生活介護	404	225 55.7%	219 54.2%	250 61.9%	251 62.1%	152 37.6%	93 23.0%	149 36.9%	74 18.3%	131 32.4%	180 44.6%	147 36.4%	160 39.6%

上記は、各事項の実施状況について 4 段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

D） モニタリングの実施状況

- 認知症の人のモニタリングについて、地域密着型サービスや特定施設入居者生活介護、介護老人福祉施設では「定期的に実施している」割合が高かった。（**図表 47、図表 48**）
- その他のサービスでは、「必要に応じて実施」されている、または「個別援助計画から一定期間後に実施」されている割合が高かった。（**図表 47、図表 48**）

図表 47　認知症の人に対するモニタリング（居宅系）（複数回答）

	件数	計画的に実施している	日々実施している	定期的に実施している	個別援助計画作成から一定期間後に実施	必要に応じて実施	実施していない	無回答
居宅系（合計）	3863	1834 47.5%	499 12.9%	1419 36.7%	1267 32.8%	1506 39.0%	144 3.7%	102 2.6%
訪問介護	673	318 47.3%	64 9.5%	268 39.8%	185 27.5%	287 42.6%	17 2.5%	26 3.9%
訪問リハビリテーション	413	150 36.3%	48 11.6%	110 26.6%	153 37.0%	142 34.4%	30 7.3%	19 4.6%
訪問看護	619	207 33.4%	82 13.2%	134 21.6%	184 29.7%	302 48.8%	49 7.9%	7 1.1%
通所介護	373	177 47.5%	36 9.7%	144 38.6%	157 42.1%	142 38.1%	8 2.1%	6 1.6%
通所リハビリテーション	341	152 44.6%	33 9.7%	129 37.8%	151 44.3%	112 32.8%	22 6.5%	5 1.5%
地域密着型 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	225 68.0%	63 19.0%	172 52.0%	84 25.4%	106 32.0%	4 1.2%	9 2.7%
地域密着型 認知症対応型通所介護	276	149 54.0%	35 12.7%	121 43.8%	108 39.1%	102 37.0%	1 0.4%	4 1.4%
地域密着型 小規模多機能型居宅介護	287	181 63.1%	52 18.1%	136 47.4%	90 31.4%	102 35.5%	2 0.7%	7 2.4%
地域密着型 看護小規模多機能型居宅介護	159	97 61.0%	38 23.9%	75 47.2%	50 31.4%	65 40.9%	0 0.0%	2 1.3%
地域密着型通所介護	391	178 45.5%	48 12.3%	130 33.2%	105 26.9%	146 37.3%	11 2.8%	17 4.3%

図表 48　認知症の人に対するモニタリング（施設・居住系）（複数回答）

	件数	計画的に実施している	日々実施している	定期的に実施している	個別援助計画作成から一定期間後に実施	必要に応じて実施	実施していない	無回答
施設・居住系（合計）	1441	884 61.3%	199 13.8%	738 51.2%	587 40.7%	528 36.6%	28 1.9%	21 1.5%
特定施設入居者生活介護	245	149 60.8%	32 13.1%	123 50.2%	92 37.6%	91 37.1%	1 0.4%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	225 67.8%	42 12.7%	195 58.7%	137 41.3%	116 34.9%	4 1.2%	4 1.2%
介護老人保健施設	203	115 56.7%	25 12.3%	95 46.8%	113 55.7%	64 31.5%	1 0.5%	2 1.0%
介護療養型医療施設	257	121 47.1%	31 12.1%	98 38.1%	82 31.9%	119 46.3%	20 7.8%	1 0.4%
地域密着型 認知症対応型共同生活介護	404	274 67.8%	69 17.1%	227 56.2%	163 40.3%	138 34.2%	2 0.5%	12 3.0%

４） 認知症の人の家族に対する支援

- 居宅系サービスでは、いずれのサービスも認知症の人の家族に対する支援を実施している割合が高く、特に看護小規模多機能型居宅介護が 98.7%、小規模多機能型居宅介護が 97.9%、認知症対応型通所介護が 95.3%と 9 割を超えていた。（**図表 49**）
- 家族に対する支援の内容については、「家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる」や「本人の状態や介護の方法について情報を提供する」割合が高かった。（**図表 50**）
- また、訪問リハビリテーションや訪問看護といった医療系サービス、地域密着型サービスでは「家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する」の割合も高かった。（**図表 50**）
- さらに、小規模多機能型居宅介護や認知症対応型通所介護では、「家族の人同士が集える場に関する情報を提供する」、「家族に代わって他機関との調整を行う」の割合も高かった。（**図表 50**）
- 施設・居住系サービスでは、いずれのサービスも認知症の人の家族に対する支援を実施している割合が高かった。ただし、介護療養型医療施設は 77.4%であった。（**図表 51**）
- 家族に対する支援の内容については、「家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる」や「本人の状態や介護の方法について情報を提供する」の割合が高かった。（**図表 52**）

図表 49　認知症の人の家族に対する支援（居宅系）

	件数	実施している	実施していない	無回答
居宅系（合計）	3863	3417 88.5%	399 10.3%	47 1.2%
訪問介護	673	556 82.6%	101 15.0%	16 2.4%
訪問リハビリテーション	413	337 81.6%	66 16.0%	10 2.4%
訪問看護	619	581 93.9%	34 5.5%	4 0.6%
通所介護	373	333 89.3%	38 10.2%	2 0.5%
通所リハビリテーション	341	291 85.3%	48 14.1%	2 0.6%
地域密着型 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	291 87.9%	39 11.8%	1 0.3%
地域密着型 認知症対応型通所介護	276	263 95.3%	11 4.0%	2 0.7%
地域密着型 小規模多機能型居宅介護	287	281 97.9%	5 1.7%	1 0.3%
地域密着型 看護小規模多機能型居宅介護	159	157 98.7%	1 0.6%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	327 83.6%	56 14.3%	8 2.0%

図表 50　認知症の人の家族に対する支援の内容（居宅系）（複数回答）

	件数	家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する	家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる	本人の状態や介護の方法について情報を提供する	家族の人同士が集える場に関する情報を提供する	家族に対する生活支援を行う	家族に代わって他機関との調整を行う	緊急時の受け入れを行っている	その他	無回答
居宅系（合計）	3417	2777 81.3%	3175 92.9%	2987 87.4%	802 23.5%	491 14.4%	1253 36.7%	336 9.8%	19 0.6%	1 0.0%
訪問介護	556	434 78.1%	499 89.7%	454 81.7%	87 15.6%	55 9.9%	161 29.0%	－ －	3 0.5%	0 0.0%
訪問リハビリテーション	337	288 85.5%	315 93.5%	310 92.0%	67 19.9%	65 19.3%	110 32.6%	－ －	5 1.5%	0 0.0%
訪問看護	581	535 92.1%	565 97.2%	537 92.4%	184 31.7%	166 28.6%	351 60.4%	－ －	3 0.5%	0 0.0%
通所介護	333	250 75.1%	300 90.1%	291 87.4%	59 17.7%	26 7.8%	73 21.9%	－ －	0 0.0%	0 0.0%
通所リハビリテーション	291	208 71.5%	257 88.3%	245 84.2%	39 13.4%	22 7.6%	57 19.6%	－ －	2 0.7%	1 0.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	291	214 73.5%	261 89.7%	252 86.6%	63 21.6%	23 7.9%	93 32.0%	－ －	2 0.7%	0 0.0%
認知症対応型通所介護	263	214 81.4%	253 96.2%	237 90.1%	116 44.1%	26 9.9%	81 30.8%	－ －	2 0.8%	0 0.0%
小規模多機能型居宅介護	281	251 89.3%	274 97.5%	252 89.7%	95 33.8%	48 17.1%	157 55.9%	220 78.3%	1 0.4%	0 0.0%
看護小規模多機能型居宅介護	157	144 91.7%	151 96.2%	142 90.4%	43 27.4%	40 25.5%	91 58.0%	116 73.9%	0 0.0%	0 0.0%
地域密着型通所介護	327	239 73.1%	300 91.7%	267 81.7%	49 15.0%	20 6.1%	79 24.2%	－ －	1 0.3%	0 0.0%

医療系

地域密着型

図表 51　認知症の人の家族に対する支援（施設・居住系）

	件数	実施している	実施していない	無回答
施設・居住系（合計）	1441	1242 86.2%	191 13.3%	8 0.6%
特定施設入居者生活介護	245	214 87.3%	30 12.2%	1 0.4%
介護老人福祉施設	332	268 80.7%	63 19.0%	1 0.3%
介護老人保健施設	203	188 92.6%	15 7.4%	－ －
介護療養型医療施設	257	199 77.4%	56 21.8%	2 0.8%
認知症対応型共同生活介護	404	373 92.3%	27 6.7%	4 1.0%

図表 52　認知症の人の家族に対する支援の内容（施設・居住系）（複数回答）

	件数	家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する	家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる	本人の状態や介護の方法について情報を提供する	家族の人同士が集える場に関する情報を提供する	家族に対する生活支援を行う	家族に代わって他機関との調整を行う	緊急時の受け入れを行っている	その他	無回答
施設・居住系（合計）	1242	739 59.5%	1023 82.4%	991 79.8%	269 21.7%	91 7.3%	676 54.4%	312 25.1%	9 0.7%	0 0.0%
特定施設入居者生活介護	214	103 48.1%	179 83.6%	176 82.2%	28 13.1%	10 4.7%	103 48.1%	25 11.7%	2 0.9%	0 0.0%
介護老人福祉施設	268	150 56.0%	207 77.2%	207 77.2%	57 21.3%	23 8.6%	131 48.9%	104 38.8%	1 0.4%	0 0.0%
介護老人保健施設	188	134 71.3%	166 88.3%	155 82.4%	34 18.1%	22 11.7%	95 50.5%	85 45.2%	3 1.6%	0 0.0%
介護療養型医療施設	199	136 68.3%	172 86.4%	155 77.9%	17 8.5%	21 10.6%	97 48.7%	54 27.1%	0 0.0%	0 0.0%
認知症対応型共同生活介護	373	216 57.9%	299 80.2%	298 79.9%	133 35.7%	15 4.0%	250 67.0%	44 11.8%	3 0.8%	0 0.0%

５） 地域に貢献する活動の取り組み

- 認知症対応型通所介護や小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護では、「地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動」や「認知症の人の家族への相談支援」等を実施している割合が高かった。地域密着型サービスでは、積極的に地域貢献に取り組んでいる傾向が見られた。（**図表 53**）
- 訪問系サービスや通所系サービスなど、一部の居宅系サービスでは特に実施していない割合が高かった。居宅系サービスが地域に貢献する活動に取り組むことには困難や課題があることが明らかとなった。（**図表 53**）
- なお、定期巡回・随時対応型訪問介護看護および地域密着型通所介護は、他の地域密着型サービスと比較して地域に貢献する活動を実施している割合が低かった。（**図表 53**）
- 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護では、「地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動」や「認知症の人の家族への相談支援」等、地域に貢献する活動を実施している割合が高かった。（**図表 54**）
- また、介護老人福祉施設、介護老人保健施設では「在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介」の割合も高かった。（**図表 54**）
- 特定施設入居者生活介護や介護療養型医療施設では特に実施していない割合が高かった。（**図表 54**）

図表 53　地域に貢献する活動の取り組み（居宅系）（複数回答）

	件数	地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施	地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動	地域の見守りネットワークへの参画	認知症の人の家族への相談支援	ボランティア組織への支援	在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介	在宅で生活する認知症の人に対する共用型認知症対応型通所介護の紹介	在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供	特になし	その他	無回答
居宅系（合計）	3863	436 11.3%	975 25.2%	458 11.9%	1201 31.1%	221 5.7%	－ －	56 1.4%	146 3.8%	1560 40.4%	75 1.9%	148 3.8%
訪問介護	673	49 7.3%	102 15.2%	81 12.0%	177 26.3%	30 4.5%	－ －	－ －	－ －	316 47.0%	10 1.5%	41 6.1%
訪問リハビリテーション	413	59 14.3%	68 16.5%	11 2.7%	82 19.9%	18 4.4%	－ －	－ －	－ －	230 55.7%	8 1.9%	16 3.9%
訪問看護	619	106 17.1%	103 16.6%	75 12.1%	177 28.6%	17 2.7%	－ －	－ －	－ －	281 45.4%	13 2.1%	19 3.1%
通所介護	373	34 9.1%	94 25.2%	39 10.5%	111 29.8%	24 6.4%	－ －	－ －	－ －	156 41.8%	6 1.6%	19 5.1%
通所リハビリテーション	341	30 8.8%	63 18.5%	26 7.6%	82 24.0%	13 3.8%	－ －	－ －	－ －	175 51.3%	8 2.3%	12 3.5%
地域密着型 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	38 11.5%	98 29.6%	48 14.5%	93 28.1%	18 5.4%	－ －	－ －	10 3.0%	127 38.4%	7 2.1%	11 3.3%
地域密着型 認知症対応型通所介護	276	41 14.9%	148 53.6%	40 14.5%	135 48.9%	33 12.0%	－ －	42 15.2%	22 8.0%	49 17.8%	9 3.3%	4 1.4%
地域密着型 小規模多機能型居宅介護	287	40 13.9%	158 55.1%	60 20.9%	137 47.7%	29 10.1%	－ －	－ －	49 17.1%	44 15.3%	5 1.7%	2 0.7%
地域密着型 看護小規模多機能型居宅介護	159	20 12.6%	60 37.7%	25 15.7%	81 50.9%	12 7.5%	－ －	－ －	30 18.9%	31 19.5%	4 2.5%	1 0.6%
地域密着型 地域密着型通所介護	391	19 4.9%	81 20.7%	53 13.6%	126 32.2%	27 6.9%	－ －	14 3.6%	35 9.0%	151 38.6%	5 1.3%	23 5.9%

図表 54　地域に貢献する活動の取り組み（施設・居住系）（複数回答）

	件数	地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施	地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動	地域の見守りネットワークへの参画	認知症の人の家族への相談支援	ボランティア組織への支援	在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介	在宅で生活する認知症の人に対する共用型認知症対応型通所介護の紹介	在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供	特になし	その他	無回答
施設・居住系（合計）	1441	164 11.4%	527 36.6%	164 11.4%	446 31.0%	153 10.6%	324 22.5%	37 2.6%	69 4.8%	418 29.0%	50 3.5%	38 2.6%
特定施設入居者生活介護	245	10 4.1%	51 20.8%	13 5.3%	37 15.1%	18 7.3%	23 9.4%	－ －	3 1.2%	130 53.1%	10 4.1%	5 2.0%
介護老人福祉施設	332	43 13.0%	137 41.3%	57 17.2%	109 32.8%	44 13.3%	145 43.7%	－ －	19 5.7%	61 18.4%	8 2.4%	8 2.4%
介護老人保健施設	203	25 12.3%	73 36.0%	21 10.3%	71 35.0%	17 8.4%	75 36.9%	－ －	22 10.8%	52 25.6%	5 2.5%	3 1.5%
介護療養型医療施設	257	21 8.2%	54 21.0%	23 8.9%	69 26.8%	17 6.6%	49 19.1%	－ －	13 5.1%	118 45.9%	7 2.7%	7 2.7%
認知症対応型共同生活介護	404	65 16.1%	212 52.5%	50 12.4%	160 39.6%	57 14.1%	32 7.9%	37 9.2%	12 3.0%	57 14.1%	20 5.0%	15 3.7%

Ⅴ まとめと考察

本事業では、認知症の容態を踏まえた適切な介護サービスの提供の観点から、認知症高齢者に対するケアマネジメントプロセスおよび「アセスメント～個別援助計画～モニタリング」といった一連の支援体制や、他機関との連携、家族支援、地域に貢献する活動の実施状況などの実態把握を目的として以下の調査を実施し、その結果を取りまとめた。以下に概要をまとめる。

（1）認知症高齢者に対するケアマネジメント調査
居宅介護支援事業所および介護支援専門員を対象にアンケート調査を実施し、認知症高齢者に対するケアマネジメントプロセス等の実態把握を行った。

（2）認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査
調査対象 15 サービス（訪問介護、訪問リハビリテーション、訪問看護、通所介護、通所リハビリテーション、特定施設入居者生活介護、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護）のうち約 10,000 事業所を対象にアンケート調査を実施し、認知症高齢者に対するサービス提供の実態把握を行った。

認知症高齢者に対するケアマネジメントについて

○ 介護支援専門員による認知症の診断名（原因疾患）の把握

- ✓ 介護支援専門員が認知症の状態にあることを把握している利用者のうち、認知症の診断名（原因疾患）まで把握している利用者は 70.8%であった。
- ✓ 介護支援専門員はケアマネジメントの比較的初期段階から関わりのある「家族・親族等」から本人の状態に関する情報を把握することが最も多く、また、認知症の診断名（原因疾患）の把握先として「家族・親族からの情報」の他、「主治医意見書」と回答する割合が高かった。

○ 認知症のケアの方針

- ✓ 認知症の人へのケアで重視している点として、「家族支援」を選択した居宅介護支援事業所は 87.0%であったが、一方、「認知症の人の視点の重視」、「認知症の人の人権と権利擁護」、「認知症の人の意思決定支援に関すること」を選択した事業所は 6 割程度であった。
- ✓ 介護支援専門員は、認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこととして、「本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く」ことを最も多く選択しているが、その一方で最も実践できていないこととしても選択していた。

○　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況

- ✓ 居宅介護支援事業所では、認知症の人へのケアに関する連携状況として、「介護サービス事業所の職員」や「主治医」、「地域包括支援センターの職員」と連携している割合が高かった。一方、「認知症サポート医」や「認知症疾患医療センターの職員」、「認知症初期集中支援チーム」とは連携していない割合が高かった。
- ✓ 全ての認知症の利用者に対して多職種による専門的なアセスメントを踏まえてケアプランを作成・共有している介護支援専門員は3割程度であった。

○　認知症の人に対するケアマネジメントプロセス

- ✓ 居宅介護支援事業所では、介護支援専門員に対し、アセスメントについて「本人や家族の意向・希望の把握」を重視するよう指導・助言している割合が高い。また、介護支援専門員については、「本人や家族の意向・希望の把握」を重視する割合が高いが、「本人の意向の把握」に困難を感じている割合も高かった。
- ✓ また、ケアプラン作成およびモニタリングについて、居宅介護支援事業所では、「家族の意向・希望」や、「本人の意向・希望」を重視するよう指導・助言している割合が高い。介護支援専門員では、「本人」の意向・希望を重視している割合が最も高いが、その一方で「本人の拒否がある」「本人から必要な情報が聞き出せない」を課題としている割合も最も高く、本人から同意や情報を得ることに課題を感じていると考えられる。

○　行動・心理症状（BPSD）によって入院中の認知症の人の退院支援

- ✓ 認知症の人の退院支援を実施したことがある介護支援専門員は55.8%であった。
- ✓ 認知症の人の退院支援を認知症でない人と比べて「困難を感じることが多い」介護支援専門員は 61.5%であった。困難と感じる理由としては、「本人の意向・希望が把握できないこと」が最も多かった。

○　認知症の人の家族に対する支援

- ✓ 特定事業所加算の有無に応じて、家族に対する支援を重視している割合に差が見られた。

○　認知症の人へのケアに関する研修

- ✓ 介護支援専門員に認知症の人へのケアに関する研修を受講させている居宅介護支援事業所の割合は、87.1%であった。
- ✓ 教育・人材育成に関する具体的な取り組みとしては、「本人の視点の重視について」「家族への支援について」　「認知症の人の中核症状と行動・心理症状について」の内容を重視している割合が高かった。

認知症高齢者に対するサービス提供について

○　認知症の人へのケアに関する取り組み

- ✓ 認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護といった認知症の人を受け入れることを前提としたサービスに限らず、いずれのサービスも「認知症の人の視点」を重視する傾向が見られた。さらに、訪問リハビリテーション・訪問看護といった医療系サービスや地域密着型サービスでは「認知症の人の家族への支援」も重視する傾向が見られた。
- ✓ 居宅系サービスは、「主治医」や「地域包括支援センターの職員」、「居宅介護支援の介護支援専門員」、「その他の介護サービス事業所の職員」等と連携している割合が高かった。一方、地域密着型サービスは「民生委員」や「近隣住民、町内会・自治会、市町村職員」等の地域資源と連携している割合も高かった。

○　認知症の人に対する支援

- ✓ 認知症の人に対するアセスメントでは、いずれのサービスでも、「本人の意向・希望」や「家族の意向・希望」を重視する割合が高く、本人、家族のどちらも重視する傾向が明らかになった。
- ✓ 個別援助計画の作成では、アセスメントと同様、「本人の意向・希望」や「家族の意向・希望」を重視する割合が高く、本人の意向・希望、家族の意向・希望のどちらも重視する傾向が明らかになった。
- ✓ 認知症の人へのケアの提供では、「本人のできること、できないことに応じて自立を促すケア」や「日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケア」等を重視する傾向が見られた。また、訪問看護や地域密着型サービスでは家族に対する支援も重視する傾向が見られた。
- ✓ 認知症の人に対するモニタリングの実施状況について、地域密着型サービスでは定期的に実施している割合が高かった。

○　認知症の人の家族に対する支援

- ✓ いずれのサービスにおいても、認知症の人の家族に対する支援を重視する傾向が見られた。特に、地域密着型サービスや訪問リハビリテーション・訪問看護といった医療系サービスでは、行っている支援として、「家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる」、「本人の状態や介護の方法について情報を提供する」の他、「家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する」の割合も高かった。

○　地域に貢献する活動の取り組み

- ✓ 地域密着型サービスでは、「地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動」や「認知症の人の家族への相談支援」等、地域に貢献する活動を実施している割合が高く、積極的に地域貢献に取り組んでいる傾向が見られた。
- ✓ なお、定期巡回・随時対応型訪問介護看護および地域密着型通所介護は、他の地域密着型サービスと比較して地域に貢献する活動を実施している割合が低かった。また、一部の居宅系サービスでは特に実施していない割合が高く、居宅系サービスが地域に貢献する活動に取り組むことには困難や課題があることが明らかとなった。

参考資料１　単純集計結果

１．認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

（１）居宅介護支援事業所票

A）　職員体制

①　常勤職員数（A-1 居宅介護支援事業所票　問２．(1)）

図表 55　常勤職員数

	件数	0人	1人	2人	3人	4～5人	6～10人	11～15人	16～20人	21人以上	無回答	平均
総数	2419	2 0.1%	769 31.8%	506 20.9%	420 17.4%	458 18.9%	213 8.8%	17 0.7%	6 0.2%	10 0.4%	18 0.7%	3.08
介護支援専門員	2419	58 2.4%	847 35.0%	520 21.5%	402 16.6%	411 17.0%	155 6.4%	7 0.3%		1 0.0%	18 0.7%	2.52
主任介護支援専門員数	2419	1090 45.1%	789 32.6%	319 13.2%	129 5.3%	59 2.4%	2 0.1%				31 1.3%	0.87
その他職員	2419	2069 85.5%	245 10.1%	36 1.5%	20 0.8%	17 0.7%	6 0.2%	4 0.2%	1 0.0%	3 0.1%	18 0.7%	0.27

②　非常勤職員数（A-1 居宅介護支援事業所票　問２．(2)）

図表 56　非常勤職員数

	件数	0人	1人	2人	3人	4～5人	6～10人	11～15人	16～20人	21人以上	無回答	平均
総数	2419	618 25.5%	458 18.9%	152 6.3%	62 2.6%	36 1.5%	27 1.1%	8 0.3%	5 0.2%	13 0.5%	1040 43.0%	1.49
介護支援専門員	2419	820 33.9%	367 15.2%	115 4.8%	51 2.1%	25 1.0%	7 0.3%	2 0.1%	1 0.0%		1031 42.6%	0.69
主任介護支援専門員数	2419	1300 53.7%	83 3.4%	6 0.2%	1 0.0%		1 0.0%				1028 42.5%	0.07
その他職員	2419	1212 50.1%	133 5.5%	20 0.8%	5 0.2%	5 0.2%	7 0.3%	3 0.1%	2 0.1%	3 0.1%	1029 42.5%	0.31

B)　利用者の状況

①　要介護度別利用者実人数（A-1 居宅介護支援事業所票　問３．(1)）

図表 57　要介護度別利用者実人数

＜実人数＞

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均
要支援1	2419	614 25.4%	448 18.5%	326 13.5%	513 21.2%	204 8.4%	103 4.3%	64 2.6%	32 1.3%	13 0.5%	10 0.4%	7 0.3%	2 0.1%	6 0.2%	77 3.2%	5.61
要支援2	2419	477 19.7%	325 13.4%	317 13.1%	504 20.8%	301 12.4%	179 7.4%	95 3.9%	64 2.6%	33 1.4%	18 0.7%	6 0.2%	7 0.3%	16 0.7%	77 3.2%	7.96
要介護1	2419	37 1.5%	99 4.1%	129 5.3%	384 15.9%	357 14.8%	273 11.3%	212 8.8%	174 7.2%	144 6.0%	111 4.6%	98 4.1%	68 2.8%	254 10.5%	79 3.3%	23.54
要介護2	2419	33 1.4%	113 4.7%	145 6.0%	459 19.0%	371 15.3%	270 11.2%	217 9.0%	166 6.9%	135 5.6%	93 3.8%	98 4.1%	64 2.6%	176 7.3%	79 3.3%	20.9
要介護3	2419	72 3.0%	238 9.8%	302 12.5%	662 27.4%	377 15.6%	254 10.5%	188 7.8%	92 3.8%	56 2.3%	42 1.7%	22 0.9%	11 0.5%	24 1.0%	79 3.3%	11.72
要介護4	2419	149 6.2%	452 18.7%	432 17.9%	653 27.0%	324 13.4%	167 6.9%	78 3.2%	37 1.5%	23 1.0%	13 0.5%	3 0.1%	4 0.2%	5 0.2%	79 3.3%	7.53
要介護5	2419	341 14.1%	640 26.5%	452 18.7%	564 23.3%	214 8.8%	56 2.3%	44 1.8%	17 0.7%	6 0.2%	4 0.2%	2 0.1%			79 3.3%	4.9
その他	2419	2173 89.8%	104 4.3%	38 1.6%	17 0.7%	5 0.2%		2 0.1%			1 0.0%			1 0.0%	78 3.2%	0.25
不明	2419	2292 94.7%	29 1.2%	6 0.2%	3 0.1%					2 0.1%	2 0.1%	1 0.0%		6 0.2%	78 3.2%	0.35

＜割合＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均
要支援1	2419	610 25.2%	1097 45.3%	457 18.9%	124 5.1%	36 1.5%	8 0.3%	2 0.1%	3 0.1%				1 0.0%	81 3.3%	7.15
要支援2	2419	473 19.6%	830 34.3%	773 32.0%	209 8.6%	45 1.9%	4 0.2%	1 0.0%	2 0.1%				1 0.0%	81 3.3%	9.6
要介護1	2419	35 1.4%	63 2.6%	400 16.5%	863 35.7%	651 26.9%	230 9.5%	80 3.3%	13 0.5%	1 0.0%			2 0.1%	81 3.3%	28.26
要介護2	2419	31 1.3%	61 2.5%	539 22.3%	1075 44.4%	513 21.2%	89 3.7%	22 0.9%	4 0.2%	1 0.0%			3 0.1%	81 3.3%	24.93
要介護3	2419	70 2.9%	505 20.9%	1342 55.5%	351 14.5%	56 2.3%	6 0.2%	6 0.2%		2 0.1%				81 3.3%	14.42
要介護4	2419	147 6.1%	1350 55.8%	710 29.4%	103 4.3%	17 0.7%	6 0.2%	5 0.2%						81 3.3%	9.24
要介護5	2419	339 14.0%	1616 66.8%	316 13.1%	46 1.9%	15 0.6%	2 0.1%	3 0.1%					1 0.0%	81 3.3%	6.11
その他	2419	2170 89.7%	157 6.5%	7 0.3%	2 0.1%		2 0.1%							81 3.3%	0.29

② 認知症高齢者日常生活自立度別実人数（A-1 居宅介護支援事業所票 問３．(2)）

図表 58 認知症高齢者日常生活自立度別実人数

＜実人数＞

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均
自立	2419	181 7.5%	189 7.8%	191 7.9%	412 17.0%	305 12.6%	239 9.9%	167 6.9%	108 4.5%	100 4.1%	68 2.8%	49 2.0%	35 1.4%	85 3.5%	290 12.0%	15.63
Ⅰ	2419	105 4.3%	142 5.9%	165 6.8%	419 17.3%	338 14.0%	263 10.9%	221 9.1%	120 5.0%	109 4.5%	81 3.3%	55 2.3%	34 1.4%	76 3.1%	291 12.0%	16.65
Ⅱa	2419	111 4.6%	222 9.2%	237 9.8%	535 22.1%	348 14.4%	260 10.7%	150 6.2%	98 4.1%	61 2.5%	35 1.4%	30 1.2%	22 0.9%	17 0.7%	293 12.1%	12.18
Ⅱb	2419	87 3.6%	132 5.5%	205 8.5%	489 20.2%	358 14.8%	253 10.5%	169 7.0%	153 6.3%	95 3.9%	60 2.5%	38 1.6%	28 1.2%	58 2.4%	294 12.2%	15.23
Ⅲa	2419	136 5.6%	265 11.0%	309 12.8%	546 22.6%	361 14.9%	208 8.6%	129 5.3%	69 2.9%	47 1.9%	23 1.0%	11 0.5%	8 0.3%	13 0.5%	294 12.2%	10.17
Ⅲb	2419	453 18.7%	683 28.2%	396 16.4%	414 17.1%	119 4.9%	30 1.2%	19 0.8%	6 0.2%	2 0.1%	1 0.0%	1 0.0%		1 0.0%	294 12.2%	3.61
Ⅳ	2419	519 21.5%	665 27.5%	390 16.1%	410 16.9%	95 3.9%	24 1.0%	12 0.5%	5 0.2%	2 0.1%	2 0.1%			1 0.0%	294 12.2%	3.28
M	2419	1277 52.8%	641 26.5%	131 5.4%	61 2.5%	10 0.4%	4 0.2%	1 0.0%						1 0.0%	293 12.1%	0.89
不明	2419	1957 80.9%	83 3.4%	18 0.7%	25 1.0%	6 0.2%	8 0.3%	5 0.2%	4 0.2%	3 0.1%	3 0.1%	1 0.0%		18 0.7%	288 11.9%	1.33

＜割合＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均
自立	2419	156 6.4%	346 14.3%	657 27.2%	547 22.6%	250 10.3%	90 3.7%	32 1.3%	11 0.5%	8 0.3%	2 0.1%		5 0.2%	315 13.0%	19.73
Ⅰ	2419	81 3.3%	142 5.9%	739 30.5%	812 33.6%	254 10.5%	57 2.4%	14 0.6%	3 0.1%	1 0.0%			1 0.0%	315 13.0%	21.04
Ⅱa	2419	89 3.7%	380 15.7%	1118 46.2%	393 16.2%	86 3.6%	18 0.7%	12 0.5%	4 0.2%		1 0.0%		3 0.1%	315 13.0%	15.78
Ⅱb	2419	66 2.7%	167 6.9%	914 37.8%	706 29.2%	177 7.3%	47 1.9%	12 0.5%	7 0.3%	3 0.1%	2 0.1%	1 0.0%	2 0.1%	315 13.0%	19.87
Ⅲa	2419	115 4.8%	638 26.4%	1015 42.0%	260 10.7%	49 2.0%	9 0.4%	12 0.5%	2 0.1%	1 0.0%			3 0.1%	315 13.0%	13.33
Ⅲb	2419	432 17.9%	1457 60.2%	173 7.2%	32 1.3%	4 0.2%	2 0.1%	2 0.1%	1 0.0%		1 0.0%			315 13.0%	4.7
Ⅳ	2419	498 20.6%	1430 59.1%	145 6.0%	19 0.8%	4 0.2%	2 0.1%	4 0.2%					2 0.1%	315 13.0%	4.35
M	2419	1255 51.9%	817 33.8%	24 1.0%	3 0.1%	1 0.0%	1 0.0%	2 0.1%					1 0.0%	315 13.0%	1.2

③ 若年性認知症実人数（A-1 居宅介護支援事業所票 問３．(3)）

図表 59 若年性認知症実人数

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均
合　計	2419	1289 53.3%	187 7.7%	20 0.8%	9 0.4%	1 0.0%	1 0.0%				1 0.0%	1 0.0%		5 0.2%	905 37.4%	0.62

C)　認知症の状態にある人に対するケアマネジメントの実際

①　認知症の人へのケアで重視している点（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)①）

図表 60　認知症の人へのケアで重視している点（複数回答）

	件数	認知症の人の視点の重視	認知症の人の人権と権利擁護	認知症の人の意思決定支援に関すること	認知症の人の家族への支援に関すること	その他	特になし	無回答
合　計	2419	1582 65.4%	1614 66.7%	1498 61.9%	2104 87.0%	77 3.2%	8 0.3%	30 1.2%

②　初回訪問で､利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所としての方針の有無（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)②）

図表 61　初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所としての方針の有無

	件数	ある	ない	無回答
合　計	2419	1526 63.1%	881 36.4%	12 0.5%

③　初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所としての方針（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)②副問）

図表 62　初回訪問で、利用者の認知症が疑われる場合の対応についての事業所としての方針（複数回答）

	件数	主治医に相談する	認知症の診断を受けているかどうかを把握する	認知症の診断を受けていない場合には医療機関への受診を勧める	認知機能障害についてアセスメントを行う	生活障害についてアセスメントを行う	事業所でケースの検討会議を行う	その他	無回答
合　計	1526	713 46.7%	1231 80.7%	1032 67.6%	734 48.1%	793 52.0%	394 25.8%	41 2.7%	2 0.1%

④　認知症の人のケアマネジメントに関する支援体制の有無(A-1 居宅介護支援事業所票 問４．(1)③)

図表 63　認知症の人のケアマネジメントに関する支援体制の有無

	件数	ある	ない	無回答
合　　計	2419	1979 81.8%	428 17.7%	12 0.5%

⑤　認知症の人のケアマネジメントに関する支援体制(A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)③副問)

図表 64　認知症の人のケアマネジメントに関する支援体制（複数回答）

	件数	事業所内に主任介護支援専門員がおり、相談できる体制がある	事業所内で、職員同士で相談できる体制がある	地域包括支援センターや認知症地域支援推進員と相談できる体制がある	医師・歯科医師と相談できる体制がある	その他	無回答
合　　計	1979	986 49.8%	1503 75.9%	1399 70.7%	696 35.2%	49 2.5%	3 0.2%

⑥　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のアセスメントについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)④)

図表 65　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のアセスメントについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（上位５つ）

	件数	本人が困っていること、心配していること	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名（原因疾患）	認知症の重症度	認知機能障害の特徴	行動・心理症状（ＢＰＳＤ）とそれが生じる要因	身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等	手段的日常生活動作（ＩＡＤＬ）	身体的日常生活動作（ＡＤＬ）	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族の状況・介護力	その他	無回答
合　　計	2419	1422 58.8%	1622 67.1%	1713 70.8%	1316 54.4%	514 21.2%	267 11.0%	233 9.6%	997 41.2%	1197 49.5%	180 7.4%	221 9.1%	550 22.7%	223 9.2%	298 12.3%	1448 59.9%	24 1.0%	23 1.0%

⑦　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のケアプラン作成についてどの点を重視するよう指導・助言しているか（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)⑤）

図表 66　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のケアプラン作成についてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）

	件数	本人の意向・希望を重視してケアプランを作成する	家族の意向・希望を重視してケアプランを作成する	認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する	今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する	その他	無回答
合　　計	2419	1994 82.4%	1812 74.9%	1301 53.8%	1561 64.5%	55 2.3%	37 1.5%

⑧　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のモニタリングについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)⑥）

図表 67　事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のモニタリングについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）

	件数	本人の意向・希望を把握すること	家族の意向・希望を把握すること	認知症の重症化の状況を把握すること	今後起こり得る変化やリスクを想定すること	その他	無回答
合　　計	2419	1869 77.3%	1820 75.2%	1457 60.2%	1746 72.2%	78 3.2%	40 1.7%

⑨　認知症の人の家族に対する支援内容（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)⑦）

図表 68　認知症の人の家族に対する支援内容（複数回答）

	件数	家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する	家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる	利用者の状態や介護の方法について情報を提供する	家族の人同士が集える場に関する情報を提供する	家族に代わって他機関との調整を行う	その他	家族に対する支援は行っていない	無回答
合　　計	2419	2211 91.4%	2259 93.4%	1986 82.1%	1219 50.4%	1132 46.8%	28 1.2%	1 0.0%	18 0.7%

⑩　他機関・他事業所等と連携した地域に貢献する活動（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)⑧）

図表 69　他機関・他事業所等と連携した地域に貢献する活動

	件数	行っている	行っていない	無回答
合　　計	2419	1242 51.3%	1152 47.6%	25 1.0%

⑪　地域に貢献する活動としての取り組み（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)⑧副問）

図表 70　地域に貢献する活動としての取り組み（複数回答）

	件数	地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施	地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動	地域の見守りネットワークへの参画	認知症の人の家族への相談支援	ボランティア組織への支援	その他	無回答
合　　計	1242	225 18.1%	585 47.1%	405 32.6%	676 54.4%	105 8.5%	68 5.5%	17 1.4%

⑫　地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(1)⑧副問）

図表 71　地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動（複数回答）

	件数	サポーター養成研修の実施	認知症カフェの実施	講習会の開催等学習機会の提供	地域住民の活動の支援	その他	無回答
合　　計	585	229 39.1%	126 21.5%	198 33.8%	180 30.8%	41 7.0%	48 8.2%

⑬　認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（A-1 居宅介護支援事業所票 問４．(2)①）

図表 72　認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（複数回答）

	件数	法人内の研修・勉強会を定期的に実施している	マニュアル・手順書等で教示する	介護支援専門員の能力・経験を勘案して、担当する利用者を決めている	主任介護支援専門員の役割を明確にし、スーパーバイズを行っている	法人外の外部研修を受講させる	特に教育・人材育成は行っていない	その他	無回答
合　　計	2419	1211 50.1%	510 21.1%	618 25.5%	402 16.6%	1778 73.5%	130 5.4%	75 3.1%	27 1.1%

⑭　受講対象者について（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(2)②）

図表 73　受講対象者について（複数回答）

	件数	新人・初任者（1－2年目）	中堅クラス（3年以上の業務経験者）	主任介護支援専門員	管理者	受講対象者に関する決まりはない	その他	無回答
合　　計	2106	583 27.7%	587 27.9%	391 18.6%	520 24.7%	1009 47.9%	70 3.3%	109 5.2%

⑮　法人内の研修・勉強会を定期的に実施している回数（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(2)③）

図表 74　法人内の研修・勉強会を定期的に実施している回数

	件数	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回以上	無回答	平均
合　　計	1211	9 0.7%	393 32.5%	282 23.3%	113 9.3%	73 6.0%	36 3.0%	49 4.0%	6 0.5%	2 0.2%	3 0.2%	171 14.1%	74 6.1%	3.99

⑯　法人内の研修・勉強会で重視している内容（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(2)④）

図表 75　法人内の研修・勉強会で重視している内容（上位３つ）

	件数	本人の視点の重視について	コミュニケーションについて	家族への支援について	認知症の定義について	認知症の原因疾患について	認知症の中核症状と行動・心理症状について	早期の診断・治療について	認知症の薬物治療・非薬物療法について	医療機関・サービス事業所等との連携について	認知症の人の権利と権利擁護について	その他	無回答
合　　計	1211	507 41.9%	449 37.1%	434 35.8%	204 16.8%	340 28.1%	755 62.3%	158 13.0%	144 11.9%	318 26.3%	321 26.5%	31 2.6%	20 1.7%

⑰　外部研修で学んだ内容の共有（A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(2)⑤）

図表 76　外部研修で学んだ内容の共有（複数回答）

	件数	受講者が中心となってＯＪＴを実施している	書面で研修の報告を共有している	研修の報告会を開催している	受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている	特に共有する場は設けていない	その他	無回答
合　　計	1778	263 14.8%	1089 61.2%	844 47.5%	12 0.7%	174 9.8%	81 4.6%	33 1.9%

⑱　認知症の人のケアマネジメントを学ぶための外部研修への参加(A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(2)⑥）

図表 77　認知症の人のケアマネジメントを学ぶための外部研修への参加

	件数	受講者あり	受講者なし	認知症に関わる研修なし	無回答
合　　計	2419	1814 75.0%	311 12.9%	111 4.6%	183 7.6%

⑲　認知症の人のケアマネジメントを学ぶための外部研修への参加__受講者数(A-1 居宅介護支援事業所票　問４．(2)⑥副問）

図表 78　認知症の人のケアマネジメントを学ぶための外部研修への参加__受講者数

	件数	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	無回答	平均
合　　計	1814	3 0.2%	583 32.1%	488 26.9%	288 15.9%	138 7.6%	90 5.0%	75 4.1%	13 0.7%	25 1.4%	11 0.6%	59 3.3%	41 2.3%	2.99

D)　認知症の人に対するケアマネジメントをする上での他機関との連携について

①　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況(A-1 居宅介護支援事業所票　問5．(1)①)

図表 79　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況

	件数	連携している	連携していない	無回答
主治医	2419	2224 91.9%	119 4.9%	76 3.1%
認知症の専門医	2419	1340 55.4%	831 34.4%	248 10.3%
認知症サポート医	2419	553 22.9%	1500 62.0%	366 15.1%
1～3以外の医師	2419	576 23.8%	1312 54.2%	531 22.0%
歯科医師	2419	875 36.2%	1205 49.8%	339 14.0%
薬剤師	2419	1213 50.1%	875 36.2%	331 13.7%
民生委員	2419	1642 67.9%	561 23.2%	216 8.9%
近隣住民	2419	1432 59.2%	704 29.1%	283 11.7%
町内会・自治会	2419	901 37.2%	1170 48.4%	348 14.4%
市町村の職員	2419	1407 58.2%	689 28.5%	323 13.4%
保健所の職員	2419	640 26.5%	1375 56.8%	404 16.7%
地域包括支援センターの職員	2419	2177 90.0%	143 5.9%	99 4.1%
認知症疾患医療センターの職員	2419	437 18.1%	1614 66.7%	368 15.2%
認知症初期集中支援チーム	2419	261 10.8%	1783 73.7%	375 15.5%
介護サービス事業所の職員	2419	2253 93.1%	60 2.5%	106 4.4%
その他1	2419	26 1.1%	30 1.2%	2363 97.7%
その他2	2419	6 0.2%	29 1.2%	2384 98.6%
その他3	2419	3 0.1%	28 1.2%	2388 98.7%

② 認知症の人へのケアマネジメントに関する連携をしていない理由（A-1 居宅介護支援事業所票 問５．(1)②）

図表 80 認知症の人へのケアマネジメントに関する連携をしていない理由（複数回答）

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの理解が得られない	その他	無回答
主治医	119	17 14.3%	38 31.9%	22 18.5%	12 10.1%	32 26.9%	9 7.6%
認知症の専門医	831	216 26.0%	314 37.8%	59 7.1%	82 9.9%	152 18.3%	45 5.4%
認知症サポート医	1500	445 29.7%	648 43.2%	72 4.8%	99 6.6%	220 14.7%	91 6.1%
それ以外の医師	1312	268 20.4%	557 42.5%	85 6.5%	74 5.6%	242 18.4%	121 9.2%
歯科医師	1205	148 12.3%	525 43.6%	85 7.1%	79 6.6%	259 21.5%	140 11.6%
薬剤師	875	110 12.6%	392 44.8%	63 7.2%	65 7.4%	175 20.0%	96 11.0%
民生委員	561	32 5.7%	237 42.2%	57 10.2%	78 13.9%	133 23.7%	48 8.6%
近隣住民	704	52 7.4%	226 32.1%	75 10.7%	193 27.4%	142 20.2%	55 7.8%
町内会･自治会	1170	84 7.2%	425 36.3%	114 9.7%	257 22.0%	244 20.9%	99 8.5%
市町村の職員	689	6 0.9%	266 38.6%	71 10.3%	74 10.7%	185 26.9%	94 13.6%
保健所の職員	1375	103 7.5%	568 41.3%	89 6.5%	118 8.6%	377 27.4%	147 10.7%
地域包括支援センターの職員	143	7 4.9%	36 25.2%	18 12.6%	9 6.3%	61 42.7%	16 11.2%
認知症疾患医療センターの職員	1614	502 31.1%	665 41.2%	54 3.3%	81 5.0%	237 14.7%	133 8.2%
認知症初期集中支援チーム	1783	562 31.5%	731 41.0%	53 3.0%	81 4.5%	286 16.0%	137 7.7%
介護サービス事業所の職員	60	11 18.3%	20 33.3%	2 3.3%	9 15.0%	12 20.0%	8 13.3%
その他1	30	6 20.0%	7 23.3%	1 3.3%	2 6.7%	4 13.3%	11 36.7%
その他2	29	5 17.2%	6 20.7%	1 3.4%	2 6.9%	5 17.2%	10 34.5%
その他3	28	5 17.9%	6 21.4%	1 3.6%	2 7.1%	4 14.3%	10 35.7%

③ 多職種によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成・共有（A-1 居宅介護支援事業所票 問５．(2)①）

図表 81 多職種によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成・共有

	件数	している	していない	無回答
合計	2419	1922 79.5%	462 19.1%	35 1.4%

④　複数の職員によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成･共有の対象範囲(A-1 居宅介護支援事業所票　問５．(2)①副問)

図表 82　複数の職員によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成・共有の対象範囲

	件数	全ての認知症の入所者に対して実施している	一部の認知症の入所者に対して実施している	無回答
合　計	1922	682 35.5%	1176 61.2%	64 3.3%

⑤　複数の職員によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成･共有の代表的な連携先（A-1 居宅介護支援事業所票　問５．(2)①副問)

図表 83　複数の職員によるアセスメントを踏まえてのケアプランの作成・共有の代表的な連絡先（複数回答）

	件数	主治医	認知症の専門医	認知症サポート医	1～3以外の医師	歯科医師	薬剤師	民生委員	近隣住民	町内会・自治会	市町村の職員	保健所の職員	地域包括支援センターの職員	認知症疾患医療センターの職員	認知症初期集中支援チーム	介護サービス事業所の職員	その他	無回答
合　計	1922	1555 80.9%	572 29.8%	147 7.6%	65 3.4%	147 7.6%	292 15.2%	566 29.4%	369 19.2%	151 7.9%	335 17.4%	102 5.3%	1180 61.4%	67 3.5%	78 4.1%	1346 70.0%	35 1.8%	75 3.9%

E)　認知症の人に対するケアマネジメントを行う上での課題

①　認知症の人に対するケアマネジメントを行う上での課題（A-1 居宅介護支援事業所票　問６）

図表 84　認知症の人に対するケアマネジメントを行う上での課題（自由回答）

自由回答数：591 件

回答カテゴリ	延べ件数	回答例
家族の意向や状況の把握	287	本人と家族の意思の相違があるときの支援が難しい。
		本人の意向、希望を活かしていきたいと思うが、家族の意向、希望が強く、家族本位に進んでしまう。
		家族が認知症と認めたくない思いがあり、理解して頂くのに時間を要する。
		暴言、暴力のある認知症の利用者に対して、家族が抱え込んでしまうケースがある。他人に迷惑をかけたくないという気持ちが強い家庭も多い。
本人の意向、生活歴の把握	228	認知症が重度である場合、本人の意向把握が困難である。
		周囲はとても困っているが本人が何も困っておらず、必要と思われるサービスを受けようとしない。
		認知症の症状や本来の性格、生活歴等、様々なことを踏まえて、ケアプランの作成を行うべきであるが、多忙さを理由にしてしまい、画一的な対応をとってしまいがちだと感じる。
		徘徊時等の本人の安全確保や生活状況の把握が課題である。
主治医・専門医・医療機関との関わり	100	主治医の多くが認知症の専門医でなく、認知症の理解があまりない。
		認知症（問題行動）の利用者が、一時的な入院などが必要な場合に入院できる病院が少ない。
		医師同士の連携（主治医⇔専門医）が課題である。独居の人に対する地域の理解・支援体制の不足もある。
		認知症というだけで、医師はじめ周囲がすぐに施設へ入れたがる傾向があり、本人の意志尊重を図れないことがある。
独居、老々介護世帯の利用者	82	認知症が進んでしまった独居の高齢者のアセスメントが困難の場合が多い。
		独居認知症の方の生活状況の把握が難しい。
		家族がいれば家族の同意ということでケアプランを作成できるが、独居、高齢者２人暮らしなどの場合は同意を得られず、サービス導入ができないことがある。

		独居である場合、地域と孤立している場合も多く介入が難しい。
地域の理解、連携	82	地域住民の理解がまだまだ難しい。認知症の方が住み慣れた地域で暮らすには程遠い。
		介護保険内サービスだけでは充分ではなく、インフォーマルサービス、地域の見守り支援が課題だが、責任問題等あり、現状では地域の支援は充分に活用できない。
		独居の方の在宅生活を支えるにあたって、地域の方の協力が得られにくい。
		近隣住民との連携や支援を得ることは簡単ではない。
認知症の症状（個別性、変化）	60	人それぞれ進行具合が違うので、それに合わせた対応、家族への理解の支援が時間がかかる。
多職種・他機関連携	32	他機関、多職種との連携が難しい。連携可能な関係者、関係機関に関する情報がない。
時間や職員数の制約	27	アセスメントに非常に時間がかかる、特に本人の意思の確認が難しい。
サービス事業者の関わり、受け入れ	26	介護サービス事業所の認知症に対する理解を得られないことが多々ある。
職員の知識・経験・モチベーションの不足	24	個々のケアマネジャーの力量によって支援内容が大きく異なる。ケアマネジャーのレベルに差がある。
経済負担	22	経済的負担が厳しい状況の中で、必要と思われるサービスを使えない。
制度、介護報酬	20	認知症の状態が重くても、要介護度に反映されにくく、低く判定されるため必要なサービスが受けられないでいる。
成年後見人制度	11	独居または身寄りがなく本人の意思決定が困難な認知症利用者について、成年後見人制度活用が課題である。
地域包括支援センターとの関わり	10	地域包括支援センターや民生委員さん等との連携が課題である。
若年性認知症	5	若年性認知症に対する対応の仕方、社会資源、知識、サポート体制の不足が課題である。
その他	31	地域を含めた支援を考えたときの個人情報の取り扱い。

（２）介護支援専門員票

A)　基本情報

①　基礎資格（A-2 介護支援専門員票　問１．(2)）

図表 85　基礎資格

	件数	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法士	作業療法士	社会福祉士	介護福祉士	視能訓練士	義肢装具士	歯科衛生士	言語聴覚士	あん摩マッサージ指圧師	はり師	きゅう師	柔道整復師	栄養士	精神保健福祉士	介護福祉士実務者研修（旧ホームヘルパー1級）	介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）	旧ホームヘルパー3級	その他	無回答
合　計	6765	5 0.1%	2 0.0%	28 0.4%	26 0.4%	1 0.0%	558 8.2%	159 2.4%	14 0.2%	10 0.1%	349 5.2%	3647 53.9%	1 0.0%		152 2.2%		9 0.1%	5 0.1%		30 0.4%	91 1.3%	8 0.1%	49 0.7%	146 2.2%	1 0.0%	183 2.7%	1292 19.1%

②　介護支援専門員の経験年数（A-2 介護支援専門員票　問１．(3)）

図表 86　介護支援専門員の経験年数

	件数	1年未満	1～2年未満	2～4年未満	4～6年未満	6～8年未満	8～10年未満	満10～12年未	満12～14年未	満14～16年未	満16～18年未	満18～20年未	20年以上	無回答	平均（単位：年）
合　計	6765		550 8.1%	977 14.4%	988 14.6%	794 11.7%	723 10.7%	858 12.7%	525 7.8%	422 6.2%	367 5.4%	9 0.1%	2 0.0%	550 8.1%	7.35

③　介護支援専門員の経験年数__資格取得以降の経験年数(A-2 介護支援専門員票　問１．(3)副問)

図表 87　介護支援専門員の経験年数__資格取得以降の経験年数

	件数	1年未満	1～2年未満	2～4年未満	4～6年未満	6～8年未満	8～10年未満	満10～12年未	満12～14年未	満14～16年未	満16～18年未	満18～20年未	20年以上	無回答	平均（単位：年）
合　計	6668		244 3.7%	448 6.7%	468 7.0%	351 5.3%	141 2.1%	29 0.4%	3 0.0%	5 0.1%	5 0.1%			4974 74.6%	4.26

④　勤務形態（A-2 介護支援専門員票　問１．(4)）

図表 88　勤務形態

	件数	常勤専従	常勤兼務	非常勤専従	非常勤兼務	無回答
合　計	6765	4497 66.5%	1312 19.4%	602 8.9%	181 2.7%	173 2.6%

⑤　これまでの研修の受講状況（A-2 介護支援専門員票　問１．(5)）

図表 89　これまでの研修の受講状況

	件数	修了した	修了していない	無回答
更新研修･専門研修課程Ⅰ	6765	5548 82.0%	855 12.6%	362 5.4%
更新研修･専門研修課程Ⅱ	6765	4911 72.6%	1343 19.9%	511 7.6%
主任介護支援専門員研修	6765	1939 28.7%	2810 41.5%	2016 29.8%
る研修の受講状況(過去1年間)	6765	3111 46.0%	3086 45.6%	568 8.4%

B)　担当利用者の状況

①　１０月分の給付管理を行った担当利用者数（A-2 介護支援専門員票　問２．(1)）

図表 90　１０月分の給付管理を行った担当利用者数

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均（単位：人）
全体	6765	56 0.8%	128 1.9%	124 1.8%	269 4.0%	370 5.5%	436 6.4%	598 8.8%	956 14.1%	1430 21.1%	1394 20.6%	681 10.1%	159 2.4%	81 1.2%	83 1.2%	28.65
介護予防支援(委託分)	6765	1437 21.2%	1163 17.2%	994 14.7%	1943 28.7%	743 11.0%	216 3.2%	85 1.3%	51 0.8%	30 0.4%	15 0.2%	3 0.0%		3 0.0%	82 1.2%	5.31
居宅介護支援	6765	179 2.6%	168 2.5%	181 2.7%	400 5.9%	549 8.1%	610 9.0%	992 14.7%	1358 20.1%	1494 22.1%	648 9.6%	68 1.0%	21 0.3%	14 0.2%	83 1.2%	23.27

② 担当する利用者の認知症高齢者の日常生活自立度別実人数（A-2 介護支援専門員票問２．(2)）

図表 91 担当する利用者の認知症高齢者の日常生活自立度別実人数

＜実人数＞

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均（単位：人）
自立	6765	776 11.5%	1080 16.0%	1183 17.5%	2176 32.2%	913 13.5%	258 3.8%	55 0.8%	14 0.2%	8 0.1%	1 0.0%	2 0.0%		1 0.0%	298 4.4%	5.75
Ⅰ	6765	447 6.6%	858 12.7%	1141 16.9%	2836 41.9%	957 14.1%	186 2.7%	28 0.4%	7 0.1%	4 0.1%					301 4.4%	6.07
Ⅱa	6765	594 8.8%	1433 21.2%	1661 24.6%	2277 33.7%	432 6.4%	52 0.8%	15 0.2%							301 4.4%	4.41
Ⅱb	6765	443 6.5%	985 14.6%	1278 18.9%	2840 42.0%	800 11.8%	101 1.5%	14 0.2%	2 0.0%	1 0.0%					301 4.4%	5.56
Ⅲa	6765	715 10.6%	1729 25.6%	1833 27.1%	1946 28.8%	211 3.1%	23 0.3%	3 0.0%			1 0.0%	1 0.0%		2 0.0%	301 4.4%	3.75
Ⅲb	6765	2621 38.7%	2786 41.2%	796 11.8%	243 3.6%	15 0.2%	3 0.0%								301 4.4%	1.26
Ⅳ	6765	2724 40.3%	2719 40.2%	791 11.7%	211 3.1%	12 0.2%	4 0.1%		3 0.0%						301 4.4%	1.22
M	6765	5033 74.4%	1311 19.4%	97 1.4%	19 0.3%				1 0.0%	3 0.0%					301 4.4%	0.33

＜割合＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
自立	6765	740 10.9%	980 14.5%	1792 26.5%	1478 21.8%	813 12.0%	338 5.0%	141 2.1%	74 1.1%	32 0.5%	11 0.2%		32 0.5%	334 4.9%	20.2
Ⅰ	6765	414 6.1%	608 9.0%	2041 30.2%	2097 31.0%	875 12.9%	223 3.3%	107 1.6%	31 0.5%	12 0.2%		1 0.0%	22 0.3%	334 4.9%	21.14
Ⅱa	6765	561 8.3%	1448 21.4%	2563 37.9%	1309 19.3%	370 5.5%	94 1.4%	53 0.8%	17 0.3%	4 0.1%		1 0.0%	11 0.2%	334 4.9%	15.53
Ⅱb	6765	410 6.1%	798 11.8%	2280 33.7%	1894 28.0%	710 10.5%	198 2.9%	73 1.1%	30 0.4%	12 0.2%	5 0.1%	1 0.0%	20 0.3%	334 4.9%	19.77
Ⅲa	6765	682 10.1%	1921 28.4%	2486 36.7%	984 14.5%	245 3.6%	51 0.8%	36 0.5%	8 0.1%	6 0.1%		2 0.0%	10 0.1%	334 4.9%	13.28
Ⅲb	6765	2588 38.3%	3003 44.4%	676 10.0%	115 1.7%	29 0.4%	6 0.1%	9 0.1%	1 0.0%		1 0.0%		3 0.0%	334 4.9%	4.49
Ⅳ	6765	2691 39.8%	2923 43.2%	654 9.7%	103 1.5%	26 0.4%	11 0.2%	11 0.2%	4 0.1%		1 0.0%		7 0.1%	334 4.9%	4.44
M	6765	5000 73.9%	1303 19.3%	101 1.5%	13 0.2%	3 0.0%	2 0.0%	7 0.1%	1 0.0%				1 0.0%	334 4.9%	1.15

③ 認知症で精神病棟等に１２か月以上入院していた利用者数（A-2 介護支援専門員票問２．(3)）

図表 92 認知症で精神病棟等に１２か月以上入院していた利用者数

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均（単位：人）
合　計	6765	5993 88.6%	226 3.3%	13 0.2%	7 0.1%	1 0.0%		1 0.0%		1 0.0%					523 7.7%	0.07

④　担当する利用者が認知症の状態にあることの把握(A-2 介護支援専門員票　問２.(4))

図表 93　担当する利用者が認知症の状態にあることの把握（複数回答）

	件数	本人からの情報	家族・親族等からの情報	要介護認定調査の結果	主治医意見書	認知症の専門医の診断	認知症疾患医療センターからの情報	認知症の状態があるか否かは把握していない	その他	無回答
合　　計	6765	4858 71.8%	6367 94.1%	5503 81.3%	5051 74.7%	1796 26.5%	189 2.8%	1 0.0%	309 4.6%	68 1.0%

⑤　医療機関に関する情報の収集方法（A-2 介護支援専門員票　問２．(4)副問）

図表 94　医療機関に関する情報の収集方法（複数回答）

	件数	自治体主催の研修会で情報を入手する	自治体ホームページで情報を入手する	地域包括支援センターからの情報提供により入手する	関係者からの口コミ	自分でインターネット等を使って調べる	その他	無回答
合　　計	1823	862 47.3%	471 25.8%	668 36.6%	613 33.6%	491 26.9%	251 13.8%	185 10.1%

⑥　担当する利用者の認知症の診断名(原因疾患)の把握(A-2 介護支援専門員票　問２.(5))

図表 95　担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）の把握

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均（単位：人）
A. 認知症の状態にある利用者数	6765	122 1.8%	304 4.5%	342 5.1%	1109 16.4%	1310 19.4%	1165 17.2%	774 11.4%	488 7.2%	208 3.1%	53 0.8%	8 0.1%	11 0.2%	4 0.1%	867 12.8%	14.21
B. うち、原因疾患を把握している利用者数	5776	109 1.9%	541 9.4%	594 10.3%	1616 28.0%	1338 23.2%	770 13.3%	394 6.8%	180 3.1%	66 1.1%	8 0.1%	1 0.0%	5 0.1%	2 0.0%	152 2.6%	10.33

＜認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者の割合＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	満90～未満100%	100%	無回答	平均（単位：%）
合　　計	6765	109 1.6%	30 0.4%	123 1.8%	207 3.1%	282 4.2%	332 4.9%	642 9.5%	650 9.6%	566 8.4%	561 8.3%	189 2.8%	1932 28.6%	1142 16.9%	72.63

⑦　担当する利用者の認知症の診断名(原因疾患)の把握方法(A-2 介護支援専門員票　問２．(5)①)

図表 96　担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）の把握方法（複数回答）

	件数	本人から情報を得る	家族・親族等から情報を得る	主治医意見書の記載から情報を得る	主治医と連携して情報を得る	主治医以外の医師と連携して情報を得る	認知症疾患医療センターから情報を得る	その他	無回答
合　　計	5776	3204 55.5%	4814 83.3%	4307 74.6%	1765 30.6%	328 5.7%	107 1.9%	83 1.4%	64 1.1%

⑧　担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）を把握していない理由（A-2 介護支援専門員票　問２．(5)②)

図表 97　担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）を把握していない理由（複数回答）

	件数	本人から情報を得ていない	家族・親族等から情報を得ていない	主治医意見書に記載がない	主治医と連携することがない	主治医以外の医師と連携することがない	地域には認知症の原因疾患を診断できる医療機関がない	地域に認知症の原因疾患を診断できる医療機関があるか否かが分からない	原因疾患の把握までは必要ではない	その他	無回答
合　　計	6765	2159 31.9%	1839 27.2%	2372 35.1%	324 4.8%	278 4.1%	80 1.2%	27 0.4%	321 4.7%	646 9.5%	2465 36.4%

⑨　担当する利用者について認知症が疑われ、鑑別診断を受けていない場合の対応（A-2 介護支援専門員票　問２．(6)）

図表 98　担当する利用者について認知症が疑われ、鑑別診断を受けていない場合の対応（複数回答）

	件数	主治医と相談する	本人に医療機関で診断を受けることを勧める	家族に医療機関で診断を受けることを勧める	主治医以外の医師と相談する	特に何もしない	その他	無回答
合　　計	6765	5012 74.1%	2736 40.4%	3950 58.4%	184 2.7%	55 0.8%	236 3.5%	172 2.5%

⑩　通常業務の一環として、行動・心理症状問２（ＢＰＳＤ）によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがあるか（A-2 介護支援専門員票　問２．(7)）

図表 99　通常業務の一環として、行動・心理症状（ＢＰＳＤ）によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがあるか

	件数	ある	ない	無回答
合　　計	6765	3778 55.8%	2907 43.0%	80 1.2%

⑪　病院で行われる退院支援のための会議に参加することがあるか(A-2 介護支援専門員票　問２．(7)①)

図表 100　病院で行われる退院支援のための会議に参加することがあるか

	件数	ある	ない	無回答
合　　計	3778	3644 96.5%	112 3.0%	22 0.6%

⑫　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（A-2 介護支援専門員票　問２．(7)②)

図表 101　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較

	件数	困難を感じることが多い	さほど困難を感じない	どちらとも言えない	無回答
合　　計	3778	2325 61.5%	546 14.5%	839 22.2%	68 1.8%

⑬　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（行動・心理症状問２（ＢＰＳＤ）によって入院）：困難と感じる理由（A-2 介護支援専門員票　問２．(7)③）

図表 102　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（行動・心理症状（ＢＰＳＤ）によって入院）：困難と感じる理由（複数回答）

	件数	認知機能の低下によって本人の退院後の意向・希望が把握できない	服薬の影響で本人のＡＤＬを正しく評価できない	認知機能やＡＤＬの低下により、家族や事業所の受け入れ態勢が整わない	入院前の状態を思い出し、家族や事業所が受け入れに抵抗感を持つ	適切な事業所があっても、満員（ベッドの）のために受け入れに時間がかかる	その他	無回答
合　　計	2325	1967 84.6%	1138 48.9%	1234 53.1%	561 24.1%	404 17.4%	169 7.3%	12 0.5%

⑭　通常業務の一環として、身体合併症によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがあるか（A-2 介護支援専門員票　問２．(8)）

図表 103　通常業務の一環として、身体合併症によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがあるか

	件数	ある	ない	無回答
合　　計	6765	4841 71.6%	1840 27.2%	84 1.2%

⑮　病院で行われる退院支援のための会議に参加することがあるか(A-2 介護支援専門員票　問２．(8)①)

図表 104　病院で行われる退院支援のための会議に参加することがあるか

	件数	ある	ない	無回答
合　　計	4841	4714 97.4%	110 2.3%	17 0.4%

⑯　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（A-2 介護支援専門員票　問２．(8)②）

図表 105　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較

	件数	困難を感じることが多い	さほど困難を感じない	どちらとも言えない	無回答
合　　計	4841	2730 56.4%	871 18.0%	1160 24.0%	80 1.7%

⑰　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（身体合併症によって入院）：困難と感じる理由（A-2 介護支援専門員票　問２．(8)③）

図表 106　認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（身体合併症によって入院）：困難と感じる理由（複数回答）

	件数	認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない	認知機能やADLの低下により、家族や事業所の受け入れ態勢が整わない	医療ニーズが高く、医療機関等との連携体制が整わない	家族や事業所が入院前の状態を思い出し、受け入れに抵抗感を持つ	適切な事業所があっても、満員（床）のために受け入れに時間がかかる	その他	無回答
合　　計	2730	2288 83.8%	1847 67.7%	921 33.7%	563 20.6%	419 15.3%	226 8.3%	12 0.4%

⑱　通常業務の一環として、認知症で精神病棟等に１２か月以上入院していた人の退院支援を行うことがあるか（A-2 介護支援専門員票　問２．(9)）

図表 107　通常業務の一環として、認知症で精神病棟等に１２か月以上入院していた人の退院支援を行うことがあるか

	件数	ある	ない	無回答
合　　計	6765	536 7.9%	6142 90.8%	87 1.3%

⑲　１２ヶ月以上入院していた人と入院期間が１２ヶ月未満である人の退院支援の比較（A-2 介護支援専門員票　問２．(9)①）

図表 108　１２ヶ月以上入院していた人と入院期間が１２ヶ月未満である人の退院支援の比較

	件数	困難を感じることが多い	さほど困難を感じない	どちらとも言えない	無回答
合　　計	536	293 54.7%	100 18.7%	134 25.0%	9 1.7%

⑳　１２ヶ月以上入院していた人と入院期間が１２ヶ月未満である人の退院支援の比較：困難と感じる理由（A-2 介護支援専門員票　問２．(9)②）

図表 109　１２ヶ月以上入院していた人と入院期間が１２ヶ月未満である人の退院支援の比較：困難と感じる理由（複数回答）

	件数	退院に対して本人に抵抗感がある	介護負担感が大きく、家族が在宅生活に不安を感じる	認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない	認知機能やADLの低下により、家族や事業所の受け入れ態勢が整わない	その他	無回答
合　　計	293	164 56.0%	226 77.1%	126 43.0%	107 36.5%	20 6.8%	

C)　認知症の状態にある人のケアマネジメントプロセスについて

①　認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこと(A-2 介護支援専門員票　問３．(1))

図表 110　認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこと（複数回答）

	件数	本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く	アセスメントの結果について、本人にわかりやすく説明する	認知症について、本人にわかりやすく説明する	利用できるサービスについて、本人にわかりやすく説明する	本人と話し合いながらケアプランを作成する	作成されたケアプランについて本人にわかりやすく説明する	ケアプランの実施にあたっては本人の同意を得る	病状が進行したときに受けたいケアについて本人と話し合う	病状が進行し、自分で意思決定ができなくなったときの意思決定のあり方について、本人と話し合う	その他	無回答
合　　計	6765	6485 95.9%	4085 60.4%	3402 50.3%	5053 74.7%	4201 62.1%	3934 58.2%	3793 56.1%	2339 34.6%	2389 35.3%	261 3.9%	62 0.9%

②　認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うが、実践できていないこと（A-2 介護支援専門員票　問３．(1) 副問）

図表 111　認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うが、実践できていないこと（複数回答）

	件数	本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く	アセスメントの結果について、本人にわかりやすく説明する	認知症について、本人にわかりやすく説明する	利用できるサービスについて、本人にわかりやすく説明する	本人と話し合いながらケアプランを作成する	作成されたケアプランについて本人にわかりやすく説明する	ケアプランの実施にあたっては本人の同意を得る	病状が進行したときに受けたいケアについて本人と話し合う	病状が進行し、自分で意思決定ができなくなったときの意思決定のあり方について、本人と話し合う	その他	無回答
合　　計	6703	2988 44.6%	2901 43.3%	2613 39.0%	830 12.4%	1043 15.6%	482 7.2%	390 5.8%	1935 28.9%	2332 34.8%	153 2.3%	670 10.0%

③　認知症の人のアセスメントにおいて重視していること(A-2 介護支援専門員票　問３．(2))

図表 112　認知症の人のアセスメントにおいて重視していること（上位５つ）

	件数	本人が困っていること、心配していること	家族が困っていること、心配していること	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名（原因疾患）	認知症の重症度	認知機能障害の特徴	行動・心理症状（ＢＰＳＤ）とそれが生じる要因	身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）	手段的日常生活動作（ＩＡＤＬ）	身体的日常生活動作（ＡＤＬ）	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族の状況・介護力	その他	無回答
合　計	6765	5516 81.5%	5574 82.4%	5132 75.9%	4890 72.3%	4463 66.0%	605 8.9%	427 6.3%	397 5.9%	1275 18.8%	1821 26.9%	347 5.1%	394 5.8%	789 11.7%	349 5.2%	588 8.7%	2271 33.6%	43 0.6%	51 0.8%

④　認知症の人のアセスメントにおいて重視しているが、把握しづらいこと（A-2 介護支援専門員票　問３．(2) 副問）

図表 113　認知症の人のアセスメントにおいて重視しているが、把握しづらいこと（複数回答）

	件数	本人が困っていること、心配していること	家族が困っていること、心配していること	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名（原因疾患）	認知症の重症度	認知機能障害の特徴	行動・心理症状（ＢＰＳＤ）とそれが生じる要因	身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）	手段的日常生活動作（ＩＡＤＬ）	身体的日常生活動作（ＡＤＬ）	社会との関わり、社会参加や対人関係の状況	居住環境	経済状況	家族の状況・介護力	その他	無回答
合　計	6714	4403 65.6%	2261 33.7%	3314 49.4%	768 11.4%	766 11.4%	480 7.1%	442 6.6%	294 4.4%	1112 16.6%	610 9.1%	184 2.7%	55 0.8%	781 11.6%	45 0.7%	1502 22.4%	485 7.2%	70 1.0%	228 3.4%

⑤　認知症の人のケアプラン作成について重視している点(A-2 介護支援専門員票　問３．(3))

図表 114　認知症の人のケアプラン作成について重視している点

	件数	本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する	家族の意向や希望を重視してケアプランを作成する	認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する	今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する	その他	無回答
合　計	6765	2019 29.8%	1253 18.5%	1419 21.0%	1675 24.8%	98 1.4%	301 4.4%

⑥　認知症の人のモニタリングについて重視している点（A-2 介護支援専門員票　問３．(4)）

図表 115　認知症の人のモニタリングについて重視している点

	件数	本人の意向・希望を把握する	家族の意向・希望を把握する	認知症の重症化の状況を把握する	本人の生活状況を確認する	今後起こり得る変化やリスクを想定する	その他	無回答
合　　計	6765	884 13.1%	520 7.7%	678 10.0%	3400 50.3%	949 14.0%	48 0.7%	286 4.2%

⑦　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成･共有しているか（A-2 介護支援専門員票　問３．(5)）

図表 116　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有しているか

	件数	している	していない	無回答
合　　計	6765	5334 78.8%	1322 19.5%	109 1.6%

⑧　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成･共有している利用者の対象範囲（A-2 介護支援専門員票　問３．(5)①）

図表 117　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有している利用者の対象範囲

	件数	全ての認知症の利用者に対して実施している	一部の認知症の利用者に対して実施している	無回答
合　　計	5334	1995 37.4%	3065 57.5%	274 5.1%

⑨　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成･共有している代表的な連携先（A-2 介護支援専門員票　問３．(5)②）

図表 118　多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有している代表的な連携先（複数回答）

	件数	主治医	認知症の専門医	認知症サポート医	1～3以外の医師	歯科医師	薬剤師	民生委員	近隣住民	町内会・自治会	市町村の職員	保健所の職員	地域包括支援センターの職員	認知症疾患医療センターの職員	認知症初期集中支援チーム	介護サービス事業所の職員	その他	無回答
合　計	5334	3976 74.5%	1688 31.6%	757 14.2%	326 6.1%	230 4.3%	323 6.1%	656 12.3%	425 8.0%	122 2.3%	252 4.7%	52 1.0%	1379 25.9%	98 1.8%	98 1.8%	4127 77.4%	124 2.3%	161 3.0%

⑩　認知症の人のケアマネジメントを行う上での連絡先の担当者(A-2 介護支援専門員票　問３．(6))

図表 119　認知症の人のケアマネジメントを行う上での連絡先の担当者

	件数	知っていて連携したことがある	知っているが、連携したことはない	知らない	無回答
認知症サポート医	6765	1580 23.4%	2727 40.3%	2121 31.4%	337 5.0%
認知症初期集中支援チーム	6765	422 6.2%	2436 36.0%	3465 51.2%	442 6.5%
認知症疾患医療センター	6765	1265 18.7%	2684 39.7%	2428 35.9%	388 5.7%

⑪　認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携(A-2 介護支援専門員票　問３．(7))

図表 120　認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携（複数回答）

	件数	ケアプラン・報告書を提出するなど、定期的に利用者の健康状態の変化等について報告、相談している	治療方針や薬の変更等について随時、報告、相談している	主治医と連携して家族に情報共有をしている	緊急時発生前から緊急時のフローチャートを共有するなど、緊急時に連携している	ケアプランの長期目標設定に生かすために、主治医から今後の症状の進行に関する情報収集をしている	特に連携は行っていない	その他	無回答
合　計	6765	4123 60.9%	2012 29.7%	1575 23.3%	332 4.9%	755 11.2%	841 12.4%	446 6.6%	329 4.9%

⑫　認知症の人のケアマネジメントを行う上での地域包括支援センターとの連携(A-2 介護支援専門員票　問３．(8))

図表 121　認知症の人のケアマネジメントを行う上での地域包括支援センターとの連携（複数回答）

	件数	認知症初期集中支援チームと連携している	地域包括支援センターの主任介護支援専門員から助言等をもらっている	地域ケア会議に参加し、事例検討の内容を参考にしている	地域のインフォーマルサービスの情報を把握している	特に連携は行っていない	その他	無回答
合　　計	6765	2893 42.8%	2482 36.7%	1458 21.6%	1053 15.6%	944 14.0%	327 4.8%	250 3.7%

⑬　認知症の人の終末期ケアについての取り組み（A-2 介護支援専門員票　問３．(9)）

図表 122　認知症の人の終末期ケアについての取り組み（複数回答）

	件数	将来どこでどのように最期を迎えたいか、認知症の本人と話し合う	将来どこでどのように最期を過ごしてもらいたいか、家族と話し合う	将来どこでどのように最期を迎えたいか、認知症の本人と話した内容を考慮してケアプランを作成する	将来どこでどのように最期を過ごしてもらいたいか、家族と話したことを考慮してケアプランを作成する	主治医や専門職と話し合ってケアプランを作成する	特に取り組みは行っていない	その他	無回答
合　　計	6765	3977 58.8%	3993 59.0%	1508 22.3%	1694 25.0%	901 13.3%	773 11.4%	166 2.5%	171 2.5%

D)　認知症の状態にある人のケアマネジメントにおける課題について

①　認知症の人のアセスメントにおける課題（A-2 介護支援専門員票　問４．(1)）

図表 123　認知症の人のアセスメントにおける課題（複数回答）

	件数	本人から必要な情報が聞き出せない	家族から必要な情報が聞き出せない	必要な医学的情報が収集できていない	十分なアセスメント時間がとれない	チームメンバーからの情報収集が難しい	その他	特に課題はない	無回答
合　　計	6765	6117 90.4%	1886 27.9%	1469 21.7%	689 10.2%	150 2.2%	175 2.6%	116 1.7%	153 2.3%

②　認知症の人のケアプラン作成における課題（A-2 介護支援専門員票　問４．(2)）

図表 124　認知症の人のケアプラン作成における課題（複数回答）

	件数	認知症の人に合うサービスが地域にない	本人の拒否がある	家族の拒否がある	アセスメント結果のケアプラン作成への十分な活かし方が分からない	認知症の人に対するケアプランの作成方法が分からない	認知機能の維持・向上を目指したケアプランを作成する方法が分からない	認知症の行動・心理症状（BPSD）の緩和のためのケアプランを作成する方法が分からない	その他	特に課題はない	無回答
合　　計	6765	3510 51.9%	4220 62.4%	1319 19.5%	653 9.7%	186 2.7%	494 7.3%	811 12.0%	328 4.8%	231 3.4%	193 2.9%

③　認知症の人へのモニタリングにおける課題（A-2 介護支援専門員票　問４．(3)）

図表 125　認知症の人へのモニタリングにおける課題（複数回答）

	件数	本人から必要な情報が聞き出せない	家族から必要な情報が聞き出せない	入所先の介護サービス事業所から協力（情報）を得ることができない	モニタリングにあたり、何を確認すれば良いかわからない	その他	特に課題はない	無回答
合　　計	6765	5968 88.2%	1042 15.4%	116 1.7%	142 2.1%	141 2.1%	433 6.4%	207 3.1%

④　認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携上の課題(A-2 介護支援専門員票　問４．(4))

図表 126　認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携上の課題（複数回答）

	件数	かかりつけ医の認知症に対する理解が乏しい	夜間など緊急時に対応可能な医師・歯科医師が少ない	重度の認知症の人に対応可能な医師・歯科医師が少ない	認知症の専門医が地域にいない	主治医を後方支援する専門医療機関がない	主治医と専門医療機関との連携が少ない	その他	特に課題はない	無回答
合　　計	6765	4249 62.8%	2436 36.0%	1619 23.9%	653 9.7%	612 9.0%	1309 19.3%	395 5.8%	357 5.3%	517 7.6%

２．認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

A)　利用者の状況

①　要介護度別実人数（B サービス事業所票　問３．(1)）

＜要支援１（割合）＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
訪問介護	673	91 13.5%	122 18.1%	102 15.2%	52 7.7%	17 2.5%	4 0.6%	3 0.4%						282 41.9%	11
訪問リハビリテーション	413	150 36.3%	100 24.2%	30 7.3%	8 1.9%	3 0.7%		1 0.2%						121 29.3%	4.03
訪問看護	619	159 25.7%	250 40.4%	28 4.5%	4 0.6%	2 0.3%		1 0.2%						175 28.3%	3.73
通所介護	373	76 20.4%	103 27.6%	53 14.2%	13 3.5%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%						125 33.5%	6.95
通所リハビリテーション	341	79 23.2%	91 26.7%	51 15.0%	18 5.3%	5 1.5%	2 0.6%	3 0.9%	1 0.3%	1 0.3%				90 26.4%	8.69
特定施設入居者生活介護	245	38 15.5%	89 36.3%	36 14.7%	7 2.9%									75 30.6%	6.73
介護老人福祉施設	-														-
介護老人保健施設	-														-
介護療養型医療施設	-														-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-														-
認知症対応型通所介護	276	153 55.4%	10 3.6%	2 0.7%	2 0.7%	1 0.4%								108 39.1%	0.85
小規模多機能型居宅介護	287	82 28.6%	52 18.1%	24 8.4%	5 1.7%	2 0.7%								122 42.5%	5
認知症対応型共同生活介護	-														-
看護小規模多機能型居宅介護	-														-
地域密着型通所介護	-														-

＜要支援２（割合）＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
訪問介護	673	70 10.4%	73 10.8%	140 20.8%	74 11.0%	24 3.6%	6 0.9%	3 0.4%	1 0.1%					282 41.9%	14.13
訪問リハビリテーション	413	99 24.0%	77 18.6%	70 16.9%	30 7.3%	12 2.9%	1 0.2%	2 0.5%					1 0.2%	121 29.3%	9.78
訪問看護	619	103 16.6%	211 34.1%	110 17.8%	17 2.7%	1 0.2%		2 0.3%						175 28.3%	7.11
通所介護	373	43 11.5%	87 23.3%	85 22.8%	28 7.5%	5 1.3%								125 33.5%	10.37
通所リハビリテーション	341	47 13.8%	67 19.6%	81 23.8%	33 9.7%	15 4.4%	5 1.5%	2 0.6%	1 0.3%					90 26.4%	12.93
特定施設入居者生活介護	245	29 11.8%	107 43.7%	29 11.8%	5 2.0%									75 30.6%	6.09
介護老人福祉施設	-														-
介護老人保健施設	-														-
介護療養型医療施設	-														-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-														-
認知症対応型通所介護	276	153 55.4%	12 4.3%	3 1.1%										108 39.1%	0.57
小規模多機能型居宅介護	287	68 23.7%	56 19.5%	31 10.8%	8 2.8%	2 0.7%								122 42.5%	5.97
認知症対応型共同生活介護	404	212 52.5%	8 2.0%	4 1.0%										180 44.6%	0.41
看護小規模多機能型居宅介護	-														-
地域密着型通所介護	-														-

＜要介護１（割合）＞

	件数	0％	～10％未満	満10～20％未	満20～30％未	満30～40％未	満40～50％未	満50～60％未	満60～70％未	満70～80％未	満80～90％未	未満90～100％	100％	無回答	平均（単位：％）
訪問介護	673	30 4.5%	35 5.2%	105 15.6%	142 21.1%	50 7.4%	15 2.2%	10 1.5%		2 0.3%			2 0.3%	282 41.9%	21.75
訪問リハビリテーション	413	66 16.0%	31 7.5%	93 22.5%	66 16.0%	23 5.6%	4 1.0%	6 1.5%	2 0.5%				1 0.2%	121 29.3%	15.87
訪問看護	619	41 6.6%	80 12.9%	182 29.4%	98 15.8%	34 5.5%	4 0.6%	4 0.6%					1 0.2%	175 28.3%	15.98
通所介護	373	6 1.6%	15 4.0%	48 12.9%	84 22.5%	54 14.5%	27 7.2%	11 2.9%	2 0.5%				1 0.3%	125 33.5%	27.16
通所リハビリテーション	341	5 1.5%	15 4.4%	64 18.8%	92 27.0%	52 15.2%	15 4.4%	6 1.8%	1 0.3%	1 0.3%				90 26.4%	24.96
特定施設入居者生活介護	245	2 0.8%	10 4.1%	57 23.3%	75 30.6%	19 7.8%	6 2.4%	1 0.4%						75 30.6%	21.76
介護老人福祉施設	332	84 25.3%	111 33.4%	6 1.8%										131 39.5%	2.16
介護老人保健施設	203	5 2.5%	68 33.5%	58 28.6%	12 5.9%	4 2.0%								56 27.6%	11.39
介護療養型医療施設	257	120 46.7%	35 13.6%	3 1.2%	1 0.4%	2 0.8%								96 37.4%	1.62
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	27 8.2%	11 3.3%	37 11.2%	51 15.4%	28 8.5%	7 2.1%	20 6.0%	6 1.8%	1 0.3%	1 0.3%		2 0.6%	140 42.3%	25.65
認知症対応型通所介護	276	27 9.8%	11 4.0%	32 11.6%	53 19.2%	17 6.2%	11 4.0%	10 3.6%	3 1.1%	2 0.7%			2 0.7%	108 39.1%	23.77
小規模多機能型居宅介護	287	2 0.7%	16 5.6%	39 13.6%	51 17.8%	29 10.1%	19 6.6%	6 2.1%	3 1.0%					122 42.5%	26.25
認知症対応型共同生活介護	404	32 7.9%	18 4.5%	85 21.0%	57 14.1%	22 5.4%	7 1.7%	3 0.7%						180 44.6%	17.12
看護小規模多機能型居宅介護	159	19 11.9%	22 13.8%	28 17.6%	18 11.3%	8 5.0%	3 1.9%		1 0.6%					60 37.7%	14.45
地域密着型通所介護	391	9 2.3%	14 3.6%	22 5.6%	36 9.2%	39 10.0%	34 8.7%	24 6.1%	22 5.6%	4 1.0%	5 1.3%		1 0.3%	181 46.3%	36.48

＜要介護２（割合）＞

	件数	0％	～10％未満	満10～20％未	満20～30％未	満30～40％未	満40～50％未	満50～60％未	満60～70％未	満70～80％未	満80～90％未	未満90～100％	100％	無回答	平均（単位：％）
訪問介護	673	25 3.7%	38 5.6%	143 21.2%	115 17.1%	47 7.0%	13 1.9%	7 1.0%					3 0.4%	282 41.9%	20.37
訪問リハビリテーション	413	43 10.4%	12 2.9%	64 15.5%	102 24.7%	35 8.5%	15 3.6%	8 1.9%	4 1.0%				9 2.2%	121 29.3%	23.58
訪問看護	619	36 5.8%	43 6.9%	166 26.8%	146 23.6%	40 6.5%	6 1.0%	5 0.8%					2 0.3%	175 28.3%	18.7
通所介護	373	4 1.1%	9 2.4%	73 19.6%	106 28.4%	40 10.7%	14 3.8%	1 0.3%	1 0.3%					125 33.5%	23.71
通所リハビリテーション	341	11 3.2%	6 1.8%	57 16.7%	87 25.5%	59 17.3%	22 6.5%	8 2.3%		1 0.3%				90 26.4%	25.87
特定施設入居者生活介護	245		23 9.4%	69 28.2%	66 26.9%	11 4.5%	1 0.4%							75 30.6%	18.69
介護老人福祉施設	332	29 8.7%	133 40.1%	37 11.1%	2 0.6%									131 39.5%	5.7
介護老人保健施設	203		13 6.4%	70 34.5%	58 28.6%	6 3.0%								56 27.6%	18.57
介護療養型医療施設	257	92 35.8%	59 23.0%	6 2.3%	1 0.4%	2 0.8%	1 0.4%							96 37.4%	2.96
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	23 6.9%	7 2.1%	35 10.6%	57 17.2%	40 12.1%	14 4.2%	13 3.9%					2 0.6%	140 42.3%	25.17
認知症対応型通所介護	276	19 6.9%	13 4.7%	30 10.9%	57 20.7%	25 9.1%	13 4.7%	7 2.5%			1 0.4%		3 1.1%	108 39.1%	24.01
小規模多機能型居宅介護	287	3 1.0%	10 3.5%	32 11.1%	79 27.5%	30 10.5%	10 3.5%	1 0.3%						122 42.5%	24.16
認知症対応型共同生活介護	404	8 2.0%	9 2.2%	66 16.3%	72 17.8%	42 10.4%	18 4.5%	8 2.0%	1 0.2%					180 44.6%	24.62
看護小規模多機能型居宅介護	159	4 2.5%	11 6.9%	26 16.4%	28 17.6%	25 15.7%	3 1.9%	1 0.6%	1 0.6%					60 37.7%	22.59
地域密着型通所介護	391	11 2.8%	6 1.5%	31 7.9%	67 17.1%	51 13.0%	23 5.9%	11 2.8%	7 1.8%	1 0.3%			2 0.5%	181 46.3%	29.58

＜要介護３（割合）＞

	件数	0％	～10％未満	満10～20％未	満20～30％未	満30～40％未	満40～50％未	満50～60％未	満60～70％未	満70～80％未	満80～90％未	未満90～100％	100％	無回答	平均（単位：％）
訪問介護	673	50 7.4%	137 20.4%	131 19.5%	56 8.3%	8 1.2%	4 0.6%	3 0.4%					2 0.3%	282 41.9%	12.32
訪問リハビリテーション	413	69 16.7%	40 9.7%	95 23.0%	55 13.3%	19 4.6%	3 0.7%	7 1.7%	1 0.2%				3 0.7%	121 29.3%	15.3
訪問看護	619	43 6.9%	124 20.0%	212 34.2%	41 6.6%	16 2.6%	4 0.6%	3 0.5%					1 0.2%	175 28.3%	13.1
通所介護	373	7 1.9%	64 17.2%	92 24.7%	60 16.1%	21 5.6%	4 1.1%							125 33.5%	16.39
通所リハビリテーション	341	25 7.3%	67 19.6%	91 26.7%	57 16.7%	10 2.9%							1 0.3%	90 26.4%	14.02
特定施設入居者生活介護	245	2 0.8%	33 13.5%	90 36.7%	41 16.7%	3 1.2%	1 0.4%							75 30.6%	15.36
介護老人福祉施設	332		12 3.6%	61 18.4%	81 24.4%	40 12.0%	7 2.1%							131 39.5%	23.13
介護老人保健施設	203		1 0.5%	36 17.7%	84 41.4%	21 10.3%	4 2.0%	1 0.5%						56 27.6%	24.8
介護療養型医療施設	257	38 14.8%	55 21.4%	49 19.1%	15 5.8%	2 0.8%	1 0.4%	1 0.4%						96 37.4%	9.52
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	35 10.6%	17 5.1%	53 16.0%	50 15.1%	19 5.7%	9 2.7%	4 1.2%	3 0.9%				1 0.3%	140 42.3%	18.9
認知症対応型通所介護	276	16 5.8%	12 4.3%	34 12.3%	41 14.9%	30 10.9%	19 6.9%	10 3.6%	4 1.4%		1 0.4%		1 0.4%	108 39.1%	25.83
小規模多機能型居宅介護	287	9 3.1%	25 8.7%	54 18.8%	58 20.2%	13 4.5%	6 2.1%							122 42.5%	18.56
認知症対応型共同生活介護	404	5 1.2%	9 2.2%	40 9.9%	72 17.8%	53 13.1%	28 6.9%	15 3.7%	2 0.5%					180 44.6%	28.55
看護小規模多機能型居宅介護	159	2 1.3%	5 3.1%	37 23.3%	30 18.9%	21 13.2%	2 1.3%	2 1.3%						60 37.7%	22.29
地域密着型通所介護	391	29 7.4%	28 7.2%	68 17.4%	51 13.0%	24 6.1%	4 1.0%	5 1.3%	1 0.3%					181 46.3%	17.64

＜要介護４（割合）＞

	件数	0％	～10％未満	満10～20％未	満20～30％未	満30～40％未	満40～50％未	満50～60％未	満60～70％未	満70～80％未	満80～90％未	未満90～100％	100％	無回答	平均（単位：％）
訪問介護	673	76 11.3%	176 26.2%	97 14.4%	31 4.6%	9 1.3%	2 0.3%							282 41.9%	8.81
訪問リハビリテーション	413	55 13.3%	40 9.7%	108 26.2%	51 12.3%	13 3.1%	5 1.2%	11 2.7%	4 1.0%				5 1.2%	121 29.3%	16.92
訪問看護	619	45 7.3%	105 17.0%	211 34.1%	55 8.9%	17 2.7%	5 0.8%	3 0.5%					3 0.5%	175 28.3%	13.97
通所介護	373	47 12.6%	103 27.6%	78 20.9%	13 3.5%	6 1.6%			1 0.3%					125 33.5%	9.1
通所リハビリテーション	341	41 12.0%	110 32.3%	71 20.8%	24 7.0%	4 1.2%	1 0.3%							90 26.4%	9.33
特定施設入居者生活介護	245	3 1.2%	24 9.8%	82 33.5%	55 22.4%	3 1.2%	3 1.2%							75 30.6%	17.08
介護老人福祉施設	332			4 1.2%	39 11.7%	101 30.4%	47 14.2%	9 2.7%	1 0.3%					131 39.5%	35.77
介護老人保健施設	203		3 1.5%	30 14.8%	75 36.9%	37 18.2%	2 1.0%							56 27.6%	25.62
介護療養型医療施設	257	3 1.2%	4 1.6%	22 8.6%	35 13.6%	42 16.3%	28 10.9%	18 7.0%	4 1.6%	3 1.2%	1 0.4%		1 0.4%	96 37.4%	34.11
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	40 12.1%	29 8.8%	54 16.3%	43 13.0%	13 3.9%	6 1.8%	4 1.2%	1 0.3%				1 0.3%	140 42.3%	16.32
認知症対応型通所介護	276	40 14.5%	29 10.5%	53 19.2%	26 9.4%	12 4.3%	3 1.1%	4 1.4%					1 0.4%	108 39.1%	14.5
小規模多機能型居宅介護	287	23 8.0%	46 16.0%	59 20.6%	31 10.8%	5 1.7%	1 0.3%							122 42.5%	12.67
認知症対応型共同生活介護	404	28 6.9%	23 5.7%	86 21.3%	52 12.9%	29 7.2%	4 1.0%	1 0.2%	1 0.2%					180 44.6%	17.17
看護小規模多機能型居宅介護	159	3 1.9%	11 6.9%	41 25.8%	31 19.5%	8 5.0%	4 2.5%	1 0.6%						60 37.7%	19.29
地域密着型通所介護	391	70 17.9%	60 15.3%	53 13.6%	16 4.1%	6 1.5%	3 0.8%	2 0.5%						181 46.3%	9.05

＜要介護５（割合）＞

	件数	0％	～10％未満	満10～20％未	満20～30％未	満30～40％未	満40～50％未	満50～60％未	満60～70％未	満70～80％未	満80～90％未	未満90～100％	100％	無回答	平均（単位：％）
訪問介護	673	91 13.5%	193 28.7%	61 9.1%	24 3.6%	14 2.1%	2 0.3%	2 0.3%	1 0.1%	1 0.1%			2 0.3%	282 41.9%	8.74
訪問リハビリテーション	413	82 19.9%	65 15.7%	80 19.4%	33 8.0%	17 4.1%	6 1.5%	6 1.5%	1 0.2%	1 0.2%			1 0.2%	121 29.3%	12.72
訪問看護	619	37 6.0%	122 19.7%	177 28.6%	66 10.7%	14 2.3%	10 1.6%	8 1.3%	7 1.1%	1 0.2%	1 0.2%		1 0.2%	175 28.3%	15.72
通所介護	373	89 23.9%	123 33.0%	32 8.6%	3 0.8%	1 0.3%								125 33.5%	4.55
通所リハビリテーション	341	103 30.2%	129 37.8%	15 4.4%	2 0.6%	1 0.3%	1 0.3%							90 26.4%	3.85
特定施設入居者生活介護	245	9 3.7%	64 26.1%	76 31.0%	14 5.7%	4 1.6%	2 0.8%	1 0.4%						75 30.6%	11.81
介護老人福祉施設	332	1 0.3%	3 0.9%	16 4.8%	70 21.1%	59 17.8%	36 10.8%	13 3.9%	3 0.9%					131 39.5%	32.64
介護老人保健施設	203	1 0.5%	15 7.4%	73 36.0%	43 21.2%	13 6.4%	1 0.5%		1 0.5%					56 27.6%	18.99
介護療養型医療施設	257	3 1.2%	2 0.8%	7 2.7%	16 6.2%	24 9.3%	37 14.4%	25 9.7%	23 8.9%	13 5.1%	7 2.7%	2 0.8%	2 0.8%	96 37.4%	48.17
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	56 16.9%	45 13.6%	49 14.8%	23 6.9%	6 1.8%	2 0.6%	5 1.5%	1 0.3%				4 1.2%	140 42.3%	13.18
認知症対応型通所介護	276	76 27.5%	28 10.1%	36 13.0%	14 5.1%	9 3.3%		3 1.1%		1 0.4%			1 0.4%	108 39.1%	10.08
小規模多機能型居宅介護	287	56 19.5%	61 21.3%	33 11.5%	15 5.2%									122 42.5%	7.09
認知症対応型共同生活介護	404	57 14.1%	36 8.9%	78 19.3%	38 9.4%	13 3.2%	1 0.2%	1 0.2%						180 44.6%	12.09
看護小規模多機能型居宅介護	159	9 5.7%	22 13.8%	26 16.4%	14 8.8%	15 9.4%	6 3.8%	4 2.5%	3 1.9%					60 37.7%	20.57
地域密着型通所介護	391	131 33.5%	48 12.3%	19 4.9%	9 2.3%	1 0.3%		1 0.3%	1 0.3%					181 46.3%	4.24

＜その他（割合）＞

	件数	0％	～10％未満	満10～20％未	満20～30％未	満30～40％未	満40～50％未	満50～60％未	満60～70％未	満70～80％未	満80～90％未	未満90～100％	100％	無回答	平均（単位：％）
訪問介護	673	282 41.9%	75 11.1%	18 2.7%	8 1.2%	5 0.7%		2 0.3%	1 0.1%					282 41.9%	2.88
訪問リハビリテーション	413	241 58.4%	35 8.5%	8 1.9%	4 1.0%	1 0.2%	1 0.2%	2 0.5%						121 29.3%	1.81
訪問看護	619	178 28.8%	78 12.6%	78 12.6%	61 9.9%	27 4.4%	10 1.6%	8 1.3%	1 0.2%		2 0.3%		1 0.2%	175 28.3%	11.68
通所介護	373	199 53.4%	36 9.7%	9 2.4%	1 0.3%	1 0.3%	2 0.5%							125 33.5%	1.76
通所リハビリテーション	341	239 70.1%	10 2.9%		1 0.3%			1 0.3%						90 26.4%	0.38
特定施設入居者生活介護	245	113 46.1%	47 19.2%	9 3.7%						1 0.4%				75 30.6%	2.49
介護老人福祉施設	332	189 56.9%	10 3.0%					2 0.6%						131 39.5%	0.61
介護老人保健施設	203	127 62.6%	18 8.9%	1 0.5%				1 0.5%						56 27.6%	0.63
介護療養型医療施設	257	137 53.3%	10 3.9%	3 1.2%	4 1.6%	1 0.4%	1 0.4%	1 0.4%	3 1.2%	1 0.4%				96 37.4%	3.63
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	171 51.7%	16 4.8%	3 0.9%		1 0.3%								140 42.3%	0.79
認知症対応型通所介護	276	163 59.1%	4 1.4%					1 0.4%						108 39.1%	0.4
小規模多機能型居宅介護	287	157 54.7%	7 2.4%	1 0.3%										122 42.5%	0.3
認知症対応型共同生活介護	404	223 55.2%	1 0.2%											180 44.6%	0.03
看護小規模多機能型居宅介護	159	93 58.5%	5 3.1%					1 0.6%						60 37.7%	0.8
地域密着型通所介護	391	179 45.8%	10 2.6%	12 3.1%	1 0.3%		3 0.8%	5 1.3%						181 46.3%	3.01

② 認知症高齢者日常生活自立度別実人数（B サービス事業所票 問３．(2)）

図表 127 認知症高齢者日常生活自立度別実人数

＜自立（割合）＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
訪問介護	673	41 6.1%	12 1.8%	30 4.5%	36 5.3%	26 3.9%	23 3.4%	15 2.2%	10 1.5%	7 1.0%	6 0.9%	1 0.1%	6 0.9%	460 68.4%	30.39
訪問リハビリテーション	413	47 11.4%	3 0.7%	33 8.0%	34 8.2%	34 8.2%	34 8.2%	35 8.5%	8 1.9%	7 1.7%	7 1.7%	1 0.2%	11 2.7%	159 38.5%	33.91
訪問看護	619	61 9.9%	61 9.9%	95 15.3%	73 11.8%	40 6.5%	18 2.9%	12 1.9%	3 0.5%	5 0.8%			4 0.6%	247 39.9%	19.64
通所介護	373	37 9.9%	34 9.1%	34 9.1%	28 7.5%	14 3.8%	11 2.9%	4 1.1%	1 0.3%	3 0.8%	3 0.8%	2 0.5%	1 0.3%	201 53.9%	19.57
通所リハビリテーション	341	28 8.2%	16 4.7%	44 12.9%	30 8.8%	25 7.3%	22 6.5%	17 5.0%	9 2.6%	6 1.8%	5 1.5%		3 0.9%	136 39.9%	28.8
特定施設入居者生活介護	245	34 13.9%	47 19.2%	30 12.2%	14 5.7%	7 2.9%	6 2.4%	4 1.6%	3 1.2%					100 40.8%	13.1
介護老人福祉施設	332	109 32.8%	104 31.3%	5 1.5%	2 0.6%	2 0.6%								110 33.1%	2.28
介護老人保健施設	203	61 30.0%	66 32.5%	13 6.4%	4 2.0%		1 0.5%							58 28.6%	3.97
介護療養型医療施設	257	113 44.0%	26 10.1%	6 2.3%	1 0.4%									111 43.2%	1.38
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	56 16.9%	20 6.0%	29 8.8%	15 4.5%	8 2.4%	4 1.2%	2 0.6%	4 1.2%	2 0.6%			1 0.3%	190 57.4%	13.73
認知症対応型通所介護	276	121 43.8%	4 1.4%		1 0.4%									150 54.3%	0.41
小規模多機能型居宅介護	287	41 14.3%	62 21.6%	45 15.7%	13 4.5%	3 1.0%	1 0.3%	1 0.3%		1 0.3%	2 0.7%			118 41.1%	10.2
認知症対応型共同生活介護	404	160 39.6%	5 1.2%	2 0.5%	2 0.5%		1 0.2%							234 57.9%	0.82
看護小規模多機能型居宅介護	159	38 23.9%	38 23.9%	14 8.8%	3 1.9%	3 1.9%	2 1.3%							61 38.4%	6.31
地域密着型通所介護	391	43 11.0%	12 3.1%	14 3.6%	17 4.3%	6 1.5%	5 1.3%	3 0.8%	2 0.5%	4 1.0%	1 0.3%		4 1.0%	280 71.6%	19.47

＜Ⅰ（割合）＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
訪問介護	673	41 6.1%	25 3.7%	45 6.7%	55 8.2%	28 4.2%	10 1.5%	6 0.9%	1 0.1%	1 0.1%			1 0.1%	460 68.4%	19.16
訪問リハビリテーション	413	47 11.4%	13 3.1%	53 12.8%	74 17.9%	31 7.5%	7 1.7%	11 2.7%	7 1.7%	1 0.2%			10 2.4%	159 38.5%	24
訪問看護	619	38 6.1%	36 5.8%	73 11.8%	104 16.8%	69 11.1%	33 5.3%	9 1.5%	2 0.3%	3 0.5%		1 0.2%	4 0.6%	247 39.9%	24.33
通所介護	373	21 5.6%	31 8.3%	43 11.5%	48 12.9%	22 5.9%	4 1.1%	2 0.5%	1 0.3%					201 53.9%	18.08
通所リハビリテーション	341	13 3.8%	15 4.4%	50 14.7%	57 16.7%	40 11.7%	16 4.7%	11 3.2%	2 0.6%	1 0.3%				136 39.9%	25
特定施設入居者生活介護	245	16 6.5%	49 20.0%	43 17.6%	26 10.6%	9 3.7%	2 0.8%							100 40.8%	13.31
介護老人福祉施設	332	52 15.7%	138 41.6%	30 9.0%	2 0.6%									110 33.1%	4.61
介護老人保健施設	203	17 8.4%	67 33.0%	48 23.6%	10 4.9%	2 1.0%	1 0.5%							58 28.6%	9.46
介護療養型医療施設	257	83 32.3%	45 17.5%	12 4.7%	4 1.6%	1 0.4%		1 0.4%						111 43.2%	3.49
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	34 10.3%	15 4.5%	35 10.6%	29 8.8%	10 3.0%	6 1.8%	6 1.8%	1 0.3%	2 0.6%			3 0.9%	190 57.4%	19.26
認知症対応型通所介護	276	82 29.7%	23 8.3%	10 3.6%	9 3.3%			1 0.4%	1 0.4%					150 54.3%	4.95
小規模多機能型居宅介護	287	25 8.7%	51 17.8%	46 16.0%	32 11.1%	12 4.2%	3 1.0%							118 41.1%	13.18
認知症対応型共同生活介護	404	141 34.9%	13 3.2%	13 3.2%	3 0.7%									234 57.9%	1.89
看護小規模多機能型居宅介護	159	15 9.4%	31 19.5%	32 20.1%	13 8.2%	5 3.1%	1 0.6%						1 0.6%	61 38.4%	12.69
地域密着型通所介護	391	31 7.9%	9 2.3%	27 6.9%	18 4.6%	11 2.8%	6 1.5%	5 1.3%	1 0.3%		2 0.5%		1 0.3%	280 71.6%	19.27

＜Ⅱａ（割合）＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
訪問介護	673	42 6.2%	55 8.2%	62 9.2%	32 4.8%	9 1.3%	5 0.7%	5 0.7%					3 0.4%	460 68.4%	14.44
訪問リハビリテーション	413	83 20.1%	56 13.6%	58 14.0%	36 8.7%	8 1.9%	3 0.7%	5 1.2%	1 0.2%				4 1.0%	159 38.5%	12.32
訪問看護	619	59 9.5%	93 15.0%	158 25.5%	41 6.6%	9 1.5%	8 1.3%	1 0.2%		2 0.3%			1 0.2%	247 39.9%	12.81
通所介護	373	14 3.8%	34 9.1%	67 18.0%	36 9.7%	14 3.8%	2 0.5%	5 1.3%						201 53.9%	16.87
通所リハビリテーション	341	23 6.7%	46 13.5%	79 23.2%	35 10.3%	18 5.3%	2 0.6%	2 0.6%						136 39.9%	14.72
特定施設入居者生活介護	245	12 4.9%	39 15.9%	57 23.3%	29 11.8%	4 1.6%	2 0.8%	2 0.8%						100 40.8%	14.19
介護老人福祉施設	332	27 8.1%	141 42.5%	46 13.9%	8 2.4%									110 33.1%	6.57
介護老人保健施設	203	8 3.9%	54 26.6%	50 24.6%	23 11.3%	9 4.4%				1 0.5%				58 28.6%	13.12
介護療養型医療施設	257	79 30.7%	47 18.3%	13 5.1%	3 1.2%	3 1.2%		1 0.4%						111 43.2%	4.22
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	30 9.1%	19 5.7%	35 10.6%	35 10.6%	11 3.3%	5 1.5%	4 1.2%	1 0.3%				1 0.3%	190 57.4%	17.36
認知症対応型通所介護	276	38 13.8%	20 7.2%	24 8.7%	19 6.9%	13 4.7%	3 1.1%	4 1.4%	1 0.4%	1 0.4%		1 0.4%	2 0.7%	150 54.3%	17
小規模多機能型居宅介護	287	20 7.0%	43 15.0%	62 21.6%	36 12.5%	5 1.7%	2 0.7%	1 0.3%						118 41.1%	13.6
認知症対応型共同生活介護	404	69 17.1%	26 6.4%	42 10.4%	20 5.0%	8 2.0%	2 0.5%	3 0.7%						234 57.9%	10.06
看護小規模多機能型居宅介護	159	23 14.5%	33 20.8%	27 17.0%	11 6.9%	4 2.5%								61 38.4%	10.19
地域密着型通所介護	391	27 6.9%	15 3.8%	29 7.4%	17 4.3%	10 2.6%	3 0.8%	6 1.5%	1 0.3%	1 0.3%			2 0.5%	280 71.6%	18.24

＜Ⅱｂ（割合）＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
訪問介護	673	39 5.8%	45 6.7%	61 9.1%	45 6.7%	7 1.0%	7 1.0%	5 0.7%	1 0.1%	1 0.1%			2 0.3%	460 68.4%	16.12
訪問リハビリテーション	413	81 19.6%	46 11.1%	77 18.6%	30 7.3%	8 1.9%	4 1.0%	3 0.7%	1 0.2%	1 0.2%			3 0.7%	159 38.5%	12.17
訪問看護	619	49 7.9%	78 12.6%	148 23.9%	66 10.7%	22 3.6%	1 0.2%	4 0.6%	2 0.3%	1 0.2%			1 0.2%	247 39.9%	14.96
通所介護	373	21 5.6%	25 6.7%	60 16.1%	40 10.7%	16 4.3%	3 0.8%	5 1.3%	1 0.3%	1 0.3%				201 53.9%	18.03
通所リハビリテーション	341	21 6.2%	43 12.6%	72 21.1%	40 11.7%	17 5.0%	6 1.8%	5 1.5%	1 0.3%					136 39.9%	16.66
特定施設入居者生活介護	245	4 1.6%	22 9.0%	48 19.6%	47 19.2%	12 4.9%	10 4.1%	1 0.4%	1 0.4%					100 40.8%	20.64
介護老人福祉施設	332	7 2.1%	61 18.4%	102 30.7%	44 13.3%	7 2.1%	1 0.3%							110 33.1%	13.86
介護老人保健施設	203	4 2.0%	21 10.3%	49 24.1%	36 17.7%	24 11.8%	5 2.5%	3 1.5%	2 1.0%	1 0.5%				58 28.6%	21.39
介護療養型医療施設	257	52 20.2%	59 23.0%	26 10.1%	5 1.9%	1 0.4%	1 0.4%			1 0.4%	1 0.4%			111 43.2%	7.28
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	21 6.3%	9 2.7%	37 11.2%	31 9.4%	18 5.4%	7 2.1%	12 3.6%	4 1.2%		1 0.3%		1 0.3%	190 57.4%	23.38
認知症対応型通所介護	276	24 8.7%	6 2.2%	19 6.9%	27 9.8%	28 10.1%	11 4.0%	6 2.2%	2 0.7%	2 0.7%			1 0.4%	150 54.3%	24.7
小規模多機能型居宅介護	287	5 1.7%	15 5.2%	51 17.8%	53 18.5%	32 11.1%	11 3.8%	2 0.7%						118 41.1%	22.75
認知症対応型共同生活介護	404	26 6.4%	17 4.2%	41 10.1%	42 10.4%	25 6.2%	9 2.2%	8 2.0%		2 0.5%				234 57.9%	20.81
看護小規模多機能型居宅介護	159	7 4.4%	15 9.4%	33 20.8%	22 13.8%	15 9.4%	5 3.1%	1 0.6%						61 38.4%	19.18
地域密着型通所介護	391	25 6.4%	10 2.6%	26 6.6%	19 4.9%	13 3.3%	10 2.6%	4 1.0%	3 0.8%	1 0.3%				280 71.6%	20.23

＜Ⅲａ（割合）＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
訪問介護	673	51 7.6%	69 10.3%	59 8.8%	26 3.9%	6 0.9%	1 0.1%			1 0.1%				460 68.4%	9.73
訪問リハビリテーション	413	112 27.1%	61 14.8%	49 11.9%	22 5.3%	4 1.0%	2 0.5%	1 0.2%	2 0.5%				1 0.2%	159 38.5%	7.98
訪問看護	619	63 10.2%	139 22.5%	112 18.1%	33 5.3%	17 2.7%	3 0.5%	2 0.3%	1 0.2%				2 0.3%	247 39.9%	11.42
通所介護	373	21 5.6%	51 13.7%	47 12.6%	33 8.8%	11 2.9%	3 0.8%	1 0.3%	2 0.5%				3 0.8%	201 53.9%	16.17
通所リハビリテーション	341	53 15.5%	75 22.0%	56 16.4%	14 4.1%	4 1.2%		1 0.3%	2 0.6%					136 39.9%	9.2
特定施設入居者生活介護	245	5 2.0%	31 12.7%	60 24.5%	26 10.6%	14 5.7%	6 2.4%	3 1.2%						100 40.8%	17.27
介護老人福祉施設	332	1 0.3%	5 1.5%	21 6.3%	59 17.8%	64 19.3%	46 13.9%	18 5.4%	7 2.1%	1 0.3%				110 33.1%	33.63
介護老人保健施設	203	1 0.5%	12 5.9%	28 13.8%	42 20.7%	32 15.8%	19 9.4%	6 3.0%	3 1.5%	1 0.5%	1 0.5%			58 28.6%	28.3
介護療養型医療施設	257	24 9.3%	29 11.3%	30 11.7%	22 8.6%	22 8.6%	8 3.1%	5 1.9%	2 0.8%	1 0.4%	3 1.2%			111 43.2%	20.29
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	37 11.2%	21 6.3%	42 12.7%	24 7.3%	11 3.3%	3 0.9%	2 0.6%					1 0.3%	190 57.4%	14.15
認知症対応型通所介護	276	13 4.7%	3 1.1%	27 9.8%	34 12.3%	21 7.6%	8 2.9%	9 3.3%	5 1.8%	2 0.7%	2 0.7%		2 0.7%	150 54.3%	29.03
小規模多機能型居宅介護	287	6 2.1%	28 9.8%	42 14.6%	58 20.2%	23 8.0%	10 3.5%	2 0.7%						118 41.1%	20.77
認知症対応型共同生活介護	404	9 2.2%	3 0.7%	33 8.2%	34 8.4%	37 9.2%	22 5.4%	19 4.7%	10 2.5%	1 0.2%	2 0.5%			234 57.9%	32.52
看護小規模多機能型居宅介護	159	6 3.8%	6 3.8%	29 18.2%	33 20.8%	15 9.4%	6 3.8%	2 1.3%		1 0.6%				61 38.4%	22.59
地域密着型通所介護	391	41 10.5%	12 3.1%	27 6.9%	14 3.6%	9 2.3%	3 0.8%	3 0.8%	1 0.3%		1 0.3%			280 71.6%	13.64

＜Ⅲｂ（割合）＞

	件数	0%	～10%未満	満10～20%未	満20～30%未	満30～40%未	満40～50%未	満50～60%未	満60～70%未	満70～80%未	満80～90%未	未満90～100%	100%	無回答	平均（単位：%）
訪問介護	673	112 16.6%	62 9.2%	28 4.2%	10 1.5%				1 0.1%					460 68.4%	4.54
訪問リハビリテーション	413	166 40.2%	60 14.5%	17 4.1%	6 1.5%	2 0.5%	1 0.2%	2 0.5%						159 38.5%	3.39
訪問看護	619	128 20.7%	178 28.8%	53 8.6%	8 1.3%	1 0.2%	2 0.3%		2 0.3%					247 39.9%	5.17
通所介護	373	63 16.9%	70 18.8%	29 7.8%	6 1.6%	4 1.1%								201 53.9%	5.65
通所リハビリテーション	341	126 37.0%	64 18.8%	13 3.8%	1 0.3%	1 0.3%								136 39.9%	2.6
特定施設入居者生活介護	245	29 11.8%	57 23.3%	47 19.2%	6 2.4%	6 2.4%								100 40.8%	8.7
介護老人福祉施設	332	5 1.5%	79 23.8%	81 24.4%	36 10.8%	14 4.2%	5 1.5%	1 0.3%	1 0.3%					110 33.1%	14.32
介護老人保健施設	203	9 4.4%	73 36.0%	42 20.7%	14 6.9%	5 2.5%	1 0.5%	1 0.5%						58 28.6%	10.91
介護療養型医療施設	257	28 10.9%	30 11.7%	38 14.8%	20 7.8%	13 5.1%	5 1.9%	8 3.1%	2 0.8%	1 0.4%	1 0.4%			111 43.2%	17.82
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	79 23.9%	37 11.2%	17 5.1%	4 1.2%		1 0.3%	2 0.6%					1 0.3%	190 57.4%	5.54
認知症対応型通所介護	276	59 21.4%	22 8.0%	18 6.5%	17 6.2%	5 1.8%		2 0.7%	1 0.4%	1 0.4%			1 0.4%	150 54.3%	10.66
小規模多機能型居宅介護	287	45 15.7%	69 24.0%	42 14.6%	10 3.5%	1 0.3%	2 0.7%							118 41.1%	7.77
認知症対応型共同生活介護	404	52 12.9%	25 6.2%	50 12.4%	24 5.9%	9 2.2%	6 1.5%	3 0.7%	1 0.2%					234 57.9%	12.9
看護小規模多機能型居宅介護	159	17 10.7%	38 23.9%	30 18.9%	10 6.3%	2 1.3%		1 0.6%						61 38.4%	10.06
地域密着型通所介護	391	77 19.7%	17 4.3%	11 2.8%	4 1.0%	2 0.5%								280 71.6%	3.55

＜Ⅳ（割合）＞

	件数	0％	～10％未満	満10～20％未	満20～30％未	満30～40％未	満40～50％未	満50～60％未	満60～70％未	満70～80％未	満80～90％未	未満90～100％	100％	無回答	平均（単位：％）
訪問介護	673	120 17.8%	66 9.8%	15 2.2%	6 0.9%	3 0.4%	1 0.1%		1 0.1%				1 0.1%	460 68.4%	4.51
訪問リハビリテーション	413	136 32.9%	73 17.7%	30 7.3%	8 1.9%	4 1.0%	1 0.2%	2 0.5%						159 38.5%	4.85
訪問看護	619	89 14.4%	158 25.5%	82 13.2%	24 3.9%	7 1.1%	8 1.3%	3 0.5%		1 0.2%				247 39.9%	8.97
通所介護	373	83 22.3%	64 17.2%	14 3.8%	9 2.4%	1 0.3%	1 0.3%							201 53.9%	4.76
通所リハビリテーション	341	118 34.6%	71 20.8%	12 3.5%	3 0.9%	1 0.3%								136 39.9%	2.64
特定施設入居者生活介護	245	28 11.4%	62 25.3%	40 16.3%	7 2.9%	3 1.2%	4 1.6%			1 0.4%				100 40.8%	9.74
介護老人福祉施設	332	1 0.3%	30 9.0%	87 26.2%	60 18.1%	28 8.4%	12 3.6%	2 0.6%	1 0.3%	1 0.3%				110 33.1%	20.77
介護老人保健施設	203	14 6.9%	69 34.0%	41 20.2%	12 5.9%	6 3.0%	1 0.5%	1 0.5%		1 0.5%				58 28.6%	11.4
介護療養型医療施設	257	18 7.0%	10 3.9%	17 6.6%	17 6.6%	19 7.4%	26 10.1%	12 4.7%	13 5.1%	4 1.6%	4 1.6%	2 0.8%	4 1.6%	111 43.2%	36.21
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	79 23.9%	32 9.7%	19 5.7%	9 2.7%			2 0.6%						190 57.4%	5.29
認知症対応型通所介護	276	56 20.3%	18 6.5%	25 9.1%	17 6.2%	7 2.5%	1 0.4%	2 0.7%						150 54.3%	10.01
小規模多機能型居宅介護	287	39 13.6%	61 21.3%	49 17.1%	16 5.6%	4 1.4%								118 41.1%	9.3
認知症対応型共同生活介護	404	29 7.2%	23 5.7%	49 12.1%	33 8.2%	19 4.7%	8 2.0%	5 1.2%	2 0.5%	1 0.2%			1 0.2%	234 57.9%	18.42
看護小規模多機能型居宅介護	159	12 7.5%	19 11.9%	37 23.3%	17 10.7%	11 6.9%	1 0.6%			1 0.6%				61 38.4%	15.61
地域密着型通所介護	391	72 18.4%	17 4.3%	18 4.6%	4 1.0%									280 71.6%	4.1

＜M（割合）＞

	件数	0％	～10％未満	満10～20％未	満20～30％未	満30～40％未	満40～50％未	満50～60％未	満60～70％未	満70～80％未	満80～90％未	未満90～100％	100％	無回答	平均（単位：％）
訪問介護	673	170 25.3%	38 5.6%	4 0.6%		1 0.1%								460 68.4%	1.12
訪問リハビリテーション	413	207 50.1%	33 8.0%	8 1.9%	4 1.0%	2 0.5%								159 38.5%	1.38
訪問看護	619	218 35.2%	126 20.4%	19 3.1%	5 0.8%	1 0.2%	2 0.3%	1 0.2%						247 39.9%	2.72
通所介護	373	137 36.7%	35 9.4%											201 53.9%	0.88
通所リハビリテーション	341	183 53.7%	21 6.2%	1 0.3%										136 39.9%	0.38
特定施設入居者生活介護	245	87 35.5%	43 17.6%	12 4.9%	1 0.4%	2 0.8%								100 40.8%	3.06
介護老人福祉施設	332	76 22.9%	126 38.0%	12 3.6%	4 1.2%	3 0.9%			1 0.3%					110 33.1%	3.98
介護老人保健施設	203	90 44.3%	52 25.6%	2 1.0%	1 0.5%									58 28.6%	1.43
介護療養型医療施設	257	64 24.9%	45 17.5%	17 6.6%	8 3.1%	1 0.4%	2 0.8%	5 1.9%	2 0.8%				2 0.8%	111 43.2%	9.33
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	117 35.3%	20 6.0%	3 0.9%				1 0.3%						190 57.4%	1.3
認知症対応型通所介護	276	92 33.3%	22 8.0%	9 3.3%		1 0.4%		1 0.4%		1 0.4%				150 54.3%	3.24
小規模多機能型居宅介護	287	111 38.7%	45 15.7%	13 4.5%										118 41.1%	2.44
認知症対応型共同生活介護	404	129 31.9%	24 5.9%	13 3.2%	2 0.5%	1 0.2%		1 0.2%						234 57.9%	2.58
看護小規模多機能型居宅介護	159	54 34.0%	30 18.9%	14 8.8%										61 38.4%	3.36
地域密着型通所介護	391	98 25.1%	7 1.8%	4 1.0%	1 0.3%			1 0.3%						280 71.6%	1.52

③　若年性認知症実人数（B サービス事業所票　問３．(3)）

図表 128　若年性認知症実人数

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均（単位：人）
訪問介護	673	479 71.2%	24 3.6%												170 25.3%	0.05
訪問リハビリテーション	413	352 85.2%	5 1.2%			1 0.2%									55 13.3%	0.06
訪問看護	619	493 79.6%	31 5.0%	3 0.5%	1 0.2%										91 14.7%	0.1
通所介護	373	278 74.5%	19 5.1%			1 0.3%									75 20.1%	0.12
通所リハビリテーション	341	283 83.0%	7 2.1%		1 0.3%										50 14.7%	0.05
特定施設入居者生活介護	245	194 79.2%	16 6.5%										1 0.4%		34 13.9%	0.32
介護老人福祉施設	332	268 80.7%	44 13.3%	1 0.3%	1 0.3%						1 0.3%				17 5.1%	0.31
介護老人保健施設	203	170 83.7%	21 10.3%	1 0.5%	1 0.5%										10 4.9%	0.19
介護療養型医療施設	257	227 88.3%	6 2.3%	1 0.4%											23 8.9%	0.04
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	245 74.0%	6 1.8%	1 0.3%	1 0.3%										78 23.6%	0.06
認知症対応型通所介護	276	210 76.1%	29 10.5%	2 0.7%	1 0.4%										34 12.3%	0.21
小規模多機能型居宅介護	287	212 73.9%	28 9.8%	2 0.7%											45 15.7%	0.17
認知症対応型共同生活介護	404	304 75.2%	33 8.2%	1 0.2%											66 16.3%	0.12
看護小規模多機能型居宅介護	159	121 76.1%	16 10.1%												22 13.8%	0.13
地域密着型通所介護	391	252 64.5%	26 6.6%	1 0.3%											112 28.6%	0.13

④　認知症で精神病棟等に長期入院者数（B サービス事業所票　問３．(4)）

図表 129　認知症で精神病棟等に長期入院者数

	件数	0人	1～3人未満	3～5人未満	5～10人未満	満10～15人未	満15～20人未	満20～25人未	満25～30人未	満30～35人未	満35～40人未	満40～45人未	満45～50人未	50人以上	無回答	平均（単位：人）
訪問介護	673	539 80.1%	15 2.2%	3 0.4%	1 0.1%										115 17.1%	0.06
訪問リハビリテーション	413	358 86.7%	5 1.2%			1 0.2%									49 11.9%	0.06
訪問看護	619	539 87.1%	11 1.8%	1 0.2%	1 0.2%										67 10.8%	0.04
通所介護	373	304 81.5%	6 1.6%	1 0.3%	1 0.3%										61 16.4%	0.05
通所リハビリテーション	341	296 86.8%	6 1.8%												39 11.4%	0.02
特定施設入居者生活介護	245	205 83.7%	17 6.9%	1 0.4%	1 0.4%			1 0.4%							20 8.2%	0.23
介護老人福祉施設	332	244 73.5%	45 13.6%	15 4.5%	5 1.5%	1 0.3%				1 0.3%					21 6.3%	0.61
介護老人保健施設	203	161 79.3%	20 9.9%	3 1.5%	2 1.0%	1 0.5%									16 7.9%	0.32
介護療養型医療施設	257	207 80.5%	12 4.7%	3 1.2%	1 0.4%	1 0.4%			1 0.4%			1 0.4%			31 12.1%	0.5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	271 81.9%	11 3.3%	1 0.3%	2 0.6%										46 13.9%	0.11
認知症対応型通所介護	276	241 87.3%	10 3.6%	2 0.7%											23 8.3%	0.08
小規模多機能型居宅介護	287	233 81.2%	15 5.2%	1 0.3%	1 0.3%										37 12.9%	0.11
認知症対応型共同生活介護	404	311 77.0%	40 9.9%	5 1.2%	1 0.2%										47 11.6%	0.21
看護小規模多機能型居宅介護	159	136 85.5%	10 6.3%	1 0.6%	1 0.6%										11 6.9%	0.13
地域密着型通所介護	391	314 80.3%	6 1.5%												71 18.2%	0.02

B)　認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについて

①　認知症の人へのケアに関して特に力を入れていること（B サービス事業所票　問４.(1)①）

図表 130　認知症の人へのケアに関して特に力を入れていること（複数回答）

	件数	理念やケアの方針を職員間で共有すること	認知症ケアに必要な体制を整備すること	家族への支援の強化	地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化	特に力を入れていることはない	その他	無回答
訪問介護	673	441 65.5%	494 73.4%	238 35.4%	87 12.9%	35 5.2%	11 1.6%	8 1.2%
訪問リハビリテーション	413	179 43.3%	237 57.4%	182 44.1%	71 17.2%	62 15.0%	11 2.7%	10 2.4%
訪問看護	619	328 53.0%	428 69.1%	349 56.4%	88 14.2%	64 10.3%	10 1.6%	3 0.5%
通所介護	373	259 69.4%	281 75.3%	144 38.6%	77 20.6%	14 3.8%	5 1.3%	1 0.3%
通所リハビリテーション	341	207 60.7%	233 68.3%	124 36.4%	38 11.1%	21 6.2%	10 2.9%	3 0.9%
特定施設入居者生活介護	245	185 75.5%	195 79.6%	59 24.1%	25 10.2%	5 2.0%	5 2.0%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	239 72.0%	280 84.3%	65 19.6%	75 22.6%	11 3.3%	5 1.5%	1 0.3%
介護老人保健施設	203	131 64.5%	169 83.3%	58 28.6%	41 20.2%	8 3.9%	3 1.5%	
介護療養型医療施設	257	152 59.1%	170 66.1%	68 26.5%	29 11.3%	25 9.7%	5 1.9%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	235 71.0%	258 77.9%	98 29.6%	82 24.8%	12 3.6%	4 1.2%	1 0.3%
認知症対応型通所介護	276	208 75.4%	232 84.1%	159 57.6%	98 35.5%	4 1.4%	9 3.3%	
小規模多機能型居宅介護	287	226 78.7%	225 78.4%	152 53.0%	127 44.3%	3 1.0%	5 1.7%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	334 82.7%	316 78.2%	156 38.6%	140 34.7%	4 1.0%	11 2.7%	3 0.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	120 75.5%	128 80.5%	81 50.9%	49 30.8%	2 1.3%	5 3.1%	
地域密着型通所介護	391	266 68.0%	270 69.1%	184 47.1%	75 19.2%	20 5.1%	12 3.1%	6 1.5%

② 認知症ケアに必要な体制整備で特に力を入れて取り組んでいること（B サービス事業所票 問４．(1)①副問）

図表 131 認知症ケアに必要な体制整備で特に力を入れて取り組んでいること（複数回答）

	件数	手厚い職員配置	ハード面での環境整備	マニュアル・手順書等の整備、普及	研修、人材育成プログラム等の整備	他機関・多職種との連携強化	その他	無回答
訪問介護	494	61 12.3%		195 39.5%	335 67.8%	257 52.0%	6 1.2%	15 3.0%
訪問リハビリテーション	237	12 5.1%		70 29.5%	116 48.9%	147 62.0%	1 0.4%	6 2.5%
訪問看護	428	31 7.2%		105 24.5%	219 51.2%	310 72.4%	8 1.9%	14 3.3%
通所介護	281	103 36.7%	46 16.4%	60 21.4%	184 65.5%	129 45.9%	7 2.5%	3 1.1%
通所リハビリテーション	233	54 23.2%	27 11.6%	68 29.2%	139 59.7%	118 50.6%	6 2.6%	1 0.4%
特定施設入居者生活介護	195	58 29.7%	35 17.9%	73 37.4%	143 73.3%	72 36.9%	4 2.1%	1 0.5%
介護老人福祉施設	280	46 16.4%	77 27.5%	89 31.8%	223 79.6%	98 35.0%	2 0.7%	5 1.8%
介護老人保健施設	169	37 21.9%	53 31.4%	50 29.6%	132 78.1%	86 50.9%	4 2.4%	2 1.2%
介護療養型医療施設	170	21 12.4%	36 21.2%	81 47.6%	122 71.8%	72 42.4%	5 2.9%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	258	25 9.7%		108 41.9%	168 65.1%	145 56.2%	3 1.2%	6 2.3%
認知症対応型通所介護	232	126 54.3%	40 17.2%	48 20.7%	137 59.1%	99 42.7%	3 1.3%	2 0.9%
小規模多機能型居宅介護	225	59 26.2%	34 15.1%	64 28.4%	168 74.7%	111 49.3%	8 3.6%	2 0.9%
認知症対応型共同生活介護	316	78 24.7%	68 21.5%	101 32.0%	216 68.4%	142 44.9%	7 2.2%	11 3.5%
看護小規模多機能型居宅介護	128	24 18.8%	21 16.4%	43 33.6%	99 77.3%	61 47.7%	2 1.6%	2 1.6%
地域密着型通所介護	270	125 46.3%	29 10.7%	48 17.8%	117 43.3%	105 38.9%	7 2.6%	7 2.6%

③　特に力を入れていることを推進するにあたっての課題（B サービス事業所票　問４．(1)②）

図表 132　特に力を入れていることを推進するにあたっての課題（複数回答）

	件数	職員の意欲・意識にばらつきがある	取り組むための人員・時間が不足している	取り組むための知識が不足している	取り組むための具体的な方策がわからない	取り組むための資金が不足している	家族からの理解・協力を得るのが困難	他機関からの協力を得るのが困難	特に課題はない	その他	無回答
訪問介護	630	238 37.8%	375 59.5%	147 23.3%	42 6.7%	50 7.9%	127 20.2%	22 3.5%	50 7.9%	13 2.1%	31 4.9%
訪問リハビリテーション	341	106 31.1%	180 52.8%	111 32.6%	39 11.4%	25 7.3%	57 16.7%	38 11.1%	29 8.5%	10 2.9%	10 2.9%
訪問看護	552	178 32.2%	278 50.4%	161 29.2%	74 13.4%	52 9.4%	156 28.3%	60 10.9%	53 9.6%	14 2.5%	14 2.5%
通所介護	358	218 60.9%	184 51.4%	124 34.6%	21 5.9%	39 10.9%	32 8.9%	13 3.6%	28 7.8%	3 0.8%	10 2.8%
通所リハビリテーション	317	156 49.2%	168 53.0%	106 33.4%	35 11.0%	23 7.3%	54 17.0%	14 4.4%	18 5.7%	9 2.8%	14 4.4%
特定施設入居者生活介護	238	161 67.6%	144 60.5%	82 34.5%	14 5.9%	14 5.9%	24 10.1%	10 4.2%	12 5.0%	2 0.8%	6 2.5%
介護老人福祉施設	320	230 71.9%	226 70.6%	127 39.7%	26 8.1%	24 7.5%	15 4.7%	15 4.7%	5 1.6%	3 0.9%	6 1.9%
介護老人保健施設	195	152 77.9%	131 67.2%	83 42.6%	22 11.3%	16 8.2%	20 10.3%	6 3.1%	4 2.1%		1 0.5%
介護療養型医療施設	229	157 68.6%	141 61.6%	87 38.0%	19 8.3%	24 10.5%	35 15.3%	4 1.7%	8 3.5%	3 1.3%	8 3.5%
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	318	167 52.5%	208 65.4%	89 28.0%	21 6.6%	12 3.8%	52 16.4%	20 6.3%	12 3.8%	2 0.6%	10 3.1%
認知症対応型通所介護	272	152 55.9%	170 62.5%	71 26.1%	19 7.0%	35 12.9%	19 7.0%	13 4.8%	9 3.3%	2 0.7%	9 3.3%
小規模多機能型居宅介護	282	199 70.6%	159 56.4%	104 36.9%	20 7.1%	17 6.0%	53 18.8%	20 7.1%	6 2.1%	5 1.8%	3 1.1%
認知症対応型共同生活介護	397	271 68.3%	243 61.2%	142 35.8%	23 5.8%	53 13.4%	26 6.5%	20 5.0%	15 3.8%	4 1.0%	14 3.5%
看護小規模多機能型居宅介護	157	96 61.1%	98 62.4%	62 39.5%	6 3.8%	11 7.0%	15 9.6%	6 3.8%	5 3.2%	2 1.3%	3 1.9%
地域密着型通所介護	365	153 41.9%	180 49.3%	105 28.8%	21 5.8%	62 17.0%	35 9.6%	28 7.7%	27 7.4%	7 1.9%	20 5.5%

④　認知症の人へのケアに関しての評価や見直し（B サービス事業所票　問４．(1)③）

図表 133　認知症の人へのケアに関しての評価や見直し（複数回答）

	件数	チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある	職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている	その他	特に評価や見直しは行っていない	無回答
訪問介護	673	284 42.2%	259 38.5%	33 4.9%	150 22.3%	18 2.7%
訪問リハビリテーション	413	92 22.3%	253 61.3%	14 3.4%	75 18.2%	12 2.9%
訪問看護	619	224 36.2%	351 56.7%	27 4.4%	105 17.0%	11 1.8%
通所介護	373	176 47.2%	132 35.4%	18 4.8%	78 20.9%	9 2.4%
通所リハビリテーション	341	192 56.3%	108 31.7%	22 6.5%	54 15.8%	6 1.8%
特定施設入居者生活介護	245	162 66.1%	75 30.6%	20 8.2%	24 9.8%	3 1.2%
介護老人福祉施設	332	238 71.7%	97 29.2%	12 3.6%	36 10.8%	5 1.5%
介護老人保健施設	203	149 73.4%	69 34.0%	8 3.9%	12 5.9%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	142 55.3%	88 34.2%	17 6.6%	49 19.1%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	195 58.9%	116 35.0%	16 4.8%	43 13.0%	4 1.2%
認知症対応型通所介護	276	193 69.9%	111 40.2%	17 6.2%	15 5.4%	3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	287	208 72.5%	98 34.1%	16 5.6%	21 7.3%	6 2.1%
認知症対応型共同生活介護	404	324 80.2%	138 34.2%	15 3.7%	14 3.5%	8 2.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	115 72.3%	48 30.2%	15 9.4%	18 11.3%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	160 40.9%	147 37.6%	26 6.6%	87 22.3%	11 2.8%

C)　認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況について

①　認知症の人へのケアで重視している点（B サービス事業所票　問４．(2)①）

図表 134　認知症の人へのケアで重視している点（複数回答）

	件数	認知症の人の重視の視点	認知症の人の権利擁護	認知症の人の思決定支援に関すること	認知症の人の意族への支援に関すること	認知症の人の家	その他	特になし	無回答
訪問介護	673	452 67.2%	302 44.9%	337 50.1%	342 50.8%	16 2.4%	27 4.0%	16 2.4%
訪問リハビリテーション	413	267 64.6%	120 29.1%	159 38.5%	282 68.3%	8 1.9%	30 7.3%	10 2.4%
訪問看護	619	424 68.5%	308 49.8%	328 53.0%	482 77.9%	11 1.8%	25 4.0%	4 0.6%
通所介護	373	291 78.0%	162 43.4%	176 47.2%	177 47.5%	10 2.7%	12 3.2%	3 0.8%
通所リハビリテーション	341	257 75.4%	148 43.4%	140 41.1%	184 54.0%		17 5.0%	4 1.2%
特定施設入居者生活介護	245	196 80.0%	150 61.2%	140 57.1%	93 38.0%	5 2.0%	4 1.6%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	257 77.4%	209 63.0%	158 47.6%	84 25.3%	5 1.5%	5 1.5%	4 1.2%
介護老人保健施設	203	173 85.2%	108 53.2%	84 41.4%	91 44.8%	2 1.0%	5 2.5%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	188 73.2%	150 58.4%	94 36.6%	102 39.7%	4 1.6%	8 3.1%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	243 73.4%	170 51.4%	188 56.8%	171 51.7%	3 0.9%	7 2.1%	5 1.5%
認知症対応型通所介護	276	241 87.3%	122 44.2%	155 56.2%	192 69.6%	2 0.7%		
小規模多機能型居宅介護	287	239 83.3%	143 49.8%	181 63.1%	182 63.4%	12 4.2%	2 0.7%	
認知症対応型共同生活介護	404	346 85.6%	218 54.0%	278 68.8%	165 40.8%	14 3.5%		8 2.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	137 86.2%	85 53.5%	89 56.0%	105 66.0%	6 3.8%	1 0.6%	
地域密着型通所介護	391	272 69.6%	139 35.5%	179 45.8%	204 52.2%	8 2.0%	15 3.8%	8 2.0%

② 職員にケアの方針を共有するための取り組み（B サービス事業所票 問４．(2)②）

図表 135 職員にケアの方針を共有するための取り組み（複数回答）

	件数	職員が協働してケアの方針を作成している	施設内に方針を掲示している	毎日の朝礼等で職員間で確認する	職員研修において伝えている	ケアを行っている現場で随時確認する	会議・ミーティング等で随時確認する	ケアのマニュアル・手順書等に反映する	個別援助計画に反映する	特に取り組みは行っていない	その他	無回答
訪問介護	673	89 13.2%	95 14.1%	91 13.5%	351 52.2%	243 36.1%	464 68.9%	245 36.4%	348 51.7%	17 2.5%	10 1.5%	14 2.1%
訪問リハビリテーション	413	77 18.6%	30 7.3%	64 15.5%	82 19.9%	99 24.0%	229 55.4%	48 11.6%	216 52.3%	32 7.7%	7 1.7%	10 2.4%
訪問看護	619	155 25.0%	56 9.0%	233 37.6%	149 24.1%	194 31.3%	410 66.2%	96 15.5%	381 61.6%	29 4.7%	3 0.5%	2 0.3%
通所介護	373	74 19.8%	64 17.2%	202 54.2%	157 42.1%	184 49.3%	294 78.8%	48 12.9%	181 48.5%		3 0.8%	
通所リハビリテーション	341	96 28.2%	56 16.4%	151 44.3%	104 30.5%	168 49.3%	258 75.7%	53 15.5%	191 56.0%	7 2.1%		1 0.3%
特定施設入居者生活介護	245	57 23.3%	54 22.0%	105 42.9%	138 56.3%	108 44.1%	197 80.4%	54 22.0%	146 59.6%	1 0.4%		
介護老人福祉施設	332	117 35.2%	101 30.4%	100 30.1%	184 55.4%	162 48.8%	238 71.7%	85 25.6%	237 71.4%	3 0.9%		1 0.3%
介護老人保健施設	203	80 39.4%	62 30.5%	70 34.5%	97 47.8%	102 50.2%	141 69.5%	50 24.6%	129 63.5%	1 0.5%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	79 30.7%	39 15.2%	97 37.7%	108 42.0%	120 46.7%	163 63.4%	55 21.4%	140 54.5%	8 3.1%	2 0.8%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	64 19.3%	76 23.0%	85 25.7%	155 46.8%	134 40.5%	247 74.6%	132 39.9%	197 59.5%	3 0.9%	4 1.2%	2 0.6%
認知症対応型通所介護	276	77 27.9%	97 35.1%	147 53.3%	113 40.9%	145 52.5%	219 79.3%	36 13.0%	158 57.2%			
小規模多機能型居宅介護	287	85 29.6%	111 38.7%	130 45.3%	121 42.2%	151 52.6%	244 85.0%	39 13.6%	157 54.7%		3 1.0%	1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	159 39.4%	229 56.7%	162 40.1%	172 42.6%	180 44.6%	328 81.2%	72 17.8%	239 59.2%	1 0.2%	5 1.2%	1 0.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	56 35.2%	55 34.6%	92 57.9%	70 44.0%	77 48.4%	134 84.3%	47 29.6%	89 56.0%		3 1.9%	
地域密着型通所介護	391	96 24.6%	59 15.1%	176 45.0%	120 30.7%	199 50.9%	272 69.6%	38 9.7%	178 45.5%	6 1.5%	5 1.3%	6 1.5%

③　ケアの方針について職員での共有（B サービス事業所票　問４．(2)③）

図表 136　ケアの方針について職員での共有

	件数	全職員がケアの方針を理解し、実践している	職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある	ケアの方針があまり理解、実践されていない	無回答
訪問介護	673	229 34.0%	388 57.7%	16 2.4%	40 5.9%
訪問リハビリテーション	413	116 28.1%	252 61.0%	23 5.6%	22 5.3%
訪問看護	619	286 46.2%	293 47.3%	25 4.0%	15 2.4%
通所介護	373	96 25.7%	262 70.2%	6 1.6%	9 2.4%
通所リハビリテーション	341	103 30.2%	219 64.2%	11 3.2%	8 2.3%
特定施設入居者生活介護	245	41 16.7%	192 78.4%	8 3.3%	4 1.6%
介護老人福祉施設	332	58 17.5%	258 77.7%	11 3.3%	5 1.5%
介護老人保健施設	203	26 12.8%	167 82.3%	6 3.0%	4 2.0%
介護療養型医療施設	257	58 22.6%	173 67.3%	9 3.5%	17 6.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	99 29.9%	213 64.4%	10 3.0%	9 2.7%
認知症対応型通所介護	276	85 30.8%	176 63.8%	4 1.4%	11 4.0%
小規模多機能型居宅介護	287	51 17.8%	214 74.6%	11 3.8%	11 3.8%
認知症対応型共同生活介護	404	113 28.0%	274 67.8%	5 1.2%	12 3.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	26 16.4%	123 77.4%	4 2.5%	6 3.8%
地域密着型通所介護	391	162 41.4%	201 51.4%	11 2.8%	17 4.3%

④　ケアの方針について本人・家族に対する説明（B サービス事業所票　問４．(2)④）

図表 137　ケアの方針について本人・家族に対する説明（複数回答）

	件数	ケアの方針について本人に説明している	ケアの方針について家族に説明している	本人や家族にケアの方針を対説明していない	無回答
訪問介護	673	410 60.9%	563 83.7%	33 4.9%	31 4.6%
訪問リハビリテーション	413	231 55.9%	330 79.9%	47 11.4%	18 4.4%
訪問看護	619	399 64.5%	556 89.8%	30 4.8%	13 2.1%
通所介護	373	192 51.5%	317 85.0%	33 8.8%	12 3.2%
通所リハビリテーション	341	195 57.2%	288 84.5%	25 7.3%	9 2.6%
特定施設入居者生活介護	245	131 53.5%	233 95.1%	3 1.2%	6 2.4%
介護老人福祉施設	332	139 41.9%	312 94.0%	6 1.8%	9 2.7%
介護老人保健施設	203	80 39.4%	197 97.0%	5 2.5%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	94 36.6%	234 91.1%	11 4.3%	7 2.7%
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	331	232 70.1%	297 89.7%	14 4.2%	5 1.5%
認知症対応型通所介護	276	125 45.3%	260 94.2%	7 2.5%	5 1.8%
小規模多機能型居宅介護	287	177 61.7%	266 92.7%	11 3.8%	3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	178 44.1%	390 96.5%	7 1.7%	5 1.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	95 59.7%	147 92.5%	5 3.1%	2 1.3%
地域密着型通所介護	391	178 45.5%	325 83.1%	29 7.4%	13 3.3%

D)　認知症の人へのケアに関する環境整備面（ハード面）について

①　認知症の人へのケアに関する環境整備（B サービス事業所票　問４．(3)）

図表 138　認知症の人へのケアに関する環境整備（複数回答）

	件数	位置情報、時間情報等の提示	部屋の配置・間取りの工夫	適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用	日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫	騒音等不快な刺激の除去・低減	手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備	本人の馴染みの物の配置	家庭的な雰囲気づくり	居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間	プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等）	ふれあい・交流を促進するための空間の設置	居心地よく過ごせる居室	特に環境整備は行っていない	その他	無回答
訪問介護	–															
訪問リハビリテーション	–															
訪問看護	–															
通所介護	373	77 20.6%	95 25.5%	66 17.7%	84 22.5%	49 13.1%	217 58.2%	70 18.8%	132 35.4%	86 23.1%	88 23.6%	172 46.1%		31 8.3%	5 1.3%	4 1.1%
通所リハビリテーション	341	80 23.5%	91 26.7%	77 22.6%	83 24.3%	42 12.3%	166 48.7%	59 17.3%	90 26.4%	46 13.5%	47 13.8%	130 38.1%		45 13.2%	4 1.2%	4 1.2%
特定施設入居者生活介護	245	82 33.5%	141 57.6%	96 39.2%	105 42.9%	46 18.8%	172 70.2%	139 56.7%	116 47.3%	64 26.1%	52 21.2%	112 45.7%	136 55.5%	4 1.6%	2 0.8%	
介護老人福祉施設	332	87 26.2%	202 60.8%	137 41.3%	151 45.5%	69 20.8%	204 61.4%	186 56.0%	164 49.4%	106 31.9%	119 35.8%	138 41.6%	147 44.3%	2 0.6%	1 0.3%	1 0.3%
介護老人保健施設	203	65 32.0%	151 74.4%	95 46.8%	102 50.2%	42 20.7%	148 72.9%	71 35.0%	65 32.0%	47 23.2%	61 30.0%	90 44.3%	64 31.5%	2 1.0%	1 0.5%	2 1.0%
介護療養型医療施設	257	47 18.3%	153 59.5%	80 31.1%	103 40.1%	53 20.6%	141 54.9%	58 22.6%	53 20.6%	21 8.2%	69 26.8%	82 31.9%	67 26.1%	11 4.3%	1 0.4%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	–															
認知症対応型通所介護	276	81 29.3%	137 49.6%	77 27.9%	96 34.8%	64 23.2%	204 73.9%	69 25.0%	197 71.4%	108 39.1%	111 40.2%	122 44.2%				
小規模多機能型居宅介護	287	79 27.5%	141 49.1%	70 24.4%	94 32.8%	74 25.8%	191 66.6%	93 32.4%	206 71.8%	113 39.4%	101 35.2%	136 47.4%	149 51.9%	1 0.3%	2 0.7%	1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	146 36.1%	224 55.4%	144 35.6%	176 43.6%	101 25.0%	318 78.7%	305 75.5%	346 85.6%	196 48.5%	113 28.0%	203 50.2%	255 63.1%		2 0.5%	
看護小規模多機能型居宅介護	159	55 34.6%	83 52.2%	48 30.2%	61 38.4%	42 26.4%	105 66.0%	53 33.3%	122 76.7%	60 37.7%	68 42.8%	89 56.0%	79 49.7%			1 0.6%
地域密着型通所介護	391	91 23.3%	101 25.8%	56 14.3%	92 23.5%	48 12.3%	189 48.3%	69 17.6%	265 67.8%	78 19.9%	76 19.4%	170 43.5%		24 6.1%	10 2.6%	7 1.8%

E)　認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等について

①　認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等（B サービス事業所票　問４．(4)①）

図表 139　認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等

	件数	ある	ない	無回答
訪問介護	673	478 71.0%	180 26.7%	15 2.2%
訪問リハビリテーション	413	179 43.3%	225 54.5%	9 2.2%
訪問看護	619	339 54.8%	278 44.9%	2 0.3%
通所介護	373	236 63.3%	136 36.5%	1 0.3%
通所リハビリテーション	341	189 55.4%	151 44.3%	1 0.3%
特定施設入居者生活介護	245	180 73.5%	58 23.7%	7 2.9%
介護老人福祉施設	332	208 62.7%	120 36.1%	4 1.2%
介護老人保健施設	203	134 66.0%	68 33.5%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	146 56.8%	110 42.8%	1 0.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	231 69.8%	98 29.6%	2 0.6%
認知症対応型通所介護	276	208 75.4%	64 23.2%	4 1.4%
小規模多機能型居宅介護	287	194 67.6%	90 31.4%	3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	283 70.0%	112 27.7%	9 2.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	119 74.8%	39 24.5%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	207 52.9%	174 44.5%	10 2.6%

② マニュアル・手順書等の運用開始時期（B サービス事業所票 問４．(4)②）

図表 140 マニュアル・手順書等の運用開始時期

	件数	2000年以前	02301～20	02604～20	02907～20	12010～20	12513～20	2016年	無回答	平均（単位：年）
訪問介護	478	19 4.0%	14 2.9%	86 18.0%	68 14.2%	84 17.6%	83 17.4%	15 3.1%	109 22.8%	2008.77
訪問リハビリテーション	179	5 2.8%	3 1.7%	20 11.2%	35 19.6%	39 21.8%	36 20.1%	13 7.3%	28 15.6%	2010.07
訪問看護	339	17 5.0%	9 2.7%	46 13.6%	57 16.8%	47 13.9%	71 20.9%	35 10.3%	57 16.8%	2009.92
通所介護	236	6 2.5%	15 6.4%	42 17.8%	33 14.0%	42 17.8%	47 19.9%	12 5.1%	39 16.5%	2009.39
通所リハビリテーション	189	16 8.5%	5 2.6%	37 19.6%	41 21.7%	26 13.8%	24 12.7%	7 3.7%	33 17.5%	2008.15
特定施設入居者生活介護	180	5 2.8%	5 2.8%	26 14.4%	44 24.4%	31 17.2%	31 17.2%	9 5.0%	29 16.1%	2009.38
介護老人福祉施設	208	11 5.3%	15 7.2%	37 17.8%	32 15.4%	46 22.1%	34 16.3%	4 1.9%	29 13.9%	2008.49
介護老人保健施設	134	20 14.9%	5 3.7%	25 18.7%	28 20.9%	20 14.9%	14 10.4%	5 3.7%	17 12.7%	2007.11
介護療養型医療施設	146	9 6.2%	7 4.8%	23 15.8%	26 17.8%	27 18.5%	10 6.8%	27 18.5%	17 11.6%	2009.22
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	231	5 2.2%	5 2.2%	10 4.3%	22 9.5%	29 12.6%	113 48.9%	20 8.7%	27 11.7%	2011.95
認知症対応型通所介護	208	13 6.3%	10 4.8%	34 16.3%	43 20.7%	40 19.2%	34 16.3%	3 1.4%	31 14.9%	1998.96
小規模多機能型居宅介護	194	2 1.0%		10 5.2%	39 20.1%	53 27.3%	57 29.4%	13 6.7%	20 10.3%	2011.33
認知症対応型共同生活介護	283	7 2.5%	20 7.1%	59 20.8%	43 15.2%	49 17.3%	55 19.4%	6 2.1%	44 15.5%	2008.68
看護小規模多機能型居宅介護	119	1 0.8%		5 4.2%	3 2.5%	10 8.4%	64 53.8%	17 14.3%	19 16.0%	2013.36
地域密着型通所介護	207	7 3.4%	3 1.4%	16 7.7%	28 13.5%	41 19.8%	72 34.8%	16 7.7%	24 11.6%	2001.2

③　マニュアル・手順書等の整備（B サービス事業所票　問４．(4)③）

図表 141　マニュアル・手順書等の整備（複数回答）

	件数	独自に作成している	外部研修等の資料・テキストを活用している	参考図書を提示している	その他	無回答
訪問介護	478	207 43.3%	302 63.2%	113 23.6%	23 4.8%	9 1.9%
訪問リハビリテーション	179	87 48.6%	122 68.2%	34 19.0%	1 0.6%	4 2.2%
訪問看護	339	124 36.6%	270 79.6%	83 24.5%	12 3.5%	3 0.9%
通所介護	236	107 45.3%	157 66.5%	48 20.3%	12 5.1%	2 0.8%
通所リハビリテーション	189	97 51.3%	120 63.5%	44 23.3%	5 2.6%	3 1.6%
特定施設入居者生活介護	180	117 65.0%	86 47.8%	28 15.6%	14 7.8%	2 1.1%
介護老人福祉施設	208	147 70.7%	118 56.7%	39 18.8%	4 1.9%	2 1.0%
介護老人保健施設	134	79 59.0%	82 61.2%	36 26.9%	4 3.0%	
介護療養型医療施設	146	81 55.5%	99 67.8%	41 28.1%	4 2.7%	
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	231	137 59.3%	115 49.8%	41 17.7%	10 4.3%	2 0.9%
認知症対応型通所介護	208	127 61.1%	117 56.3%	34 16.3%	11 5.3%	1 0.5%
小規模多機能型居宅介護	194	103 53.1%	112 57.7%	34 17.5%	10 5.2%	2 1.0%
認知症対応型共同生活介護	283	175 61.8%	173 61.1%	57 20.1%	14 4.9%	2 0.7%
看護小規模多機能型居宅介護	119	64 53.8%	78 65.5%	18 15.1%	8 6.7%	4 3.4%
地域密着型通所介護	207	83 40.1%	134 64.7%	47 22.7%	4 1.9%	3 1.4%

④　マニュアル・手順書等の内容（B サービス事業所票　問４．(4)④）

図表 142　マニュアル・手順書等の内容（複数回答）

	件数	認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法	認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点	認知症の人の健康状態の確認方法、留意点	認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点	認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点	認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点	認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点	その他	無回答
訪問介護	478	215 45.0%	437 91.4%	243 50.8%	280 58.6%	249 52.1%	249 52.1%	201 42.1%	8 1.7%	9 1.9%
訪問リハビリテーション	179	90 50.3%	157 87.7%	74 41.3%	105 58.7%	60 33.5%	86 48.0%	103 57.5%	6 3.4%	2 1.1%
訪問看護	339	202 59.6%	295 87.0%	178 52.5%	212 62.5%	149 44.0%	150 44.2%	228 67.3%	7 2.1%	10 2.9%
通所介護	236	115 48.7%	212 89.8%	111 47.0%	141 59.7%	103 43.6%	120 50.8%	83 35.2%	7 3.0%	5 2.1%
通所リハビリテーション	189	95 50.3%	165 87.3%	87 46.0%	111 58.7%	94 49.7%	94 49.7%	66 34.9%	6 3.2%	3 1.6%
特定施設入居者生活介護	180	97 53.9%	165 91.7%	90 50.0%	115 63.9%	103 57.2%	92 51.1%	54 30.0%	4 2.2%	1 0.6%
介護老人福祉施設	208	113 54.3%	184 88.5%	117 56.3%	150 72.1%	116 55.8%	119 57.2%	52 25.0%	7 3.4%	3 1.4%
介護老人保健施設	134	63 47.0%	127 94.8%	71 53.0%	86 64.2%	65 48.5%	77 57.5%	45 33.6%	2 1.5%	1 0.7%
介護療養型医療施設	146	73 50.0%	133 91.1%	73 50.0%	78 53.4%	62 42.5%	81 55.5%	51 34.9%	7 4.8%	1 0.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	231	112 48.5%	204 88.3%	121 52.4%	149 64.5%	127 55.0%	105 45.5%	79 34.2%	4 1.7%	2 0.9%
認知症対応型通所介護	208	99 47.6%	189 90.9%	105 50.5%	114 54.8%	95 45.7%	95 45.7%	66 31.7%	4 1.9%	1 0.5%
小規模多機能型居宅介護	194	88 45.4%	173 89.2%	99 51.0%	115 59.3%	89 45.9%	78 40.2%	72 37.1%	3 1.5%	5 2.6%
認知症対応型共同生活介護	283	119 42.0%	242 85.5%	145 51.2%	180 63.6%	143 50.5%	139 49.1%	67 23.7%	6 2.1%	7 2.5%
看護小規模多機能型居宅介護	119	64 53.8%	109 91.6%	67 56.3%	70 58.8%	57 47.9%	59 49.6%	49 41.2%		4 3.4%
地域密着型通所介護	207	98 47.3%	170 82.1%	89 43.0%	105 50.7%	89 43.0%	107 51.7%	71 34.3%	5 2.4%	6 2.9%

⑤　マニュアル・手順書等の周知・共有（B サービス事業所票　問４．(4)⑤）

図表 143　マニュアル・手順書等の周知・共有（複数回答）

	件数	新人研修（採用研修）の際に使用している	研修等の説明で定期的に使用している	職員が常に閲覧できるようにしている	マニュアルはあるが使用していない	その他	無回答
訪問介護	478	141 29.5%	235 49.2%	383 80.1%	13 2.7%	4 0.8%	6 1.3%
訪問リハビリテーション	179	46 25.7%	46 25.7%	159 88.8%	11 6.1%	3 1.7%	1 0.6%
訪問看護	339	72 21.2%	97 28.6%	299 88.2%	25 7.4%	4 1.2%	2 0.6%
通所介護	236	70 29.7%	106 44.9%	206 87.3%	11 4.7%		1 0.4%
通所リハビリテーション	189	72 38.1%	55 29.1%	171 90.5%	7 3.7%	1 0.5%	2 1.1%
特定施設入居者生活介護	180	82 45.6%	104 57.8%	148 82.2%	5 2.8%		1 0.6%
介護老人福祉施設	208	113 54.3%	83 39.9%	168 80.8%	13 6.3%	2 1.0%	1 0.5%
介護老人保健施設	134	70 52.2%	52 38.8%	117 87.3%	4 3.0%	1 0.7%	1 0.7%
介護療養型医療施設	146	40 27.4%	52 35.6%	130 89.0%	7 4.8%	1 0.7%	1 0.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	231	87 37.7%	123 53.2%	189 81.8%	3 1.3%	3 1.3%	3 1.3%
認知症対応型通所介護	208	82 39.4%	68 32.7%	172 82.7%	15 7.2%	1 0.5%	1 0.5%
小規模多機能型居宅介護	194	74 38.1%	88 45.4%	159 82.0%	11 5.7%	3 1.5%	1 0.5%
認知症対応型共同生活介護	283	140 49.5%	133 47.0%	228 80.6%	8 2.8%	2 0.7%	2 0.7%
看護小規模多機能型居宅介護	119	42 35.3%	56 47.1%	99 83.2%	3 2.5%	1 0.8%	3 2.5%
地域密着型通所介護	207	55 26.6%	80 38.6%	169 81.6%	7 3.4%	5 2.4%	3 1.4%

⑥　マニュアル・手順書等の活用（B サービス事業所票　問４．(4)⑥）

図表 144　マニュアル・手順書等の活用

	件数	全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している	一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している	マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない	無回答
訪問介護	478	234 49.0%	194 40.6%	22 4.6%	28 5.9%
訪問リハビリテーション	179	93 52.0%	75 41.9%	7 3.9%	4 2.2%
訪問看護	339	165 48.7%	131 38.6%	29 8.6%	14 4.1%
通所介護	236	94 39.8%	126 53.4%	13 5.5%	3 1.3%
通所リハビリテーション	189	93 49.2%	77 40.7%	16 8.5%	3 1.6%
特定施設入居者生活介護	180	70 38.9%	99 55.0%	7 3.9%	4 2.2%
介護老人福祉施設	208	81 38.9%	112 53.8%	11 5.3%	4 1.9%
介護老人保健施設	134	47 35.1%	80 59.7%	4 3.0%	3 2.2%
介護療養型医療施設	146	63 43.2%	76 52.1%	6 4.1%	1 0.7%
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	231	94 40.7%	118 51.1%	14 6.1%	5 2.2%
認知症対応型通所介護	208	98 47.1%	103 49.5%	6 2.9%	1 0.5%
小規模多機能型居宅介護	194	64 33.0%	114 58.8%	9 4.6%	7 3.6%
認知症対応型共同生活介護	283	119 42.0%	145 51.2%	7 2.5%	12 4.2%
看護小規模多機能型居宅介護	119	43 36.1%	67 56.3%	4 3.4%	5 4.2%
地域密着型通所介護	207	106 51.2%	84 40.6%	9 4.3%	8 3.9%

⑦　マニュアル・手順書等を整備していない理由（B サービス事業所票　問４．(4)⑦）

図表 145　マニュアル・手順書等を整備していない理由（複数回答）

	件数	マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない	どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない	認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている	その他	無回答
訪問介護	180	108 60.0%	61 33.9%	10 5.6%	39 21.7%	2 1.1%
訪問リハビリテーション	225	117 52.0%	96 42.7%	26 11.6%	35 15.6%	2 0.9%
訪問看護	278	163 58.6%	107 38.5%	19 6.8%	57 20.5%	4 1.4%
通所介護	136	68 50.0%	46 33.8%	17 12.5%	32 23.5%	2 1.5%
通所リハビリテーション	151	80 53.0%	61 40.4%	12 7.9%	30 19.9%	3 2.0%
特定施設入居者生活介護	58	35 60.3%	22 37.9%	1 1.7%	12 20.7%	1 1.7%
介護老人福祉施設	120	56 46.7%	45 37.5%	12 10.0%	29 24.2%	3 2.5%
介護老人保健施設	68	35 51.5%	26 38.2%	7 10.3%	15 22.1%	1 1.5%
介護療養型医療施設	110	59 53.6%	34 30.9%	7 6.4%	24 21.8%	4 3.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	98	54 55.1%	28 28.6%	6 6.1%	22 22.4%	4 4.1%
認知症対応型通所介護	64	30 46.9%	23 35.9%	16 25.0%	14 21.9%	
小規模多機能型居宅介護	90	45 50.0%	24 26.7%	14 15.6%	26 28.9%	2 2.2%
認知症対応型共同生活介護	112	38 33.9%	41 36.6%	28 25.0%	28 25.0%	3 2.7%
看護小規模多機能型居宅介護	39	13 33.3%	10 25.6%	5 12.8%	15 38.5%	
地域密着型通所介護	174	78 44.8%	73 42.0%	20 11.5%	43 24.7%	5 2.9%

F)　認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況について

①　認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（B サービス事業所票　問４.(5)①）

図表 146　認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（複数回答）

	件数	法人内の研修・勉強会を定期的に開催している	現場での実践の中で教示する（OJT）	マニュアル・手順書等で教示する	法人外の研修を受講させる	特に教育・人材育成は行っていない	その他	無回答
訪問介護	673	388 57.7%	302 44.9%	189 28.1%	342 50.8%	65 9.7%	6 0.9%	30 4.5%
訪問リハビリテーション	413	187 45.3%	106 25.7%	86 20.8%	168 40.7%	87 21.1%	11 2.7%	14 3.4%
訪問看護	619	238 38.4%	252 40.7%	105 17.0%	388 62.7%	81 13.1%	1 0.2%	7 1.1%
通所介護	373	202 54.2%	209 56.0%	65 17.4%	213 57.1%	24 6.4%	4 1.1%	3 0.8%
通所リハビリテーション	341	202 59.2%	152 44.6%	70 20.5%	188 55.1%	40 11.7%	6 1.8%	2 0.6%
特定施設入居者生活介護	245	164 66.9%	136 55.5%	62 25.3%	129 52.7%	10 4.1%	5 2.0%	3 1.2%
介護老人福祉施設	332	231 69.6%	177 53.3%	70 21.1%	286 86.1%	11 3.3%	4 1.2%	
介護老人保健施設	203	146 71.9%	109 53.7%	49 24.1%	167 82.3%	8 3.9%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	127 49.4%	115 44.7%	56 21.8%	184 71.6%	30 11.7%	3 1.2%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	245 74.0%	143 43.2%	99 29.9%	201 60.7%	16 4.8%	2 0.6%	10 3.0%
認知症対応型通所介護	276	205 74.3%	158 57.2%	54 19.6%	216 78.3%	8 2.9%	6 2.2%	2 0.7%
小規模多機能型居宅介護	287	212 73.9%	159 55.4%	47 16.4%	207 72.1%	18 6.3%	2 0.7%	5 1.7%
認知症対応型共同生活介護	404	299 74.0%	242 59.9%	81 20.0%	327 80.9%	13 3.2%	3 0.7%	5 1.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	109 68.6%	88 55.3%	43 27.0%	125 78.6%	3 1.9%	1 0.6%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	166 42.5%	228 58.3%	71 18.2%	172 44.0%	46 11.8%	5 1.3%	13 3.3%

② 受講対象者について（B サービス事業所票 問４．(5)②）

図表 147 受講対象者について（複数回答）

	件数	新人・初任者（1－2年目）	中堅クラス（3年以上の業務経験者）	管理者	受講対象者に関する決まりはない	その他	無回答
訪問介護	495	157 31.7%	145 29.3%	105 21.2%	305 61.6%	29 5.9%	16 3.2%
訪問リハビリテーション	267	70 26.2%	72 27.0%	43 16.1%	175 65.5%	13 4.9%	8 3.0%
訪問看護	466	87 18.7%	95 20.4%	75 16.1%	320 68.7%	31 6.7%	25 5.4%
通所介護	288	96 33.3%	87 30.2%	52 18.1%	177 61.5%	16 5.6%	13 4.5%
通所リハビリテーション	266	81 30.5%	78 29.3%	37 13.9%	157 59.0%	21 7.9%	6 2.3%
特定施設入居者生活介護	202	116 57.4%	105 52.0%	58 28.7%	74 36.6%	10 5.0%	11 5.4%
介護老人福祉施設	317	176 55.5%	172 54.3%	51 16.1%	125 39.4%	14 4.4%	13 4.1%
介護老人保健施設	191	87 45.5%	89 46.6%	22 11.5%	99 51.8%	5 2.6%	4 2.1%
介護療養型医療施設	214	48 22.4%	73 34.1%	44 20.6%	133 62.1%	21 9.8%	8 3.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	285	112 39.3%	108 37.9%	85 29.8%	164 57.5%	18 6.3%	7 2.5%
認知症対応型通所介護	261	145 55.6%	130 49.8%	105 40.2%	121 46.4%	12 4.6%	10 3.8%
小規模多機能型居宅介護	258	118 45.7%	102 39.5%	58 22.5%	141 54.7%	14 5.4%	5 1.9%
認知症対応型共同生活介護	382	205 53.7%	168 44.0%	128 33.5%	194 50.8%	21 5.5%	13 3.4%
看護小規模多機能型居宅介護	149	70 47.0%	58 38.9%	42 28.2%	80 53.7%	5 3.4%	4 2.7%
地域密着型通所介護	238	71 29.8%	66 27.7%	59 24.8%	144 60.5%	10 4.2%	9 3.8%

③　外部研修で学んだ内容の共有（B サービス事業所票　問４．(5)③）

図表 148　外部研修で学んだ内容の共有（複数回答）

	件数	受講者が中心となってＯＪＴを実施している	書面で研修の報告を共有している	研修の報告会を開催している	受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている	特に共有する場は設けていない	その他	無回答
訪問介護	342	75 21.9%	234 68.4%	171 50.0%	3 0.9%	24 7.0%	7 2.0%	
訪問リハビリテーション	168	33 19.6%	73 43.5%	100 59.5%	9 5.4%	21 12.5%	3 1.8%	
訪問看護	388	78 20.1%	245 63.1%	234 60.3%	8 2.1%	17 4.4%	5 1.3%	2 0.5%
通所介護	213	67 31.5%	143 67.1%	124 58.2%	9 4.2%	6 2.8%	4 1.9%	
通所リハビリテーション	188	41 21.8%	120 63.8%	115 61.2%	5 2.7%	6 3.2%	1 0.5%	3 1.6%
特定施設入居者生活介護	129	44 34.1%	88 68.2%	60 46.5%	7 5.4%	2 1.6%	5 3.9%	2 1.6%
介護老人福祉施設	286	95 33.2%	220 76.9%	150 52.4%	13 4.5%	4 1.4%	4 1.4%	1 0.3%
介護老人保健施設	167	47 28.1%	116 69.5%	112 67.1%	10 6.0%	4 2.4%	4 2.4%	
介護療養型医療施設	184	45 24.5%	114 62.0%	112 60.9%	13 7.1%	8 4.3%	2 1.1%	1 0.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	201	59 29.4%	147 73.1%	91 45.3%	5 2.5%	9 4.5%	6 3.0%	1 0.5%
認知症対応型通所介護	216	65 30.1%	158 73.1%	137 63.4%	8 3.7%	3 1.4%	5 2.3%	
小規模多機能型居宅介護	207	52 25.1%	151 72.9%	120 58.0%	12 5.8%	7 3.4%	2 1.0%	
認知症対応型共同生活介護	327	99 30.3%	232 70.9%	182 55.7%	14 4.3%	9 2.8%	8 2.4%	6 1.8%
看護小規模多機能型居宅介護	125	40 32.0%	77 61.6%	82 65.6%	7 5.6%	1 0.8%	2 1.6%	
地域密着型通所介護	172	56 32.6%	112 65.1%	80 46.5%	8 4.7%	8 4.7%	5 2.9%	3 1.7%

④　教育・人材育成を行っていない理由（B サービス事業所票　問４．(5)④）

図表 149　教育・人材育成を行っていない理由（複数回答）

	件数	教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない	どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない	外部で開催する研修の機会がない	認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている	その他	無回答
訪問介護	65	48 73.8%	15 23.1%	11 16.9%	1 1.5%	6 9.2%	
訪問リハビリテーション	87	57 65.5%	34 39.1%	9 10.3%	4 4.6%	13 14.9%	
訪問看護	81	63 77.8%	24 29.6%	11 13.6%	5 6.2%	6 7.4%	
通所介護	24	19 79.2%	8 33.3%	4 16.7%	1 4.2%		
通所リハビリテーション	40	29 72.5%	7 17.5%	7 17.5%		5 12.5%	
特定施設入居者生活介護	10	7 70.0%	1 10.0%	2 20.0%		1 10.0%	
介護老人福祉施設	11	9 81.8%	4 36.4%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	
介護老人保健施設	8	7 87.5%	1 12.5%	1 12.5%		1 12.5%	
介護療養型医療施設	30	15 50.0%	8 26.7%	6 20.0%	3 10.0%	5 16.7%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	16	12 75.0%	5 31.3%	2 12.5%	1 6.3%	2 12.5%	
認知症対応型通所介護	8	8 100.0%	1 12.5%				
小規模多機能型居宅介護	18	14 77.8%	5 27.8%	3 16.7%	1 5.6%		1 5.6%
認知症対応型共同生活介護	13	12 92.3%	1 7.7%	1 7.7%		1 7.7%	
看護小規模多機能型居宅介護	3	2 66.7%				2 66.7%	
地域密着型通所介護	46	37 80.4%	6 13.0%	4 8.7%	1 2.2%	7 15.2%	

G)　認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況について

①　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況(B サービス事業所票　問４.(6)①)

図表 150　認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況

＜主治医＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	457 67.9%	148 22.0%	68 10.1%
訪問リハビリテーション	413	368 89.1%	32 7.7%	13 3.1%
訪問看護	619	597 96.4%	10 1.6%	12 1.9%
通所介護	373	230 61.7%	113 30.3%	30 8.0%
通所リハビリテーション	341	264 77.4%	58 17.0%	19 5.6%
特定施設入居者生活介護	245	238 97.1%	2 0.8%	5 2.0%
介護老人福祉施設	332	315 94.9%	12 3.6%	5 1.5%
介護老人保健施設	203	192 94.6%	8 3.9%	3 1.5%
介護療養型医療施設	257	232 90.3%	13 5.1%	12 4.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	294 88.8%	30 9.1%	7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	194 70.3%	66 23.9%	16 5.8%
小規模多機能型居宅介護	287	276 96.2%	3 1.0%	8 2.8%
認知症対応型共同生活介護	404	397 98.3%	2 0.5%	5 1.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	156 98.1%	2 1.3%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	206 52.7%	137 35.0%	48 12.3%

＜認知症の専門医＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	147 21.8%	399 59.3%	127 18.9%
訪問リハビリテーション	413	88 21.3%	289 70.0%	36 8.7%
訪問看護	619	235 38.0%	330 53.3%	54 8.7%
通所介護	373	76 20.4%	245 65.7%	52 13.9%
通所リハビリテーション	341	96 28.2%	216 63.3%	29 8.5%
特定施設入居者生活介護	245	124 50.6%	95 38.8%	26 10.6%
介護老人福祉施設	332	179 53.9%	134 40.4%	19 5.7%
介護老人保健施設	203	106 52.2%	86 42.4%	11 5.4%
介護療養型医療施設	257	96 37.4%	124 48.2%	37 14.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	85 25.7%	209 63.1%	37 11.2%
認知症対応型通所介護	276	104 37.7%	138 50.0%	34 12.3%
小規模多機能型居宅介護	287	159 55.4%	108 37.6%	20 7.0%
認知症対応型共同生活介護	404	213 52.7%	153 37.9%	38 9.4%
看護小規模多機能型居宅介護	159	72 45.3%	73 45.9%	14 8.8%
地域密着型通所介護	391	58 14.8%	258 66.0%	75 19.2%

＜認知症サポート医＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	68 10.1%	461 68.5%	144 21.4%
訪問リハビリテーション	413	65 15.7%	312 75.5%	36 8.7%
訪問看護	619	142 22.9%	411 66.4%	66 10.7%
通所介護	373	38 10.2%	279 74.8%	56 15.0%
通所リハビリテーション	341	52 15.2%	254 74.5%	35 10.3%
特定施設入居者生活介護	245	49 20.0%	156 63.7%	40 16.3%
介護老人福祉施設	332	55 16.6%	235 70.8%	42 12.7%
介護老人保健施設	203	46 22.7%	141 69.5%	16 7.9%
介護療養型医療施設	257	64 24.9%	150 58.4%	43 16.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	45 13.6%	245 74.0%	41 12.4%
認知症対応型通所介護	276	48 17.4%	186 67.4%	42 15.2%
小規模多機能型居宅介護	287	68 23.7%	175 61.0%	44 15.3%
認知症対応型共同生活介護	404	97 24.0%	249 61.6%	58 14.4%
看護小規模多機能型居宅介護	159	29 18.2%	107 67.3%	23 14.5%
地域密着型通所介護	391	26 6.6%	285 72.9%	80 20.5%

＜上記以外の医師＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	89 13.2%	397 59.0%	187 27.8%
訪問リハビリテーション	413	97 23.5%	259 62.7%	57 13.8%
訪問看護	619	179 28.9%	334 54.0%	106 17.1%
通所介護	373	41 11.0%	251 67.3%	81 21.7%
通所リハビリテーション	341	83 24.3%	196 57.5%	62 18.2%
特定施設入居者生活介護	245	69 28.2%	121 49.4%	55 22.4%
介護老人福祉施設	332	86 25.9%	168 50.6%	78 23.5%
介護老人保健施設	203	78 38.4%	98 48.3%	27 13.3%
介護療養型医療施設	257	95 37.0%	114 44.4%	48 18.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	64 19.3%	197 59.5%	70 21.1%
認知症対応型通所介護	276	69 25.0%	152 55.1%	55 19.9%
小規模多機能型居宅介護	287	85 29.6%	120 41.8%	82 28.6%
認知症対応型共同生活介護	404	161 39.9%	138 34.2%	105 26.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	46 28.9%	79 49.7%	34 21.4%
地域密着型通所介護	391	52 13.3%	241 61.6%	98 25.1%

＜歯科医師＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	173 25.7%	365 54.2%	135 20.1%
訪問リハビリテーション	413	62 15.0%	318 77.0%	33 8.0%
訪問看護	619	193 31.2%	361 58.3%	65 10.5%
通所介護	373	81 21.7%	239 64.1%	53 14.2%
通所リハビリテーション	341	66 19.4%	237 69.5%	38 11.1%
特定施設入居者生活介護	245	194 79.2%	23 9.4%	28 11.4%
介護老人福祉施設	332	248 74.7%	64 19.3%	20 6.0%
介護老人保健施設	203	147 72.4%	48 23.6%	8 3.9%
介護療養型医療施設	257	160 62.3%	66 25.7%	31 12.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	120 36.3%	176 53.2%	35 10.6%
認知症対応型通所介護	276	84 30.4%	154 55.8%	38 13.8%
小規模多機能型居宅介護	287	197 68.6%	61 21.3%	29 10.1%
認知症対応型共同生活介護	404	361 89.4%	27 6.7%	16 4.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	110 69.2%	34 21.4%	15 9.4%
地域密着型通所介護	391	59 15.1%	252 64.5%	80 20.5%

＜薬剤師＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	244 36.3%	300 44.6%	129 19.2%
訪問リハビリテーション	413	103 24.9%	274 66.3%	36 8.7%
訪問看護	619	384 62.0%	185 29.9%	50 8.1%
通所介護	373	75 20.1%	239 64.1%	59 15.8%
通所リハビリテーション	341	99 29.0%	203 59.5%	39 11.4%
特定施設入居者生活介護	245	189 77.1%	29 11.8%	27 11.0%
介護老人福祉施設	332	145 43.7%	152 45.8%	35 10.5%
介護老人保健施設	203	124 61.1%	66 32.5%	13 6.4%
介護療養型医療施設	257	179 69.6%	52 20.2%	26 10.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	169 51.1%	126 38.1%	36 10.9%
認知症対応型通所介護	276	86 31.2%	155 56.2%	35 12.7%
小規模多機能型居宅介護	287	170 59.2%	81 28.2%	36 12.5%
認知症対応型共同生活介護	404	331 81.9%	44 10.9%	29 7.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	114 71.7%	32 20.1%	13 8.2%
地域密着型通所介護	391	63 16.1%	250 63.9%	78 19.9%

＜民生委員＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	293 43.5%	267 39.7%	113 16.8%
訪問リハビリテーション	413	71 17.2%	309 74.8%	33 8.0%
訪問看護	619	225 36.3%	341 55.1%	53 8.6%
通所介護	373	154 41.3%	177 47.5%	42 11.3%
通所リハビリテーション	341	80 23.5%	220 64.5%	41 12.0%
特定施設入居者生活介護	245	60 24.5%	147 60.0%	38 15.5%
介護老人福祉施設	332	142 42.8%	155 46.7%	35 10.5%
介護老人保健施設	203	71 35.0%	121 59.6%	11 5.4%
介護療養型医療施設	257	77 30.0%	149 58.0%	31 12.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	185 55.9%	120 36.3%	26 7.9%
認知症対応型通所介護	276	191 69.2%	63 22.8%	22 8.0%
小規模多機能型居宅介護	287	242 84.3%	25 8.7%	20 7.0%
認知症対応型共同生活介護	404	341 84.4%	45 11.1%	18 4.5%
看護小規模多機能型居宅介護	159	125 78.6%	26 16.4%	8 5.0%
地域密着型通所介護	391	188 48.1%	135 34.5%	68 17.4%

＜近隣住民＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	297 44.1%	257 38.2%	119 17.7%
訪問リハビリテーション	413	60 14.5%	318 77.0%	35 8.5%
訪問看護	619	222 35.9%	337 54.4%	60 9.7%
通所介護	373	150 40.2%	181 48.5%	42 11.3%
通所リハビリテーション	341	77 22.6%	223 65.4%	41 12.0%
特定施設入居者生活介護	245	83 33.9%	127 51.8%	35 14.3%
介護老人福祉施設	332	153 46.1%	146 44.0%	33 9.9%
介護老人保健施設	203	65 32.0%	124 61.1%	14 6.9%
介護療養型医療施設	257	67 26.1%	161 62.6%	29 11.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	186 56.2%	116 35.0%	29 8.8%
認知症対応型通所介護	276	191 69.2%	57 20.7%	28 10.1%
小規模多機能型居宅介護	287	237 82.6%	30 10.5%	20 7.0%
認知症対応型共同生活介護	404	336 83.2%	41 10.1%	27 6.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	102 64.2%	40 25.2%	17 10.7%
地域密着型通所介護	391	181 46.3%	139 35.5%	71 18.2%

＜町内会・自治会＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	186 27.6%	352 52.3%	135 20.1%
訪問リハビリテーション	413	37 9.0%	342 82.8%	34 8.2%
訪問看護	619	123 19.9%	425 68.7%	71 11.5%
通所介護	373	116 31.1%	209 56.0%	48 12.9%
通所リハビリテーション	341	56 16.4%	242 71.0%	43 12.6%
特定施設入居者生活介護	245	89 36.3%	121 49.4%	35 14.3%
介護老人福祉施設	332	157 47.3%	142 42.8%	33 9.9%
介護老人保健施設	203	66 32.5%	121 59.6%	16 7.9%
介護療養型医療施設	257	58 22.6%	166 64.6%	33 12.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	159 48.0%	135 40.8%	37 11.2%
認知症対応型通所介護	276	178 64.5%	69 25.0%	29 10.5%
小規模多機能型居宅介護	287	233 81.2%	34 11.8%	20 7.0%
認知症対応型共同生活介護	404	353 87.4%	28 6.9%	23 5.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	111 69.8%	37 23.3%	11 6.9%
地域密着型通所介護	391	174 44.5%	143 36.6%	74 18.9%

＜市町村の職員＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	262 38.9%	270 40.1%	141 21.0%
訪問リハビリテーション	413	105 25.4%	274 66.3%	34 8.2%
訪問看護	619	263 42.5%	287 46.4%	69 11.1%
通所介護	373	152 40.8%	161 43.2%	60 16.1%
通所リハビリテーション	341	101 29.6%	196 57.5%	44 12.9%
特定施設入居者生活介護	245	77 31.4%	128 52.2%	40 16.3%
介護老人福祉施設	332	204 61.4%	96 28.9%	32 9.6%
介護老人保健施設	203	107 52.7%	81 39.9%	15 7.4%
介護療養型医療施設	257	106 41.2%	118 45.9%	33 12.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	164 49.5%	129 39.0%	38 11.5%
認知症対応型通所介護	276	194 70.3%	53 19.2%	29 10.5%
小規模多機能型居宅介護	287	226 78.7%	38 13.2%	23 8.0%
認知症対応型共同生活介護	404	360 89.1%	24 5.9%	20 5.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	104 65.4%	37 23.3%	18 11.3%
地域密着型通所介護	391	180 46.0%	142 36.3%	69 17.6%

＜保健所の職員＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	128 19.0%	395 58.7%	150 22.3%
訪問リハビリテーション	413	60 14.5%	318 77.0%	35 8.5%
訪問看護	619	162 26.2%	388 62.7%	69 11.1%
通所介護	373	67 18.0%	246 66.0%	60 16.1%
通所リハビリテーション	341	44 12.9%	254 74.5%	43 12.6%
特定施設入居者生活介護	245	43 17.6%	163 66.5%	39 15.9%
介護老人福祉施設	332	103 31.0%	193 58.1%	36 10.8%
介護老人保健施設	203	63 31.0%	123 60.6%	17 8.4%
介護療養型医療施設	257	76 29.6%	147 57.2%	34 13.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	61 18.4%	227 68.6%	43 13.0%
認知症対応型通所介護	276	56 20.3%	174 63.0%	46 16.7%
小規模多機能型居宅介護	287	74 25.8%	166 57.8%	47 16.4%
認知症対応型共同生活介護	404	141 34.9%	199 49.3%	64 15.8%
看護小規模多機能型居宅介護	159	45 28.3%	88 55.3%	26 16.4%
地域密着型通所介護	391	58 14.8%	249 63.7%	84 21.5%

＜地域包括支援センターの職員＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	491 73.0%	104 15.5%	78 11.6%
訪問リハビリテーション	413	266 64.4%	123 29.8%	24 5.8%
訪問看護	619	478 77.2%	106 17.1%	35 5.7%
通所介護	373	308 82.6%	41 11.0%	24 6.4%
通所リハビリテーション	341	273 80.1%	52 15.2%	16 4.7%
特定施設入居者生活介護	245	111 45.3%	101 41.2%	33 13.5%
介護老人福祉施設	332	233 70.2%	77 23.2%	22 6.6%
介護老人保健施設	203	151 74.4%	44 21.7%	8 3.9%
介護療養型医療施設	257	149 58.0%	84 32.7%	24 9.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	253 76.4%	59 17.8%	19 5.7%
認知症対応型通所介護	276	241 87.3%	18 6.5%	17 6.2%
小規模多機能型居宅介護	287	264 92.0%	9 3.1%	14 4.9%
認知症対応型共同生活介護	404	374 92.6%	16 4.0%	14 3.5%
看護小規模多機能型居宅介護	159	142 89.3%	9 5.7%	8 5.0%
地域密着型通所介護	391	303 77.5%	44 11.3%	44 11.3%

＜認知症疾患医療センターの職員＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	33 4.9%	490 72.8%	150 22.3%
訪問リハビリテーション	413	25 6.1%	355 86.0%	33 8.0%
訪問看護	619	58 9.4%	493 79.6%	68 11.0%
通所介護	373	20 5.4%	296 79.4%	57 15.3%
通所リハビリテーション	341	23 6.7%	278 81.5%	40 11.7%
特定施設入居者生活介護	245	13 5.3%	192 78.4%	40 16.3%
介護老人福祉施設	332	38 11.4%	256 77.1%	38 11.4%
介護老人保健施設	203	41 20.2%	147 72.4%	15 7.4%
介護療養型医療施設	257	34 13.2%	191 74.3%	32 12.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	21 6.3%	273 82.5%	37 11.2%
認知症対応型通所介護	276	30 10.9%	204 73.9%	42 15.2%
小規模多機能型居宅介護	287	49 17.1%	197 68.6%	41 14.3%
認知症対応型共同生活介護	404	52 12.9%	288 71.3%	64 15.8%
看護小規模多機能型居宅介護	159	18 11.3%	115 72.3%	26 16.4%
地域密着型通所介護	391	18 4.6%	292 74.7%	81 20.7%

＜認知症初期集中支援チーム＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	29 4.3%	495 73.6%	149 22.1%
訪問リハビリテーション	413	16 3.9%	365 88.4%	32 7.7%
訪問看護	619	30 4.8%	519 83.8%	70 11.3%
通所介護	373	23 6.2%	292 78.3%	58 15.5%
通所リハビリテーション	341	21 6.2%	281 82.4%	39 11.4%
特定施設入居者生活介護	245	6 2.4%	200 81.6%	39 15.9%
介護老人福祉施設	332	17 5.1%	272 81.9%	43 13.0%
介護老人保健施設	203	25 12.3%	160 78.8%	18 8.9%
介護療養型医療施設	257	21 8.2%	203 79.0%	33 12.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	17 5.1%	277 83.7%	37 11.2%
認知症対応型通所介護	276	22 8.0%	212 76.8%	42 15.2%
小規模多機能型居宅介護	287	36 12.5%	205 71.4%	46 16.0%
認知症対応型共同生活介護	404	26 6.4%	313 77.5%	65 16.1%
看護小規模多機能型居宅介護	159	12 7.5%	120 75.5%	27 17.0%
地域密着型通所介護	391	11 2.8%	299 76.5%	81 20.7%

＜居宅介護支援の介護支援専門員＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	611 90.8%	22 3.3%	40 5.9%
訪問リハビリテーション	413	363 87.9%	31 7.5%	19 4.6%
訪問看護	619	575 92.9%	22 3.6%	22 3.6%
通所介護	373	348 93.3%	11 2.9%	14 3.8%
通所リハビリテーション	341	319 93.5%	9 2.6%	13 3.8%
特定施設入居者生活介護	－			
介護老人福祉施設	－			
介護老人保健施設	－			
介護療養型医療施設	－			
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	313 94.6%	9 2.7%	9 2.7%
認知症対応型通所介護	276	265 96.0%	6 2.2%	5 1.8%
小規模多機能型居宅介護	－			
認知症対応型共同生活介護	－			
看護小規模多機能型居宅介護	－			
地域密着型通所介護	391	348 89.0%	17 4.3%	26 6.6%

＜その他の介護サービス職員＞

	件数	連携している	連携していない	無回答
訪問介護	673	443 65.8%	134 19.9%	96 14.3%
訪問リハビリテーション	413	312 75.5%	75 18.2%	26 6.3%
訪問看護	619	515 83.2%	55 8.9%	49 7.9%
通所介護	373	244 65.4%	80 21.4%	49 13.1%
通所リハビリテーション	341	251 73.6%	51 15.0%	39 11.4%
特定施設入居者生活介護	245	77 31.4%	129 52.7%	39 15.9%
介護老人福祉施設	332	171 51.5%	127 38.3%	34 10.2%
介護老人保健施設	203	127 62.6%	64 31.5%	12 5.9%
介護療養型医療施設	257	130 50.6%	100 38.9%	27 10.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	252 76.1%	47 14.2%	32 9.7%
認知症対応型通所介護	276	210 76.1%	32 11.6%	34 12.3%
小規模多機能型居宅介護	287	200 69.7%	56 19.5%	31 10.8%
認知症対応型共同生活介護	404	265 65.6%	86 21.3%	53 13.1%
看護小規模多機能型居宅介護	159	101 63.5%	31 19.5%	27 17.0%
地域密着型通所介護	391	237 60.6%	89 22.8%	65 16.6%

② 認知症の人へのケアマネジメントに関する連携をしていない理由(B サービス事業所票 問4．(6)②)

図表 151 認知症の人へのケアマネジメントに関する連携をしていない理由（複数回答）

＜主治医＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	人・家族からの連携に関し、本人の理解が得られない	その他	無回答
訪問介護	148	12 8.1%	48 32.4%	16 10.8%	6 4.1%	49 33.1%	19 12.8%
訪問リハビリテーション	32	3 9.4%	16 50.0%	6 18.8%		8 25.0%	2 6.3%
訪問看護	10		2 20.0%	2 20.0%		4 40.0%	2 20.0%
通所介護	113	20 17.7%	45 39.8%	11 9.7%	2 1.8%	26 23.0%	13 11.5%
通所リハビリテーション	58	5 8.6%	25 43.1%	7 12.1%		19 32.8%	7 12.1%
特定施設入居者生活介護	2		2 100.0%				
介護老人福祉施設	12	3 25.0%	4 33.3%	2 16.7%	1 8.3%	4 33.3%	
介護老人保健施設	8	1 12.5%	5 62.5%	1 12.5%	1 12.5%		1 12.5%
介護療養型医療施設	13	4 30.8%	5 38.5%	1 7.7%		3 23.1%	2 15.4%
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	30	2 6.7%	8 26.7%	2 6.7%	2 6.7%	13 43.3%	5 16.7%
認知症対応型通所介護	66	6 9.1%	16 24.2%	11 16.7%	1 1.5%	20 30.3%	12 18.2%
小規模多機能型居宅介護	3	1 33.3%	1 33.3%				1 33.3%
認知症対応型共同生活介護	2			1 50.0%		1 50.0%	
看護小規模多機能型居宅介護	2		1 50.0%				1 50.0%
地域密着型通所介護	137	18 13.1%	56 40.9%	16 11.7%	8 5.8%	34 24.8%	16 11.7%

＜認知症の専門医＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	399	94 23.6%	177 44.4%	23 5.8%	17 4.3%	70 17.5%	35 8.8%
訪問リハビリテーション	289	81 28.0%	164 56.7%	10 3.5%	5 1.7%	35 12.1%	18 6.2%
訪問看護	330	97 29.4%	136 41.2%	16 4.8%	21 6.4%	47 14.2%	32 9.7%
通所介護	245	56 22.9%	114 46.5%	11 4.5%	7 2.9%	37 15.1%	30 12.2%
通所リハビリテーション	216	43 19.9%	116 53.7%	14 6.5%	6 2.8%	38 17.6%	14 6.5%
特定施設入居者生活介護	95	26 27.4%	44 46.3%	2 2.1%	4 4.2%	16 16.8%	10 10.5%
介護老人福祉施設	134	52 38.8%	43 32.1%	11 8.2%	3 2.2%	19 14.2%	16 11.9%
介護老人保健施設	86	27 31.4%	38 44.2%	5 5.8%		11 12.8%	8 9.3%
介護療養型医療施設	124	36 29.0%	45 36.3%	2 1.6%	10 8.1%	24 19.4%	13 10.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	209	57 27.3%	84 40.2%	10 4.8%	7 3.3%	32 15.3%	25 12.0%
認知症対応型通所介護	138	23 16.7%	58 42.0%	12 8.7%	5 3.6%	31 22.5%	14 10.1%
小規模多機能型居宅介護	108	38 35.2%	40 37.0%	4 3.7%	2 1.9%	14 13.0%	13 12.0%
認知症対応型共同生活介護	153	54 35.3%	56 36.6%	7 4.6%	2 1.3%	22 14.4%	16 10.5%
看護小規模多機能型居宅介護	73	17 23.3%	33 45.2%	6 8.2%	5 6.8%	6 8.2%	9 12.3%
地域密着型通所介護	258	57 22.1%	125 48.4%	11 4.3%	10 3.9%	37 14.3%	34 13.2%

＜認知症サポート医＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	461	116 25.2%	210 45.6%	22 4.8%	16 3.5%	71 15.4%	44 9.5%
訪問リハビリテーション	312	87 27.9%	174 55.8%	10 3.2%	6 1.9%	39 12.5%	22 7.1%
訪問看護	411	120 29.2%	191 46.5%	18 4.4%	22 5.4%	53 12.9%	30 7.3%
通所介護	279	76 27.2%	128 45.9%	10 3.6%	7 2.5%	37 13.3%	34 12.2%
通所リハビリテーション	254	64 25.2%	132 52.0%	13 5.1%	5 2.0%	41 16.1%	15 5.9%
特定施設入居者生活介護	156	45 28.8%	72 46.2%	4 2.6%	2 1.3%	24 15.4%	15 9.6%
介護老人福祉施設	235	89 37.9%	87 37.0%	13 5.5%	4 1.7%	25 10.6%	32 13.6%
介護老人保健施設	141	47 33.3%	57 40.4%	7 5.0%		22 15.6%	14 9.9%
介護療養型医療施設	150	41 27.3%	63 42.0%	1 0.7%	9 6.0%	21 14.0%	20 13.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	245	72 29.4%	102 41.6%	9 3.7%	9 3.7%	37 15.1%	24 9.8%
認知症対応型通所介護	186	46 24.7%	79 42.5%	13 7.0%	3 1.6%	31 16.7%	18 9.7%
小規模多機能型居宅介護	175	63 36.0%	74 42.3%	5 2.9%	2 1.1%	18 10.3%	22 12.6%
認知症対応型共同生活介護	249	90 36.1%	104 41.8%	12 4.8%	2 0.8%	26 10.4%	24 9.6%
看護小規模多機能型居宅介護	107	31 29.0%	46 43.0%	8 7.5%	5 4.7%	10 9.3%	11 10.3%
地域密着型通所介護	285	66 23.2%	143 50.2%	12 4.2%	8 2.8%	38 13.3%	36 12.6%

＜上記以外の医師＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	397	77 19.4%	178 44.8%	27 6.8%	11 2.8%	64 16.1%	51 12.8%
訪問リハビリテーション	259	59 22.8%	152 58.7%	12 4.6%	3 1.2%	33 12.7%	20 7.7%
訪問看護	334	84 25.1%	157 47.0%	15 4.5%	13 3.9%	47 14.1%	34 10.2%
通所介護	251	57 22.7%	121 48.2%	10 4.0%	5 2.0%	41 16.3%	28 11.2%
通所リハビリテーション	196	44 22.4%	105 53.6%	6 3.1%	2 1.0%	37 18.9%	14 7.1%
特定施設入居者生活介護	121	25 20.7%	57 47.1%	3 2.5%	3 2.5%	20 16.5%	16 13.2%
介護老人福祉施設	168	58 34.5%	60 35.7%	7 4.2%	3 1.8%	21 12.5%	28 16.7%
介護老人保健施設	98	30 30.6%	31 31.6%	7 7.1%		13 13.3%	21 21.4%
介護療養型医療施設	114	25 21.9%	48 42.1%	1 0.9%	7 6.1%	20 17.5%	17 14.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	197	45 22.8%	85 43.1%	14 7.1%	6 3.0%	33 16.8%	23 11.7%
認知症対応型通所介護	152	26 17.1%	66 43.4%	11 7.2%	3 2.0%	34 22.4%	16 10.5%
小規模多機能型居宅介護	120	31 25.8%	52 43.3%	4 3.3%	2 1.7%	15 12.5%	20 16.7%
認知症対応型共同生活介護	138	41 29.7%	63 45.7%	5 3.6%		18 13.0%	18 13.0%
看護小規模多機能型居宅介護	79	23 29.1%	29 36.7%	5 6.3%	2 2.5%	12 15.2%	10 12.7%
地域密着型通所介護	241	44 18.3%	128 53.1%	13 5.4%	9 3.7%	31 12.9%	31 12.9%

＜歯科医師＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	365	54 14.8%	162 44.4%	27 7.4%	13 3.6%	71 19.5%	48 13.2%
訪問リハビリテーション	318	49 15.4%	190 59.7%	13 4.1%	8 2.5%	54 17.0%	24 7.5%
訪問看護	361	53 14.7%	182 50.4%	17 4.7%	18 5.0%	71 19.7%	35 9.7%
通所介護	239	37 15.5%	116 48.5%	12 5.0%	4 1.7%	46 19.2%	31 13.0%
通所リハビリテーション	237	40 16.9%	134 56.5%	8 3.4%	2 0.8%	47 19.8%	18 7.6%
特定施設入居者生活介護	23	6 26.1%	9 39.1%	1 4.3%		5 21.7%	3 13.0%
介護老人福祉施設	64	22 34.4%	26 40.6%	5 7.8%	2 3.1%	7 10.9%	8 12.5%
介護老人保健施設	48	10 20.8%	18 37.5%	4 8.3%		8 16.7%	10 20.8%
介護療養型医療施設	66	11 16.7%	30 45.5%	5 7.6%	3 4.5%	8 12.1%	9 13.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	176	28 15.9%	86 48.9%	11 6.3%	5 2.8%	27 15.3%	24 13.6%
認知症対応型通所介護	154	17 11.0%	73 47.4%	14 9.1%	2 1.3%	28 18.2%	22 14.3%
小規模多機能型居宅介護	61	9 14.8%	23 37.7%	4 6.6%	2 3.3%	11 18.0%	13 21.3%
認知症対応型共同生活介護	27	1 3.7%	15 55.6%	3 11.1%		2 7.4%	6 22.2%
看護小規模多機能型居宅介護	34	5 14.7%	12 35.3%	2 5.9%	2 5.9%	9 26.5%	4 11.8%
地域密着型通所介護	252	39 15.5%	130 51.6%	12 4.8%	7 2.8%	37 14.7%	40 15.9%

＜薬剤師＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	300	45 15.0%	144 48.0%	20 6.7%	4 1.3%	52 17.3%	42 14.0%
訪問リハビリテーション	274	37 13.5%	171 62.4%	12 4.4%	6 2.2%	47 17.2%	18 6.6%
訪問看護	185	25 13.5%	97 52.4%	8 4.3%	9 4.9%	32 17.3%	20 10.8%
通所介護	239	42 17.6%	114 47.7%	10 4.2%	3 1.3%	42 17.6%	34 14.2%
通所リハビリテーション	203	26 12.8%	114 56.2%	10 4.9%	4 2.0%	47 23.2%	15 7.4%
特定施設入居者生活介護	29	4 13.8%	14 48.3%			7 24.1%	5 17.2%
介護老人福祉施設	152	36 23.7%	65 42.8%	12 7.9%	2 1.3%	21 13.8%	23 15.1%
介護老人保健施設	66	14 21.2%	23 34.8%	5 7.6%		10 15.2%	17 25.8%
介護療養型医療施設	52	8 15.4%	20 38.5%	2 3.8%	3 5.8%	9 17.3%	12 23.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	126	17 13.5%	63 50.0%	11 8.7%	4 3.2%	20 15.9%	16 12.7%
認知症対応型通所介護	155	20 12.9%	68 43.9%	15 9.7%	1 0.6%	28 18.1%	25 16.1%
小規模多機能型居宅介護	81	13 16.0%	36 44.4%	3 3.7%	4 4.9%	10 12.3%	17 21.0%
認知症対応型共同生活介護	44	9 20.5%	25 56.8%	3 6.8%		5 11.4%	6 13.6%
看護小規模多機能型居宅介護	32	4 12.5%	15 46.9%	3 9.4%	2 6.3%	5 15.6%	3 9.4%
地域密着型通所介護	250	36 14.4%	134 53.6%	15 6.0%	6 2.4%	30 12.0%	41 16.4%

＜民生委員＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	267	33 12.4%	110 41.2%	13 4.9%	21 7.9%	60 22.5%	34 12.7%
訪問リハビリテーション	309	25 8.1%	198 64.1%	13 4.2%	10 3.2%	57 18.4%	23 7.4%
訪問看護	341	21 6.2%	189 55.4%	11 3.2%	33 9.7%	66 19.4%	33 9.7%
通所介護	177	25 14.1%	92 52.0%	7 4.0%	5 2.8%	33 18.6%	22 12.4%
通所リハビリテーション	220	22 10.0%	138 62.7%	5 2.3%	2 0.9%	44 20.0%	19 8.6%
特定施設入居者生活介護	147	16 10.9%	77 52.4%	8 5.4%	4 2.7%	34 23.1%	15 10.2%
介護老人福祉施設	155	23 14.8%	70 45.2%	4 2.6%	2 1.3%	37 23.9%	21 13.5%
介護老人保健施設	121	13 10.7%	61 50.4%	11 9.1%	1 0.8%	23 19.0%	14 11.6%
介護療養型医療施設	149	14 9.4%	63 42.3%	5 3.4%	12 8.1%	33 22.1%	24 16.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	120	12 10.0%	54 45.0%	12 10.0%	10 8.3%	25 20.8%	10 8.3%
認知症対応型通所介護	63	4 6.3%	27 42.9%	4 6.3%	2 3.2%	19 30.2%	9 14.3%
小規模多機能型居宅介護	25	3 12.0%	8 32.0%	4 16.0%		3 12.0%	7 28.0%
認知症対応型共同生活介護	45	4 8.9%	15 33.3%	8 17.8%		9 20.0%	9 20.0%
看護小規模多機能型居宅介護	26		13 50.0%	2 7.7%	2 7.7%	7 26.9%	2 7.7%
地域密着型通所介護	135	13 9.6%	63 46.7%	9 6.7%	8 5.9%	28 20.7%	20 14.8%

＜近隣住民＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	257	26 10.1%	97 37.7%	16 6.2%	34 13.2%	56 21.8%	33 12.8%
訪問リハビリテーション	318	26 8.2%	195 61.3%	13 4.1%	27 8.5%	56 17.6%	24 7.5%
訪問看護	337	20 5.9%	160 47.5%	17 5.0%	60 17.8%	63 18.7%	31 9.2%
通所介護	181	24 13.3%	82 45.3%	9 5.0%	9 5.0%	37 20.4%	23 12.7%
通所リハビリテーション	223	23 10.3%	132 59.2%	10 4.5%	7 3.1%	45 20.2%	17 7.6%
特定施設入居者生活介護	127	16 12.6%	64 50.4%	8 6.3%	6 4.7%	25 19.7%	16 12.6%
介護老人福祉施設	146	25 17.1%	60 41.1%	7 4.8%	2 1.4%	36 24.7%	18 12.3%
介護老人保健施設	124	11 8.9%	59 47.6%	17 13.7%	1 0.8%	26 21.0%	14 11.3%
介護療養型医療施設	161	12 7.5%	78 48.4%	5 3.1%	12 7.5%	32 19.9%	24 14.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	116	16 13.8%	43 37.1%	14 12.1%	15 12.9%	19 16.4%	12 10.3%
認知症対応型通所介護	57	6 10.5%	21 36.8%	4 7.0%	8 14.0%	13 22.8%	7 12.3%
小規模多機能型居宅介護	30	1 3.3%	11 36.7%	9 30.0%	3 10.0%	3 10.0%	4 13.3%
認知症対応型共同生活介護	41	4 9.8%	11 26.8%	9 22.0%	1 2.4%	9 22.0%	8 19.5%
看護小規模多機能型居宅介護	40	6 15.0%	18 45.0%	5 12.5%	2 5.0%	5 12.5%	4 10.0%
地域密着型通所介護	139	15 10.8%	57 41.0%	13 9.4%	10 7.2%	28 20.1%	25 18.0%

＜町内会・自治会＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	352	34 9.7%	154 43.8%	26 7.4%	39 11.1%	66 18.8%	40 11.4%
訪問リハビリテーション	342	24 7.0%	216 63.2%	16 4.7%	22 6.4%	60 17.5%	26 7.6%
訪問看護	425	25 5.9%	228 53.6%	18 4.2%	62 14.6%	71 16.7%	37 8.7%
通所介護	209	25 12.0%	98 46.9%	10 4.8%	6 2.9%	44 21.1%	31 14.8%
通所リハビリテーション	242	23 9.5%	145 59.9%	8 3.3%	6 2.5%	50 20.7%	21 8.7%
特定施設入居者生活介護	121	17 14.0%	60 49.6%	8 6.6%	4 3.3%	25 20.7%	14 11.6%
介護老人福祉施設	142	18 12.7%	60 42.3%	7 4.9%	3 2.1%	39 27.5%	17 12.0%
介護老人保健施設	121	12 9.9%	56 46.3%	17 14.0%	2 1.7%	24 19.8%	14 11.6%
介護療養型医療施設	166	13 7.8%	79 47.6%	7 4.2%	12 7.2%	31 18.7%	26 15.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	135	17 12.6%	58 43.0%	16 11.9%	17 12.6%	21 15.6%	9 6.7%
認知症対応型通所介護	69	7 10.1%	35 50.7%	4 5.8%	4 5.8%	14 20.3%	7 10.1%
小規模多機能型居宅介護	34		12 35.3%	6 17.6%	3 8.8%	7 20.6%	7 20.6%
認知症対応型共同生活介護	28	7 25.0%	7 25.0%	6 21.4%		5 17.9%	3 10.7%
看護小規模多機能型居宅介護	37	5 13.5%	12 32.4%	3 8.1%	4 10.8%	7 18.9%	6 16.2%
地域密着型通所介護	143	16 11.2%	69 48.3%	12 8.4%	8 5.6%	24 16.8%	23 16.1%

＜市町村の職員＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	270		133 49.3%	15 5.6%	18 6.7%	63 23.3%	46 17.0%
訪問リハビリテーション	274		177 64.6%	11 4.0%	6 2.2%	51 18.6%	37 13.5%
訪問看護	287		138 48.1%	14 4.9%	22 7.7%	67 23.3%	51 17.8%
通所介護	161		86 53.4%	2 1.2%	3 1.9%	33 20.5%	38 23.6%
通所リハビリテーション	196		117 59.7%	6 3.1%	4 2.0%	45 23.0%	29 14.8%
特定施設入居者生活介護	128		85 66.4%	4 3.1%	1 0.8%	18 14.1%	22 17.2%
介護老人福祉施設	96		48 50.0%	6 6.3%	1 1.0%	24 25.0%	19 19.8%
介護老人保健施設	81		41 50.6%	8 9.9%		17 21.0%	15 18.5%
介護療養型医療施設	118		56 47.5%	3 2.5%	6 5.1%	27 22.9%	27 22.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	129		65 50.4%	8 6.2%	8 6.2%	25 19.4%	24 18.6%
認知症対応型通所介護	53		28 52.8%	4 7.5%	1 1.9%	10 18.9%	11 20.8%
小規模多機能型居宅介護	38		18 47.4%	3 7.9%	3 7.9%	8 21.1%	7 18.4%
認知症対応型共同生活介護	24		11 45.8%	3 12.5%		3 12.5%	8 33.3%
看護小規模多機能型居宅介護	37		18 48.6%	1 2.7%	1 2.7%	11 29.7%	6 16.2%
地域密着型通所介護	142		67 47.2%	8 5.6%	6 4.2%	30 21.1%	32 22.5%

＜保健所の職員＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	395	38 9.6%	205 51.9%	14 3.5%	21 5.3%	82 20.8%	43 10.9%
訪問リハビリテーション	318	23 7.2%	204 64.2%	14 4.4%	7 2.2%	58 18.2%	28 8.8%
訪問看護	388	23 5.9%	197 50.8%	19 4.9%	25 6.4%	92 23.7%	39 10.1%
通所介護	246	36 14.6%	118 48.0%	9 3.7%	5 2.0%	53 21.5%	30 12.2%
通所リハビリテーション	254	21 8.3%	145 57.1%	6 2.4%	7 2.8%	62 24.4%	22 8.7%
特定施設入居者生活介護	163	15 9.2%	95 58.3%	5 3.1%	3 1.8%	31 19.0%	19 11.7%
介護老人福祉施設	193	25 13.0%	100 51.8%	9 4.7%	2 1.0%	39 20.2%	24 12.4%
介護老人保健施設	123	10 8.1%	58 47.2%	10 8.1%	1 0.8%	27 22.0%	17 13.8%
介護療養型医療施設	147	13 8.8%	69 46.9%	3 2.0%	8 5.4%	34 23.1%	22 15.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	227	28 12.3%	111 48.9%	12 5.3%	11 4.8%	46 20.3%	22 9.7%
認知症対応型通所介護	174	16 9.2%	86 49.4%	7 4.0%	4 2.3%	37 21.3%	28 16.1%
小規模多機能型居宅介護	166	14 8.4%	86 51.8%	3 1.8%	6 3.6%	31 18.7%	29 17.5%
認知症対応型共同生活介護	199	24 12.1%	100 50.3%	9 4.5%	1 0.5%	34 17.1%	35 17.6%
看護小規模多機能型居宅介護	88	8 9.1%	47 53.4%	5 5.7%	2 2.3%	17 19.3%	9 10.2%
地域密着型通所介護	249	24 9.6%	124 49.8%	12 4.8%	9 3.6%	44 17.7%	41 16.5%

＜地域包括支援センターの職員＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	104	4 3.8%	42 40.4%	3 2.9%	6 5.8%	36 34.6%	15 14.4%
訪問リハビリテーション	123	5 4.1%	72 58.5%	3 2.4%	3 2.4%	33 26.8%	11 8.9%
訪問看護	106	6 5.7%	45 42.5%	2 1.9%	8 7.5%	37 34.9%	10 9.4%
通所介護	41	4 9.8%	19 46.3%	2 4.9%	1 2.4%	10 24.4%	5 12.2%
通所リハビリテーション	52	4 7.7%	33 63.5%	2 3.8%		10 19.2%	4 7.7%
特定施設入居者生活介護	101	12 11.9%	57 56.4%	3 3.0%	3 3.0%	20 19.8%	10 9.9%
介護老人福祉施設	77	7 9.1%	35 45.5%	2 2.6%	1 1.3%	25 32.5%	9 11.7%
介護老人保健施設	44	2 4.5%	22 50.0%	5 11.4%		10 22.7%	5 11.4%
介護療養型医療施設	84	6 7.1%	34 40.5%	4 4.8%	3 3.6%	23 27.4%	15 17.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	59	3 5.1%	26 44.1%	3 5.1%	2 3.4%	21 35.6%	6 10.2%
認知症対応型通所介護	18	2 11.1%	8 44.4%	2 11.1%		6 33.3%	1 5.6%
小規模多機能型居宅介護	9		6 66.7%				3 33.3%
認知症対応型共同生活介護	16	1 6.3%	8 50.0%	1 6.3%		2 12.5%	4 25.0%
看護小規模多機能型居宅介護	9		5 55.6%			3 33.3%	1 11.1%
地域密着型通所介護	44	4 9.1%	17 38.6%	1 2.3%	1 2.3%	9 20.5%	13 29.5%

＜認知症疾患医療センターの職員＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの理解が得られない	その他	無回答
訪問介護	490	129 26.3%	224 45.7%	14 2.9%	16 3.3%	69 14.1%	51 10.4%
訪問リハビリテーション	355	80 22.5%	200 56.3%	8 2.3%	8 2.3%	48 13.5%	32 9.0%
訪問看護	493	133 27.0%	251 50.9%	8 1.6%	15 3.0%	61 12.4%	43 8.7%
通所介護	296	81 27.4%	150 50.7%	7 2.4%	2 0.7%	30 10.1%	37 12.5%
通所リハビリテーション	278	74 26.6%	148 53.2%	5 1.8%	3 1.1%	43 15.5%	19 6.8%
特定施設入居者生活介護	192	38 19.8%	107 55.7%	5 2.6%	3 1.6%	26 13.5%	19 9.9%
介護老人福祉施設	256	86 33.6%	117 45.7%	10 3.9%	1 0.4%	34 13.3%	19 7.4%
介護老人保健施設	147	47 32.0%	64 43.5%	10 6.8%	3 2.0%	15 10.2%	15 10.2%
介護療養型医療施設	191	46 24.1%	83 43.5%	3 1.6%	6 3.1%	29 15.2%	30 15.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	273	80 29.3%	122 44.7%	9 3.3%	11 4.0%	30 11.0%	28 10.3%
認知症対応型通所介護	204	72 35.3%	81 39.7%	6 2.9%	1 0.5%	23 11.3%	24 11.8%
小規模多機能型居宅介護	197	53 26.9%	98 49.7%	2 1.0%	3 1.5%	23 11.7%	24 12.2%
認知症対応型共同生活介護	288	104 36.1%	116 40.3%	10 3.5%	1 0.3%	30 10.4%	38 13.2%
看護小規模多機能型居宅介護	115	37 32.2%	57 49.6%	5 4.3%	3 2.6%	8 7.0%	9 7.8%
地域密着型通所介護	292	64 21.9%	149 51.0%	8 2.7%	6 2.1%	30 10.3%	44 15.1%

＜認知症初期集中支援チーム＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	495	128 25.9%	228 46.1%	13 2.6%	14 2.8%	68 13.7%	53 10.7%
訪問リハビリテーション	365	90 24.7%	204 55.9%	10 2.7%	8 2.2%	44 12.1%	31 8.5%
訪問看護	519	142 27.4%	261 50.3%	12 2.3%	16 3.1%	63 12.1%	45 8.7%
通所介護	292	77 26.4%	149 51.0%	8 2.7%	2 0.7%	31 10.6%	36 12.3%
通所リハビリテーション	281	74 26.3%	151 53.7%	6 2.1%	5 1.8%	41 14.6%	19 6.8%
特定施設入居者生活介護	200	45 22.5%	106 53.0%	6 3.0%	3 1.5%	25 12.5%	21 10.5%
介護老人福祉施設	272	92 33.8%	126 46.3%	9 3.3%	2 0.7%	31 11.4%	24 8.8%
介護老人保健施設	160	55 34.4%	64 40.0%	12 7.5%	3 1.9%	20 12.5%	15 9.4%
介護療養型医療施設	203	46 22.7%	81 39.9%	4 2.0%	7 3.4%	35 17.2%	35 17.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	277	77 27.8%	122 44.0%	10 3.6%	11 4.0%	35 12.6%	31 11.2%
認知症対応型通所介護	212	66 31.1%	90 42.5%	8 3.8%	2 0.9%	28 13.2%	24 11.3%
小規模多機能型居宅介護	205	57 27.8%	106 51.7%	2 1.0%	3 1.5%	16 7.8%	26 12.7%
認知症対応型共同生活介護	313	118 37.7%	127 40.6%	10 3.2%	1 0.3%	30 9.6%	40 12.8%
看護小規模多機能型居宅介護	120	34 28.3%	63 52.5%	4 3.3%	3 2.5%	10 8.3%	10 8.3%
地域密着型通所介護	299	67 22.4%	153 51.2%	8 2.7%	7 2.3%	29 9.7%	45 15.1%

＜居宅介護支援の介護支援専門員＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	22	1 4.5%	5 22.7%	1 4.5%		11 50.0%	5 22.7%
訪問リハビリテーション	31	3 9.7%	20 64.5%	2 6.5%		6 19.4%	3 9.7%
訪問看護	22	2 9.1%	11 50.0%	1 4.5%		5 22.7%	3 13.6%
通所介護	11	2 18.2%	4 36.4%		1 9.1%	1 9.1%	3 27.3%
通所リハビリテーション	9	1 11.1%	4 44.4%			3 33.3%	2 22.2%
特定施設入居者生活介護	－						
介護老人福祉施設	－						
介護老人保健施設	－						
介護療養型医療施設	－						
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	9		6 66.7%		1 11.1%		2 22.2%
認知症対応型通所介護	6	1 16.7%	3 50.0%			2 33.3%	
小規模多機能型居宅介護	－						
認知症対応型共同生活介護	－						
看護小規模多機能型居宅介護	－						
地域密着型通所介護	17	4 23.5%	6 35.3%		1 5.9%	2 11.8%	6 35.3%

＜その他の介護サービス職員＞

	件数	地域に連携できる外部関係者・関係機関がない	連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない	外部関係者・関係機関からの協力が得られない	連携に関し、本人・家族からの了解が得られない	その他	無回答
訪問介護	134	16 11.9%	60 44.8%	4 3.0%	4 3.0%	32 23.9%	20 14.9%
訪問リハビリテーション	75	8 10.7%	49 65.3%	2 2.7%	2 2.7%	10 13.3%	8 10.7%
訪問看護	55	7 12.7%	30 54.5%	3 5.5%	1 1.8%	9 16.4%	5 9.1%
通所介護	80	10 12.5%	36 45.0%	4 5.0%	1 1.3%	12 15.0%	17 21.3%
通所リハビリテーション	51	6 11.8%	31 60.8%	2 3.9%	1 2.0%	6 11.8%	7 13.7%
特定施設入居者生活介護	129	19 14.7%	71 55.0%	3 2.3%	1 0.8%	20 15.5%	17 13.2%
介護老人福祉施設	127	24 18.9%	59 46.5%	7 5.5%	1 0.8%	25 19.7%	15 11.8%
介護老人保健施設	64	9 14.1%	29 45.3%	8 12.5%	1 1.6%	10 15.6%	8 12.5%
介護療養型医療施設	100	12 12.0%	49 49.0%	3 3.0%	3 3.0%	21 21.0%	15 15.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	47	10 21.3%	19 40.4%	1 2.1%	2 4.3%	7 14.9%	8 17.0%
認知症対応型通所介護	32	6 18.8%	16 50.0%			5 15.6%	5 15.6%
小規模多機能型居宅介護	56	7 12.5%	25 44.6%	3 5.4%	1 1.8%	7 12.5%	14 25.0%
認知症対応型共同生活介護	86	13 15.1%	41 47.7%	7 8.1%	1 1.2%	11 12.8%	15 17.4%
看護小規模多機能型居宅介護	31	5 16.1%	12 38.7%	2 6.5%	1 3.2%	6 19.4%	5 16.1%
地域密着型通所介護	89	9 10.1%	47 52.8%	6 6.7%	5 5.6%	8 9.0%	17 19.1%

③　複数の職員によるアセスメントを踏まえての個別援助計画の作成・共有（B サービス事業所票　問４．(6)③）

図表 152　複数の職員によるアセスメントを踏まえての個別援助計画の作成・共有

	件数	している	していない	無回答
訪問介護	673	528 78.5%	129 19.2%	16 2.4%
訪問リハビリテーション	413	260 63.0%	143 34.6%	10 2.4%
訪問看護	619	444 71.7%	168 27.1%	7 1.1%
通所介護	373	300 80.4%	70 18.8%	3 0.8%
通所リハビリテーション	341	290 85.0%	49 14.4%	2 0.6%
特定施設入居者生活介護	245	221 90.2%	24 9.8%	
介護老人福祉施設	332	301 90.7%	31 9.3%	
介護老人保健施設	203	191 94.1%	11 5.4%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	191 74.3%	64 24.9%	2 0.8%
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	331	291 87.9%	39 11.8%	1 0.3%
認知症対応型通所介護	276	243 88.0%	30 10.9%	3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	287	239 83.3%	46 16.0%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	365 90.3%	35 8.7%	4 1.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	137 86.2%	20 12.6%	2 1.3%
地域密着型通所介護	391	294 75.2%	84 21.5%	13 3.3%

④　多職種による専門的なアセスメントの実施（B サービス事業所票　問４．(6)④）

図表 153　多職種による専門的なアセスメントの実施

	件数	している	していない	無回答
訪問介護	528	338 64.0%	189 35.8%	1 0.2%
訪問リハビリテーション	260	196 75.4%	64 24.6%	
訪問看護	444	264 59.5%	180 40.5%	
通所介護	300	233 77.7%	67 22.3%	
通所リハビリテーション	290	248 85.5%	41 14.1%	1 0.3%
特定施設入居者生活介護	221	183 82.8%	38 17.2%	
介護老人福祉施設	301	251 83.4%	50 16.6%	
介護老人保健施設	191	168 88.0%	23 12.0%	
介護療養型医療施設	191	155 81.2%	36 18.8%	
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	291	243 83.5%	47 16.2%	1 0.3%
認知症対応型通所介護	243	183 75.3%	60 24.7%	
小規模多機能型居宅介護	239	182 76.2%	56 23.4%	1 0.4%
認知症対応型共同生活介護	365	226 61.9%	139 38.1%	
看護小規模多機能型居宅介護	137	119 86.9%	17 12.4%	1 0.7%
地域密着型通所介護	294	200 68.0%	92 31.3%	2 0.7%

⑤　多職種による専門的なアセスメントの対象範囲(B サービス事業所票　問４.(6)⑤)

図表 154　多職種による専門的なアセスメントの対象範囲

	件数	全ての認知症の入所者に対して実施している	一部の認知症の入所者に対して実施している	無回答
訪問介護	338	185 54.7%	126 37.3%	27 8.0%
訪問リハビリテーション	196	112 57.1%	75 38.3%	9 4.6%
訪問看護	264	119 45.1%	134 50.8%	11 4.2%
通所介護	233	143 61.4%	76 32.6%	14 6.0%
通所リハビリテーション	248	157 63.3%	81 32.7%	10 4.0%
特定施設入居者生活介護	183	145 79.2%	29 15.8%	9 4.9%
介護老人福祉施設	251	213 84.9%	34 13.5%	4 1.6%
介護老人保健施設	168	144 85.7%	20 11.9%	4 2.4%
介護療養型医療施設	155	119 76.8%	33 21.3%	3 1.9%
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	243	181 74.5%	50 20.6%	12 4.9%
認知症対応型通所介護	183	147 80.3%	23 12.6%	13 7.1%
小規模多機能型居宅介護	182	105 57.7%	64 35.2%	13 7.1%
認知症対応型共同生活介護	226	186 82.3%	31 13.7%	9 4.0%
看護小規模多機能型居宅介護	119	80 67.2%	34 28.6%	5 4.2%
地域密着型通所介護	200	135 67.5%	49 24.5%	16 8.0%

⑥　多職種による専門的なアセスメントの代表的な連携先（B サービス事業所票　問４．(6)⑥）

図表 155　多職種による専門的なアセスメントの代表的な連携先（複数回答）

	件数	主治医	認知症の専門医	認知症サポート医	1～3以外の医師	歯科医師	薬剤師	民生委員	近隣住民	町内会・自治会	市町村の職員	保健所の職員	地域包括支援センターの職員	認知症疾患医療センターの職員	認知症初期集中支援チーム	居宅介護支援事業所の介護支援専門員	その他の介護サービス事業所の職員	その他	無回答
訪問介護	338	175 51.8%	27 8.0%	10 3.0%	4 1.2%	26 7.7%	35 10.4%	49 14.5%	47 13.9%	20 5.9%	36 10.7%	19 5.6%	156 46.2%	4 1.2%	2 0.6%	295 87.3%	109 32.2%	6 1.8%	5 1.5%
訪問リハビリテーション	196	161 82.1%	20 10.2%	14 7.1%	19 9.7%	4 2.0%	10 5.1%	9 4.6%	5 2.6%	4 2.0%	10 5.1%	4 2.0%	77 39.3%	1 0.5%		178 90.8%	79 40.3%	6 3.1%	3 1.5%
訪問看護	264	237 89.8%	42 15.9%	22 8.3%	6 2.3%	13 4.9%	40 15.2%	22 8.3%	18 6.8%	10 3.8%	34 12.9%	16 6.1%	117 44.3%	6 2.3%	6 2.3%	226 85.6%	113 42.8%	7 2.7%	3 1.1%
通所介護	233	84 36.1%	21 9.0%	7 3.0%	6 2.6%	7 3.0%	12 5.2%	16 6.9%	12 5.2%	6 2.6%	23 9.9%	4 1.7%	127 54.5%	3 1.3%	2 0.9%	220 94.4%	73 31.3%	5 2.1%	4 1.7%
通所リハビリテーション	248	141 56.9%	26 10.5%	15 6.0%	22 8.9%	4 1.6%	7 2.8%	7 2.8%	9 3.6%	1 0.4%	11 4.4%	1 0.4%	124 50.0%	3 1.2%	3 1.2%	225 90.7%	82 33.1%	7 2.8%	3 1.2%
特定施設入居者生活介護	183	169 92.3%	58 31.7%	17 9.3%	11 6.0%	51 27.9%	57 31.1%		4 2.2%	4 2.2%	3 1.6%	2 1.1%	13 7.1%	2 1.1%			11 6.0%	9 4.9%	4 2.2%
介護老人福祉施設	251	205 81.7%	85 33.9%	13 5.2%	13 5.2%	47 18.7%	5 2.0%	9 3.6%	4 1.6%	6 2.4%	19 7.6%	4 1.6%	28 11.2%	4 1.6%	3 1.2%		27 10.8%	37 14.7%	9 3.6%
介護老人保健施設	168	144 85.7%	35 20.8%	6 3.6%	9 5.4%	14 8.3%	18 10.7%	4 2.4%	8 4.8%	5 3.0%	17 10.1%	9 5.4%	40 23.8%	2 1.2%	3 1.8%		46 27.4%	31 18.5%	4 2.4%
介護療養型医療施設	155	147 94.8%	24 15.5%	16 10.3%	17 11.0%	26 16.8%	56 36.1%	8 5.2%	4 2.6%	3 1.9%	14 9.0%	6 3.9%	35 22.6%	2 1.3%	7 4.5%		31 20.0%	27 17.4%	2 1.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	243	143 58.8%	18 7.4%	4 1.6%	4 1.6%	18 7.4%	22 9.1%	25 10.3%	17 7.0%	19 7.8%	18 7.4%	1 0.4%	53 21.8%	1 0.4%		183 75.3%	77 31.7%	49 20.2%	6 2.5%
認知症対応型通所介護	183	77 42.1%	20 10.9%	9 4.9%	6 3.3%	5 2.7%	9 4.9%	17 9.3%	12 6.6%	6 3.3%	10 5.5%		56 30.6%	1 0.5%	3 1.6%	166 90.7%	59 32.2%	10 5.5%	2 1.1%
小規模多機能型居宅介護	182	158 86.8%	55 30.2%	11 6.0%	5 2.7%	32 17.6%	35 19.2%	59 32.4%	46 25.3%	29 15.9%	46 25.3%	4 2.2%	109 59.9%	5 2.7%	2 1.1%		35 19.2%	9 4.9%	4 2.2%
認知症対応型共同生活介護	226	212 93.8%	56 24.8%	18 8.0%	16 7.1%	85 37.6%	83 36.7%	27 11.9%	20 8.8%	23 10.2%	41 18.1%	4 1.8%	65 28.8%	4 1.8%	2 0.9%		37 16.4%	23 10.2%	2 0.9%
看護小規模多機能型居宅介護	119	108 90.8%	27 22.7%	8 6.7%	4 3.4%	24 20.2%	30 25.2%	27 22.7%	10 8.4%	15 12.6%	22 18.5%	5 4.2%	50 42.0%	3 2.5%	4 3.4%		17 14.3%	8 6.7%	3 2.5%
地域密着型通所介護	200	61 30.5%	8 4.0%	3 1.5%	5 2.5%	6 3.0%	11 5.5%	26 13.0%	17 8.5%	16 8.0%	26 13.0%	3 1.5%	94 47.0%	1 0.5%	3 1.5%	181 90.5%	44 22.0%	8 4.0%	3 1.5%

⑦　多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由(B サービス事業所票　問４．(6)⑦)

図表 156　多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由（複数回答）

	件数	多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない	多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している	認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている	その他	無回答
訪問介護	189	128 67.7%	81 42.9%	3 1.6%	8 4.2%	12 6.3%
訪問リハビリテーション	64	50 78.1%	20 31.3%	2 3.1%	9 14.1%	
訪問看護	180	134 74.4%	81 45.0%	6 3.3%	12 6.7%	7 3.9%
通所介護	67	39 58.2%	32 47.8%	2 3.0%	8 11.9%	4 6.0%
通所リハビリテーション	41	29 70.7%	21 51.2%	2 4.9%	2 4.9%	1 2.4%
特定施設入居者生活介護	38	31 81.6%	16 42.1%	2 5.3%	3 7.9%	
介護老人福祉施設	50	35 70.0%	23 46.0%	4 8.0%	3 6.0%	2 4.0%
介護老人保健施設	23	17 73.9%	8 34.8%		1 4.3%	1 4.3%
介護療養型医療施設	36	23 63.9%	21 58.3%	3 8.3%	6 16.7%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	47	37 78.7%	21 44.7%	1 2.1%	1 2.1%	2 4.3%
認知症対応型通所介護	60	45 75.0%	27 45.0%	3 5.0%	3 5.0%	4 6.7%
小規模多機能型居宅介護	56	40 71.4%	30 53.6%	1 1.8%	1 1.8%	2 3.6%
認知症対応型共同生活介護	139	103 74.1%	49 35.3%	6 4.3%	9 6.5%	5 3.6%
看護小規模多機能型居宅介護	17	12 70.6%	7 41.2%			
地域密着型通所介護	92	64 69.6%	41 44.6%	3 3.3%	6 6.5%	3 3.3%

⑧　複数の職員によるアセスメントを踏まえての個別援助計画の作成･共有をしていない理由（B サービス事業所票　問４．(6)⑧）

図表 157　複数の職員によるアセスメントを踏まえての個別援助計画の作成・共有をしていない理由（複数回答）

	件数	複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない	複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している	相談できる職員がいない	認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている	その他	無回答
訪問介護	129	91 70.5%	41 31.8%	12 9.3%	6 4.7%	18 14.0%	
訪問リハビリテーション	143	86 60.1%	40 28.0%	9 6.3%	12 8.4%	31 21.7%	3 2.1%
訪問看護	168	123 73.2%	64 38.1%	17 10.1%	5 3.0%	22 13.1%	4 2.4%
通所介護	70	49 70.0%	20 28.6%	3 4.3%	4 5.7%	10 14.3%	
通所リハビリテーション	49	32 65.3%	21 42.9%	4 8.2%	3 6.1%	11 22.4%	
特定施設入居者生活介護	24	19 79.2%	16 66.7%	1 4.2%		1 4.2%	1 4.2%
介護老人福祉施設	31	23 74.2%	16 51.6%	2 6.5%	1 3.2%	2 6.5%	
介護老人保健施設	11	9 81.8%	7 63.6%	2 18.2%		2 18.2%	
介護療養型医療施設	64	38 59.4%	29 45.3%	4 6.3%	5 7.8%	5 7.8%	2 3.1%
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	39	26 66.7%	10 25.6%	2 5.1%	2 5.1%	6 15.4%	2 5.1%
認知症対応型通所介護	30	23 76.7%	11 36.7%	3 10.0%		3 10.0%	
小規模多機能型居宅介護	46	36 78.3%	28 60.9%	1 2.2%		1 2.2%	
認知症対応型共同生活介護	35	25 71.4%	17 48.6%	3 8.6%	1 2.9%	1 2.9%	1 2.9%
看護小規模多機能型居宅介護	20	16 80.0%	10 50.0%	3 15.0%			
地域密着型通所介護	84	59 70.2%	40 47.6%	18 21.4%	7 8.3%	4 4.8%	1 1.2%

H)　認知症の人の家族への支援について

①　認知症の人の家族に対する支援（B サービス事業所票　問４．(7)①）

図表 158　認知症の人の家族に対する支援

	件数	実施している	実施していない	無回答
訪問介護	673	556 82.6%	101 15.0%	16 2.4%
訪問リハビリテーション	413	337 81.6%	66 16.0%	10 2.4%
訪問看護	619	581 93.9%	34 5.5%	4 0.6%
通所介護	373	333 89.3%	38 10.2%	2 0.5%
通所リハビリテーション	341	291 85.3%	48 14.1%	2 0.6%
特定施設入居者生活介護	245	214 87.3%	30 12.2%	1 0.4%
介護老人福祉施設	332	268 80.7%	63 19.0%	1 0.3%
介護老人保健施設	203	188 92.6%	15 7.4%	
介護療養型医療施設	257	199 77.4%	56 21.8%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	291 87.9%	39 11.8%	1 0.3%
認知症対応型通所介護	276	263 95.3%	11 4.0%	2 0.7%
小規模多機能型居宅介護	287	281 97.9%	5 1.7%	1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	373 92.3%	27 6.7%	4 1.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	157 98.7%	1 0.6%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	327 83.6%	56 14.3%	8 2.0%

② 認知症の人の家族に対する支援内容（B サービス事業所票 問４．(7)②）

図表 159 認知症の人の家族に対する支援内容（複数回答）

	件数	家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する	家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる	本人の状態や介護の方法について情報を提供する	家族の人同士が集える場に関する情報を提供する	家族に対する生活支援を行う	家族に代わって他機関との調整を行う	緊急時の受け入れを行っている	その他	無回答
訪問介護	556	434 78.1%	499 89.7%	454 81.7%	87 15.6%	55 9.9%	161 29.0%		3 0.5%	
訪問リハビリテーション	337	288 85.5%	315 93.5%	310 92.0%	67 19.9%	65 19.3%	110 32.6%		5 1.5%	
訪問看護	581	535 92.1%	565 97.2%	537 92.4%	184 31.7%	166 28.6%	351 60.4%		3 0.5%	
通所介護	333	250 75.1%	300 90.1%	291 87.4%	59 17.7%	26 7.8%	73 21.9%			
通所リハビリテーション	291	208 71.5%	257 88.3%	245 84.2%	39 13.4%	22 7.6%	57 19.6%		2 0.7%	1 0.3%
特定施設入居者生活介護	214	103 48.1%	179 83.6%	176 82.2%	28 13.1%	10 4.7%	103 48.1%	25 11.7%	2 0.9%	
介護老人福祉施設	268	150 56.0%	207 77.2%	207 77.2%	57 21.3%	23 8.6%	131 48.9%	104 38.8%	1 0.4%	
介護老人保健施設	188	134 71.3%	166 88.3%	155 82.4%	34 18.1%	22 11.7%	95 50.5%	85 45.2%	3 1.6%	
介護療養型医療施設	199	136 68.3%	172 86.4%	155 77.9%	17 8.5%	21 10.6%	97 48.7%	54 27.1%		
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	291	214 73.5%	261 89.7%	252 86.6%	63 21.6%	23 7.9%	93 32.0%		2 0.7%	
認知症対応型通所介護	263	214 81.4%	253 96.2%	237 90.1%	116 44.1%	26 9.9%	81 30.8%		2 0.8%	
小規模多機能型居宅介護	281	251 89.3%	274 97.5%	252 89.7%	95 33.8%	48 17.1%	157 55.9%	220 78.3%	1 0.4%	
認知症対応型共同生活介護	373	216 57.9%	299 80.2%	298 79.9%	133 35.7%	15 4.0%	250 67.0%	44 11.8%	3 0.8%	
看護小規模多機能型居宅介護	157	144 91.7%	151 96.2%	142 90.4%	43 27.4%	40 25.5%	91 58.0%	116 73.9%		
地域密着型通所介護	327	239 73.1%	300 91.7%	267 81.7%	49 15.0%	20 6.1%	79 24.2%		1 0.3%	

③　認知症の人の家族に対する支援を実施していない理由（B サービス事業所票　問４.(7)③）

図表 160　認知症の人の家族に対する支援を実施していない理由（複数回答）

	件数	家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない	どのように家族に対する支援を行うかが分からない	家族が置かれている状況を理解できていない	家族の協力が得られない	家族に対する支援は必要ないと考えている	その他	無回答
訪問介護	101	44 43.6%	20 19.8%	9 8.9%	20 19.8%	10 9.9%	27 26.7%	3 3.0%
訪問リハビリテーション	66	20 30.3%	17 25.8%	5 7.6%	2 3.0%	3 4.5%	31 47.0%	2 3.0%
訪問看護	34	10 29.4%	9 26.5%	3 8.8%	6 17.6%	1 2.9%	13 38.2%	
通所介護	38	24 63.2%	10 26.3%	3 7.9%	3 7.9%	2 5.3%	5 13.2%	
通所リハビリテーション	48	27 56.3%	16 33.3%	8 16.7%	8 16.7%	1 2.1%	7 14.6%	2 4.2%
特定施設入居者生活介護	30	8 26.7%	11 36.7%	4 13.3%	4 13.3%	5 16.7%	6 20.0%	1 3.3%
介護老人福祉施設	63	35 55.6%	23 36.5%	7 11.1%	3 4.8%	6 9.5%	11 17.5%	
介護老人保健施設	15	10 66.7%	3 20.0%	1 6.7%	5 33.3%	2 13.3%		
介護療養型医療施設	56	24 42.9%	16 28.6%	11 19.6%	7 12.5%	5 8.9%	12 21.4%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	39	21 53.8%	4 10.3%	5 12.8%	8 20.5%	5 12.8%	7 17.9%	1 2.6%
認知症対応型通所介護	11	6 54.5%	5 45.5%		2 18.2%	1 9.1%	1 9.1%	
小規模多機能型居宅介護	5	2 40.0%			3 60.0%		1 20.0%	
認知症対応型共同生活介護	27	15 55.6%	12 44.4%	1 3.7%	3 11.1%		3 11.1%	1 3.7%
看護小規模多機能型居宅介護	1	1 100.0%					1 100.0%	
地域密着型通所介護	56	28 50.0%	9 16.1%	5 8.9%	12 21.4%	3 5.4%	15 26.8%	1 1.8%

l)　認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動について

①　地域に貢献する活動としての取り組み（B サービス事業所票　問４．(8)）

図表 161　地域に貢献する活動としての取り組み（複数回答）

	件数	地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施	地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動	地域の見守りネットワークへの参画	認知症の人の家族への相談支援	ボランティア組織への支援	在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介	在宅で生活する認知症の人に対する共用型認知症対応型通所介護の紹介	在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供	特になし	その他	無回答
訪問介護	673	49 7.3%	102 15.2%	81 12.0%	177 26.3%	30 4.5%				316 47.0%	10 1.5%	41 6.1%
訪問リハビリテーション	413	59 14.3%	68 16.5%	11 2.7%	82 19.9%	18 4.4%				230 55.7%	8 1.9%	16 3.9%
訪問看護	619	106 17.1%	103 16.6%	75 12.1%	177 28.6%	17 2.7%				281 45.4%	13 2.1%	19 3.1%
通所介護	373	34 9.1%	94 25.2%	39 10.5%	111 29.8%	24 6.4%				156 41.8%	6 1.6%	19 5.1%
通所リハビリテーション	341	30 8.8%	63 18.5%	26 7.6%	82 24.0%	13 3.8%				175 51.3%	8 2.3%	12 3.5%
特定施設入居者生活介護	245	10 4.1%	51 20.8%	13 5.3%	37 15.1%	18 7.3%	23 9.4%		3 1.2%	130 53.1%	10 4.1%	5 2.0%
介護老人福祉施設	332	43 13.0%	137 41.3%	57 17.2%	109 32.8%	44 13.3%	145 43.7%		19 5.7%	61 18.4%	8 2.4%	8 2.4%
介護老人保健施設	203	25 12.3%	73 36.0%	21 10.3%	71 35.0%	17 8.4%	75 36.9%		22 10.8%	52 25.6%	5 2.5%	3 1.5%
介護療養型医療施設	257	21 8.2%	54 21.0%	23 8.9%	69 26.8%	17 6.6%	49 19.1%		13 5.1%	118 45.9%	7 2.7%	7 2.7%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	38 11.5%	98 29.6%	48 14.5%	93 28.1%	18 5.4%			10 3.0%	127 38.4%	7 2.1%	11 3.3%
認知症対応型通所介護	276	41 14.9%	148 53.6%	40 14.5%	135 48.9%	33 12.0%		42 15.2%	22 8.0%	49 17.8%	9 3.3%	4 1.4%
小規模多機能型居宅介護	287	40 13.9%	158 55.1%	60 20.9%	137 47.7%	29 10.1%			49 17.1%	44 15.3%	5 1.7%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	65 16.1%	212 52.5%	50 12.4%	160 39.6%	57 14.1%	32 7.9%	37 9.2%	12 3.0%	57 14.1%	20 5.0%	15 3.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	20 12.6%	60 37.7%	25 15.7%	81 50.9%	12 7.5%			30 18.9%	31 19.5%	4 2.5%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	19 4.9%	81 20.7%	53 13.6%	126 32.2%	27 6.9%		14 3.6%	35 9.0%	151 38.6%	5 1.3%	23 5.9%

② 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動（B サービス事業所票問４．(8)副問）

図表 162 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動（複数回答）

	件数	サポーター養成研修の実施	認知症カフェの実施	講習会の開催等学習機会の提供	地域住民の活動支援	その他	無回答
訪問介護	102	44 43.1%	25 24.5%	26 25.5%	28 27.5%	3 2.9%	7 6.9%
訪問リハビリテーション	68	23 33.8%	21 30.9%	35 51.5%	24 35.3%	3 4.4%	
訪問看護	103	26 25.2%	20 19.4%	45 43.7%	26 25.2%	9 8.7%	13 12.6%
通所介護	94	55 58.5%	18 19.1%	25 26.6%	21 22.3%	6 6.4%	2 2.1%
通所リハビリテーション	63	24 38.1%	19 30.2%	30 47.6%	14 22.2%	3 4.8%	1 1.6%
特定施設入居者生活介護	51	23 45.1%	6 11.8%	20 39.2%	16 31.4%	1 2.0%	3 5.9%
介護老人福祉施設	137	52 38.0%	28 20.4%	55 40.1%	49 35.8%	9 6.6%	5 3.6%
介護老人保健施設	73	22 30.1%	22 30.1%	41 56.2%	12 16.4%	1 1.4%	2 2.7%
介護療養型医療施設	54	13 24.1%	11 20.4%	26 48.1%	18 33.3%	5 9.3%	4 7.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	98	39 39.8%	31 31.6%	43 43.9%	33 33.7%	7 7.1%	7 7.1%
認知症対応型通所介護	148	63 42.6%	50 33.8%	42 28.4%	47 31.8%	18 12.2%	5 3.4%
小規模多機能型居宅介護	158	58 36.7%	39 24.7%	49 31.0%	68 43.0%	12 7.6%	9 5.7%
認知症対応型共同生活介護	212	76 35.8%	40 18.9%	54 25.5%	95 44.8%	27 12.7%	8 3.8%
看護小規模多機能型居宅介護	60	24 40.0%	18 30.0%	18 30.0%	21 35.0%	3 5.0%	3 5.0%
地域密着型通所介護	81	22 27.2%	16 19.8%	22 27.2%	33 40.7%	10 12.3%	5 6.2%

J)　若年性認知症の人に対する支援について

①　若年性認知症の人に対する支援（B サービス事業所票　問４．(9)①）

図表 163　若年性認知症の人に対する支援（複数回答）

	件数	役割づくりを支援する	社会参加を行う	心理面でのケア、サポートを行う	家族への支援を行う	特になし	その他	無回答
訪問介護	673	54 8.0%	10 1.5%	94 14.0%	77 11.4%	321 47.7%	147 21.8%	73 10.8%
訪問リハビリテーション	413	29 7.0%	10 2.4%	53 12.8%	59 14.3%	250 60.5%	68 16.5%	22 5.3%
訪問看護	619	54 8.7%	16 2.6%	129 20.8%	149 24.1%	291 47.0%	119 19.2%	43 6.9%
通所介護	373	52 13.9%	3 0.8%	58 15.5%	43 11.5%	167 44.8%	81 21.7%	29 7.8%
通所リハビリテーション	341	27 7.9%	4 1.2%	42 12.3%	36 10.6%	187 54.8%	74 21.7%	19 5.6%
特定施設入居者生活介護	245	12 4.9%	7 2.9%	38 15.5%	19 7.8%	156 63.7%	34 13.9%	11 4.5%
介護老人福祉施設	332	44 13.3%	22 6.6%	64 19.3%	55 16.6%	167 50.3%	43 13.0%	22 6.6%
介護老人保健施設	203	24 11.8%	5 2.5%	46 22.7%	39 19.2%	106 52.2%	19 9.4%	16 7.9%
介護療養型医療施設	257	17 6.6%	6 2.3%	35 13.6%	32 12.5%	152 59.1%	41 16.0%	16 6.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	25 7.6%	4 1.2%	45 13.6%	43 13.0%	186 56.2%	55 16.6%	29 8.8%
認知症対応型通所介護	276	80 29.0%	3 1.1%	74 26.8%	87 31.5%	81 29.3%	53 19.2%	31 11.2%
小規模多機能型居宅介護	287	58 20.2%	3 1.0%	73 25.4%	72 25.1%	107 37.3%	42 14.6%	40 13.9%
認知症対応型共同生活介護	404	75 18.6%	35 8.7%	78 19.3%	61 15.1%	174 43.1%	61 15.1%	57 14.1%
看護小規模多機能型居宅介護	159	16 10.1%		27 17.0%	27 17.0%	70 44.0%	29 18.2%	22 13.8%
地域密着型通所介護	391	42 10.7%	6 1.5%	69 17.6%	62 15.9%	192 49.1%	63 16.1%	41 10.5%

K)　認知症で精神病棟に長期入院していた人に対する支援について

①　認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援(B サービス事業所票　問４.(10)①)

図表 164　認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援（複数回答）

	件数	在宅で生活することに対する不安の低減	長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成	継続的な医療機関との連携によるケアの提供	特になし	その他	無回答
訪問介護	673	78 11.6%	38 5.6%	49 7.3%	264 39.2%	160 23.8%	147 21.8%
訪問リハビリテーション	413	27 6.5%	21 5.1%	27 6.5%	223 54.0%	97 23.5%	48 11.6%
訪問看護	619	57 9.2%	37 6.0%	61 9.9%	200 32.3%	161 26.0%	171 27.6%
通所介護	373	31 8.3%	24 6.4%	34 9.1%	153 41.0%	80 21.4%	83 22.3%
通所リハビリテーション	341	29 8.5%	25 7.3%	27 7.9%	140 41.1%	101 29.6%	51 15.0%
特定施設入居者生活介護	245	50 20.4%	41 16.7%	66 26.9%	79 32.2%	40 16.3%	48 19.6%
介護老人福祉施設	332	110 33.1%	95 28.6%	99 29.8%	91 27.4%	36 10.8%	58 17.5%
介護老人保健施設	203	56 27.6%	46 22.7%	51 25.1%	58 28.6%	26 12.8%	35 17.2%
介護療養型医療施設	257	52 20.2%	48 18.7%	51 19.8%	95 37.0%	35 13.6%	38 14.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	28 8.5%	24 7.3%	34 10.3%	132 39.9%	68 20.5%	79 23.9%
認知症対応型通所介護	276	25 9.1%	17 6.2%	20 7.2%	77 27.9%	68 24.6%	90 32.6%
小規模多機能型居宅介護	287	47 16.4%	31 10.8%	42 14.6%	76 26.5%	40 13.9%	111 38.7%
認知症対応型共同生活介護	404	86 21.3%	63 15.6%	95 23.5%	105 26.0%	41 10.1%	142 35.1%
看護小規模多機能型居宅介護	159	19 11.9%	13 8.2%	18 11.3%	50 31.4%	31 19.5%	53 33.3%
地域密着型通所介護	391	24 6.1%	13 3.3%	20 5.1%	178 45.5%	74 18.9%	102 26.1%

② 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援で困難と感じる点(B サービス事業所票 問４．(10)②)

図表 165 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援で困難と感じる点（複数回答）

	件数	本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい	認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない	認知機能やADLの低下によりいり受け入れ態勢が整っていない	事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い	特になし	その他	無回答
訪問介護	262	79 30.2%	73 27.9%	24 9.2%	23 8.8%	7 2.7%	14 5.3%	132 50.4%
訪問リハビリテーション	142	34 23.9%	33 23.2%	20 14.1%	6 4.2%	4 2.8%	5 3.5%	85 59.9%
訪問看護	248	66 26.6%	53 21.4%	26 10.5%	18 7.3%	6 2.4%	26 10.5%	134 54.0%
通所介護	137	33 24.1%	36 26.3%	8 5.8%	17 12.4%	5 3.6%	8 5.8%	73 53.3%
通所リハビリテーション	150	33 22.0%	35 23.3%	21 14.0%	11 7.3%	3 2.0%	7 4.7%	90 60.0%
特定施設入居者生活介護	118	41 34.7%	47 39.8%	8 6.8%	21 17.8%	8 6.8%	11 9.3%	37 31.4%
介護老人福祉施設	183	62 33.9%	98 53.6%	19 10.4%	50 27.3%	6 3.3%	8 4.4%	40 21.9%
介護老人保健施設	110	47 42.7%	58 52.7%	16 14.5%	31 28.2%	3 2.7%	12 10.9%	22 20.0%
介護療養型医療施設	124	39 31.5%	57 46.0%	21 16.9%	19 15.3%	8 6.5%	4 3.2%	40 32.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	120	27 22.5%	24 20.0%	9 7.5%	12 10.0%	7 5.8%	10 8.3%	65 54.2%
認知症対応型通所介護	109	20 18.3%	27 24.8%	11 10.1%	12 11.0%	4 3.7%	4 3.7%	64 58.7%
小規模多機能型居宅介護	100	22 22.0%	33 33.0%	7 7.0%	17 17.0%	9 9.0%	11 11.0%	34 34.0%
認知症対応型共同生活介護	157	55 35.0%	55 35.0%	11 7.0%	34 21.7%	22 14.0%	10 6.4%	42 26.8%
看護小規模多機能型居宅介護	56	10 17.9%	13 23.2%	3 5.4%	7 12.5%	4 7.1%	4 7.1%	26 46.4%
地域密着型通所介護	111	19 17.1%	17 15.3%	8 7.2%	6 5.4%	5 4.5%	10 9.0%	69 62.2%

L)　認知症の人に対する支援の内容について－アセスメントの実施状況－

①　認知症の人のアセスメントについて重視している点(B サービス事業所票　問５.(1)①)

図表 166　認知症の人のアセスメントについて重視している点

＜本人が困っていること、心配していることを把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	422 62.7%	203 30.2%	14 2.1%	9 1.3%	25 3.7%
訪問リハビリテーション	413	268 64.9%	108 26.2%	4 1.0%	20 4.8%	13 3.1%
訪問看護	619	427 69.0%	162 26.2%	6 1.0%	11 1.8%	13 2.1%
通所介護	373	228 61.1%	129 34.6%	7 1.9%	1 0.3%	8 2.1%
通所リハビリテーション	341	185 54.3%	140 41.1%	5 1.5%	4 1.2%	7 2.1%
特定施設入居者生活介護	245	166 67.8%	78 31.8%	1 0.4%		
介護老人福祉施設	332	192 57.8%	130 39.2%	6 1.8%		4 1.2%
介護老人保健施設	203	126 62.1%	74 36.5%	2 1.0%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	119 46.3%	117 45.5%	13 5.1%	3 1.2%	5 1.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	233 70.4%	87 26.3%	2 0.6%		9 2.7%
認知症対応型通所介護	276	179 64.9%	91 33.0%	4 1.4%	1 0.4%	1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	196 68.3%	87 30.3%	3 1.0%		1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	285 70.5%	118 29.2%			1 0.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	108 67.9%	47 29.6%	3 1.9%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	228 58.3%	133 34.0%	8 2.0%	4 1.0%	18 4.6%

＜本人の意向・希望を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	392 58.2%	238 35.4%	13 1.9%	9 1.3%	21 3.1%
訪問リハビリテーション	413	264 63.9%	111 26.9%	6 1.5%	20 4.8%	12 2.9%
訪問看護	619	390 63.0%	204 33.0%	5 0.8%	11 1.8%	9 1.5%
通所介護	373	216 57.9%	143 38.3%	6 1.6%	2 0.5%	6 1.6%
通所リハビリテーション	341	200 58.7%	131 38.4%	1 0.3%	4 1.2%	5 1.5%
特定施設入居者生活介護	245	156 63.7%	87 35.5%	2 0.8%		
介護老人福祉施設	332	182 54.8%	139 41.9%	10 3.0%		1 0.3%
介護老人保健施設	203	118 58.1%	77 37.9%	7 3.4%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	112 43.6%	118 45.9%	19 7.4%	4 1.6%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	215 65.0%	107 32.3%	3 0.9%		6 1.8%
認知症対応型通所介護	276	168 60.9%	100 36.2%	5 1.8%	2 0.7%	1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	175 61.0%	105 36.6%	5 1.7%		2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	262 64.9%	134 33.2%	5 1.2%		3 0.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	98 61.6%	55 34.6%	4 2.5%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	218 55.8%	148 37.9%	8 2.0%	2 0.5%	15 3.8%

＜家族の意向・希望を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	411 61.1%	215 31.9%	14 2.1%	13 1.9%	20 3.0%
訪問リハビリテーション	413	286 69.2%	89 21.5%	7 1.7%	19 4.6%	12 2.9%
訪問看護	619	443 71.6%	151 24.4%	6 1.0%	11 1.8%	8 1.3%
通所介護	373	258 69.2%	105 28.2%	5 1.3%	1 0.3%	4 1.1%
通所リハビリテーション	341	216 63.3%	114 33.4%	2 0.6%	5 1.5%	4 1.2%
特定施設入居者生活介護	245	175 71.4%	68 27.8%	2 0.8%		
介護老人福祉施設	332	224 67.5%	103 31.0%	4 1.2%		1 0.3%
介護老人保健施設	203	160 78.8%	41 20.2%	1 0.5%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	151 58.8%	95 37.0%	3 1.2%	3 1.2%	5 1.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	232 70.1%	90 27.2%	2 0.6%		7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	215 77.9%	60 21.7%	1 0.4%		
小規模多機能型居宅介護	287	206 71.8%	75 26.1%	3 1.0%		3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	295 73.0%	105 26.0%	2 0.5%		2 0.5%
看護小規模多機能型居宅介護	159	116 73.0%	39 24.5%	2 1.3%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	259 66.2%	106 27.1%	9 2.3%	3 0.8%	14 3.6%

＜本人の生活状況を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	465 69.1%	171 25.4%	7 1.0%	9 1.3%	21 3.1%
訪問リハビリテーション	413	296 71.7%	84 20.3%	2 0.5%	18 4.4%	13 3.1%
訪問看護	619	472 76.3%	127 20.5%	2 0.3%	10 1.6%	8 1.3%
通所介護	373	233 62.5%	129 34.6%	6 1.6%	1 0.3%	4 1.1%
通所リハビリテーション	341	204 59.8%	121 35.5%	6 1.8%	4 1.2%	6 1.8%
特定施設入居者生活介護	245	181 73.9%	61 24.9%	2 0.8%		1 0.4%
介護老人福祉施設	332	168 50.6%	141 42.5%	20 6.0%	1 0.3%	2 0.6%
介護老人保健施設	203	154 75.9%	46 22.7%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	146 56.8%	95 37.0%	10 3.9%	4 1.6%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	235 71.0%	89 26.9%	2 0.6%		5 1.5%
認知症対応型通所介護	276	177 64.1%	95 34.4%	3 1.1%		1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	185 64.5%	96 33.4%	4 1.4%		2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	313 77.5%	84 20.8%	3 0.7%		4 1.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	109 68.6%	46 28.9%	2 1.3%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	238 60.9%	128 32.7%	8 2.0%	3 0.8%	14 3.6%

＜認知症の診断名を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	340 50.5%	236 35.1%	47 7.0%	22 3.3%	28 4.2%
訪問リハビリテーション	413	244 59.1%	112 27.1%	26 6.3%	19 4.6%	12 2.9%
訪問看護	619	447 72.2%	136 22.0%	15 2.4%	14 2.3%	7 1.1%
通所介護	373	199 53.4%	133 35.7%	30 8.0%	3 0.8%	8 2.1%
通所リハビリテーション	341	191 56.0%	114 33.4%	27 7.9%	5 1.5%	4 1.2%
特定施設入居者生活介護	245	142 58.0%	90 36.7%	13 5.3%		
介護老人福祉施設	332	199 59.9%	115 34.6%	15 4.5%	1 0.3%	2 0.6%
介護老人保健施設	203	139 68.5%	52 25.6%	10 4.9%	2 1.0%	
介護療養型医療施設	257	151 58.8%	87 33.9%	12 4.7%	3 1.2%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	184 55.6%	113 34.1%	24 7.3%	2 0.6%	8 2.4%
認知症対応型通所介護	276	174 63.0%	88 31.9%	13 4.7%		1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	180 62.7%	91 31.7%	12 4.2%	2 0.7%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	285 70.5%	99 24.5%	16 4.0%	2 0.5%	2 0.5%
看護小規模多機能型居宅介護	159	102 64.2%	50 31.4%	6 3.8%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	204 52.2%	124 31.7%	42 10.7%	4 1.0%	17 4.3%

＜認知症の重症度を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	310 46.1%	246 36.6%	67 10.0%	24 3.6%	26 3.9%
訪問リハビリテーション	413	213 51.6%	140 33.9%	26 6.3%	22 5.3%	12 2.9%
訪問看護	619	374 60.4%	189 30.5%	33 5.3%	14 2.3%	9 1.5%
通所介護	373	172 46.1%	156 41.8%	36 9.7%	2 0.5%	7 1.9%
通所リハビリテーション	341	161 47.2%	140 41.1%	29 8.5%	6 1.8%	5 1.5%
特定施設入居者生活介護	245	135 55.1%	86 35.1%	20 8.2%	1 0.4%	3 1.2%
介護老人福祉施設	332	192 57.8%	119 35.8%	17 5.1%		4 1.2%
介護老人保健施設	203	135 66.5%	60 29.6%	7 3.4%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	140 54.5%	96 37.4%	13 5.1%	5 1.9%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	149 45.0%	148 44.7%	23 6.9%	3 0.9%	8 2.4%
認知症対応型通所介護	276	159 57.6%	101 36.6%	14 5.1%	1 0.4%	1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	182 63.4%	89 31.0%	11 3.8%	2 0.7%	3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	279 69.1%	114 28.2%	10 2.5%		1 0.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	99 62.3%	51 32.1%	8 5.0%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	188 48.1%	143 36.6%	39 10.0%	6 1.5%	15 3.8%

＜認知機能障害の特徴を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	253 37.6%	308 45.8%	64 9.5%	20 3.0%	28 4.2%
訪問リハビリテーション	413	193 46.7%	156 37.8%	24 5.8%	22 5.3%	18 4.4%
訪問看護	619	304 49.1%	248 40.1%	40 6.5%	17 2.7%	10 1.6%
通所介護	373	140 37.5%	185 49.6%	38 10.2%	2 0.5%	8 2.1%
通所リハビリテーション	341	123 36.1%	167 49.0%	37 10.9%	7 2.1%	7 2.1%
特定施設入居者生活介護	245	113 46.1%	109 44.5%	19 7.8%	1 0.4%	3 1.2%
介護老人福祉施設	332	150 45.2%	157 47.3%	22 6.6%		3 0.9%
介護老人保健施設	203	117 57.6%	71 35.0%	14 6.9%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	117 45.5%	106 41.2%	21 8.2%	8 3.1%	5 1.9%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	125 37.8%	166 50.2%	29 8.8%	1 0.3%	10 3.0%
認知症対応型通所介護	276	133 48.2%	123 44.6%	18 6.5%		2 0.7%
小規模多機能型居宅介護	287	132 46.0%	136 47.4%	17 5.9%	1 0.3%	1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	223 55.2%	155 38.4%	19 4.7%	1 0.2%	6 1.5%
看護小規模多機能型居宅介護	159	78 49.1%	69 43.4%	10 6.3%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	165 42.2%	161 41.2%	42 10.7%	5 1.3%	18 4.6%

＜行動・心理症状（ＢＰＳＤ）の特徴とそれが生じる要因を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	182 27.0%	326 48.4%	102 15.2%	28 4.2%	35 5.2%
訪問リハビリテーション	413	130 31.5%	173 41.9%	71 17.2%	25 6.1%	14 3.4%
訪問看護	619	254 41.0%	265 42.8%	72 11.6%	19 3.1%	9 1.5%
通所介護	373	114 30.6%	178 47.7%	70 18.8%	5 1.3%	6 1.6%
通所リハビリテーション	341	92 27.0%	163 47.8%	65 19.1%	13 3.8%	8 2.3%
特定施設入居者生活介護	245	102 41.6%	120 49.0%	23 9.4%		
介護老人福祉施設	332	129 38.9%	170 51.2%	30 9.0%		3 0.9%
介護老人保健施設	203	100 49.3%	80 39.4%	20 9.9%	3 1.5%	
介護療養型医療施設	257	91 35.4%	115 44.7%	40 15.6%	7 2.7%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	115 34.7%	173 52.3%	32 9.7%	1 0.3%	10 3.0%
認知症対応型通所介護	276	116 42.0%	141 51.1%	17 6.2%		2 0.7%
小規模多機能型居宅介護	287	112 39.0%	153 53.3%	20 7.0%	1 0.3%	1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	218 54.0%	163 40.3%	21 5.2%		2 0.5%
看護小規模多機能型居宅介護	159	72 45.3%	73 45.9%	12 7.5%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	132 33.8%	169 43.2%	67 17.1%	7 1.8%	16 4.1%

＜身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	387 57.5%	235 34.9%	16 2.4%	11 1.6%	24 3.6%
訪問リハビリテーション	413	248 60.0%	125 30.3%	9 2.2%	19 4.6%	12 2.9%
訪問看護	619	447 72.2%	148 23.9%	6 1.0%	10 1.6%	8 1.3%
通所介護	373	212 56.8%	147 39.4%	8 2.1%	1 0.3%	5 1.3%
通所リハビリテーション	341	184 54.0%	142 41.6%	7 2.1%	5 1.5%	3 0.9%
特定施設入居者生活介護	245	181 73.9%	63 25.7%	1 0.4%		
介護老人福祉施設	332	241 72.6%	87 26.2%	3 0.9%		1 0.3%
介護老人保健施設	203	162 79.8%	40 19.7%		1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	175 68.1%	74 28.8%	2 0.8%	3 1.2%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	199 60.1%	121 36.6%	3 0.9%		8 2.4%
認知症対応型通所介護	276	179 64.9%	89 32.2%	7 2.5%		1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	175 61.0%	107 37.3%	3 1.0%	1 0.3%	1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	320 79.2%	81 20.0%			3 0.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	103 64.8%	51 32.1%	4 2.5%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	228 58.3%	138 35.3%	11 2.8%	2 0.5%	12 3.1%

＜手段的日常生活動作（ＩＡＤＬ）を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	371 55.1%	242 36.0%	23 3.4%	11 1.6%	26 3.9%
訪問リハビリテーション	413	256 62.0%	113 27.4%	14 3.4%	18 4.4%	12 2.9%
訪問看護	619	377 60.9%	195 31.5%	25 4.0%	12 1.9%	10 1.6%
通所介護	373	172 46.1%	167 44.8%	24 6.4%	2 0.5%	8 2.1%
通所リハビリテーション	341	173 50.7%	137 40.2%	22 6.5%	5 1.5%	4 1.2%
特定施設入居者生活介護	245	136 55.5%	94 38.4%	15 6.1%		
介護老人福祉施設	332	168 50.6%	130 39.2%	29 8.7%	3 0.9%	2 0.6%
介護老人保健施設	203	112 55.2%	68 33.5%	22 10.8%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	135 52.5%	90 35.0%	22 8.6%	4 1.6%	6 2.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	195 58.9%	120 36.3%	9 2.7%		7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	138 50.0%	118 42.8%	17 6.2%	1 0.4%	2 0.7%
小規模多機能型居宅介護	287	164 57.1%	104 36.2%	16 5.6%	1 0.3%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	265 65.6%	127 31.4%	11 2.7%		1 0.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	86 54.1%	64 40.3%	8 5.0%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	191 48.8%	161 41.2%	22 5.6%	3 0.8%	14 3.6%

＜身体的日常生活動作（ＡＤＬ）を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	403 59.9%	223 33.1%	11 1.6%	10 1.5%	26 3.9%
訪問リハビリテーション	413	294 71.2%	85 20.6%	4 1.0%	18 4.4%	12 2.9%
訪問看護	619	437 70.6%	159 25.7%	5 0.8%	10 1.6%	8 1.3%
通所介護	373	225 60.3%	129 34.6%	12 3.2%	1 0.3%	6 1.6%
通所リハビリテーション	341	210 61.6%	114 33.4%	6 1.8%	4 1.2%	7 2.1%
特定施設入居者生活介護	245	171 69.8%	69 28.2%	3 1.2%		2 0.8%
介護老人福祉施設	332	241 72.6%	89 26.8%	1 0.3%		1 0.3%
介護老人保健施設	203	166 81.8%	36 17.7%		1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	177 68.9%	68 26.5%	6 2.3%	3 1.2%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	214 64.7%	107 32.3%	3 0.9%		7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	175 63.4%	97 35.1%	4 1.4%		
小規模多機能型居宅介護	287	190 66.2%	90 31.4%	4 1.4%	1 0.3%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	317 78.5%	81 20.0%	1 0.2%		5 1.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	107 67.3%	49 30.8%	2 1.3%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	224 57.3%	143 36.6%	9 2.3%	3 0.8%	12 3.1%

＜社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	252 37.4%	306 45.5%	69 10.3%	16 2.4%	30 4.5%
訪問リハビリテーション	413	159 38.5%	174 42.1%	49 11.9%	18 4.4%	13 3.1%
訪問看護	619	268 43.3%	273 44.1%	53 8.6%	13 2.1%	12 1.9%
通所介護	373	120 32.2%	181 48.5%	60 16.1%	4 1.1%	8 2.1%
通所リハビリテーション	341	102 29.9%	157 46.0%	63 18.5%	13 3.8%	6 1.8%
特定施設入居者生活介護	245	87 35.5%	114 46.5%	39 15.9%	3 1.2%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	94 28.3%	165 49.7%	69 20.8%	3 0.9%	1 0.3%
介護老人保健施設	203	66 32.5%	79 38.9%	52 25.6%	4 2.0%	2 1.0%
介護療養型医療施設	257	69 26.8%	88 34.2%	83 32.3%	14 5.4%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	119 36.0%	171 51.7%	31 9.4%	1 0.3%	9 2.7%
認知症対応型通所介護	276	87 31.5%	153 55.4%	35 12.7%		1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	89 31.0%	146 50.9%	47 16.4%	3 1.0%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	164 40.6%	173 42.8%	63 15.6%	1 0.2%	3 0.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	57 35.8%	81 50.9%	20 12.6%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	139 35.5%	179 45.8%	51 13.0%	6 1.5%	16 4.1%

＜居住環境を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	413 61.4%	208 30.9%	15 2.2%	12 1.8%	25 3.7%
訪問リハビリテーション	413	290 70.2%	87 21.1%	5 1.2%	18 4.4%	13 3.1%
訪問看護	619	422 68.2%	173 27.9%	6 1.0%	10 1.6%	8 1.3%
通所介護	373	161 43.2%	171 45.8%	29 7.8%	5 1.3%	7 1.9%
通所リハビリテーション	341	191 56.0%	124 36.4%	17 5.0%	5 1.5%	4 1.2%
特定施設入居者生活介護	245	134 54.7%	90 36.7%	15 6.1%	2 0.8%	4 1.6%
介護老人福祉施設	332	133 40.1%	152 45.8%	40 12.0%	6 1.8%	1 0.3%
介護老人保健施設	203	78 38.4%	82 40.4%	38 18.7%	5 2.5%	
介護療養型医療施設	257	72 28.0%	97 37.7%	68 26.5%	16 6.2%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	205 61.9%	112 33.8%	6 1.8%	1 0.3%	7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	102 37.0%	141 51.1%	32 11.6%		1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	144 50.2%	128 44.6%	13 4.5%	1 0.3%	1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	204 50.5%	152 37.6%	37 9.2%	6 1.5%	5 1.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	86 54.1%	63 39.6%	8 5.0%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	167 42.7%	166 42.5%	40 10.2%	5 1.3%	13 3.3%

＜経済状況を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	200 29.7%	302 44.9%	120 17.8%	24 3.6%	27 4.0%
訪問リハビリテーション	413	73 17.7%	153 37.0%	140 33.9%	35 8.5%	12 2.9%
訪問看護	619	211 34.1%	275 44.4%	101 16.3%	21 3.4%	11 1.8%
通所介護	373	65 17.4%	155 41.6%	119 31.9%	24 6.4%	10 2.7%
通所リハビリテーション	341	53 15.5%	129 37.8%	126 37.0%	24 7.0%	9 2.6%
特定施設入居者生活介護	245	82 33.5%	91 37.1%	55 22.4%	14 5.7%	3 1.2%
介護老人福祉施設	332	106 31.9%	151 45.5%	67 20.2%	5 1.5%	3 0.9%
介護老人保健施設	203	66 32.5%	84 41.4%	42 20.7%	10 4.9%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	70 27.2%	116 45.1%	54 21.0%	13 5.1%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	91 27.5%	168 50.8%	54 16.3%	7 2.1%	11 3.3%
認知症対応型通所介護	276	48 17.4%	118 42.8%	99 35.9%	10 3.6%	1 0.4%
小規模多機能型居宅介護	287	83 28.9%	144 50.2%	55 19.2%	3 1.0%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	133 32.9%	178 44.1%	80 19.8%	10 2.5%	3 0.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	51 32.1%	86 54.1%	20 12.6%	1 0.6%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	79 20.2%	149 38.1%	128 32.7%	20 5.1%	15 3.8%

＜家族の状況・介護力を把握する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	353 52.5%	253 37.6%	28 4.2%	15 2.2%	24 3.6%
訪問リハビリテーション	413	228 55.2%	145 35.1%	11 2.7%	17 4.1%	12 2.9%
訪問看護	619	397 64.1%	195 31.5%	9 1.5%	10 1.6%	8 1.3%
通所介護	373	157 42.1%	187 50.1%	21 5.6%	2 0.5%	6 1.6%
通所リハビリテーション	341	156 45.7%	162 47.5%	13 3.8%	4 1.2%	6 1.8%
特定施設入居者生活介護	245	102 41.6%	105 42.9%	31 12.7%	4 1.6%	3 1.2%
介護老人福祉施設	332	138 41.6%	161 48.5%	26 7.8%	5 1.5%	2 0.6%
介護老人保健施設	203	110 54.2%	78 38.4%	13 6.4%	1 0.5%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	114 44.4%	117 45.5%	19 7.4%	4 1.6%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	169 51.1%	144 43.5%	9 2.7%	2 0.6%	7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	129 46.7%	136 49.3%	8 2.9%		3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	287	158 55.1%	121 42.2%	7 2.4%		1 0.3%
認知症対応型共同生活介護	404	185 45.8%	184 45.5%	25 6.2%	5 1.2%	5 1.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	93 58.5%	63 39.6%	2 1.3%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	166 42.5%	176 45.0%	31 7.9%	6 1.5%	12 3.1%

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組み（B サービス事業所票 問５．(1)②）

図表 167 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組み

	件数	ある	ない	無回答
訪問介護	673	619 92.0%	34 5.1%	20 3.0%
訪問リハビリテーション	413	313 75.8%	85 20.6%	15 3.6%
訪問看護	619	554 89.5%	61 9.9%	4 0.6%
通所介護	373	356 95.4%	13 3.5%	4 1.1%
通所リハビリテーション	341	316 92.7%	22 6.5%	3 0.9%
特定施設入居者生活介護	245	239 97.6%	5 2.0%	1 0.4%
介護老人福祉施設	332	326 98.2%	4 1.2%	2 0.6%
介護老人保健施設	203	200 98.5%	3 1.5%	
介護療養型医療施設	257	228 88.7%	27 10.5%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	321 97.0%	6 1.8%	4 1.2%
認知症対応型通所介護	276	266 96.4%	5 1.8%	5 1.8%
小規模多機能型居宅介護	287	282 98.3%	5 1.7%	
認知症対応型共同生活介護	404	394 97.5%	6 1.5%	4 1.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	155 97.5%	3 1.9%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	358 91.6%	21 5.4%	12 3.1%

③　認知症の人の症状や生活の変化について、職員間での共有方法（B サービス事業所票問５．(1)③）

図表 168　認知症の人の症状や生活の変化について、職員間での共有方法（複数回答）

	件数	日々のミーティング・会議等の場で共有している	情報共有ツールを活用して共有している	その他	無回答
訪問介護	619	461 74.5%	520 84.0%	9 1.5%	1 0.2%
訪問リハビリテーション	313	246 78.6%	163 52.1%	17 5.4%	4 1.3%
訪問看護	554	489 88.3%	352 63.5%	11 2.0%	3 0.5%
通所介護	356	326 91.6%	273 76.7%	3 0.8%	
通所リハビリテーション	316	294 93.0%	200 63.3%	3 0.9%	
特定施設入居者生活介護	239	224 93.7%	199 83.3%	7 2.9%	
介護老人福祉施設	326	271 83.1%	279 85.6%	17 5.2%	1 0.3%
介護老人保健施設	200	180 90.0%	166 83.0%	10 5.0%	
介護療養型医療施設	228	207 90.8%	150 65.8%	4 1.8%	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	321	258 80.4%	292 91.0%	13 4.0%	2 0.6%
認知症対応型通所介護	266	239 89.8%	225 84.6%	5 1.9%	
小規模多機能型居宅介護	282	260 92.2%	255 90.4%	1 0.4%	1 0.4%
認知症対応型共同生活介護	394	364 92.4%	348 88.3%	7 1.8%	5 1.3%
看護小規模多機能型居宅介護	155	140 90.3%	144 92.9%	2 1.3%	
地域密着型通所介護	358	316 88.3%	228 63.7%	10 2.8%	2 0.6%

④　情報共有ツールを活用して共有している【具体的内容】(B サービス事業所票　問５．(1)③副問)

図表 169　情報共有ツールを活用して共有している【具体的内容】（複数回答）

	件数	記録ノート、申し送り票	電話	電子メール	回覧板、配布プリント	その他	無回答
訪問介護	520	474 91.2%	238 45.8%	186 35.8%	72 13.8%	5 1.0%	6 1.2%
訪問リハビリテーション	163	138 84.7%	32 19.6%	20 12.3%	20 12.3%	2 1.2%	5 3.1%
訪問看護	352	319 90.6%	86 24.4%	89 25.3%	33 9.4%	8 2.3%	6 1.7%
通所介護	273	260 95.2%		10 3.7%	52 19.0%	1 0.4%	8 2.9%
通所リハビリテーション	200	193 96.5%		5 2.5%	25 12.5%	3 1.5%	4 2.0%
特定施設入居者生活介護	199	193 97.0%		11 5.5%	45 22.6%	2 1.0%	5 2.5%
介護老人福祉施設	279	269 96.4%		13 4.7%	64 22.9%	7 2.5%	4 1.4%
介護老人保健施設	166	159 95.8%		11 6.6%	22 13.3%	6 3.6%	5 3.0%
介護療養型医療施設	150	144 96.0%		4 2.7%	14 9.3%	2 1.3%	3 2.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	292	270 92.5%	68 23.3%	82 28.1%	51 17.5%	15 5.1%	6 2.1%
認知症対応型通所介護	225	212 94.2%		10 4.4%	52 23.1%	3 1.3%	5 2.2%
小規模多機能型居宅介護	255	252 98.8%	36 14.1%	17 6.7%	65 25.5%	2 0.8%	2 0.8%
認知症対応型共同生活介護	348	334 96.0%		14 4.0%	102 29.3%	4 1.1%	8 2.3%
看護小規模多機能型居宅介護	144	141 97.9%	13 9.0%	14 9.7%	35 24.3%	2 1.4%	2 1.4%
地域密着型通所介護	228	209 91.7%		25 11.0%	30 13.2%	8 3.5%	7 3.1%

M)　認知症の人に対する支援の内容について－個別援助計画の作成について－

①　認知症の人の個別援助計画の作成について特に力を入れていること(B サービス事業所票　問５．(2))

図表 170　認知症の人の個別援助計画の作成について特に力を入れていること

＜本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	343 51.0%	245 36.4%	25 3.7%	18 2.7%	42 6.2%
訪問リハビリテーション	413	189 45.8%	159 38.5%	14 3.4%	26 6.3%	25 6.1%
訪問看護	619	275 44.4%	276 44.6%	21 3.4%	24 3.9%	23 3.7%
通所介護	373	148 39.7%	186 49.9%	20 5.4%	6 1.6%	13 3.5%
通所リハビリテーション	341	145 42.5%	152 44.6%	17 5.0%	11 3.2%	16 4.7%
特定施設入居者生活介護	245	135 55.1%	101 41.2%	5 2.0%	2 0.8%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	140 42.2%	162 48.8%	23 6.9%	3 0.9%	4 1.2%
介護老人保健施設	203	83 40.9%	100 49.3%	13 6.4%	3 1.5%	4 2.0%
介護療養型医療施設	257	85 33.1%	115 44.7%	38 14.8%	15 5.8%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	166 50.2%	147 44.4%	5 1.5%	3 0.9%	10 3.0%
認知症対応型通所介護	276	142 51.4%	115 41.7%	14 5.1%	1 0.4%	4 1.4%
小規模多機能型居宅介護	287	144 50.2%	129 44.9%	8 2.8%	2 0.7%	4 1.4%
認知症対応型共同生活介護	404	267 66.1%	125 30.9%	6 1.5%	1 0.2%	5 1.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	77 48.4%	76 47.8%	4 2.5%	1 0.6%	1 0.6%
地域密着型通所介護	391	145 37.1%	193 49.4%	20 5.1%	16 4.1%	17 4.3%

＜家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	326 48.4%	260 38.6%	22 3.3%	23 3.4%	42 6.2%
訪問リハビリテーション	413	217 52.5%	133 32.2%	12 2.9%	26 6.3%	25 6.1%
訪問看護	619	298 48.1%	252 40.7%	21 3.4%	23 3.7%	25 4.0%
通所介護	373	181 48.5%	155 41.6%	17 4.6%	7 1.9%	13 3.5%
通所リハビリテーション	341	165 48.4%	137 40.2%	13 3.8%	11 3.2%	15 4.4%
特定施設入居者生活介護	245	144 58.8%	89 36.3%	7 2.9%	2 0.8%	3 1.2%
介護老人福祉施設	332	168 50.6%	149 44.9%	9 2.7%	2 0.6%	4 1.2%
介護老人保健施設	203	112 55.2%	81 39.9%	3 1.5%	3 1.5%	4 2.0%
介護療養型医療施設	257	110 42.8%	109 42.4%	21 8.2%	13 5.1%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	159 48.0%	152 45.9%	9 2.7%	2 0.6%	9 2.7%
認知症対応型通所介護	276	176 63.8%	92 33.3%	5 1.8%		3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	287	157 54.7%	118 41.1%	5 1.7%	2 0.7%	5 1.7%
認知症対応型共同生活介護	404	253 62.6%	137 33.9%	7 1.7%	2 0.5%	5 1.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	89 56.0%	66 41.5%	1 0.6%	1 0.6%	2 1.3%
地域密着型通所介護	391	187 47.8%	160 40.9%	12 3.1%	16 4.1%	16 4.1%

＜認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護		186	296	115	27	49
	673	27.6%	44.0%	17.1%	4.0%	7.3%
訪問リハビリテーション		113	169	69	37	25
	413	27.4%	40.9%	16.7%	9.0%	6.1%
訪問看護		186	290	87	29	27
	619	30.0%	46.8%	14.1%	4.7%	4.4%
通所介護		109	179	59	13	13
	373	29.2%	48.0%	15.8%	3.5%	3.5%
通所リハビリテーション		99	144	66	15	17
	341	29.0%	42.2%	19.4%	4.4%	5.0%
特定施設入居者生活介護		82	131	26	3	3
	245	33.5%	53.5%	10.6%	1.2%	1.2%
介護老人福祉施設		100	182	44	2	4
	332	30.1%	54.8%	13.3%	0.6%	1.2%
介護老人保健施設		73	97	25	4	4
	203	36.0%	47.8%	12.3%	2.0%	2.0%
介護療養型医療施設		59	130	50	14	4
	257	23.0%	50.6%	19.5%	5.4%	1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護		73	191	49	7	11
	331	22.1%	57.7%	14.8%	2.1%	3.3%
認知症対応型通所介護		109	124	39		4
	276	39.5%	44.9%	14.1%		1.4%
小規模多機能型居宅介護		93	154	32	3	5
	287	32.4%	53.7%	11.1%	1.0%	1.7%
認知症対応型共同生活介護		195	171	27	3	8
	404	48.3%	42.3%	6.7%	0.7%	2.0%
看護小規模多機能型居宅介護		45	85	27	1	1
	159	28.3%	53.5%	17.0%	0.6%	0.6%
地域密着型通所介護		110	180	62	20	19
	391	28.1%	46.0%	15.9%	5.1%	4.9%

＜今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	158 23.5%	303 45.0%	137 20.4%	29 4.3%	46 6.8%
訪問リハビリテーション	413	130 31.5%	169 40.9%	59 14.3%	30 7.3%	25 6.1%
訪問看護	619	245 39.6%	278 44.9%	43 6.9%	30 4.8%	23 3.7%
通所介護	373	80 21.4%	171 45.8%	97 26.0%	12 3.2%	13 3.5%
通所リハビリテーション	341	94 27.6%	144 42.2%	70 20.5%	17 5.0%	16 4.7%
特定施設入居者生活介護	245	93 38.0%	123 50.2%	23 9.4%	2 0.8%	4 1.6%
介護老人福祉施設	332	136 41.0%	157 47.3%	30 9.0%	5 1.5%	4 1.2%
介護老人保健施設	203	85 41.9%	91 44.8%	20 9.9%	3 1.5%	4 2.0%
介護療養型医療施設	257	72 28.0%	121 47.1%	45 17.5%	15 5.8%	4 1.6%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	81 24.5%	183 55.3%	50 15.1%	6 1.8%	11 3.3%
認知症対応型通所介護	276	81 29.3%	139 50.4%	51 18.5%	1 0.4%	4 1.4%
小規模多機能型居宅介護	287	82 28.6%	150 52.3%	47 16.4%	5 1.7%	3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	176 43.6%	180 44.6%	37 9.2%	2 0.5%	9 2.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	46 28.9%	92 57.9%	18 11.3%	1 0.6%	2 1.3%
地域密着型通所介護	391	89 22.8%	179 45.8%	79 20.2%	22 5.6%	22 5.6%

N)　認知症の人に対する支援の内容について－認知症の人へのケアの提供状況－

①　認知症の人へのケアの提供について特に力を入れていること（B サービス事業所票問５．(3)）

図表 171　認知症の人へのケアの提供について特に力を入れていること

＜原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	308 45.8%	294 43.7%	25 3.7%	13 1.9%	33 4.9%
訪問リハビリテーション	413	179 43.3%	181 43.8%	13 3.1%	21 5.1%	19 4.6%
訪問看護	619	323 52.2%	269 43.5%	10 1.6%	10 1.6%	7 1.1%
通所介護	373	149 39.9%	193 51.7%	23 6.2%	2 0.5%	6 1.6%
通所リハビリテーション	341	132 38.7%	177 51.9%	22 6.5%	5 1.5%	5 1.5%
特定施設入居者生活介護	245	117 47.8%	112 45.7%	13 5.3%		3 1.2%
介護老人福祉施設	332	123 37.0%	195 58.7%	12 3.6%		2 0.6%
介護老人保健施設	203	99 48.8%	94 46.3%	7 3.4%		3 1.5%
介護療養型医療施設	257	101 39.3%	130 50.6%	17 6.6%	6 2.3%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	141 42.6%	168 50.8%	13 3.9%	4 1.2%	5 1.5%
認知症対応型通所介護	276	130 47.1%	129 46.7%	10 3.6%	1 0.4%	6 2.2%
小規模多機能型居宅介護	287	136 47.4%	134 46.7%	13 4.5%		4 1.4%
認知症対応型共同生活介護	404	225 55.7%	154 38.1%	15 3.7%		10 2.5%
看護小規模多機能型居宅介護	159	78 49.1%	74 46.5%	3 1.9%		4 2.5%
地域密着型通所介護	391	149 38.1%	189 48.3%	28 7.2%	6 1.5%	19 4.9%

＜中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	255 37.9%	329 48.9%	39 5.8%	13 1.9%	37 5.5%
訪問リハビリテーション	413	139 33.7%	198 47.9%	34 8.2%	23 5.6%	19 4.6%
訪問看護	619	260 42.0%	300 48.5%	39 6.3%	12 1.9%	8 1.3%
通所介護	373	95 25.5%	215 57.6%	50 13.4%	5 1.3%	8 2.1%
通所リハビリテーション	341	94 27.6%	176 51.6%	56 16.4%	9 2.6%	6 1.8%
特定施設入居者生活介護	245	96 39.2%	132 53.9%	15 6.1%		2 0.8%
介護老人福祉施設	332	91 27.4%	213 64.2%	25 7.5%		3 0.9%
介護老人保健施設	203	75 36.9%	114 56.2%	12 5.9%	1 0.5%	1 0.5%
介護療養型医療施設	257	69 26.8%	136 52.9%	38 14.8%	8 3.1%	6 2.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	130 39.3%	176 53.2%	17 5.1%	2 0.6%	6 1.8%
認知症対応型通所介護	276	124 44.9%	129 46.7%	16 5.8%	2 0.7%	5 1.8%
小規模多機能型居宅介護	287	115 40.1%	154 53.7%	13 4.5%		5 1.7%
認知症対応型共同生活介護	404	219 54.2%	165 40.8%	10 2.5%		10 2.5%
看護小規模多機能型居宅介護	159	67 42.1%	80 50.3%	9 5.7%		3 1.9%
地域密着型通所介護	391	120 30.7%	183 46.8%	60 15.3%	7 1.8%	21 5.4%

＜本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	352 52.3%	263 39.1%	18 2.7%	11 1.6%	29 4.3%
訪問リハビリテーション	413	191 46.2%	174 42.1%	12 2.9%	18 4.4%	18 4.4%
訪問看護	619	303 48.9%	276 44.6%	23 3.7%	9 1.5%	8 1.3%
通所介護	373	193 51.7%	167 44.8%	9 2.4%		4 1.1%
通所リハビリテーション	341	158 46.3%	162 47.5%	16 4.7%	3 0.9%	2 0.6%
特定施設入居者生活介護	245	125 51.0%	104 42.4%	14 5.7%		2 0.8%
介護老人福祉施設	332	135 40.7%	175 52.7%	20 6.0%		2 0.6%
介護老人保健施設	203	100 49.3%	94 46.3%	7 3.4%		2 1.0%
介護療養型医療施設	257	103 40.1%	127 49.4%	20 7.8%	5 1.9%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	174 52.6%	144 43.5%	8 2.4%		5 1.5%
認知症対応型通所介護	276	166 60.1%	103 37.3%	3 1.1%	1 0.4%	3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	287	143 49.8%	130 45.3%	11 3.8%		3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	250 61.9%	141 34.9%	6 1.5%		7 1.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	87 54.7%	69 43.4%	2 1.3%		1 0.6%
地域密着型通所介護	391	201 51.4%	154 39.4%	17 4.3%	3 0.8%	16 4.1%

＜日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	312 46.4%	298 44.3%	22 3.3%	14 2.1%	27 4.0%
訪問リハビリテーション	413	171 41.4%	177 42.9%	25 6.1%	21 5.1%	19 4.6%
訪問看護	619	311 50.2%	269 43.5%	21 3.4%	9 1.5%	9 1.5%
通所介護	373	177 47.5%	185 49.6%	8 2.1%		3 0.8%
通所リハビリテーション	341	145 42.5%	168 49.3%	20 5.9%	3 0.9%	5 1.5%
特定施設入居者生活介護	245	107 43.7%	125 51.0%	11 4.5%		2 0.8%
介護老人福祉施設	332	110 33.1%	192 57.8%	26 7.8%		4 1.2%
介護老人保健施設	203	93 45.8%	96 47.3%	13 6.4%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	102 39.7%	135 52.5%	14 5.4%	5 1.9%	1 0.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	168 50.8%	151 45.6%	8 2.4%		4 1.2%
認知症対応型通所介護	276	166 60.1%	101 36.6%	5 1.8%	1 0.4%	3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	287	168 58.5%	109 38.0%	8 2.8%		2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	251 62.1%	137 33.9%	7 1.7%		9 2.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	90 56.6%	59 37.1%	7 4.4%		3 1.9%
地域密着型通所介護	391	202 51.7%	158 40.4%	13 3.3%	3 0.8%	15 3.8%

＜［入所・利用・入居・入院］前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	284 42.2%	301 44.7%	45 6.7%	13 1.9%	30 4.5%
訪問リハビリテーション	413	129 31.2%	206 49.9%	37 9.0%	23 5.6%	18 4.4%
訪問看護	619	261 42.2%	302 48.8%	39 6.3%	8 1.3%	9 1.5%
通所介護	373	115 30.8%	197 52.8%	48 12.9%	6 1.6%	7 1.9%
通所リハビリテーション	341	71 20.8%	160 46.9%	70 20.5%	25 7.3%	15 4.4%
特定施設入居者生活介護	245	86 35.1%	129 52.7%	27 11.0%	1 0.4%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	88 26.5%	185 55.7%	55 16.6%	1 0.3%	3 0.9%
介護老人保健施設	203	59 29.1%	98 48.3%	45 22.2%	1 0.5%	
介護療養型医療施設	257	52 20.2%	119 46.3%	75 29.2%	9 3.5%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	140 42.3%	158 47.7%	28 8.5%	1 0.3%	4 1.2%
認知症対応型通所介護	276	119 43.1%	131 47.5%	19 6.9%	1 0.4%	6 2.2%
小規模多機能型居宅介護	287	99 34.5%	146 50.9%	38 13.2%	1 0.3%	3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	152 37.6%	208 51.5%	32 7.9%		12 3.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	67 42.1%	72 45.3%	17 10.7%		3 1.9%
地域密着型通所介護	391	150 38.4%	177 45.3%	41 10.5%	6 1.5%	17 4.3%

＜本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	96 14.3%	249 37.0%	224 33.3%	67 10.0%	37 5.5%
訪問リハビリテーション	413	71 17.2%	164 39.7%	115 27.8%	43 10.4%	20 4.8%
訪問看護	619	112 18.1%	247 39.9%	208 33.6%	41 6.6%	11 1.8%
通所介護	373	52 13.9%	166 44.5%	137 36.7%	14 3.8%	4 1.1%
通所リハビリテーション	341	39 11.4%	139 40.8%	117 34.3%	37 10.9%	9 2.6%
特定施設入居者生活介護	245	35 14.3%	120 49.0%	85 34.7%	3 1.2%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	48 14.5%	160 48.2%	121 36.4%	1 0.3%	2 0.6%
介護老人保健施設	203	25 12.3%	82 40.4%	89 43.8%	7 3.4%	
介護療養型医療施設	257	18 7.0%	90 35.0%	127 49.4%	21 8.2%	1 0.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	48 14.5%	147 44.4%	117 35.3%	15 4.5%	4 1.2%
認知症対応型通所介護	276	60 21.7%	145 52.5%	59 21.4%	5 1.8%	7 2.5%
小規模多機能型居宅介護	287	74 25.8%	133 46.3%	76 26.5%	2 0.7%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	93 23.0%	198 49.0%	104 25.7%		9 2.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	40 25.2%	79 49.7%	38 23.9%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	76 19.4%	160 40.9%	113 28.9%	26 6.6%	16 4.1%

＜本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	212 31.5%	298 44.3%	102 15.2%	29 4.3%	32 4.8%
訪問リハビリテーション	413	58 14.0%	112 27.1%	146 35.4%	76 18.4%	21 5.1%
訪問看護	619	97 15.7%	252 40.7%	205 33.1%	54 8.7%	11 1.8%
通所介護	373	93 24.9%	166 44.5%	81 21.7%	25 6.7%	8 2.1%
通所リハビリテーション	341	61 17.9%	145 42.5%	90 26.4%	39 11.4%	6 1.8%
特定施設入居者生活介護	245	54 22.0%	134 54.7%	48 19.6%	5 2.0%	4 1.6%
介護老人福祉施設	332	86 25.9%	199 59.9%	43 13.0%	2 0.6%	2 0.6%
介護老人保健施設	203	52 25.6%	86 42.4%	57 28.1%	8 3.9%	
介護療養型医療施設	257	45 17.5%	129 50.2%	67 26.1%	15 5.8%	1 0.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	67 20.2%	162 48.9%	87 26.3%	10 3.0%	5 1.5%
認知症対応型通所介護	276	99 35.9%	132 47.8%	38 13.8%	4 1.4%	3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	287	98 34.1%	141 49.1%	44 15.3%	1 0.3%	3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	149 36.9%	190 47.0%	57 14.1%		8 2.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	48 30.2%	84 52.8%	25 15.7%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	108 27.6%	152 38.9%	59 15.1%	55 14.1%	17 4.3%

＜本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	56 8.3%	163 24.2%	289 42.9%	125 18.6%	40 5.9%
訪問リハビリテーション	413	38 9.2%	102 24.7%	177 42.9%	75 18.2%	21 5.1%
訪問看護	619	73 11.8%	161 26.0%	289 46.7%	83 13.4%	13 2.1%
通所介護	373	28 7.5%	78 20.9%	181 48.5%	77 20.6%	9 2.4%
通所リハビリテーション	341	22 6.5%	94 27.6%	139 40.8%	77 22.6%	9 2.6%
特定施設入居者生活介護	245	20 8.2%	81 33.1%	126 51.4%	14 5.7%	4 1.6%
介護老人福祉施設	332	32 9.6%	132 39.8%	153 46.1%	13 3.9%	2 0.6%
介護老人保健施設	203	19 9.4%	49 24.1%	117 57.6%	18 8.9%	
介護療養型医療施設	257	16 6.2%	73 28.4%	130 50.6%	36 14.0%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	32 9.7%	94 28.4%	157 47.4%	43 13.0%	5 1.5%
認知症対応型通所介護	276	19 6.9%	72 26.1%	128 46.4%	51 18.5%	6 2.2%
小規模多機能型居宅介護	287	46 16.0%	117 40.8%	112 39.0%	9 3.1%	3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	74 18.3%	158 39.1%	156 38.6%	9 2.2%	7 1.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	20 12.6%	64 40.3%	67 42.1%	4 2.5%	4 2.5%
地域密着型通所介護	391	30 7.7%	82 21.0%	167 42.7%	91 23.3%	21 5.4%

＜訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	150 22.3%	343 51.0%	119 17.7%	29 4.3%	32 4.8%
訪問リハビリテーション	413	93 22.5%	222 53.8%	51 12.3%	26 6.3%	21 5.1%
訪問看護	619	184 29.7%	312 50.4%	97 15.7%	16 2.6%	10 1.6%
通所介護	373	69 18.5%	214 57.4%	75 20.1%	8 2.1%	7 1.9%
通所リハビリテーション	341	70 20.5%	176 51.6%	75 22.0%	11 3.2%	9 2.6%
特定施設入居者生活介護	245	53 21.6%	160 65.3%	27 11.0%	2 0.8%	3 1.2%
介護老人福祉施設	332	56 16.9%	214 64.5%	59 17.8%		3 0.9%
介護老人保健施設	203	39 19.2%	112 55.2%	49 24.1%	1 0.5%	2 1.0%
介護療養型医療施設	257	31 12.1%	162 63.0%	53 20.6%	9 3.5%	2 0.8%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	75 22.7%	208 62.8%	40 12.1%	2 0.6%	6 1.8%
認知症対応型通所介護	276	84 30.4%	152 55.1%	33 12.0%	2 0.7%	5 1.8%
小規模多機能型居宅介護	287	67 23.3%	167 58.2%	49 17.1%	2 0.7%	2 0.7%
認知症対応型共同生活介護	404	131 32.4%	231 57.2%	35 8.7%		7 1.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	46 28.9%	97 61.0%	13 8.2%	1 0.6%	2 1.3%
地域密着型通所介護	391	88 22.5%	193 49.4%	81 20.7%	11 2.8%	18 4.6%

＜本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	243 36.1%	346 51.4%	36 5.3%	13 1.9%	35 5.2%
訪問リハビリテーション	413	129 31.2%	224 54.2%	20 4.8%	21 5.1%	19 4.6%
訪問看護	619	253 40.9%	320 51.7%	29 4.7%	8 1.3%	9 1.5%
通所介護	373	125 33.5%	205 55.0%	35 9.4%	2 0.5%	6 1.6%
通所リハビリテーション	341	102 29.9%	200 58.7%	29 8.5%	3 0.9%	7 2.1%
特定施設入居者生活介護	245	82 33.5%	147 60.0%	14 5.7%	1 0.4%	1 0.4%
介護老人福祉施設	332	84 25.3%	205 61.7%	41 12.3%		2 0.6%
介護老人保健施設	203	60 29.6%	113 55.7%	27 13.3%	1 0.5%	2 1.0%
介護療養型医療施設	257	51 19.8%	163 63.4%	33 12.8%	9 3.5%	1 0.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	114 34.4%	197 59.5%	14 4.2%		6 1.8%
認知症対応型通所介護	276	132 47.8%	126 45.7%	12 4.3%	1 0.4%	5 1.8%
小規模多機能型居宅介護	287	99 34.5%	160 55.7%	25 8.7%		3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	180 44.6%	200 49.5%	17 4.2%		7 1.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	64 40.3%	85 53.5%	7 4.4%	1 0.6%	2 1.3%
地域密着型通所介護	391	140 35.8%	208 53.2%	25 6.4%	4 1.0%	14 3.6%

＜最期まで看取ることを見据えたケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	158 23.5%	217 32.2%	153 22.7%	102 15.2%	43 6.4%
訪問リハビリテーション	413	55 13.3%	109 26.4%	120 29.1%	106 25.7%	23 5.6%
訪問看護	619	226 36.5%	224 36.2%	113 18.3%	45 7.3%	11 1.8%
通所介護	373	46 12.3%	71 19.0%	114 30.6%	131 35.1%	11 2.9%
通所リハビリテーション	341	20 5.9%	62 18.2%	106 31.1%	141 41.3%	12 3.5%
特定施設入居者生活介護	245	111 45.3%	82 33.5%	30 12.2%	20 8.2%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	147 44.3%	131 39.5%	25 7.5%	26 7.8%	3 0.9%
介護老人保健施設	203	54 26.6%	60 29.6%	45 22.2%	44 21.7%	
介護療養型医療施設	257	121 47.1%	111 43.2%	15 5.8%	7 2.7%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	112 33.8%	137 41.4%	48 14.5%	27 8.2%	7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	35 12.7%	58 21.0%	94 34.1%	82 29.7%	7 2.5%
小規模多機能型居宅介護	287	83 28.9%	74 25.8%	76 26.5%	51 17.8%	3 1.0%
認知症対応型共同生活介護	404	147 36.4%	107 26.5%	76 18.8%	62 15.3%	12 3.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	77 48.4%	50 31.4%	21 13.2%	9 5.7%	2 1.3%
地域密着型通所介護	391	44 11.3%	72 18.4%	98 25.1%	152 38.9%	25 6.4%

＜家族の介護負担を軽減するケアの提供＞

	件数	実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない	無回答
訪問介護	673	286 42.5%	304 45.2%	28 4.2%	20 3.0%	35 5.2%
訪問リハビリテーション	413	182 44.1%	165 40.0%	19 4.6%	26 6.3%	21 5.1%
訪問看護	619	311 50.2%	265 42.8%	20 3.2%	9 1.5%	14 2.3%
通所介護	373	144 38.6%	185 49.6%	27 7.2%	6 1.6%	11 2.9%
通所リハビリテーション	341	112 32.8%	179 52.5%	32 9.4%	11 3.2%	7 2.1%
特定施設入居者生活介護	245	93 38.0%	119 48.6%	20 8.2%	7 2.9%	6 2.4%
介護老人福祉施設	332	120 36.1%	151 45.5%	35 10.5%	15 4.5%	11 3.3%
介護老人保健施設	203	77 37.9%	102 50.2%	18 8.9%	4 2.0%	2 1.0%
介護療養型医療施設	257	99 38.5%	114 44.4%	34 13.2%	7 2.7%	3 1.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	132 39.9%	171 51.7%	15 4.5%	6 1.8%	7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	141 51.1%	116 42.0%	13 4.7%	1 0.4%	5 1.8%
小規模多機能型居宅介護	287	148 51.6%	126 43.9%	8 2.8%	1 0.3%	4 1.4%
認知症対応型共同生活介護	404	160 39.6%	183 45.3%	37 9.2%	8 2.0%	16 4.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	93 58.5%	64 40.3%			2 1.3%
地域密着型通所介護	391	147 37.6%	175 44.8%	35 9.0%	14 3.6%	20 5.1%

O)　モニタリングの実施状況

①　認知症の人に対するモニタリング（B サービス事業所票　問５．(4)①）

図表 172　認知症の人に対するモニタリング（複数回答）

	件数	日々実施している	定期的に実施している	個別援助計画作成から一定期間後に実施	必要に応じて実施	実施していない	無回答
訪問介護	673	64 9.5%	268 39.8%	185 27.5%	287 42.6%	17 2.5%	26 3.9%
訪問リハビリテーション	413	48 11.6%	110 26.6%	153 37.0%	142 34.4%	30 7.3%	19 4.6%
訪問看護	619	82 13.2%	134 21.6%	184 29.7%	302 48.8%	49 7.9%	7 1.1%
通所介護	373	36 9.7%	144 38.6%	157 42.1%	142 38.1%	8 2.1%	6 1.6%
通所リハビリテーション	341	33 9.7%	129 37.8%	151 44.3%	112 32.8%	22 6.5%	5 1.5%
特定施設入居者生活介護	245	32 13.1%	123 50.2%	92 37.6%	91 37.1%	1 0.4%	2 0.8%
介護老人福祉施設	332	42 12.7%	195 58.7%	137 41.3%	116 34.9%	4 1.2%	4 1.2%
介護老人保健施設	203	25 12.3%	95 46.8%	113 55.7%	64 31.5%	1 0.5%	2 1.0%
介護療養型医療施設	257	31 12.1%	98 38.1%	82 31.9%	119 46.3%	20 7.8%	1 0.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	63 19.0%	172 52.0%	84 25.4%	106 32.0%	4 1.2%	9 2.7%
認知症対応型通所介護	276	35 12.7%	121 43.8%	108 39.1%	102 37.0%	1 0.4%	4 1.4%
小規模多機能型居宅介護	287	52 18.1%	136 47.4%	90 31.4%	102 35.5%	2 0.7%	7 2.4%
認知症対応型共同生活介護	404	69 17.1%	227 56.2%	163 40.3%	138 34.2%	2 0.5%	12 3.0%
看護小規模多機能型居宅介護	159	38 23.9%	75 47.2%	50 31.4%	65 40.9%		2 1.3%
地域密着型通所介護	391	48 12.3%	130 33.2%	105 26.9%	146 37.3%	11 2.8%	17 4.3%

② 認知症の人に対するモニタリング__定期的に実施している回数(B サービス事業所票問５．(4)①副問)

図表 173 認知症の人に対するモニタリング__定期的に実施している回数

	件数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回以上	無回答	平均(単位：回)
訪問介護	268	4 1.5%	33 12.3%	9 3.4%	49 18.3%	1 0.4%	10 3.7%			1 0.4%	113 42.2%	48 17.9%	7.82
訪問リハビリテーション	110	1 0.9%	2 1.8%	2 1.8%	82 74.5%		2 1.8%				14 12.7%	7 6.4%	5.04
訪問看護	134	6 4.5%	29 21.6%	18 13.4%	13 9.7%	3 2.2%	3 2.2%				46 34.3%	16 11.9%	6.37
通所介護	144	9 6.3%	23 16.0%	5 3.5%	39 27.1%		1 0.7%				51 35.4%	16 11.1%	6.59
通所リハビリテーション	129	1 0.8%	11 8.5%	1 0.8%	80 62.0%		1 0.8%		1 0.8%		26 20.2%	8 6.2%	5.55
特定施設入居者生活介護	123	1 0.8%	22 17.9%	6 4.9%	39 31.7%	2 1.6%	2 1.6%				36 29.3%	15 12.2%	6.23
介護老人福祉施設	195	5 2.6%	64 32.8%	11 5.6%	58 29.7%	1 0.5%	2 1.0%				41 21.0%	13 6.7%	4.98
介護老人保健施設	95	1 1.1%	4 4.2%	3 3.2%	66 69.5%	1 1.1%					12 12.6%	8 8.4%	5.39
介護療養型医療施設	98		22 22.4%	8 8.2%	38 38.8%	4 4.1%	3 3.1%				13 13.3%	10 10.2%	5.14
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	172		5 2.9%	2 1.2%	17 9.9%	1 0.6%	4 2.3%				117 68.0%	26 15.1%	10.39
認知症対応型通所介護	121	3 2.5%	21 17.4%	6 5.0%	24 19.8%		2 1.7%				55 45.5%	10 8.3%	7.49
小規模多機能型居宅介護	136	2 1.5%	16 11.8%	1 0.7%	18 13.2%		3 2.2%				73 53.7%	23 16.9%	8.98
認知症対応型共同生活介護	227	3 1.3%	43 18.9%	9 4.0%	82 36.1%	4 1.8%	10 4.4%				62 27.3%	14 6.2%	6.07
看護小規模多機能型居宅介護	75	1 1.3%	8 10.7%	4 5.3%	9 12.0%	1 1.3%	3 4.0%			1 1.3%	38 50.7%	10 13.3%	8.51
地域密着型通所介護	130	7 5.4%	17 13.1%	4 3.1%	30 23.1%	1 0.8%	3 2.3%	1 0.8%	1 0.8%		53 40.8%	13 10.0%	7.24

③　認知症の人に対するモニタリング__個別援助計画作成から一定期間後に実施（B サービス事業所票　問５．(4)①副問）

図表 174　認知症の人に対するモニタリング__個別援助計画作成から一定期間後に実施

	件数	1ヶ月後	2ヶ月後	3ヶ月後	4ヶ月後	5ヶ月後	6ヶ月後	7ヶ月後	8ヶ月後	9ヶ月後	10ヶ月後以上	無回答	平均（単位：ヶ月後）
訪問介護	185	25 13.5%	5 2.7%	60 32.4%	4 2.2%	8 4.3%	58 31.4%			1 0.5%	2 1.1%	22 11.9%	4
訪問リハビリテーション	153	10 6.5%	7 4.6%	126 82.4%	1 0.7%					1 0.7%	1 0.7%	7 4.6%	2.92
訪問看護	184	88 47.8%	6 3.3%	33 17.9%	5 2.7%	11 6.0%	20 10.9%					21 11.4%	2.42
通所介護	157	22 14.0%	4 2.5%	64 40.8%	1 0.6%	6 3.8%	39 24.8%			1 0.6%	5 3.2%	15 9.6%	3.94
通所リハビリテーション	151	9 6.0%	5 3.3%	114 75.5%	2 1.3%	3 2.0%	12 7.9%				1 0.7%	5 3.3%	3.21
特定施設入居者生活介護	92	17 18.5%	3 3.3%	41 44.6%	1 1.1%	9 9.8%	15 16.3%					6 6.5%	3.31
介護老人福祉施設	137	16 11.7%	3 2.2%	49 35.8%	1 0.7%	4 2.9%	58 42.3%				1 0.7%	5 3.6%	4.19
介護老人保健施設	113	14 12.4%	3 2.7%	83 73.5%		3 2.7%	4 3.5%					6 5.3%	2.88
介護療養型医療施設	82	11 13.4%	5 6.1%	40 48.8%	2 2.4%	4 4.9%	16 19.5%				1 1.2%	3 3.7%	3.51
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	84	30 35.7%	3 3.6%	26 31.0%	2 2.4%	3 3.6%	10 11.9%					10 11.9%	2.66
認知症対応型通所介護	108	7 6.5%	2 1.9%	39 36.1%	3 2.8%	7 6.5%	38 35.2%		1 0.9%	3 2.8%	3 2.8%	5 4.6%	4.6
小規模多機能型居宅介護	90	30 33.3%		23 25.6%		4 4.4%	25 27.8%				1 1.1%	7 7.8%	3.39
認知症対応型共同生活介護	163	22 13.5%	2 1.2%	84 51.5%	2 1.2%	7 4.3%	38 23.3%			1 0.6%		7 4.3%	3.58
看護小規模多機能型居宅介護	50	18 36.0%	1 2.0%	15 30.0%	1 2.0%	2 4.0%	8 16.0%					5 10.0%	2.82
地域密着型通所介護	105	12 11.4%		47 44.8%	1 1.0%	7 6.7%	23 21.9%			2 1.9%	2 1.9%	11 10.5%	3.96

④　モニタリング結果の活用（B サービス事業所票　問５．(4)②）

図表 175　モニタリング結果の活用（複数回答）

	件数	個別援助計画の見直しの際に活用している	日々のケア改善に活用している	活用していない	その他	無回答
訪問介護	630	471 74.8%	425 67.5%	11 1.7%	16 2.5%	14 2.2%
訪問リハビリテーション	364	298 81.9%	201 55.2%	3 0.8%	5 1.4%	7 1.9%
訪問看護	563	418 74.2%	372 66.1%	9 1.6%	3 0.5%	21 3.7%
通所介護	359	290 80.8%	254 70.8%	4 1.1%	6 1.7%	4 1.1%
通所リハビリテーション	314	259 82.5%	212 67.5%	3 1.0%	2 0.6%	3 1.0%
特定施設入居者生活介護	242	208 86.0%	179 74.0%	2 0.8%		3 1.2%
介護老人福祉施設	324	291 89.8%	213 65.7%	2 0.6%	1 0.3%	3 0.9%
介護老人保健施設	200	181 90.5%	125 62.5%	3 1.5%	2 1.0%	1 0.5%
介護療養型医療施設	236	185 78.4%	159 67.4%	1 0.4%		3 1.3%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	318	262 82.4%	241 75.8%	4 1.3%	11 3.5%	1 0.3%
認知症対応型通所介護	271	223 82.3%	202 74.5%	1 0.4%	3 1.1%	3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	278	229 82.4%	208 74.8%	7 2.5%		1 0.4%
認知症対応型共同生活介護	390	355 91.0%	272 69.7%	4 1.0%	1 0.3%	4 1.0%
看護小規模多機能型居宅介護	157	126 80.3%	129 82.2%			1 0.6%
地域密着型通所介護	363	252 69.4%	230 63.4%	6 1.7%	10 2.8%	9 2.5%

P)　認知症の人に対する支援を行う上での課題

①　アセスメントを行う際の課題（B サービス事業所票　問６．(1)）

図表 176　アセスメントを行う際の課題（複数回答）

	件数	アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない	多職種によるアセスメントを実施していない	アセスメントのために十分な情報を収集していない	職員によってアセスメントの能力にばらつきがある	十分なアセスメントの時間がとれない	特に課題はない	その他	無回答
訪問介護	673	76 11.3%	193 28.7%	132 19.6%	274 40.7%	242 36.0%	90 13.4%	10 1.5%	41 6.1%
訪問リハビリテーション	413	143 34.6%	126 30.5%	73 17.7%	187 45.3%	133 32.2%	49 11.9%	6 1.5%	18 4.4%
訪問看護	619	217 35.1%	224 36.2%	107 17.3%	325 52.5%	196 31.7%	57 9.2%	10 1.6%	18 2.9%
通所介護	373	51 13.7%	88 23.6%	56 15.0%	223 59.8%	180 48.3%	35 9.4%	3 0.8%	11 2.9%
通所リハビリテーション	341	76 22.3%	44 12.9%	56 16.4%	191 56.0%	144 42.2%	45 13.2%	6 1.8%	7 2.1%
特定施設入居者生活介護	245	32 13.1%	43 17.6%	26 10.6%	165 67.3%	85 34.7%	28 11.4%	2 0.8%	5 2.0%
介護老人福祉施設	332	52 15.7%	44 13.3%	54 16.3%	246 74.1%	133 40.1%	27 8.1%	6 1.8%	3 0.9%
介護老人保健施設	203	26 12.8%	11 5.4%	24 11.8%	163 80.3%	72 35.5%	17 8.4%	3 1.5%	2 1.0%
介護療養型医療施設	257	50 19.5%	51 19.8%	36 14.0%	152 59.1%	92 35.8%	36 14.0%	1 0.4%	6 2.3%
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	331	55 16.6%	77 23.3%	40 12.1%	194 58.6%	102 30.8%	43 13.0%	2 0.6%	8 2.4%
認知症対応型通所介護	276	50 18.1%	77 27.9%	39 14.1%	160 58.0%	103 37.3%	25 9.1%	2 0.7%	3 1.1%
小規模多機能型居宅介護	287	54 18.8%	76 26.5%	61 21.3%	186 64.8%	105 36.6%	18 6.3%	2 0.7%	7 2.4%
認知症対応型共同生活介護	404	54 13.4%	124 30.7%	55 13.6%	255 63.1%	142 35.1%	38 9.4%	10 2.5%	9 2.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	35 22.0%	26 16.4%	22 13.8%	105 66.0%	52 32.7%	9 5.7%	1 0.6%	6 3.8%

② 個別援助計画を作成する際の課題（B サービス事業所票 問６．(2)）

図表 177 個別援助計画を作成する際の課題（複数回答）

	件数	アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない	多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない	認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない	認知症の行動・心理症状（BPSD）の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない	特に課題はない	その他	無回答
訪問介護	673	103 15.3%	219 32.5%	144 21.4%	197 29.3%	158 23.5%	11 1.6%	61 9.1%
訪問リハビリテーション	413	43 10.4%	150 36.3%	101 24.5%	144 34.9%	95 23.0%	10 2.4%	26 6.3%
訪問看護	619	137 22.1%	252 40.7%	174 28.1%	222 35.9%	105 17.0%	22 3.6%	32 5.2%
通所介護	373	84 22.5%	88 23.6%	91 24.4%	137 36.7%	79 21.2%	9 2.4%	20 5.4%
通所リハビリテーション	341	64 18.8%	65 19.1%	106 31.1%	138 40.5%	83 24.3%	12 3.5%	13 3.8%
特定施設入居者生活介護	245	46 18.8%	52 21.2%	54 22.0%	63 25.7%	81 33.1%	7 2.9%	11 4.5%
介護老人福祉施設	332	74 22.3%	43 13.0%	101 30.4%	128 38.6%	65 19.6%	16 4.8%	13 3.9%
介護老人保健施設	203	42 20.7%	19 9.4%	64 31.5%	71 35.0%	48 23.6%	12 5.9%	10 4.9%
介護療養型医療施設	257	57 22.2%	74 28.8%	76 29.6%	73 28.4%	62 24.1%	3 1.2%	8 3.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	67 20.2%	80 24.2%	91 27.5%	102 30.8%	87 26.3%	5 1.5%	13 3.9%
認知症対応型通所介護	276	48 17.4%	83 30.1%	52 18.8%	67 24.3%	78 28.3%	12 4.3%	9 3.3%
小規模多機能型居宅介護	287	68 23.7%	111 38.7%	71 24.7%	78 27.2%	60 20.9%	6 2.1%	9 3.1%
認知症対応型共同生活介護	404	77 19.1%	124 30.7%	64 15.8%	77 19.1%	114 28.2%	18 4.5%	26 6.4%
看護小規模多機能型居宅介護	159	39 24.5%	40 25.2%	30 18.9%	44 27.7%	38 23.9%	4 2.5%	9 5.7%
地域密着型通所介護	391	64 16.4%	108 27.6%	76 19.4%	101 25.8%	114 29.2%	9 2.3%	32 8.2%

③　個別援助計画を実行する上での課題（B サービス事業所票　問６．(3)）

図表 178　個別援助計画を実行する上での課題（複数回答）

	件数	職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない	外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない	本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない	ケアの標準化のための評価基準が明確でない	職員数が不足している	特に課題はない	その他	無回答
訪問介護	673	163 24.2%	106 15.8%	95 14.1%	156 23.2%	209 31.1%	135 20.1%	21 3.1%	54 8.0%
訪問リハビリテーション	413	118 28.6%	133 32.2%	56 13.6%	151 36.6%	72 17.4%	75 18.2%	14 3.4%	19 4.6%
訪問看護	619	192 31.0%	179 28.9%	112 18.1%	240 38.8%	130 21.0%	89 14.4%	6 1.0%	27 4.4%
通所介護	373	148 39.7%	65 17.4%	33 8.8%	96 25.7%	118 31.6%	66 17.7%	8 2.1%	14 3.8%
通所リハビリテーション	341	126 37.0%	76 22.3%	50 14.7%	106 31.1%	105 30.8%	56 16.4%	7 2.1%	14 4.1%
特定施設入居者生活介護	245	116 47.3%	37 15.1%	13 5.3%	43 17.6%	90 36.7%	38 15.5%	4 1.6%	10 4.1%
介護老人福祉施設	332	163 49.1%	55 16.6%	11 3.3%	97 29.2%	143 43.1%	31 9.3%	12 3.6%	8 2.4%
介護老人保健施設	203	104 51.2%	37 18.2%	18 8.9%	44 21.7%	77 37.9%	25 12.3%	7 3.4%	4 2.0%
介護療養型医療施設	257	99 38.5%	51 19.8%	24 9.3%	66 25.7%	101 39.3%	39 15.2%	4 1.6%	9 3.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	117 35.3%	44 13.3%	41 12.4%	83 25.1%	118 35.6%	53 16.0%	6 1.8%	7 2.1%
認知症対応型通所介護	276	95 34.4%	44 15.9%	16 5.8%	65 23.6%	76 27.5%	51 18.5%	3 1.1%	9 3.3%
小規模多機能型居宅介護	287	140 48.8%	54 18.8%	37 12.9%	57 19.9%	81 28.2%	37 12.9%	6 2.1%	11 3.8%
認知症対応型共同生活介護	404	174 43.1%	56 13.9%	19 4.7%	71 17.6%	127 31.4%	77 19.1%	8 2.0%	19 4.7%
看護小規模多機能型居宅介護	159	78 49.1%	20 12.6%	11 6.9%	33 20.8%	46 28.9%	15 9.4%	3 1.9%	12 7.5%
地域密着型通所介護	391	95 24.3%	74 18.9%	31 7.9%	80 20.5%	93 23.8%	90 23.0%	8 2.0%	33 8.4%

④　モニタリングを実施する際の課題（B サービス事業所票　問６．(4)）

図表 179　モニタリングを実施する際の課題（複数回答）

	件数	モニタリングのための情報が不足している	職員によってモニタリングの能力にばらつきがある	十分なモニタリングの時間がとれない	モニタリング結果の情報共有が図られていない	モニタリング結果をケアの改善に反映していない	特に課題はない	その他	無回答
訪問介護	673	127 18.9%	237 35.2%	230 34.2%	78 11.6%	78 11.6%	141 21.0%	12 1.8%	49 7.3%
訪問リハビリテーション	413	84 20.3%	159 38.5%	147 35.6%	85 20.6%	37 9.0%	78 18.9%	9 2.2%	25 6.1%
訪問看護	619	160 25.8%	289 46.7%	214 34.6%	137 22.1%	84 13.6%	94 15.2%	5 0.8%	32 5.2%
通所介護	373	59 15.8%	184 49.3%	138 37.0%	81 21.7%	50 13.4%	66 17.7%	2 0.5%	12 3.2%
通所リハビリテーション	341	64 18.8%	172 50.4%	146 42.8%	62 18.2%	51 15.0%	63 18.5%	4 1.2%	11 3.2%
特定施設入居者生活介護	245	42 17.1%	140 57.1%	85 34.7%	40 16.3%	36 14.7%	33 13.5%	1 0.4%	10 4.1%
介護老人福祉施設	332	32 9.6%	235 70.8%	95 28.6%	98 29.5%	47 14.2%	36 10.8%	2 0.6%	9 2.7%
介護老人保健施設	203	34 16.7%	137 67.5%	55 27.1%	50 24.6%	40 19.7%	23 11.3%	1 0.5%	5 2.5%
介護療養型医療施設	257	47 18.3%	119 46.3%	88 34.2%	57 22.2%	43 16.7%	47 18.3%	1 0.4%	9 3.5%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	331	34 10.3%	172 52.0%	101 30.5%	56 16.9%	35 10.6%	65 19.6%	3 0.9%	10 3.0%
認知症対応型通所介護	276	35 12.7%	132 47.8%	92 33.3%	45 16.3%	32 11.6%	50 18.1%	4 1.4%	8 2.9%
小規模多機能型居宅介護	287	42 14.6%	163 56.8%	96 33.4%	87 30.3%	55 19.2%	32 11.1%	1 0.3%	8 2.8%
認知症対応型共同生活介護	404	39 9.7%	241 59.7%	106 26.2%	70 17.3%	34 8.4%	76 18.8%	6 1.5%	13 3.2%
看護小規模多機能型居宅介護	159	18 11.3%	90 56.6%	49 30.8%	40 25.2%	22 13.8%	19 11.9%	2 1.3%	8 5.0%
地域密着型通所介護	391	47 12.0%	144 36.8%	111 28.4%	55 14.1%	38 9.7%	92 23.5%	4 1.0%	29 7.4%

⑤　認知症の人に対するケアを行う上での課題（B サービス事業所票　問６．(5)）

図表 180　認知症の人に対するケアを行う上での課題（自由回答）

自由回答数：1051 件

回答カテゴリ	延べ件数	回答例
職員の知識・経験・モチベーションの不足	317	職員の認知症に対する理解や知識に差がある。
		職員の能力にばらつきがあり、特に思いこみの激しい職員は自分中心のケアに走ってしまうときがある。
		職員一人ひとりの認知症の理解と視点の方向性の統一が課題である。
		様々な認知症状への経験が不足していることで、ＢＰＳＤ出現時に、穏やかに対応できない職員が多い。
時間や職員数の制約	241	職員（登録ヘルパーも含む）が不足しているため、ＢＰＳＤが強く出ている利用者にゆっくりと関わることができていない。
		基準とされている職員数はいるが、その人数では実際に認知症の方のケア（個別的なケア）を実施しにくい。
		認知症の程度は個人差が大きく、集団での生活が難しいと思われる方への対処や、その解決までの時間を確保することが難しい。
		利用者と充分に話し合える時間はあまりない。本人がしたいと思うことをサービス提供計画に組み込んでも、実施できない。
本人の意向、生活歴の把握	157	その人らしさを追求しようとするが、理解出来ず、困難なときが多い。
		明らかに認知症の症状があるが、本人、家族が認知症と認めず、症状の説明に困ることもある。
		認知機能低下の予防や、自立支援についても本人の理解を得られにくい場合がある。
		生活歴、職業歴などを把握しないままケアをする状況になっている。
家族の意向や状況の把握	154	認知症に対しての家族の理解がなく、事業所等からの提案を受け入れてもらえないことがある。または、受け入れまで時間がかかることがある。
		本人の意向よりも家族意向を重視した計画になりやすい。

		家族と連携をし、認知症の方が安心して暮らしていける環境を作っていくことが重要。家族の介護負担の軽減も課題である。
		認知症の人、家族も様々で個別性があり、支えてゆくために研修なども行っているが、まだ不充分だと認識している。
認知症の症状（個別性、変化）	107	個人によって症状が違い、進行も様々であるため、対処が難しい。
		個別性が大きく、教科書・マニュアル通りにはいかない。
		認知症の方は症状に波があり、１日の中での変動や週変動がある。
		介護度や認知症状の違いがある中で、個別対応が十分にできない場合がある。
多職種・他機関連携	57	多職種間での連携、情報共有（医療・介護間も含む）が課題である。
主治医・専門医・医療機関との関わり	51	主治医との密な情報交換を行いにくい状況である。
地域の理解	43	在宅生活を継続するためには、地域の理解と支えが必要である。
職員間の情報共有の不足	37	日々の変化が多くあり情報収集と情報共有が現実には困難がある。
他の利用者との関係	28	認知症に対して周りの利用者の理解が得られず、認知症のない利用者との関係に苦労することがある。
独居の利用者	17	独居で、家族の協力が期待できない方が増えているので、地域との連携を考えていかないとならない。
経済負担	11	経済状態が悪く、十分な介護サービスを受けられないケースもある。
制度、介護報酬	8	認知症ケアを整備するためのコストと介護報酬が合わない。
施設	7	共用スペース・屋外空間・居室の配置などハード面で不充分な点がある。
身体介護、身体疾患	2	他の疾患の問題が大きく、認知症に関しては中心にすえて取り組むことができていない。
その他	98	職員のメンタルケア対策が課題である。

参考資料２　調査票

１．認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

A-1 居宅介護支援事業所票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【居宅介護支援事業所票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報

貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。）
※複数選択可

1. 病院　2. 診療所
3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設
5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護
8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導
11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護
14. 短期入所療養介護
15. 特定施設入居者生活介護
16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など
17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護
21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護
23. 地域密着型特定施設入居者生活介護
24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
25. 看護小規模多機能型居宅介護
26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況

	(1)常勤	(2)非常勤
①職員の総数	人	人
01 介護支援専門員数（介護支援専門員業務を実施している管理者含む）	人	人
02 主任介護支援専門員数	人	人
03 その他職員	人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月実績
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※平成 28 年 10 月に給付管理を行った実利用者数をご記入ください。

(1)要介護度別の利用者実人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対するケアマネジメントの実際（ケアマネジメントの方針や認知症の人に対するケアマネジメントの質向上のための取り組み）について

(1) 認知症の人に対するケアマネジメントの方針についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。
※複数選択可

1. 認知症の人の視点の重視
2. 認知症の人の人権と権利擁護
3. 認知症の人の意思決定支援に関すること
4. 認知症の人の家族への支援に関すること
5. その他（　　）
6. 特になし

② 貴事業所では、初回訪問で、利用者の認知症（認知機能の低下）が疑われる場合の対応についての事業所としての方針がありますか。

1. ある
2. ない

「1. ある」場合、どのような方針ですか。
※複数選択可

1. 主治医に相談する
2. 認知症の診断を受けているかどうかを把握する
3. 認知症の診断を受けていない場合には医療機関への受診を勧める
4. 認知機能障害についてアセスメントを行う
5. 生活障害についてアセスメントを行う
6. 事業所でケースの検討会議を行う
7. その他（　　）

③ 貴事業所では、認知症の人のケアマネジメントに関する支援体制はありますか。	1. ある 2. ない
「1. ある」場合、どのような支援体制がありますか。 ※複数選択可	1. 事業所内に主任介護支援専門員がおり、相談できる体制がある 2. 事業所内で、職員同士で相談できる体制がある 3. 地域包括支援センターや認知症地域支援推進員と相談できる体制がある 4. 医師・歯科医師と相談できる体制がある 5. その他（　　）
④ 貴事業所では、事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のアセスメントについてどの点を重視するよう指導・助言していますか。 ※特に重視している**上位5つ**を選択	1. 本人が困っていること、心配していること 2. 本人の意向・希望 3. 家族の意向・希望 4. 本人の生活状況 5. 認知症の診断名（原因疾患） 6. 認知症の重症度 7. 認知機能障害の特徴 8. 行動・心理症状（BPSD）とそれが生じる要因 9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等 10. 手段的日常生活動作（IADL） 11. 身体的日常生活動作（ADL） 12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況 13. 居住環境 14. 経済状況 15. 家族の状況・介護力 16. その他（　　）
⑤ 貴事業所では、事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のケアプラン作成についてどの点を重視するよう指導・助言していますか。 ※複数選択可	1. 本人の意向・希望を重視してケアプランを作成する 2. 家族の意向・希望を重視してケアプランを作成する 3. 認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する 4. 今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する 5. その他（　　）
⑥ 貴事業所では、事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のモニタリングについてどの点を重視するよう指導・助言していますか。 ※複数選択可	1. 本人の意向・希望を把握すること 2. 家族の意向・希望を把握すること 3. 認知症の重症化の状況を把握すること 4. 今後起こり得る変化やリスクを想定すること 5. その他（　　）
⑦ 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 利用者の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に代わって他機関との調整を行う 6. その他（　　） 7. 家族に対する支援は行っていない

⑧ 貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない
「1. 行っている」場合、どのような取り組みを行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に ※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. その他（　　）
(2)認知症の人に対するケアマネジメントに関する研修についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人に対するケアマネジメントに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に実施している 2. マニュアル・手順書等で教示する 3. 介護支援専門員の能力・経験を勘案して、担当する利用者を決めている 4. 主任介護支援専門員の役割を明確にし、スーパーバイズを行っている 5. 法人外の外部研修を受講させる 6. 特に教育・人材育成は行っていない 7. その他（　　）
② 「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に実施している」「5. 法人外の外部研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 主任介護支援専門員 4. 管理者 5. 受講対象者に関する決まりはない 6. その他（　　）
③ 「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に実施している」を選択した場合、どの程度開催していますか。 ※前年度中の実績	／年
④ 「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に実施している」を選択した場合、どのような内容を重視していますか。 ※特に重視している**上位3つ**を選択	1. 本人の視点の重視について 2. コミュニケーションについて 3. 家族への支援について 4. 認知症の定義について 5. 認知症の原因疾患について 6. 認知症の中核症状と行動・心理症状について 7. 早期の診断・治療について 8. 認知症の薬物治療・非薬物療法について 9. 医療機関・サービス事業所等との連携について 10. 認知症の人の人権と権利擁護について 11. その他（　　）

⑤ 「5. 法人外の外部研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって、OJTを実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）
⑥ 認知症の人のケアマネジメントを学ぶための外部研修（地域包括支援センターや職能団体等が開催する法定外の研修等）にはどの程度参加していますか。 ※前年度中の実績	1. 受講者あり →受講者数（　　）人／年 ※実人数をご記入ください 2. 受講者なし 3. 認知症に関わる研修なし

問5. 認知症の人に対するケアマネジメントをする上での他機関との連携について

(1)認知症の人に対するケアマネジメントに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人に対するケアマネジメントに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。		1．連携している	2．連携していない	② 「2. 連携していない」の場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる関係者・関係機関がない 2. 連携可能な関係者・関係機関に関する情報がない 3. 関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、利用者・家族からの理解が得られない 5. その他				
1. 主治医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. 介護サービス事業所の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16. その他	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

(2)貴事業所では、認知症の人に対して、多職種による専門的なアセスメントを踏まえて、ケアプランを作成・共有していますか。		1. している 2. していない
	「1．している」場合、利用者の対象範囲はどこまでですか。 ※複数選択可	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
	「1．している」場合、代表的な連携先は誰ですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）

問6. 認知症の人に対するケアマネジメントを行う上での課題について
認知症の人に対するケアマネジメントにおいて、どのような課題がありますか。ご自由にご記入ください。

■■■ご協力ありがとうございました■■■

A-2 介護支援専門員票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【介護支援専門員票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**<u>食事業所に勤務する全員の介護支援専門員の方</u>**が各自でご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**<u>平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。</u>**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**<u>2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送</u>**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報

(1)職務	1. 管理者である　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）	
(2)基礎資格	1. 医師　2. 歯科医師　3. 薬剤師 4. 保健師　5. 助産師　6. 看護師 7. 准看護師　8. 理学療法士　9. 作業療法士 10. 社会福祉士　11. 介護福祉士　12. 視能訓練士 13. 義肢装具士　14. 歯科衛生士　15. 言語聴覚士 16. あん摩ﾏｯｻｰｼﾞ指圧師　17. はり師　18. きゅう師 19. 柔道整復師　20. 栄養士　21. 精神保健福祉士 22. 介護福祉士養成のための実務者研修（旧ﾎｰﾑﾍﾙﾊﾟｰ1級） 23. 介護職員初任者研修（旧ﾎｰﾑﾍﾙﾊﾟｰ2級） 24. 旧ﾎｰﾑﾍﾙﾊﾟｰ3級　25. その他（　　）	
(3)介護支援専門員の経験年数	（　　）年（　　）ヶ月	
主任介護支援専門員の場合、資格取得以降の経験年数	（　　）年（　　）ヶ月	
(4)勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務	
(5)これまでの研修の受講状況	①更新研修・専門研修課程Ⅰ	1. 修了した　2. 修了していない
	②更新研修・専門研修課程Ⅱ	1. 修了した　2. 修了していない
	③主任介護支援専門員研修	1. 修了した　2. 修了していない
	④①～③以外で、認知症に関わる研修の受講状況（過去１年間）	1. 受講した　2. 受講していない

問2. 担当利用者の状況　平成 28 年 10 月実績
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。

(1)10 月分の給付管理を行った担当利用者数								
①介護予防支援（委託分）								
②居宅介護支援								
(2)担当する利用者の認知症高齢者の日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M
	人	人	人	人	人	人	人	人

(3)上記利用者のうち、認知症で精神病棟等に 12 か月以上入院していた利用者数 （注）当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人
(4)担当する利用者が認知症の状態にあることを、どのように把握していますか。 ※複数選択可 （注）ここで「認知症の状態にある」とは、必ずしも医学的診断を受けている利用者だけを指すものではありません。	1. 本人からの情報 2. 家族・親族等からの情報 3. 要介護認定調査の結果 4. 主治医意見書 5. 認知症の専門医の診断 6. 認知症疾患医療センターからの情報 7. 認知症の状態であるか否かは把握していない 8. その他（　　）
「5. 認知症の専門医の診断」、「6. 認知症疾患医療センターからの情報」を得ている場合、医療機関に関する情報をどのように収集していますか。 ※複数選択可	1. 自治体主催の研修会で情報を入手する 2. 自治体ホームページで情報を入手する 3. 地域包括支援センターからの情報提供により入手する 4. 関係者からの口コミ 5. 自分でインターネット等を使って調べる 6. その他（　　）
(5)担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）をどの程度把握していますか。	A. 認知症の状態にある利用者数　人
	B. うち、原因疾患を把握している利用者数　人
① 認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者（(5)の A）について、どのように把握していますか。 ※複数選択可	1. 本人から情報を得る 2. 家族・親族等から情報を得る 3. 主治医意見書の記載から情報を得る 4. 主治医と連携して情報を得る 5. 主治医以外の医師と連携して情報を得る 6. 認知症疾患医療センターから情報を得る 7. その他（　　）
② 認知症の診断名（原因疾患）を把握していない利用者（(5)のＡからＢを除いた利用者数）について、把握していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人から情報を得ていない 2. 家族・親族等から情報を得ていない 3. 主治医意見書に記載がない 4. 主治医と連携することがない 5. 主治医以外の医師と連携することがない 6. 地域には認知症の原因疾患を診断できる医療機関がない 7. 地域に認知症の原因疾患を診断できる医療機関があるか否かが分からない 8. 原因疾患の把握までは必要ではない 9. その他（　　）

(6)担当する利用者について認知症（認知機能の低下）が疑われ、鑑別診断を受けていない場合、どのような対応をとることにしていますか。 ※複数選択可	1. 主治医と相談する 2. 本人に医療機関で診断を受けることを勧める 3. 家族に医療機関で診断を受けることを勧める 4. 主治医以外の医師と相談する 5. 特に何もしない 6. その他（　　）
(7)**通常業務の一環として**、行動・心理症状（BPSD）によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがありますか。	1. ある 2. ない
① 「1. ある」場合、病院で行われる退院支援のための会議に参加することがありますか。	1. ある 2. ない
② 「1. ある」場合、認知症の人の退院支援は、認知症でない人に比してどのように感じますか。	1. 困難を感じることが多い 2. さほど困難を感じない 3. どちらとも言えない
③ ②で「1. 困難を感じることが多い」場合、困難と感じる理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知機能の低下によって本人の退院後の意向・希望が把握できない 2. 服薬の影響で本人の ADL を正しく評価できない 3. 認知機能や ADL の低下により、家族や事業所の受け入れ態勢が整わない 4. 入院前の状態を思い出し、家族や事業所が受け入れに抵抗感を持つ 5. 適切な事業所があっても、満員（床）のために受け入れに時間がかかる 6. その他（　　）
(8)**通常業務の一環として**、身体合併症（糖尿病や心臓疾患など）によって入院中の認知症の人の退院支援を行うことがありますか。	1. ある 2. ない
① 「1. ある」場合、病院で行われる退院支援のための会議に参加することがありますか。	1. ある 2. ない
② 「1. ある」場合、認知症の人の退院支援は、認知症でない人に比してどのように感じますか。	1. 困難を感じることが多い 2. さほど困難を感じない 3. どちらとも言えない
③ ②で「1. 困難を感じることが多い」場合、困難と感じる理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 2. 認知機能や ADL の低下により、家族や事業所の受け入れ態勢が整わない 3. 医療ニーズが高く、医療機関等との連携体制が整わない 4. 入院前の状態を思い出し、家族や事業所が受け入れに抵抗感を持つ 5. 適切な事業所があっても、満員（床）のために受け入れに時間がかかる 6. その他（　　）

(9) **通常業務の一環として**、認知症で精神病棟等に 12 か月以上入院していた人の退院支援を行うことがありますか。 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	1. ある 2. ない
① 「1. ある」場合、12 ヶ月以上入院していた人の退院支援は、入院期間が 12 ヶ月未満である人に比してどのように感じますか。	1. 困難を感じることが多い 2. さほど困難を感じない 3. どちらとも言えない
② ①で「1. 困難を感じることが多い」場合、困難と感じる理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 退院に対して本人に抵抗感がある 2. 介護負担感が大きく、家族が在宅生活に不安を感じる 3. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 4. 認知機能や ADL の低下により、家族や事業所の受け入れ態勢が整わない 5. その他（　　）

問3. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）のケアマネジメントプロセスについて

(1) 認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うことを選択してください。 ※複数選択可	1. 本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く 2. アセスメントの結果について、本人にわかりやすく説明する 3. 認知症について、本人にわかりやすく説明する 4. 利用できるサービスについて、本人にわかりやすく説明する 5. 本人と話し合いながらケアプランを作成する 6. 作成されたケアプランについて本人にわかりやすく説明する 7. ケアプランの実施にあたっては本人の同意を得る 8. 病状が進行したときに受けたいケアについて本人と話し合う 9. 病状が進行し、自分で意思決定ができなくなったときの意思決定のあり方について、本人と話し合う 10. その他（　　）
上記のうち、実践できていないことは何ですか。 ※複数選択可	1. 本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く 2. アセスメントの結果について、本人にわかりやすく説明する 3. 認知症について、本人にわかりやすく説明する 4. 利用できるサービスについて、本人にわかりやすく説明する 5. 本人と話し合いながらケアプランを作成する 6. 作成されたケアプランについて本人にわかりやすく説明する 7. ケアプランの実施にあたっては本人の同意を得る 8. 病状が進行したときに受けたいケアについて本人と話し合う 9. 病状が進行し、自分で意思決定ができなくなったときの意思決定のあり方について、本人と話し合う 10. その他（　　）

(2) 認知症の人のアセスメントにおいて、重視していることは何ですか。 ※特に重視している**上位5つ**を選択	1. 本人が困っていること、心配していること 2. 家族が困っていること、心配していること 3. 本人の意向・希望 4. 家族の意向・希望 5. 本人の生活状況 6. 認知症の診断名（原因疾患） 7. 認知症の重症度 8. 認知機能障害の特徴 9. 行動・心理症状（BPSD）とそれが生じる要因 10. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等） 11. 手段的日常生活動作（IADL） 12. 身体的日常生活動作（ADL） 13. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況 14. 居住環境 15. 経済状況 16. 家族の状況・介護力 17. その他（　　）
上記のうち、把握しづらいこと（把握するのが難しいこと）は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人が困っていること、心配していること 2. 家族が困っていること、心配していること 3. 本人の意向・希望 4. 家族の意向・希望 5. 本人の生活状況 6. 認知症の診断名（原因疾患） 7. 認知症の重症度 8. 認知機能障害の特徴 9. 行動・心理症状（BPSD）とそれが生じる要因 10. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等） 11. 手段的日常生活動作（IADL） 12. 身体的日常生活動作（ADL） 13. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況 14. 居住環境 15. 経済状況 16. 家族の状況・介護力 17. その他（　　）
(3) 認知症の人のケアプラン作成について、重視している点は何ですか。 ※特に重視している**1つ**を選択	1. 本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する 2. 家族の意向や希望を重視してケアプランを作成する 3. 認知症の重症化予防を重視してケアプランを作成する 4. 今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する 5. その他（　　）
(4) 認知症の人のモニタリングについて、重視している点は何ですか。 ※特に重視している**1つ**を選択	1. 本人の意向・希望を把握する 2. 家族の意向・希望を把握する 3. 認知症の重症化の状況を把握する 4. 本人の生活状況を確認する 5. 今後起こり得る変化やリスクを想定する 6. その他（　　）

(5) 多職種による専門的なアセスメントを踏まえて、認知症の人のケアプランを作成・共有していますか。	1. している 2. していない		
① 「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している		
② 「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）		
(6) 認知症の人のケアマネジメントを行う上で、次の連絡先の担当者等について、把握していますか。	知っていて連携したことがある	知っているが、連携したことはない	知らない
① 認知症サポート医	1	2	3
② 認知症初期集中支援チーム	1	2	3
③ 認知症疾患医療センター	1	2	3
「知っているが、連携したことはない」「知らない」場合、その理由はなんですか。			
① 認知症サポート医			
② 認知症初期集中支援チーム			
③ 認知症疾患医療センター			
(7) 認知症の人のケアマネジメントを行う上で、（サービス担当者会議を除き、）医療機関とはどのような連携をしていますか。 ※複数選択可	1. ケアプラン・報告書を提出するなど、定期的に利用者の健康状態の変化等について報告、相談している 2. 治療方針や薬の変更等について随時、報告、相談している 3. 主治医と連携して家族に情報共有をしている 4. 緊急時発生前から緊急時のフローチャートを共有するなど、緊急時に連携している 5. ケアプランの長期目標設定に生かすために、主治医から今後の症状の進行に関する情報収集をしている 6. 特に連携は行っていない 7. その他（　　）		

(8) 認知症の人のケアマネジメントを行う上で、地域包括支援センターとはどのような連携をしていますか。 ※複数選択可	1. 認知症初期集中支援チームと連携している 2. 地域包括支援センターの主任介護支援専門員から助言等をもらっている 3. 地域ケア会議に参加し、事例検討の内容を参考にしている 4. 地域のインフォーマルサービスの情報を把握している 5. 特に連携は行っていない 6. その他（　　）
(9) 認知症の人の終末期ケアについて、どのような取り組みを行っていますか。 ※複数選択可	1. 将来どこでどのように最期を迎えたいか、認知症の本人と話し合う 2. 将来どこでどのように最期を過ごしてもらいたいか、家族と話し合う 3. 将来どこでどのように最期を迎えたいか、認知症の本人と話した内容を考慮してケアプランを作成する 4. 将来どこでどのように最期を過ごしてもらいたいか、家族と話したことを考慮してケアプランを作成する 5. 主治医や専門職と話し合ってケアプランを作成する 6. 特に取り組みは行っていない 7. その他（　　）

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）のケアマネジメントにおける課題について	
(1) 認知症の人のアセスメントにおける課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人から必要な情報が聞き出せない 2. 家族から必要な情報が聞き出せない 3. 必要な医学的情報が収集できていない 4. 十分なアセスメント時間がとれない 5. チームメンバーからの情報収集が難しい 6. その他（　　） 7. 特に課題はない
(2) 認知症の人のケアプラン作成における課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人に合うサービスが地域にない 2. 本人の拒否がある 3. 家族の拒否がある 4. アセスメント結果のケアプラン作成への十分な活かし方が分からない 5. 認知症の人に対するケアプランの作成方法が分からない 6. 認知機能の維持・向上を目指したケアプランを作成する方法が分からない 7. 認知症の行動・心理症状（BPSD）の緩和のためのケアプランを作成する方法が分からない 8. その他（　　） 9. 特に課題はない
(3) 認知症の人へのモニタリングにおける課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人から必要な情報が聞き出せない 2. 家族から必要な情報が聞き出せない 3. 入所先の介護サービス事業所から協力（情報）を得ることができない 4. モニタリングにあたり、何を確認すれば良いかわからない 5. その他（　　） 6. 特に課題はない

(4) 認知症の人のケアマネジメントを行う上での医療機関との連携上の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. かかりつけ医の認知症に対する理解が乏しい 2. 夜間など緊急時に対応可能な医師・歯科医師が少ない 3. 重度の認知症の人に対応可能な医師・歯科医師が少ない 4. 認知症の専門医が地域にいない 5. 主治医を後方支援する専門医療機関がない 6. 主治医と専門医療機関との連携が少ない 7. その他（　　） 8. 特に課題はない

■■■ご協力ありがとうございました■■■

２．認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

B-1 訪問介護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【訪問介護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報

貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。）
※複数選択可

1. 病院　2. 診療所
3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設
5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護
8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導
11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護
14. 短期入所療養介護
15. 特定施設入居者生活介護
16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など
17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護
21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護
23. 地域密着型特定施設入居者生活介護
24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
25. 看護小規模多機能型居宅介護
26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～17 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師			
	03-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師		
04 准看護師			
05 社会福祉士			
06 精神保健福祉士			
07 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士			
08 管理栄養士			
09 栄養士			
10 歯科衛生士			
11 介護支援専門員			
その他 ㈱ 資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	12（　　）	人	人
	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
17 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

(1)要介護度別の利用者実人数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて

(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-3. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-4. 他機関・多職種との連携強化 2-5. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない

(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「訪問介護計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない

(3) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。

① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）
④ 「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（ ）
⑤ 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（ ）
⑥ 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない

⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(4) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）
④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(5) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15.居宅介護支援事業所の介護支援専門員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 16. その他の介護サービス事業所の職員 17. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(7) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 特になし 7. その他（　　）
(8) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）
(9) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）

② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能や ADL の低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（　　）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。
（注）ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電話 2-3. 電子メール 2-4. 回覧板、配布プリント 2-5. その他 3. その他（　　）

(2) 個別援助計画の作成状況
貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可	1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可	1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-2 訪問リハビリテーション票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【訪問リハビリテーション票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。） ※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～17 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師またはは老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 社会福祉士			
06 精神保健福祉士			
07 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
08 管理栄養士			
09 栄養士			
10 歯科衛生士			
11 介護支援専門員			
その他 ㈱ 資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	12（　　）	人	人
	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
17 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
(1)要介護度別の利用者実人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-3. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-4. 他機関・多職種との連携強化 2-5. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「訪問リハビリテーション計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）
④ 「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（ ）
⑤ 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（ ）
⑥ 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない

⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(4) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）
④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(5) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。		1．連携している	2．連携していない	② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
1. 主治医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15.居宅介護支援事業所の介護支援専門員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16. その他の介護サービス事業所の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17．その他	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1．している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1．している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1．している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 16. その他の介護サービス事業所の職員 17. その他（　　）
⑦ ④で「2．していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2．していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1．実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. その他（　　）
③ 「2．実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(7) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 特になし 7. その他（　　）
(8) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）
(9) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）

② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状(BPSD)に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他(　　)

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況

貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。

(注)ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状(BPSD)の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等)を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作(IADL)を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作(ADL)を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電話 2-3. 電子メール 2-4. 回覧板、配布プリント 2-5. その他 3. その他(　　)

(2) 個別援助計画の作成状況

貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-3 訪問看護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【訪問看護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。） ※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～17 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士			
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）			
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 社会福祉士			
06 精神保健福祉士			
07 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
08 管理栄養士			
09 栄養士			
10 歯科衛生士			
11 介護支援専門員			
その他 ㈱ 資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	12（　　）	人	人
	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
17 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
(1)要介護度別の利用者実人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(4) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）
④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(5) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。		② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他					
	1. 連携している	2. 連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15.居宅介護支援事業所の介護支援専門員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している →【④にご回答ください】 2. していない →【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している →【⑤⑥にご回答ください】 2. していない →【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 16. その他の介護サービス事業所の職員 17. その他（ ）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（ ）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（ ）

(6)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している →【②にご回答ください】 2. 実施していない →【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. その他（ ）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（ ）
(7) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に ※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（ ） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 特になし 7. その他（ ）
(8) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（ ）

(9) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に 12 ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能や ADL の低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（　　）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。
（注）ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠, 排泄, 水分摂取量, 摂食・嚥下, 栄養, 痛み, その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電話 2-3. 電子メール 2-4. 回覧板、配布プリント 2-5. その他 3. その他（　　）

(2) 個別援助計画の作成状況
貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-4 通所介護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【通所介護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
(1)定員数	（　　）人
(2)貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。） ※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～18 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 生活相談員		人	人
06 社会福祉士		人	人
07 精神保健福祉士			
08 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
09 管理栄養士		人	人
10 栄養士		人	人
11 歯科衛生士		人	人
12 介護支援専門員			
その他（注）資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
18 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は０を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
(1)要介護度別の利用者実人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「通所介護計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴事業所においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 特に環境整備は行っていない 13. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 16. その他の介護サービス事業所の職員 17. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 特になし 7. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）
(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）

② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状(BPSD)に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他(　　)

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況

貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。

(注)ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状(BPSD)の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等)を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作(IADL)を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作(ADL)を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他(　　)

(2) 個別援助計画の作成状況

貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-5 通所リハビリテーション票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【通所リハビリテーション票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
(1)定員数	（　　）人
(2)貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。） ※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況 ※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～18 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 医師		人	人
04 看護師		人	人
04-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師		人	人
05 准看護師		人	人
06 社会福祉士			
07 精神保健福祉士			
08 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
09 管理栄養士		人	人
10 栄養士		人	人
11 歯科衛生士		人	人
12 介護支援専門員			
その他 ㊟ 資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
18 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況 ※該当者がいない場合は 0 を記入してください。 ※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。									
(1)要介護度別の利用者実人数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 ※当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「通所リハビリテーション計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴事業所においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 特に環境整備は行っていない 13. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
（5）認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
①　貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる　→【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
②　①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます）※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

（6）認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

①　認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。		1．連携している	2．連携していない	②「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他
1. 主治医		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
2. 認知症の専門医		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
3. 認知症サポート医		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
4. 1～3以外の医師		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
5. 歯科医師		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
6. 薬剤師		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
7. 民生委員		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
8. 近隣住民		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
9. 町内会・自治会		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
10. 市町村の職員		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
11. 保健所の職員		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
16. その他の介護サービス事業所の職員		1	2	1　2　3　4　5→（　　）
17. その他	（　　）	1	2	1　2　3　4　5→（　　）
	（　　）	1	2	1　2　3　4　5→（　　）
	（　　）	1	2	1　2　3　4　5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 16. その他の介護サービス事業所の職員 17. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 特になし 7. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）
(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 ※ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）

② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状(BPSD)に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他(　　)

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況

貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。

※ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状(BPSD)の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等)を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作(IADL)を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作(ADL)を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他(　　)

(2) 個別援助計画の作成状況

貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 入居前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 ※ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 ※看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可	1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可	1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題		
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可		1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述		

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-6 特定施設入居者生活介護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅）票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報

(1)定員数	（　　）人
(2)貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。）※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～18 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 生活相談員		人	人
06 社会福祉士		人	人
07 精神保健福祉士			
08 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
09 管理栄養士			
10 栄養士			
11 歯科衛生士			
12 介護支援専門員			
その他（注）資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
18 資格なし		人	人

問3. 入居者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は０を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の入居者についてはその他欄にご記入ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
(1)要介護度別の入居者実人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の入居者実人数									人

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「特定施設サービス計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴事業所においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 居心地よく過ごせる居室 13. 特に環境整備は行っていない 14. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
②「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1．している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1．している」場合、入居者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の入居者に対して実施している 2. 一部の認知症の入居者に対して実施している
⑥ ④で「1．している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. その他の介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）
⑦ ④で「2．していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2．していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1．実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや入居者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. 緊急時の受け入れを行っている 8. その他（　　）
③ 「2．実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、地域に貢献する活動としてどのような取り組みを行っていますか ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人に対するショートステイ（短期利用特定施設入居者生活介護）の紹介 7. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 8. 特になし 9. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 社会参加を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）

(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 (注)ここでは、当該サービス利用開始直前に 12 ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 施設で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（ ）
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（ ）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。
(注)ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（ ）	1	2	3	4
	（ ）	1	2	3	4
	（ ）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある →【③にご回答ください】 2. ない →【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他（ ）

(2) 個別援助計画の作成状況
貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（ ）	1	2	3	4
	（ ）	1	2	3	4
	（ ）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 入居前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→（　　）回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →（　　）ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他（　　）			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題		
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他（　　）
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状（BPSD）の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他（　　）
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可		1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他（　　）
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他（　　）
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述		

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-7 介護老人福祉施設票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【介護老人福祉施設票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴施設の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報		
(1)定員数	（　　）人	
(2)貴施設に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自施設分は除いて回答してください。）※複数選択可	1. 病院	2. 診療所
	3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	4. 介護老人保健施設
	5. 介護療養型医療施設	6. 訪問介護
	7. 訪問入浴介護	8. 訪問看護
	9. 訪問リハビリテーション	10. 居宅療養管理指導
	11. 通所介護	12. 通所リハビリテーション
	13. 短期入所生活介護	14. 短期入所療養介護
	15. 特定施設入居者生活介護	
	16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など	
	17. 福祉用具貸与	18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
	19. 夜間対応型訪問介護	20. 認知症対応型通所介護
	21. 小規模多機能型居宅介護	22. 認知症対応型共同生活介護
	23. 地域密着型特定施設入居者生活介護	
	24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	
	25. 看護小規模多機能型居宅介護	
	26. 居宅介護支援	27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～20 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 医師		人	人
04 歯科医師		人	人
05 看護師		人	人
	05-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
06 准看護師		人	人
07 生活相談員		人	人
08 社会福祉士		人	人
09 精神保健福祉士			
10 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
11 管理栄養士		人	人
12 栄養士		人	人
13 歯科衛生士		人	人
14 介護支援専門員		人	人
その他（注）資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
	18（　　）	人	人
	19（　　）	人	人
20 資格なし		人	人

問3. 入所者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の入所者についてはその他欄にご記入ください。

(1)要介護度別の入所者実人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
			人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人

(3)若年性認知症の入所者実人数	人
(4)入所者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた入所者数 (注)当該サービス利用開始直前に入院していた入所者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する施設の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する施設の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、施設として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 施設としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 施設として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で施設として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「施設サービス計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 施設内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴施設においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 居心地よく過ごせる居室 13. 特に環境整備は行っていない 14. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴施設においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある　→【②～⑥にご回答ください】 2. ない　→【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦　　）年（　　）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴施設では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴施設では外部研修で学んだ内容について、どのように施設内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する施設としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴施設では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、入所者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の入所者に対して実施している 2. 一部の認知症の入所者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. その他の介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴施設では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴施設では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや入所者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. 緊急時の受け入れを行っている 8. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴施設では、地域に貢献する活動としてどのような取り組みを行っていますか ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介 7. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 8. 特になし 9. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴施設では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 社会参加を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）

(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 (注)ここでは、当該サービス利用開始直前に 12 ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴施設では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 施設で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他(　　)
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能や ADL の低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 施設の職員の行動・心理症状(BPSD)に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他(　　)

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴施設におけるアセスメントについてお答えください。
(注)ここで言う「アセスメント」とは施設における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて施設として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活史を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状(BPSD)の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等)を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作(IADL)を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作(ADL)を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他(　　)

(2) 個別援助計画の作成状況
貴施設における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について施設として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴施設における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について施設として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 入所前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

(4) モニタリングの実施状況 貴施設における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。	
① 貴施設では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可	1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可	1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)施設においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-8 介護老人保健施設票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【介護老人保健施設票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴施設の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
(1)定員数	（　　）人
(2)貴施設に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自施設分は除いて回答してください。）※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～21 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 医師		人	人
04 歯科医師		人	人
05 看護師		人	人
	05-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
06 准看護師		人	人
07 生活相談員		人	人
08 社会福祉士		人	人
09 精神保健福祉士			
10 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
11 管理栄養士		人	人
12 栄養士		人	人
13 歯科衛生士		人	人
14 薬剤師		人	人
15 介護支援専門員		人	人
その他 ㈱ 資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
	18（　　）	人	人
	19（　　）	人	人
	20（　　）	人	人
21 資格なし		人	人

問3. 入所者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の入所者についてはその他欄にご記入ください。

(1) 要介護度別の入所者実人数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	不明
			人	人	人	人	人	人	人
(2) 認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人

(3)若年性認知症の入所者実人数	人
(4)入所者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた入所者数 (注)当該サービス利用開始直前に入院していた入所者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する施設の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する施設の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、施設として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 施設としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 施設として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で施設として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「施設サービス計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 施設内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴施設においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 居心地よく過ごせる居室 13. 特に環境整備は行っていない 14. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴施設においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある　→【②～⑥にご回答ください】 2. ない　→【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦　　）年（　　）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
（5）認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
①　貴施設では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる　→【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
②　①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます）※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③　「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴施設では外部研修で学んだ内容について、どのように施設内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

（6）認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

①　認知症の人へのケアに関する施設としての連携状況についてご回答ください。			②「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴施設では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、入所者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の入所者に対して実施している 2. 一部の認知症の入所者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. その他の介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴施設では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴施設では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや入所者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. 緊急時の受け入れを行っている 8. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴施設では、地域に貢献する活動としてどのような取り組みを行っていますか ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介 7. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 8. 特になし 9. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴施設では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 社会参加を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）

(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 (注)ここでは、当該サービス利用開始直前に 12 ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴施設では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 施設で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他(　　)
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能や ADL の低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 施設の職員の行動・心理症状(BPSD)に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他(　　)

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴施設におけるアセスメントについてお答えください。
(注)ここで言う「アセスメント」とは施設における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて施設として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状(BPSD)の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態(睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等)を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作(IADL)を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作(ADL)を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他(　　)

(2) 個別援助計画の作成状況
貴施設における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について施設として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴施設における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について施設として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 入所前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴施設における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴施設では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)施設においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-9 介護療養型医療施設票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【介護療養型医療施設票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴施設の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
(1)病床数	（　　）人
(2)貴施設に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自施設分は除いて回答してください。）※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～21 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 医師		人	人
04 歯科医師		人	人
05 看護師		人	人
	05-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
06 准看護師		人	人
07 支援相談員			
08 社会福祉士			
09 精神保健福祉士		人	人
10 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
11 管理栄養士		人	人
12 栄養士		人	人
13 歯科衛生士		人	人
14 薬剤師		人	人
15 介護支援専門員		人	人
その他（注）資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
	18（　　）	人	人
	19（　　）	人	人
	20（　　）	人	人
21 資格なし		人	人

問3. 入院者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の入院者についてはその他欄にご記入ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
(1)要介護度別の入院者実人数			人	人	人	人	人	人	人
	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人

(3)若年性認知症の入院者実人数	人
(4)入院者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた入院者数 (注)当該サービス利用開始直前に入院していた入院者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する施設の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する施設の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、施設として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 施設としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 施設として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で施設として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない

(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし
② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 (注)8. の「個別援助計画」とは「施設サービス計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 施設内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴施設においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 居心地よく過ごせる居室 13. 特に環境整備は行っていない 14. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴施設においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～

③「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（　　）
④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴施設では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）

③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴施設では外部研修で学んだ内容について、どのように施設内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）
④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する施設としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴施設では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、入所者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の入所者に対して実施している 2. 一部の認知症の入所者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. その他の介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）
(7) 認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴施設では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】

② 「1. 実施している」と回答した場合、貴施設では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや入所者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. 緊急時の受け入れを行っている 8. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴施設では、地域に貢献する活動としてどのような取り組みを行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介 7. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 8. 特になし 9. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴施設では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 社会参加を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）
(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 (注)ここでは、当該サービス利用開始直前に 12 ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴施設では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 施設で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）

② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 施設の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（　　）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴施設におけるアセスメントについてお答えください。
(注)ここで言う「アセスメント」とは施設における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて施設として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他（　　）

(2) 個別援助計画の作成状況
貴施設における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について施設として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴施設における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について施設として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 入院前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴施設における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴施設では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)施設においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-10 定期巡回・随時対応型訪問介護看護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【定期巡回・随時対応型訪問介護看護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。） ※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～17 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 社会福祉士			
06 精神保健福祉士			
07 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
08 管理栄養士			
09 栄養士			
10 歯科衛生士			
11 介護支援専門員			
その他 ㈱ 資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	12（　　）	人	人
	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
17 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

(1)要介護度別の利用者実人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
			人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数									人

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-3. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-4. 他機関・多職種との連携強化 2-5. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「定期巡回・随時対応型訪問介護看護計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）
④ 「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（ ）
⑤ 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（ ）
⑥ 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない

⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(4) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）
④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(5) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。		1. 連携している	2. 連携していない	② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
1. 主治医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16. その他の介護サービス事業所の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 16. その他の介護サービス事業所の職員 17. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(7) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 7. 特になし 8. その他（　　）
(8) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）

(9) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に 12 ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（ ）
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能や ADL の低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（ ）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況

貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。

（注）ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（ ）	1	2	3	4
	（ ）	1	2	3	4
	（ ）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある →【③にご回答ください】 2. ない →【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電話 2-3. 電子メール 2-4. 回覧板、配布プリント 2-5. その他 3. その他（ ）

(2) 個別援助計画の作成状況

貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（ ）	1	2	3	4
	（ ）	1	2	3	4
	（ ）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題		
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可		1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可		1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
	上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述		

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-11 認知症対応型通所介護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【認知症対応型通所介護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。

職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報

(1)定員数	（　　）人
(2)貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。）※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～18 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 生活相談員		人	人
06 社会福祉士		人	人
07 精神保健福祉士			
08 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
09 管理栄養士		人	人
10 栄養士		人	人
11 歯科衛生士		人	人
12 介護支援専門員			
その他（注）資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
18 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は０を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
(1)要介護度別の利用者実人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「認知症対応型通所介護計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴事業所においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 特に環境整備は行っていない 13. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1．している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1．している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1．している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 16. その他の介護サービス事業所の職員 17. その他（　　）
⑦ ④で「2．していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2．していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1．実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. その他（　　）
③ 「2．実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人に対する共用型認知症対応型通所介護の紹介 7. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 8. 特になし 9. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）

(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（　　）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。
※ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他（　　）

(2) 個別援助計画の作成状況
貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-12 小規模多機能型居宅介護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【小規模多機能型居宅介護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報

(1)登録者数	（　　）人
(2)貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。）※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～17 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 社会福祉士			
06 精神保健福祉士			
07 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士			
08 管理栄養士			
09 栄養士			
10 歯科衛生士			
11 介護支援専門員		人	人
その他 ㈱ 資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	12（　　）	人	人
	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
17 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
(1)要介護度別の利用者実人数	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「小規模多機能型居宅介護計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴事業所においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 居心地よく過ごせる居室 13. 特に環境整備は行っていない 14. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
②「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. その他の介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. 緊急時の受け入れを行っている 8. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、地域に貢献する活動としてどのような取り組みを行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 7. 特になし 8. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）

(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（　　）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況

貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。

（注）ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電話 2-3. 電子メール 2-4. 回覧板、配布プリント 2-5. その他 3. その他（　　）

(2) 個別援助計画の作成状況

貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-13 認知症対応型共同生活介護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【認知症対応型共同生活介護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
(1)定員数	（　　）人
(2)ユニット数	（　　）ユニット
(3)貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。）※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～17 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師またはは老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 社会福祉士			
06 精神保健福祉士			
07 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士			
08 管理栄養士			
09 栄養士			
10 歯科衛生士			
11 介護支援専門員		人	人
その他（注）資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	12（　　）	人	人
	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
17 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は 0 を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

(1)要介護度別の利用者実人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
		人	人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「認知症対応型共同生活介護計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴事業所においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 居心地よく過ごせる居室 13. 特に環境整備は行っていない 14. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
②「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1．している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1．している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1．している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. その他の介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）
⑦ ④で「2．していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2．していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1．実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. 緊急時の受け入れを行っている 8. その他（　　）
③ 「2．実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、地域に貢献する活動としてどのような取り組みを行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人に対するショートステイ（短期利用認知症対応型共同生活介護）の紹介 7. 在宅で生活する認知症の人に対する共用型認知症対応型通所介護の紹介 8. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 9. 特になし 10. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 社会参加を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）

(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 施設で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（　　）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。
（注）ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他（　　）

(2) 個別援助計画の作成状況
貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向や希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向や希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 入居前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-14 看護小規模多機能型居宅介護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【看護小規模多機能型居宅介護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
(1)登録者数	（　　）人
(2)貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。） ※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

【B-14 看護小規模多機能型居宅介護】

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。

		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～18 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 保健師		人	人
04 看護師		人	人
	04-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
05 准看護師		人	人
06 社会福祉士			
07 精神保健福祉士			
08 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
09 管理栄養士			
10 栄養士			
11 歯科衛生士			
12 介護支援専門員		人	人
その他（注）資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
18 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況
※該当者がいない場合は０を記入してください。
※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
(1)要介護度別の利用者実人数			人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数									人

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「看護小規模多機能型居宅介護計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴事業所においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 居心地よく過ごせる居室 13. 特に環境整備は行っていない 14. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
②「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます） ※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。			② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
	1．連携している	2．連携していない					
1. 主治医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. その他の介護サービス事業所の職員	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16．その他（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している　→【④にご回答ください】 2. していない　→【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している　→【⑤⑥にご回答ください】 2. していない　→【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症の専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. その他の介護サービス事業所の職員 16. その他（　　）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（　　）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（　　）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している　→【②にご回答ください】 2. 実施していない　→【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. 緊急時の受け入れを行っている 8. その他（　　）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（　　）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、地域に貢献する活動としてどのような取り組みを行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に　※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（　　） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 7. 特になし 8. その他（　　）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（　　）

(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（　　）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況
貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。
※ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電話 2-3. 電子メール 2-4. 回覧板、配布プリント 2-5. その他 3. その他（　　）

(2) 個別援助計画の作成状況
貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

B-15 地域密着型通所介護票

認知症高齢者への介護保険サービス提供における ケアマネジメント等に関する調査 【地域密着型通所介護票】

■記入にあたってのご注意

- この調査票は、**貴事業所の管理者または責任者**がご記入下さい。
- 特に指定の無い限り、**平成２８年１０月５日（水）現在の状況についてご回答下さい。**
- 特に指定の無い限り、選択肢の番号１つを選んで○印をお付け下さい。
- （　　）の箇所には、具体的に言葉や数字をご記入下さい。
- 数字を記入する欄が０（ゼロ）の場合、空欄のままではなく、必ず「０」とご記入下さい。
- 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒を使い、**2016 年 11 月 30 日（水）までにご返送**下さい。

■調査に関するお問い合わせ先

「認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査」事務局
電話　：０１２０－２９７－４２５（平日９時３０分～１７時３０分）
●お問合せの際に、調査名をお伝え下さい●
ＦＡＸ：０３－３２５４－７６７１（２４時間受付）
E-mail：ninchisho_h28-ml@mri.co.jp
〒100－8141　東京都千代田区永田町２－１０－３

★本調査票のご回答者についてご記入下さい。	
職務	1. 管理者　2. 1. 以外 → 職位・職種（　　）
勤務形態	1. 常勤専従　2. 常勤兼務　3. 非常勤専従　4. 非常勤兼務

【平成２８年１０月５日（水）現在】

問1. 基本情報	
(1)定員数	（　　）人
(2)貴事業所に併設されている医療・介護サービス（介護予防も含みます。自事業所分は除いて回答してください。） ※複数選択可	1. 病院　2. 診療所 3. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）　4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設　6. 訪問介護　7. 訪問入浴介護 8. 訪問看護　9. 訪問リハビリテーション　10. 居宅療養管理指導 11. 通所介護　12. 通所リハビリテーション　13. 短期入所生活介護 14. 短期入所療養介護 15. 特定施設入居者生活介護 16. 15 以外の有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など 17. 福祉用具貸与　18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 19. 夜間対応型訪問介護　20. 認知症対応型通所介護 21. 小規模多機能型居宅介護　22. 認知症対応型共同生活介護 23. 地域密着型特定施設入居者生活介護 24. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 25. 看護小規模多機能型居宅介護 26. 居宅介護支援　27. その他（　　）

問2. 職員体制　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況 ※複数の資格を有する職員は主として日々の業務を行っている資格の記入欄のみに計上してください。		(1)常勤の職員数	(2)非常勤の職員数
00 総数（01～18 の実人数合計）		人	人
01 介護福祉士		人	人
02 その他の介護職員（介護職員初任者研修修了者、ホームヘルパー1 級・2 級など）		人	人
03 看護師		人	人
	03-1 うち、認知症看護認定看護師または老人看護専門看護師	人	人
04 准看護師		人	人
05 生活相談員		人	人
06 社会福祉士		人	人
07 精神保健福祉士			
08 作業療法士・理学療法士・言語聴覚士		人	人
09 管理栄養士		人	人
10 栄養士		人	人
11 歯科衛生士		人	人
12 介護支援専門員			
その他 (注) 資格のある方で、上記資格に該当しない場合は、その他欄に資格名をご記入ください。	13（　　）	人	人
	14（　　）	人	人
	15（　　）	人	人
	16（　　）	人	人
	17（　　）	人	人
18 資格なし		人	人

問3. 利用者の状況　平成 28 年 10 月 5 日（水）の状況 ※該当者がいない場合は０を記入してください。 ※要介護認定の申請中の方や介護保険外の利用者についてはその他欄にご記入ください。									
(1)要介護度別の利用者実人数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	不明
			人	人	人	人	人	人	人
(2)認知症高齢者日常生活自立度別実人数	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)若年性認知症の利用者実人数	人								

(4) 利用者のうち、認知症で精神病棟等に長期入院（12ヶ月以上）していた利用者数 (注) 当該サービス利用開始直前に入院していた利用者	人

問4. 認知症の状態にある人（以下、認知症の人）に対する事業所の取り組みについて	
(1) 認知症の人へのケアに関する事業所の取り組みについてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアに関して、事業所として特に力を入れていることは何ですか。 ※複数選択可	1. 事業所としての理念やケアの方針を職員間で共有すること 2. 事業所として認知症ケアに必要な体制を整備すること →【特に力を入れて取り組んでいるものを選択してください※複数選択可】 2-1. 手厚い職員配置 2-2. ハード面での環境整備 2-3. マニュアル・手順書等の整備、普及 （例：マニュアル・手順書等作成のための部署があるなど） 2-4. 研修、人材育成プログラム等の整備 （例：研修、人材育成プログラムに認知症をテーマとして入れているなど） 2-5. 他機関・多職種との連携強化 2-6. その他（ ） 3. 家族への支援の強化 4. 地域住民の意識の普及・啓発等、地域に貢献する活動の機能強化 （例：認知症サポーターの養成、認知症カフェの実施、地域の見守り活動、認知症に関わる相談支援など） 5. 特に力を入れていることはない 6. その他（ ）
② ①で事業所として特に力を入れていることがある場合、選択した事項を推進するにあたっての課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の意欲・意識にばらつきがある 2. 取り組むための人員・時間が不足している 3. 取り組むための知識が不足している 4. 取り組むための具体的な方策がわからない 5. 取り組むための資金が不足している 6. 家族からの理解・協力を得るのが困難 7. 他機関からの協力を得るのが困難 8. 特に課題はない 9. その他（ ）
③ 認知症の人へのケアに関して、評価や見直しを行っていますか。 ※複数選択可	1. チームでケアの評価や見直しを行う仕組みがある 2. 職員が各自、自身のケアの評価や見直しを行っている 3. その他（ ） 4. 特に評価や見直しは行っていない
(2) 認知症の人へのケアの方針の職員等への共有状況についてお伺いします。	
① 認知症の人へのケアで重視している点は何ですか。 ※複数選択可	1. 認知症の人の視点の重視 2. 認知症の人の権利擁護 3. 認知症の人の意思決定支援に関すること 4. 認知症の人の家族への支援に関すること 5. その他（ ） 6. 特になし

② 職員にケアの方針を共有するための取り組みとして実施していることは何ですか。 ※複数選択可 （注）8. の「個別援助計画」とは「地域密着型通所介護計画」を指す（以下、同様）。	1. 職員が協働して方針を作成している 2. 事業所内に方針を掲示している 3. 毎日の朝礼等で職員間で確認する 4. 職員研修において伝えている 5. ケアを行っている現場で随時確認する 6. 会議・ミーティング等で随時確認する 7. ケアのマニュアル・手順書等に反映する 8. 個別援助計画に反映する 9. 特に取り組みは行っていない 10. その他（ ）
③ ケアの方針について、職員にどの程度共有していますか。	1. 全職員がケアの方針を理解し、実践している 2. 職員によってケアの方針の理解、実践にばらつきがある 3. ケアの方針があまり理解、実践されていない
④ ケアの方針について、本人・家族にどの程度説明していますか。 ※複数選択可	1. ケアの方針について本人に説明している 2. ケアの方針について家族に説明している 3. 本人や家族に対しケアの方針を説明していない
(3) 認知症の人へのケアに関する環境整備（ハード面）についてお伺いします。	
貴事業所においては、認知症の人へのケアに関し、どのような環境整備を行っていますか。 ※複数選択可	1. 位置情報、時間情報等の提示 2. 部屋の配置・間取りの工夫 3. 適切な補助具（大きな取っ手の食器、使いやすい掃除道具など）の使用 4. 日常生活で使用する物・道具等の配置の工夫 5. 騒音等不快な刺激の除去・低減 6. 手すりの設置、段差の考慮、見守りのしやすい家具の配置等、安全面での環境整備 7. 本人の馴染みの物の配置 8. 家庭的な雰囲気づくり 9. 居場所を自由に選択できるような複数の共用スペースや屋外空間 10. プライバシー確保のための工夫（ついたての設置等） 11. ふれあい・交流を促進するための空間の設置 12. 特に環境整備は行っていない 13. その他（ ）
(4) 認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等の整備状況等についてお伺いします。	
① 貴事業所においては、認知症の人へのケアに関するマニュアル・手順書等がありますか。	1. ある →【②～⑥にご回答ください】 2. ない →【⑦にご回答ください】
② 「1. ある」場合、マニュアル・手順書等の運用開始時期はいつですか。	（西暦 ）年（ ）月～
③ 「1. ある」場合、どのようにマニュアル・手順書等を整備していますか。 ※複数選択可	1. 独自に作成している 2. 外部研修等の資料・テキストを活用している 3. 参考図書を提示している 4. その他（ ）

④「1. ある」場合、どのような内容が盛り込まれていますか。 ※複数選択可	1. 認知症の重症度、進行度別のアプローチ方法 2. 認知症の人とのコミュニケーション上のポイント、留意点 3. 認知症の人の健康状態の確認方法、留意点 4. 認知症の人の症状の変化を読み取るためのポイント、留意点 5. 認知症の人の意思決定を支援するためのポイント、留意点 6. 認知症の人の事故やトラブルを回避するためのポイント、留意点 7. 認知症の人の家族の支援を行う上でのポイント、留意点 8. その他（　　）
⑤「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように周知・共有していますか。 ※複数選択可	1. 新人研修（採用研修）の際に使用している 2. 研修等の説明で定期的に使用している 3. 職員が常に閲覧できるようにしている 4. マニュアルはあるが使用していない 5. その他（　　）
⑥「1. ある」場合、マニュアル・手順書等をどのように活用していますか。	1. 全職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 2. 一部職員がマニュアル等の内容に即したケアを実践している 3. マニュアル等の内容に即したケアはほとんど実践されていない
⑦「2. ない」場合、マニュアル・手順書等を整備していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. マニュアル・手順書等を整備するために必要な職員や時間が確保できない 2. どのようにマニュアル・手順書等を整備したらよいか分からない 3. 認知症の人のケアに当たってマニュアル・手順書等を整備する必要がないと考えている 4. その他（　　）
(5) 認知症の人へのケアに関する教育・人材育成の状況についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人へのケアに関して、職員に対してどのような教育・人材育成を行っていますか。 ※複数選択可	1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している →【②にご回答ください】 2. 現場での実践の中で教示する（OJT） 3. マニュアル・手順書等で教示する 4. 法人外の研修を受講させる →【②③にご回答ください】 5. 特に教育・人材育成は行っていない→【④にご回答ください】 6. その他（　　）
② ①で「1. 法人内の研修・勉強会を定期的に開催している」または「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、受講対象者についてご回答ください。（今後受講を予定している場合も含みます）※複数選択可	1. 新人・初任者（1-2 年目） 2. 中堅クラス（3 年以上の業務経験者） 3. 管理者 4. 受講対象者に関する決まりはない 5. その他（　　）
③「4. 法人外の研修を受講させる」を選択した場合、貴事業所では外部研修で学んだ内容について、どのように事業所内で共有していますか。 ※複数選択可	1. 受講者が中心となって OJT を実施している 2. 書面で研修の報告を共有している 3. 研修の報告会を開催している 4. 受講者を中心としてプロジェクトチームを編成し、実践に取り組むようにしている 5. 特に共有する場は設けていない 6. その他（　　）

④「5. 特に教育・人材育成は行っていない」を選択した場合、教育・人材育成を行っていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 教育・人材育成を行うために必要な職員や時間が確保できない 2. どのように教育・人材育成を行ってよいか分からない 3. 外部で開催する研修の機会がない 4. 認知症の人のケアに当たって教育・人材育成を行う必要がないと考えている 5. その他（　　）

(6) 認知症の人へのケアに関する他機関・多職種との連携状況についてお伺いします。

① 認知症の人へのケアに関する事業所としての連携状況についてご回答ください。		1．連携している	2．連携していない	② 「2. 連携していない」場合、その理由は何ですか。 ※複数選択可 1. 地域に連携できる外部関係者・関係機関がない 2. 連携可能な外部関係者・関係機関に関する情報がない 3. 外部関係者・関係機関からの協力が得られない 4. 連携に関し、本人・家族からの理解が得られない 5. その他				
1. 主治医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
2. 認知症の専門医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
3. 認知症サポート医		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
4. 1～3以外の医師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
5. 歯科医師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
6. 薬剤師		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
7. 民生委員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
8. 近隣住民		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
9. 町内会・自治会		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
10. 市町村の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
11. 保健所の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
12. 地域包括支援センターの職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
13. 認知症疾患医療センターの職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
14. 認知症初期集中支援チーム		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
16. その他の介護サービス事業所の職員		1	2	1	2	3	4	5→（　　）
17. その他	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）
	（　　）	1	2	1	2	3	4	5→（　　）

③ 貴事業所では、複数の職員によるアセスメントを踏まえて個別援助計画を作成・共有していますか。	1. している →【④にご回答ください】 2. していない →【⑧にご回答ください】
④ ③で「1. している」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していますか。	1. している →【⑤⑥にご回答ください】 2. していない →【⑦にご回答ください】
⑤ ④で「1. している」場合、利用者のどこまでを対象範囲としていますか。	1. 全ての認知症の利用者に対して実施している 2. 一部の認知症の利用者に対して実施している
⑥ ④で「1. している」場合、代表的な連携先はどこですか。 ※複数選択可	1. 主治医 2. 認知症専門医 3. 認知症サポート医 4. 1～3以外の医師 5. 歯科医師 6. 薬剤師 7. 民生委員 8. 近隣住民 9. 町内会・自治会 10. 市町村の職員 11. 保健所の職員 12. 地域包括支援センターの職員 13. 認知症疾患医療センターの職員 14. 認知症初期集中支援チーム 15. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員 16. その他の介護サービス事業所の職員 17. その他（ ）
⑦ ④で「2. していない」場合、多職種による専門的なアセスメントを実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な職員や時間が確保できない 2. 多職種による専門的なアセスメントを実施するために必要な知識・情報が不足している 3. 認知症の人のケアに当たって多職種による専門的なアセスメントを実施する必要がないと考えている 4. その他（ ）
⑧ ③で「2. していない場合」、複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画の作成・共有をしていない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な職員や時間が確保できない 2. 複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有するために必要な知識・情報が不足している 3. 相談できる職員がいない 4. 認知症の人のケアに当たって複数の職員によるアセスメントを踏まえた個別援助計画を作成・共有する必要がないと考えている 5. その他（ ）

(7)認知症の人の家族への支援についてお伺いします。	
① 貴事業所では、認知症の人の家族に対して、支援を行っていますか。	1. 実施している →【②にご回答ください】 2. 実施していない →【③にご回答ください】
② 「1. 実施している」と回答した場合、貴事業所では、認知症の人の家族に対して、どのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 家族の健康状態や介護負担について把握し、対応する 2. 家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる 3. 本人の状態や介護の方法について情報を提供する 4. 家族の人同士が集える場に関する情報を提供する （例：認知症カフェや利用者の家族の会など） 5. 家族に対する生活支援を行う 6. 家族に代わって他機関との調整を行う 7. その他（ ）
③ 「2. 実施していない」と回答した場合、実施していない理由は何ですか。 ※複数選択可	1. 家族に対して支援をするための職員や時間が確保できない 2. どのように家族に対する支援を行うかが分からない 3. 家族が置かれている状況を理解できていない 4. 家族の協力が得られない 5. 家族に対する支援は必要ないと考えている 6. その他（ ）
(8) 認知症の人へのケアに関する地域に貢献する活動についてお伺いします。	
貴事業所では、他機関・他事業所等と連携して、地域に貢献する活動を行っていますか。 ※複数選択可	1. 地域の介護サービス事業所等に対する認知症ケアの専門的助言の実施 2. 地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動 →【具体的に ※複数選択可】 2-1. サポーター養成研修の実施 2-2. 認知症カフェの実施 2-3. 講習会の開催等学習機会の提供 2-4. 地域住民の活動の支援 2-5. その他（ ） 3. 地域の見守りネットワークへの参画 4. 認知症の人の家族への相談支援 5. ボランティア組織への支援 6. 在宅で生活する認知症の人に対する共用型認知症対応型通所介護の紹介 7. 在宅で生活する認知症の人・家族のための日中の居場所の提供 8. 特になし 9. その他（ ）
(9) 若年性認知症の人に対する支援についてお伺いします。	
貴事業所では、若年性認知症の人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 役割づくりを支援する 2. 就労支援（事業所内外を問わず）を行う 3. 心理面でのケア、サポートを行う 4. 家族への支援を行う 5. 特になし 6. その他（ ）

(10) 認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対する支援についてお伺いします。 （注）ここでは、当該サービス利用開始直前に12ヶ月以上長期入院していた利用者のことを言います。	
① 貴事業所では、認知症で精神病棟等に長期入院していた人に対してどのような支援を行っていますか。 ※複数選択可	1. 在宅で生活することに対する不安の低減 2. 長期の入院歴を踏まえた個別援助計画の作成 3. 継続的な医療機関との連携による処置・ケアの提供 4. 特になし 5. その他（　　）
② ①で「支援を行っている」場合、困難と感じる点は何ですか。 ※複数選択可	1. 本人のサービスの受け入れに対する理解が得づらい 2. 認知機能の低下によって本人の意向・希望が把握できない 3. 認知機能やADLの低下により受け入れ態勢が整っていない 4. 事業所の職員の行動・心理症状（BPSD）に対する理解の不足・抵抗感が強い 5. 特になし 6. その他（　　）

問5. 認知症の人に対する支援の内容について

(1) アセスメントの実施状況

貴事業所におけるアセスメントについてお答えください。

（注）ここで言う「アセスメント」とはサービス事業所における個別援助計画を策定するための課題分析のことを言います。

① 認知症の人のアセスメントについて事業所として重視している点は何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人が困っていること、心配していることを把握する		1	2	3	4
2. 本人の意向・希望を把握する		1	2	3	4
3. 家族の意向・希望を把握する		1	2	3	4
4. 本人の生活状況を把握する		1	2	3	4
5. 認知症の診断名を把握する		1	2	3	4
6. 認知症の重症度を把握する		1	2	3	4
7. 認知機能障害の特徴を把握する		1	2	3	4
8. 行動・心理症状（BPSD）の特徴とそれが生じる要因を把握する		1	2	3	4
9. 身体の健康状態（睡眠、排泄、水分摂取量、摂食・嚥下、栄養、痛み、その他の身体機能・身体症状・身体疾患等）を把握する		1	2	3	4
10. 手段的日常生活動作（IADL）を把握する		1	2	3	4
11. 身体的日常生活動作（ADL）を把握する		1	2	3	4
12. 社会との関わり、社会参加や対人関係の状況を把握する		1	2	3	4
13. 居住環境を把握する		1	2	3	4
14. 経済状況を把握する		1	2	3	4
15. 家族の状況・介護力を把握する		1	2	3	4
16. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

② 認知症の人の症状や生活の変化について、職員間で共有する仕組みがありますか。	1. ある　→【③にご回答ください】 2. ない　→【(2)に進んでください】
③ 「1. ある」場合、どのように職員間で共有していますか。 ※複数選択可	1. 日々のミーティング・会議等の場で共有している 2. 情報共有ツールを活用して共有している →【具体的に ※複数選択可】 2-1. 記録ノート、申し送り票 2-2. 電子メール 2-3. 回覧板、配布プリント 2-4. その他 3. その他（　　）

(2) 個別援助計画の作成状況

貴事業所における認知症の人の個別援助計画の作成についてお答えください。

認知症の人の個別援助計画の作成について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 本人の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
2. 家族の意向・希望を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
3. 認知症の重症化予防を重視して個別援助計画を作成する		1	2	3	4
4. 今後起こりうる変化やリスクを想定した個別援助計画を作成する		1	2	3	4
5. その他	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4
	（　　）	1	2	3	4

(3) 認知症の人へのケアの提供状況 貴事業所における認知症の人へのケアの提供状況についてお答えください。					
認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていることは何ですか。		実施している	概ね実施している	あまり実施していない	実施していない
1. 原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケアの提供		1	2	3	4
2. 中核症状に応じた暮らし難さや困っていることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
3. 本人のできること、できないことに応じて自立を促すケアの提供		1	2	3	4
4. 日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケアの提供		1	2	3	4
5. 利用前の生活習慣やこだわりを大切にしたケアの提供		1	2	3	4
6. 本人が行きたい場所に行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
7. 本人の好みに応じて楽しく食事が出来る工夫をしたケアの提供		1	2	3	4
8. 本人が会いたい人に会いに行けるように配慮したケアの提供		1	2	3	4
9. 訴える背景や理由に応じた本人のニーズに応えるケアの提供		1	2	3	4
10. 本人の意思を汲み取ることに配慮したケアの提供		1	2	3	4
11. 最期まで看取ることを見据えたケアの提供		1	2	3	4
12. 家族の介護負担を軽減するケアの提供		1	2	3	4
13. その他	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
	(　　)	1	2	3	4
(4) モニタリングの実施状況 貴事業所における認知症の人へのモニタリングの実施状況についてお答えください。 (注)ここで言う「モニタリング」とは個別援助計画における目標の達成状況の確認のことを言います。					
① 貴事業所では、認知症の人に対するモニタリングを、どのように実施していますか。 (注)看取りケアを行っている方のモニタリングは除いてお答えください。 ※複数選択可		1. 日々実施している 2. 定期的に実施している→(　　)回/年程度 3. 個別援助計画作成から一定期間後に実施 →(　　)ヵ月後 4. 必要に応じて実施 5. 実施していない			
② ①でモニタリングを実施している場合、モニタリング結果をどのように活用していますか。 ※複数選択可		1. 個別援助計画の見直しの際に活用している 2. 日々のケア改善に活用している 3. 活用していない 4. その他(　　)			

問6. 認知症の人に対する支援を行う上での課題	
(1)事業所においてアセスメントを行う際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメントの方針・マニュアル等を整備していない 2. 多職種によるアセスメントを実施していない 3. アセスメントのために十分な情報を収集していない 4. 職員によってアセスメントの能力にばらつきがある 5. 十分なアセスメントの時間がとれない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(2)個別援助計画を作成する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. アセスメント結果を計画作成の際に十分に活かしていない 2. 多職種が連携した個別援助計画の作成をしていない 3. 認知機能の維持・向上のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 4. 認知症の行動・心理症状(BPSD)の緩和のための効果的なケアの方法を踏まえた個別援助計画を作成していない 5. 特に課題はない 6. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(3)個別援助計画を実行する上での課題は何ですか。 ※複数選択可	1. 職員の経験・能力不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 2. 外部機関・多職種の連携不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 3. 本人・家族の理解不足により個別援助計画に基づいたケアを提供していない 4. ケアの標準化ための評価基準が明確でない 5. 職員数が不足している 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(4)モニタリングを実施する際の課題は何ですか。 ※複数選択可	1. モニタリングのための情報が不足している 2. 職員によってモニタリングの能力にばらつきがある 3. 十分なモニタリングの時間がとれない 4. モニタリング結果の情報共有が図られていない 5. モニタリング結果をケアの改善に反映していない 6. 特に課題はない 7. その他(　　)
上記で選択した課題についての主な原因は何ですか。 ※自由記述	
(5)その他、認知症の人に対するケアを行う上での課題は何ですか。 ((1)～(4)以外) ※自由記述	

■■■ご協力ありがとうございました■■■

参考資料３　結果概要

（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業（結果概要）

（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

1．調査の目的

○本調査では、認知症の人に対する一連のケアマネジメントプロセスの実態を把握することを目的とし、全国の居宅介護支援事業所および介護支援専門員を対象としたアンケート調査を実施した。
○上記に加え、全国のサービス事業所を対象に、認知症の人に対する「アセスメント～個別援助計画～モニタリング」といった一連の支援体制・内容・課題や、他機関との連携、家族支援、地域に貢献する活動の実施状況など、事業所全体の取り組みの実態を把握するためのアンケート調査を実施した。

2．調査方法

（1）認知症高齢者に対するケアマネジメント調査（居宅介護支援事業所・介護支援専門員調査）

	調査方法	調査対象・回収状況
居宅介護支援事業所・介護支援専門員	アンケート調査。調査票を郵送配布・郵送回収	【母集団】39,368事業所、【発出数】全国の事業所から無作為抽出した事業所のうち、鳥取県中部地震災害救助法の適用地域を除いた3,998事業所および調査対象事業所に勤務する介護支援専門員、【回収数】居宅介護支援事業所2,428件、介護支援専門員6,765件【回収率】居宅介護支援事業所60.7%（有効回収率：60.5%）。

※介護支援専門員票は、回答数が事業所ごとに異なり母数が把握できないため、回収率は算出しない。

（2）認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査（サービス事業所調査）

	調査方法	調査対象・回収状況
15類型のサービス施設・事業所	アンケート調査。調査票を郵送配布・郵送回収	【母集団】下表参照、【発出数】全国の施設・事業所から無作為抽出した施設・事業所のうち、鳥取県中部地震災害救助法の適用地域を除いた施設・事業所、【回収数】下表参照、【回収率】下表参照

《サービス別回収状況》

	母集団	発出数	回収数	回収率	有効回収率		母集団	発出数	回収数	回収率	有効回収率
01 訪問介護	33,057	1,300	679	52.2%	51.8%	09 介護療養型医療施設	1,292	600	263	43.8%	42.8%
02 訪問リハビリテーション	3,871	899	418	46.5%	45.9%	10 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	667	654	335	51.2%	50.6%
03 訪問看護	10,224	1,199	627	52.3%	51.6%	11 認知症対応型通所介護	3,670	500	277	55.4%	55.2%
04 通所介護	22,340	700	374	53.4%	53.3%	12 小規模多機能型居宅介護	5,004	500	287	57.4%	57.4%
05 通所リハビリテーション	7,536	700	344	49.1%	48.7%	13 認知症対応型共同生活介護	12,940	700	404	57.7%	57.7%
06 特定施設入居者生活介護	4,795	500	245	49.0%	49.0%	14 看護小規模多機能型居宅介護	286	280	160	57.1%	56.8%
07 介護老人福祉施設	7,629	700	333	47.6%	47.4%	15 地域密着型通所介護	20,547	700	395	56.4%	55.9%
08 介護老人保健施設	4,216	499	203	40.7%	40.7%						

（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（A）認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

1. 認知症の診断名（原因疾患）の把握

【認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者の割合】

- 介護支援専門員が認知症の状態にあると判断した利用者のうち、認知症の診断名（原因疾患）まで把握している利用者の割合は70.8%であった。

【認知症の診断名（原因疾患）の把握方法】

- 担当する利用者の「認知症の診断名（原因疾患）」の把握方法については、「家族・親族等から情報を得る」が最も多く83.3%、次いで「医師・医療機関からの情報」が76.3%であった。

図表 8【介護支援専門員】介護支援専門員の担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）を把握している割合

	合計(人)
平成28年10月分の給付管理を行った担当利用者数の合計 (A)	191,431
うち、介護支援専門員が認知症の状態にあると判断した利用者数の合計 ※1 (B)	81,721
うち、認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者数の合計 ※2 (C)	57,873

※1「認知症の状態にあるとは、必ずしも医学的診断の有無に限らない。
※2 本調査において、「認知症の診断名（原因疾患）」の把握方法については認知症の診断名（原因疾患）の把握方法を参照。

	割合(%)
介護支援専門員が認知症の状態にあると判断した利用者に占める認知症の診断名（原因疾患）を把握している利用者の割合 (C)÷(B)	70.8

図表 10【介護支援専門員】担当する利用者の認知症の診断名（原因疾患）の把握方法（複数回答）

	件数	本人から情報を得る	家族・親族等から情報を得る	医師・医療機関からの情報	主治医から紹介状を得て	主治医から情報を得るために	主治医から情報提供書の記載を得る	主治医から他の専門医の紹介を得る	認知症疾患センターから情報を得る	その他	無回答
合計	5,770	3,204	4,814	4,403	6,307	1,264	324	107	83	64	
	100.0%	55.5%	83.4%	76.3%	71.0%	58.6%	5.7%	1.9%	1.4%	1.1%	

2

（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（A）認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

2. 認知症の人へのケアの方針

- 認知症の人へのケアで重視している点として、「家族支援」を選択した居宅介護支援事業所は87.0%であったが、一方、「認知症の人の視点の重視」、「認知症の人の人権と権利擁護」、「認知症の人の意思決定支援に関すること」を選択した事業所は6割程度であった。
- 介護支援専門員が、認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこととして、「本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く」が95.9%と最も多く、次いで「利用できるサービスについて、本人にわかりやすく説明する」が74.7%、「本人と話し合いながらケアプランを作成する」が62.1%であった。

- 「認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うが、実施できていないこと」として「本人が困っていること、本人の意向、本人の希望をよく聞く」が最も多く44.6%、次いで「アセスメントの結果について、本人にわかりやすく説明する」が43.3%、「認知症について、本人にわかりやすく説明する」が39%であった。

図表 13【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアで重視している点（複数回答）

	件数	認知症の人の尊厳保持	認知症の人の人権と権利擁護	認知症の人の意思決定支援に関すること	認知症の人の家族支援に関すること	その他	特にない	無回答
合計	2419	1582	1614	1498	2104	77	8	305
		65.4%	66.7%	61.9%	87.0%	3.2%	0.3%	12.6%

図表 14【介護支援専門員】認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うこと（複数回答）

	件数	本人が困っていることや本人の意向・希望をよく聞くこと	認知症について本人にわかりやすく説明すること	利用できるサービスについて本人にわかりやすく説明すること	本人と話し合いながらケアプランを作成すること	ケアプランの実施にあたって本人の同意を得ること	本人と話し合いながらケアプランについて本人に説明すること	家族なども含めた日々の支援内容について本人と話し合うこと	その他	無回答
合計	6260	6005	4995	3402	3954	4351	3954	3350	2338	261	42
		95.9%	79.8%	54.3%	63.2%	69.5%	63.2%	53.5%	37.3%	4.2%	0.7%

図表 15【介護支援専門員】認知症の人の尊厳を守る上で重視すべきだと思うが、実践できていないこと（複数回答）

	件数	本人が困っていることや本人の意向・希望をよく聞くこと	アセスメントの結果について本人にわかりやすく説明すること	認知症について本人にわかりやすく説明すること	利用できるサービスについて本人にわかりやすく説明すること	本人と話し合いながらケアプランを作成すること	本人と話し合いながらケアプランについて本人に説明すること	ケアプランの実施にあたって本人の同意を得ること	家族なども含めた日々の支援内容について本人と話し合うこと	その他	無回答
合計	6260	2908	2901	2813	978	1812	952	998	1803	2372	978
		46.4%	46.3%	44.9%	15.6%	28.9%	15.2%	15.9%	28.8%	37.9%	15.6%

3

(6)認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

(A)認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

3. 認知症の人へのケアマネジメントに関する他機関との連携状況

- 居宅介護支援事業所では、認知症の人へのケアに関する職員への連携状況として、「介護サービス事業所の職員」が93.1%、次いで「主治医」が91.9%、「地域包括支援センターの職員」が90.0%の順に連携している割合が高かった。
- 一方、「認知症初期集中支援チーム」が73.7%、次いで「認知症疾患医療センターの職員」が66.7%、「認知症サポート医」が62.0%の順に連携していない割合が高かった。

図表 16【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアマネジメントに関する連携状況

	件数	連携している	連携していない	無回答
主治医	2419	2224 91.9%	319 13.2%	36 1.5%
認知症の専門医	2419	1549 64.0%	851 35.2%	249 10.3%
認知症サポート医	2419	1500 62.0%	1468 60.7%	360 14.9%
1～3以外の医師	2419	570 23.6%	1312 54.2%	537 22.2%
歯科医師	2419	871 36.0%	1209 50.0%	339 14.0%
薬剤師	2419	1252 51.8%	813 33.6%	354 14.6%
看護師	2419	1643 67.9%	560 23.2%	216 8.9%
訪問看護ステーション	2419	1432 59.2%	764 31.6%	223 9.2%
地域包括支援センターの職員	2419	2253 93.1%	1179 48.8%	348 14.4%
市町村の職員	2419	1487 61.5%	809 33.5%	323 13.4%
介護サービス事業所の職員	2419	2252 93.1%	1215 50.2%	402 16.6%
地域包括支援センターの職員	2419	2177 90.0%	143 5.9%	99 4.1%
認知症疾患医療センターの職員	2419	827 34.2%	1611 66.6%	981 40.6%
認知症初期集中支援チーム	2419	283 11.7%	1783 73.7%	353 14.6%
介護サービス事業所の職員	2419	2253 93.1%	68 2.8%	98 4.1%
その他1	2419	28 1.2%	118 4.9%	2373 98.1%
その他2	2419	8 0.3%	29 1.2%	2384 98.6%
その他3	2419	8 0.3%	29 1.2%	2384 98.6%

4. 認知症の人へのケアマネジメントに関する多職種の連携状況

- 多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有している介護支援専門員の割合は78.8%であった。そのうち、全ての認知症の利用者に対して実施している割合は29.5%であった。
- また、代表的な連携先としては、「介護サービス事業所の職員」が最も多く77.4%であり、次いで「主治医」が74.5%であった。

図表 17【介護支援専門員】多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有しているか・作成・共有している利用者の対象範囲

	件数	している	全ての認知症の利用者に対して実施している	一部の認知症の利用者に対して実施している	無回答	していない	無回答
合計	6783	5334 78.6%	1995 29.5%	3065 45.2%	274 4.1%	1322 19.5%	853 12.6%

図表 18【介護支援専門員】多職種による専門的なアセスメントを踏まえて認知症の人のケアプランを作成・共有している代表的な連携先(複数回答)

	件数	主治医	認知症の専門医	認知症サポート医	1～3以外の医師	歯科医師	薬剤師	訪問看護ステーションの看護師	市町村の職員	地域包括支援センターの職員	認知症疾患医療センターの職員	認知症初期集中支援チーム	介護サービス事業所の職員	その他	無回答
合計	5334	5074 95.1%	3689 69.2%	3351 62.8%	1228 23.0%	2261 42.4%	3225 60.5%	3231 60.6%	4235 79.4%	5351 100.3%	2162 40.5%	1379 25.9%	4122 77.3%	124 2.3%	141 2.6%

(6)認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

(A)認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

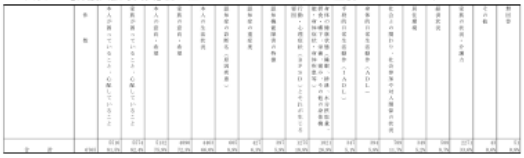
5. 認知症の人に対するケアマネジメントプロセス【アセスメント】

- 居宅介護支援事業所が、認知症の人のアセスメントについて重視するよう指導・助言していることとしては、「家族の意向・希望」が最も高く70.8%であり、次いで「本人の意向・希望」が67.1%、「家族の状況・介護力」が59.9%であった。
- 介護支援専門員が、認知症の人のアセスメントにおいて重視していることについて、最も多かったのは「家族が困っていること、心配していること」で82.4%であった。次いで、「本人が困っていること、心配していること」が81.5%、「本人の意向・希望」が75.9%であった。
- 一方、認知症の人のアセスメントにおいて重視しているが、把握しづらいことについて、最も多かったのは「本人が困っていること、心配していること」で65.6%であった。次いで「本人の意向・希望」が49.4%、「家族が困っていること、心配していること」が33.7%であった。

図表 19【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のアセスメントについてどの点を重視するよう指導・助言しているか(上位5つ)



図表 20【介護支援専門員】認知症の人のアセスメントにおいて重視していること(上位5つ)



図表 21【介護支援専門員】認知症の人のアセスメントにおいて重視しているが、把握しづらいこと(複数回答)



（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（A）認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

5. 認知症の人に対するケアマネジメントプロセス

【ケアプラン作成】

- 居宅介護支援事業所が、認知症の人のケアプラン作成について重視するよう指導・助言することとして、「本人の意向・希望を重視してケアプランを作成する」が82.4%、「家族の意向・希望を重視してケアプランを作成する」が74.9%であった。
- 介護支援専門員が、認知症の人のケアプラン作成について重視している点として、最も多かったのは「本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する」で29.8%であった。

図表 22【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のケアプラン作成についてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）

	件数	本人の意向・希望を重視してケアプランを作成する	家族の意向・希望を重視してケアプランを作成する	認知症の重度化予防を重視してケアプランを作成する	今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する	その他	無回答
合計	2419	1994 82.4%	1812 74.9%	1301 53.8%	1561 64.5%	55 2.3%	37 1.5%

図表 23【介護支援専門員】認知症の人のケアプラン作成について重視している点

	件数	本人の意向や希望を重視してケアプランを作成する	家族の意向や希望を重視してケアプランを作成する	認知症の重度化予防を重視してケアプランを作成する	今後起こり得る変化やリスクを想定してケアプランを作成する	その他	無回答
合計	6765	2019 29.8%	1253 18.5%	1419 21.0%	1673 24.8%	98 1.4%	303 4.4%

【モニタリング】

- 居宅介護支援事業所が、認知症の人のモニタリングについて重視するよう指導・助言していることとしては、「本人の意向・希望を把握すること」が77.3%、「家族の意向・希望を把握すること」が75.2%であった。
- 介護支援専門員が、認知症の人のモニタリングについて重視している点としては、「本人の生活状況を確認する」が最も多く50.3%であった。

図表 25【居宅介護支援事業所】事業所の介護支援専門員に対し、認知症の人のモニタリングについてどの点を重視するよう指導・助言しているか（複数回答）

	件数	本人の意向・希望を把握すること	家族の意向・希望を把握すること	認知症の重度化の状況を把握すること	今後起こり得る変化やリスクを想定すること	その他	無回答
合計	2419	1869 77.3%	1820 75.2%	1457 60.2%	1746 72.2%	78 3.2%	40 1.7%

図表 26【介護支援専門員】認知症の人のモニタリングについて重視している点

	件数	本人の意向・希望を把握する	家族の意向・希望を把握する	認知症の重度化の状況を把握する	本人の生活状況を確認する	今後起こり得る変化やリスクを想定	その他	無回答
合計	6765	889 13.1%	528 7.8%	678 10.0%	3400 50.3%	949 14.0%	49 0.7%	280 4.1%

（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（A）認知症高齢者に対するケアマネジメント調査

6. 認知症の人の退院支援

- 介護支援専門員が、認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較において困難と感じる理由については、「認知機能の低下によって本人の退院後の意向・希望が把握できない」が最も多く84.6%であった。

図表 30【介護支援専門員】認知症の人の退院支援と認知症でない人の退院支援の比較（行動・心理症状（BPSD）によって入院）：困難と感じる理由（複数回答）

	件数	認知機能の低下によって本人の退院後の意向・希望が把握できない	限られた事業所の評価では本人のADLを正しく評価できない	認知症の人は入院すると環境の変化で混乱し症状が悪化しやすい	入院後の病状の変化や治療方針の変更など、家族が理解できない	退院後の生活に対する不安を抱えている家族が多い	慣れた事業所があっても、職員が入れ替わるため、一から関係づくりを行わなければならない	その他	無回答
合計	2323	1967 84.6%	1136 48.9%	1234 53.1%	981 42.2%	801 34.5%	806 34.7%	169 7.3%	12 0.5%

7. 認知症の人へのケアに関する研修

- 居宅介護支援事業所が、認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成として、職員に対して、研修等を受講させている割合は、87.1%であった。
- 居宅介護支援事業所が法人内の研修・勉強会で重視している内容は、「認知症の人の中核症状と行動・心理症状について」が最も多く62.3%であった。「本人の視点の重視について」は41.9%、「家族への支援について」は35.8%であった。

図表 33【居宅介護支援事業所】認知症の人へのケアに関する職員への教育・人材育成（複数回答）

	件数	研修等を受講させている	法人内の研修（勉強会等）を定期的に実施している	法人内の外部研修等を受講させている	マニュアル・手順書等で教育している	主任ケアマネジャーや認知症ケア専門員などの専門職に相談・助言を受けている	認知症介護実践者研修など、認知症ケアに関する講習を受けている	教育・人材育成は行っていない	その他	無回答
合計	2,419	2,106 87.1%	1,231 50.9%	1,776 73.4%	516 21.3%	418 17.3%	402 16.6%	138 5.7%	75 3.1%	27 1.1%

図表 34【居宅介護支援事業所】法人内の研修・勉強会で重視している内容（上位3つまで）

	件数	本人の視点の重視について	ケアマネジャーの役割について	家族への支援について	認知症の人の中核症状について	認知症の人の行動・心理症状（BPSD）について	認知症の人の生活障害について	認知症の人の薬物療法について	認知症の人へのリハビリテーションについて	その他	無回答
合計	1211	507 41.9%	440 36.3%	434 35.8%	294 24.3%	340 28.1%	755 62.3%	159 13.1%	141 11.6%	338 27.9%	321 26.5%	35 2.9%	29 2.4%

（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（B）認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

1. 認知症の人へのケアの方針

- 居宅系サービスでは、「認知症の人の視点の重視」や「認知症の人の家族への支援」を重視する割合が高かった。
- 施設・居住系サービスでは、「認知症の人の視点の重視」に加え、「認知症の人の権利擁護」を重視する割合が高かった。

2. 認知症の人のケアに関する連携状況

- 居宅系サービスでは、「主治医」や「地域包括支援センターの職員」、「居宅介護支援の介護支援専門員」、「その他の介護サービス事業所の職員」と連携している割合が高かった。

図表 37　認知症の人のケアで重視している点（居宅系）（複数回答）
図表 38　認知症の人のケアで重視している点（施設・居住系）（複数回答）

	件数	認知症の人の視点	認知症の人の権利擁護	認知症の人の家族への支援	認知症の人の望む生活を支援するケア	その他	特にない	無回答
居宅系（合計）	1000	731	448	586	684	20	53	12
		73.1	44.8	58.6	68.4	2.0	5.3	1.2
訪問介護	473	327	207	277	323	9	27	6
		69.1	43.8	58.6	68.3	1.9	5.7	1.3
訪問リハビリテーション	111	69	29	39	68	2	3	1
		62.2	26.1	35.1	61.3	1.8	2.7	0.9
訪問看護	418	308	208	308	318	7	15	3
		73.7	49.8	73.7	76.1	1.7	3.6	0.7
通所介護	472	336	196	274	312	9	25	6
		71.2	41.5	58.1	66.1	1.9	5.3	1.3
通所リハビリテーション	111	77	48	71	74	0	3	1
		69.4	43.2	64.0	66.7	0.0	2.7	0.9
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	31	23	11	16	21	0	2	1
		74.2	35.5	51.6	67.7	0.0	6.5	3.2
認知症対応型通所介護	205	157	91	122	140	3	14	2
		76.6	44.4	59.5	68.3	1.5	6.8	1.0
小規模多機能型居宅介護	202	151	89	123	140	3	13	2
		74.8	44.1	60.9	69.3	1.5	6.4	1.0
看護小規模多機能型居宅介護	118	98	52	80	88	2	8	1
		83.1	44.1	67.8	74.6	1.7	6.8	0.8
地域密着型通所介護	289	189	120	173	198	5	17	3
		65.4	41.5	59.9	68.5	1.7	5.9	1.0
施設・居住系（合計）	1141	1000	760	911	896	31	30	4
		87.6	66.6	79.8	78.5	2.7	2.6	0.4
特定施設入居者生活介護	243	208	162	204	206	7	6	1
		85.6	66.7	84.0	84.8	2.9	2.5	0.4
介護老人福祉施設	331	312	254	294	276	10	5	0
		94.3	76.7	88.8	83.4	3.0	1.5	0.0
介護老人保健施設	265	227	174	214	203	7	8	1
		85.7	65.7	80.8	76.6	2.6	3.0	0.4
介護療養型医療施設	43	34	26	34	31	1	1	0
		79.1	60.5	79.1	72.1	2.3	2.3	0.0
認知症対応型共同生活介護	469	419	344	365	350	12	10	2
		89.3	73.3	77.8	74.6	2.6	2.1	0.4

図表 39　認知症の人のケアに関する事業所としての連携状況（居宅系）
図表 40　認知症の人のケアに関する事業所としての連携状況（施設・居住系）

	件数	主治医	認知症の専門医	認知症ケアチーム	その他外来の医師	歯科医師	薬剤師	民生委員	行政職員	町内会・自治会	町内の組織	地域包括支援センターの職員	ケアマネジメントの職員	居宅介護支援の介護支援専門員	その他の介護サービス事業所の職員	連携している専門職はいない	その他の連携先	無回答
居宅系（合計）	1000	843	1128	304	906	1140	1304	1754	1701	1021	1111	3003	2127	3111	3114	1	2356	1
		74.3	99.4	26.8	79.9	100.4	114.9	154.5	149.8	89.9	97.9	264.5	187.3	274.0	274.3	0.1	207.6	0.1
訪問介護	473	327	472	101	373	473	541	727	705	423	461	1246	882	1291	1292	0	977	0
		69.1	99.8	21.4	78.9	100.0	114.3	153.7	149.0	89.4	97.5	263.4	186.5	272.9	273.2	0.0	206.6	0.0
訪問リハビリテーション	111	87	97	24	87	107	111	162	157	96	103	277	197	287	288	0	218	0
		78.4	87.4	21.6	78.4	96.4	100.0	145.9	141.4	86.5	92.8	249.5	177.5	258.6	259.5	0.0	196.4	0.0
訪問看護	418	316	417	98	333	418	479	643	626	376	409	1102	781	1142	1143	0	865	0
		75.6	99.8	23.4	79.7	100.0	114.6	153.8	149.8	90.0	97.8	263.6	186.8	273.2	273.4	0.0	207.0	0.0
通所介護	472	336	469	101	371	472	538	726	703	422	460	1243	880	1288	1290	0	974	0
		71.2	99.4	21.4	78.6	100.0	114.0	153.8	149.0	89.4	97.5	263.3	186.4	272.9	273.3	0.0	206.4	0.0
通所リハビリテーション	111	77	96	24	86	107	111	161	156	95	102	276	196	286	287	0	217	0
		69.4	86.5	21.6	77.5	96.4	100.0	145.0	140.5	85.6	91.9	248.6	176.6	257.7	258.6	0.0	195.5	0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	31	23	29	7	25	31	31	46	45	27	29	79	56	82	82	0	62	0
		74.2	93.5	22.6	80.6	100.0	100.0	148.4	145.2	87.1	93.5	254.8	180.6	264.5	264.5	0.0	200.0	0.0
認知症対応型通所介護	205	157	203	44	161	205	233	314	303	183	200	537	381	557	558	0	422	0
		76.6	99.0	21.5	78.5	100.0	113.7	153.2	147.8	89.3	97.6	262.0	185.9	271.7	272.2	0.0	205.9	0.0
小規模多機能型居宅介護	202	151	200	43	159	202	230	309	299	180	197	529	376	549	550	0	416	0
		74.8	99.0	21.3	78.7	100.0	113.9	153.0	148.0	89.1	97.5	261.9	186.1	271.8	272.3	0.0	205.9	0.0
看護小規模多機能型居宅介護	118	98	125	25	98	118	133	183	176	104	114	312	222	324	324	0	245	0
		83.1	105.9	21.2	83.1	100.0	112.7	155.1	149.2	88.1	96.6	264.4	188.1	274.6	274.6	0.0	207.6	0.0
地域密着型通所介護	289	189	244	59	194	289	317	444	423	254	277	757	538	787	788	0	594	0
		65.4	84.4	20.4	67.1	100.0	109.7	153.6	146.4	87.9	95.8	261.9	186.2	272.3	272.7	0.0	205.5	0.0
施設・居住系（合計）	1141	1000	1000	304	896	1141	1304	1754	1701	1021	1111	3003	2127	3111	3114	1	2356	1
		87.6	87.6	26.6	78.5	100.0	114.3	153.7	149.1	89.5	97.4	263.2	186.4	272.7	272.9	0.0	206.5	0.0
特定施設入居者生活介護	243	208	208	65	206	243	280	376	365	219	238	645	457	668	669	0	506	0
		85.6	85.6	26.7	84.8	100.0	115.2	154.7	150.2	90.1	97.9	265.4	188.0	274.9	275.3	0.0	208.2	0.0
介護老人福祉施設	331	312	312	95	276	331	378	508	493	296	322	871	617	902	903	0	683	0
		94.3	94.3	28.7	83.4	100.0	114.2	153.5	148.9	89.4	97.3	263.1	186.4	272.5	272.8	0.0	206.3	0.0
介護老人保健施設	265	227	227	69	203	265	302	406	394	237	257	696	493	721	722	0	546	0
		85.7	85.7	26.0	76.6	100.0	114.0	153.2	148.7	89.4	97.0	262.6	186.0	272.1	272.5	0.0	206.0	0.0
介護療養型医療施設	43	34	34	10	31	43	49	66	64	38	42	113	80	117	118	0	89	0
		79.1	79.1	23.3	72.1	100.0	114.0	153.5	148.8	88.4	97.7	262.8	186.0	272.1	274.4	0.0	207.0	0.0
認知症対応型共同生活介護	469	419	419	127	350	469	535	719	698	419	456	1232	872	1276	1278	0	967	0
		89.3	89.3	27.1	74.6	100.0	114.1	153.3	148.8	89.3	97.2	262.7	185.9	272.1	272.5	0.0	206.2	0.0

（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（B）認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

3. 認知症の人に対する支援の内容

【アセスメントの実施状況】

- いずれのサービスも、認知症の人のアセスメントについて「家族の意向・希望」、「本人の生活状況」、「身体的日常生活動作（ADL）」等を重視する割合が高かった。
- さらに、施設・居住系サービスでは、「身体の健康状態」を重視する割合も高かった。

【個別援助計画の作成状況】

- 認知症の人の個別援助計画の作成について、いずれのサービスも「本人の意向・希望」や「家族の意向・希望」を重視する割合が高かった。

図表 41　認知症の人のアセスメントについて事業所として重視していること（居宅系）*
図表 42　認知症の人のアセスメントについて事業所として重視していること（施設・居住系）*

	件数	本人がADLについてどう考えているか	本人の意向・希望	家族の意向・希望	本人の生活状況	認知症の診断名	認知症の重症度	認知機能障害の有無	認知症に関する本人と家族の理解	身体の健康状態	本人の日常的な生活動作	本人の社会的な生活動作	認知症の本人や周囲の人が困っていること	現在服用	経済状況	家族の状況（介護力）
居宅系（合計）	1000	644	858	781	822	559	683	628	1116	1115	1063	1019	1356	1154	1054	1000
		64.4	85.8	78.1	82.2	55.9	68.3	62.8	111.6	111.5	106.3	101.9	135.6	115.4	105.4	100.0
訪問介護	473	302	406	369	389	264	323	297	528	527	503	482	641	546	498	473
		63.8	85.8	78.0	82.2	55.8	68.3	62.8	111.6	111.4	106.3	101.9	135.5	115.4	105.3	100.0
訪問リハビリテーション	111	69	95	82	91	62	76	70	124	124	118	113	151	128	117	111
		62.2	85.6	73.9	82.0	55.9	68.5	63.1	111.7	111.7	106.3	101.8	136.0	115.3	105.4	100.0
訪問看護	418	269	358	326	343	233	285	262	466	465	444	425	566	482	440	418
		64.4	85.6	78.0	82.1	55.7	68.2	62.7	111.5	111.2	106.2	101.7	135.4	115.3	105.3	100.0
通所介護	472	301	405	368	388	263	322	296	527	526	502	481	640	545	497	472
		63.8	85.8	78.0	82.2	55.7	68.2	62.7	111.7	111.4	106.4	101.9	135.6	115.5	105.3	100.0
通所リハビリテーション	111	69	95	82	91	62	76	70	124	124	118	113	151	128	117	111
		62.2	85.6	73.9	82.0	55.9	68.5	63.1	111.7	111.7	106.3	101.8	136.0	115.3	105.4	100.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	31	23	29	25	28	19	23	21	38	38	36	35	46	39	36	34
		74.2	93.5	80.6	90.3	61.3	74.2	67.7	122.6	122.6	116.1	112.9	148.4	125.8	116.1	109.7
認知症対応型通所介護	205	132	176	161	169	115	140	129	229	229	218	209	278	237	216	205
		64.4	85.9	78.5	82.4	56.1	68.3	62.9	111.7	111.7	106.3	102.0	135.6	115.6	105.4	100.0
小規模多機能型居宅介護	202	130	173	158	166	113	138	127	225	225	214	206	273	233	212	202
		64.4	85.6	78.2	82.2	55.9	68.3	62.9	111.4	111.4	106.0	102.0	135.1	115.3	104.9	100.0
看護小規模多機能型居宅介護	118	76	101	92	97	66	80	74	131	131	125	120	159	136	124	118
		64.4	85.6	78.0	82.2	55.9	67.8	62.7	111.0	111.0	105.9	101.7	134.7	115.3	105.1	100.0
地域密着型通所介護	289	184	245	224	236	161	196	179	318	317	304	290	385	329	300	289
		63.7	84.8	77.5	81.7	55.7	67.8	61.9	110.0	109.7	105.2	100.3	133.2	113.8	103.8	100.0
施設・居住系（合計）	1141	696	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000
		61.0	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6
特定施設入居者生活介護	243	147	208	208	208	208	208	208	208	208	208	208	208	208	208	208
		60.5	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6	85.6
介護老人福祉施設	331	202	287	287	287	287	287	287	287	287	287	287	287	287	287	287
		61.0	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7	86.7
介護老人保健施設	265	162	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230
		61.1	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8	86.8
介護療養型医療施設	43	26	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37
		60.5	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0
認知症対応型共同生活介護	469	299	469	469	469	469	469	469	469	469	469	469	469	469	469	469
		63.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

*）上記は、各事項の実施状況について4段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

図表 43　認知症の人の個別援助計画作成について特に力を入れていること（居宅系）*
図表 44　認知症の人の個別援助計画作成について特に力を入れていること（施設・居住系）*

	件数	本人の意向や希望	家族の意向や希望	認知症の重症化予防	その他	特に力を入れていることはない	無回答
居宅系（合計）	1000	874	903	715	18	55	12
		87.4	90.3	71.5	1.8	5.5	1.2
訪問介護	473	414	427	338	8	23	6
		87.5	90.3	71.5	1.7	4.9	1.3
訪問リハビリテーション	111	97	100	79	2	3	1
		87.4	90.1	71.2	1.8	2.7	0.9
訪問看護	418	365	377	299	7	15	3
		87.3	90.2	71.5	1.7	3.6	0.7
通所介護	472	412	426	337	8	25	6
		87.3	90.3	71.4	1.7	5.3	1.3
通所リハビリテーション	111	97	100	79	2	3	1
		87.4	90.1	71.2	1.8	2.7	0.9
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	31	27	28	22	1	2	1
		87.1	90.3	71.0	3.2	6.5	3.2
認知症対応型通所介護	205	179	185	147	4	14	2
		87.3	90.2	71.7	2.0	6.8	1.0
小規模多機能型居宅介護	202	176	182	145	4	13	2
		87.1	90.1	71.8	2.0	6.4	1.0
看護小規模多機能型居宅介護	118	103	106	84	2	8	1
		87.3	89.8	71.2	1.7	6.8	0.8
地域密着型通所介護	289	252	260	207	5	17	3
		87.2	90.0	71.6	1.7	5.9	1.0
施設・居住系（合計）	1141	1000	1000	1000	1000	1000	1000
		87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6
特定施設入居者生活介護	243	213	213	213	213	213	213
		87.7	87.7	87.7	87.7	87.7	87.7
介護老人福祉施設	331	290	290	290	290	290	290
		87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6
介護老人保健施設	265	232	232	232	232	232	232
		87.5	87.5	87.5	87.5	87.5	87.5
介護療養型医療施設	43	37	37	37	37	37	37
		86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0
認知症対応型共同生活介護	469	411	411	411	411	411	411
		87.6	87.6	87.6	87.6	87.6	87.6

*）上記は、各事項の実施状況について4段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（B）認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

3. 認知症の人に対する支援の内容

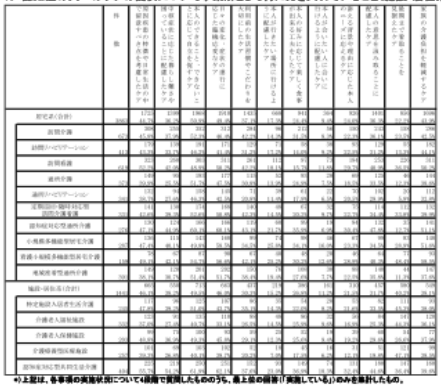
【ケアの提供状況】

- 居宅系サービスでは、認知症の人へのケアの提供について「本人のできること、できないことに応じて自立を促すケア」や「日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケア」等を重視する傾向が見られた。
- 施設・居住系サービスでは、認知症の人へのケアの提供について「本人のできること、できないことに応じて自立を促すケア」や「日々の変化、症状の進行に応じた臨機応変なケア」、「原因疾患の特徴や日常生活の中で留意すべき点を考慮したケア」等を重視する傾向が見られた。

【モニタリングの実施状況】

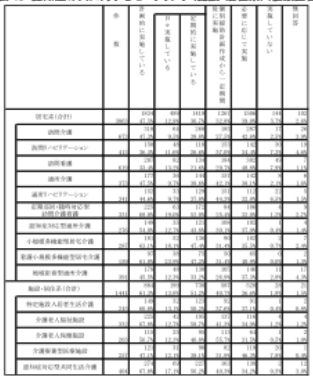
- 認知症の人のモニタリングについて、いずれのサービスにおいても、計画的にモニタリングを実施している割合が高かった。

図表 45 認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていること（居宅系）*
図表 46 認知症の人へのケアの提供について事業所として特に力を入れていること（施設・居住系）*



*）上記は、各事項の実施状況について4段階で質問したもののうち、最上位の回答（「実施している」）のみを集計したもの。

図表 47 認知症の人に対するモニタリング（居宅系）（複数回答）
図表 48 認知症の人に対するモニタリング（施設・居住系）（複数回答）



（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（B）認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

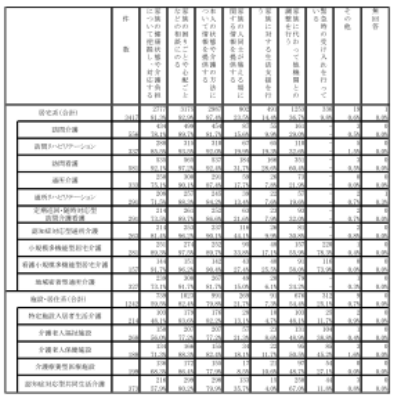
4. 認知症の人の家族に対する支援

- いずれのサービスも、認知症の人の家族に対する支援を実施している割合は、約8割以上であった。
- 家族に対する支援の内容については、「家族の困りごとや心配ごとなどの相談にのる」や「本人の状態や介護の方法について情報を提供する」割合が高かった。

図表 49 認知症の人の家族に対する支援（居宅系）
図表 51 認知症の人の家族に対する支援（施設・居住系）



図表 50 認知症の人の家族に対する支援の内容（居宅系）（複数回答）
図表 52 認知症の人の家族に対する支援の内容（施設・居住系）（複数回答）



（6）認知症高齢者への介護保険サービス提供におけるケアマネジメント等に関する調査研究事業

（B）認知症高齢者に対するサービス提供に関する調査

5. 地域に貢献する活動の取り組み

- いずれのサービスにおいても、地域に貢献する活動の取り組みとして、「地域住民への認知症の理解を促進するための普及・啓発活動」や「認知症の人の家族への相談支援」等を実施している割合が高かった。
- なお、介護老人福祉施設や介護老人保健施設においては、「在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介」を実施している割合も高かった。

図表 53 地域に貢献する活動の取り組み（居宅系）（複数回答）
図表 54 地域に貢献する活動の取り組み（施設・居住系）（複数回答）

	計	地域の認知症の人やその家族の支援を行う事業所の紹介	地域の認知症の人やその家族の支援を行う事業所の紹介	地域住民に対する認知症の普及・啓発活動を実施	地域の人々を対象とした認知症予防教室の開催	認知症の人やその家族への相談支援	ボランティア組織への支援	在宅で生活する認知症の人に対するショートステイの紹介	在宅で生活する認知症の人に対する通所介護の紹介	在宅で生活する認知症の人に対する認知症対応型通所介護の紹介	在宅で生活する認知症の人に対するその他の支援	特になし	その他	無回答
居宅等（合計）	3665	1496 11.7%	975 25.3%	1496 11.9%	1038 23.1%	1211 8.7%			341 1.4%	1496 1.8%	1496 1.8%	1496 40.4%	1496 1.7%	1496 1.8%
訪問介護	472	56 7.7%	106 15.7%	61 10.6%	117 20.5%	36 9.1%						56 67.4%	56 1.5%	56 6.1%
訪問リハビリテーション	41	56 14.3%	106 16.2%	61 9.3%	117 19.8%	36 5.4%						56 23.2%	56 1.4%	56 3.6%
訪問看護	414	56 17.1%	106 14.8%	61 15.1%	117 24.4%	36 2.2%						56 69.4%	56 2.7%	56 3.4%
通所介護	727	56 8.1%	106 9.4%	61 9.9%	117 11.1%	36 2.1%						56 19.6%	56 1.4%	56 2.1%
通所リハビリテーション	312	56 6.4%	106 15.1%	61 7.4%	117 22.0%	36 1.9%						56 51.3%	56 2.7%	56 3.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	33	56 11.1%	106 29.6%	61 14.8%	117 29.1%	36 3.4%						56 3.4%	56 28.4%	56 2.7%
認知症対応型通所介護	215	56 14.5%	106 23.8%	61 14.5%	117 19.8%	36 12.4%			42 11.2%	56 3.4%	56 13.4%	56 2.7%	56 1.4%	
小規模多機能型居宅介護	295	56 11.2%	106 29.1%	61 18.9%	117 47.2%	36 18.1%						56 12.5%	56 13.2%	56 2.7%
看護小規模多機能型居宅介護	150	56 12.0%	106 32.2%	61 11.7%	117 58.2%	36 2.1%						56 18.8%	56 13.7%	56 2.7%
地域密着型通所介護	312	56 5.1%	106 28.7%	61 13.0%	117 52.2%	36 6.8%			42 3.8%	56 3.8%	56 26.8%	56 2.7%	56 2.7%	
施設・居住等（合計）	1113	56 11.2%	106 28.4%	61 11.2%	117 20.8%	36 18.8%	42 22.5%	42 3.8%	42 4.8%	56 7.8%	56 29.4%	56 2.6%	56 2.6%	56 2.6%
特定施設入居者生活介護	228	56 4.1%	106 28.9%	61 5.3%	117 19.1%	36 2.7%	42 9.4%				56 5.1%	56 53.1%	56 2.7%	56 2.6%
介護老人福祉施設	333	56 11.2%	106 41.2%	61 17.2%	117 52.4%	36 13.3%	42 63.1%				56 2.7%	56 10.4%	56 2.7%	56 2.6%
介護老人保健施設	288	56 17.2%	106 29.2%	61 19.2%	117 33.2%	36 3.4%	42 28.3%				56 18.8%	56 22.6%	56 2.7%	56 2.6%
介護療養型医療施設	64	56 2.4%	106 34.4%	61 3.2%	117 26.8%	36 4.8%	42 19.1%	42 2.4%	42 2.4%	56 3.2%	56 69.8%	56 3.2%	56 3.2%	56 3.2%
認知症対応型共同生活介護	419	56 16.1%	106 50.5%	61 16.2%	117 38.8%	36 16.1%	42 3.2%	42 3.2%	42 3.2%	56 3.2%	56 14.1%	56 3.2%	56 3.2%	56 3.2%

12